

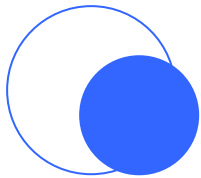
-令和2年度-

# 館報

# 2020

vol. 29





## はじめに

人と自然の博物館（ひとはく）は、本年度も、調査・研究、生涯学習支援、地域の活性化、シンクタンク活動など、多方面にわたって精力的に取り組んでまいりました。

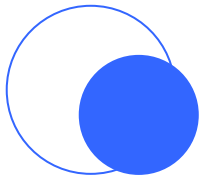
調査・研究活動の一環としまして、丹波市と丹波篠山市に分布する篠山層群から採取した岩砕から化石を取り出す「化石剖出ボランティア」や同層群の「石割調査ボランティア」の募集を継続し、人材育成に取り組むとともに恐竜化石関連の研究活動を推進しました。標本・資料の展示では、県内各地の半自然草原の歴史や草原で見られる多様な生物について紹介する展示特別企画「ひょうごの草原～人が育んだ草原と生き物の歴史～」や、25万点にのぼる頌栄植物標本コレクションを活用した収蔵資料展「頌栄短大植物標本コレクション～そんなに集めてどうするの～」を開催したほか、普段は見るできない資料をテーマ毎に蔵出しする収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～」を全5回開催するなど、ひとはくが所蔵する標本・資料の積極的な活用を図りました。

新型コロナウイルス感染症の蔓延の下、教育普及活動として、臨時休校中の児童・生徒が家庭で学び、楽しめる教材「ひとはくキッズのお道具箱」や、博物館に足を運べない県民の方々に向けて貴重な映像資料を公開する「ひとはくデジタルアーカイブ」、動画サイトで視聴可能な「ひとはく研究員 Web セミナー」といったオンラインコンテンツを充実させました。また、恒例の市民研究フェスティバル「共生のひろば」は、オンラインで開催し、外出が困難な状況でも研究発表や活動報告の機会を確保しました。

兵庫県では、少子高齢化の進展や人口減少、東京一極集中の是正等の構造的な課題に対応し、将来にわたり活力ある地域社会を構築していくため、地域創生に向けた取り組みが進んでいます。その中で、当館の果たす役割はますます重要になってきています。地域の自然や文化に関する資料の収集や研究はもちろんのこと、それらを活用した環境学習や地域活性化を支援する組織として、今後も活動を推進してまいります。

昨年から、新型コロナウイルス感染症により博物館をめぐる状況は大きく変化しています。このような中ひとはくは、来年には開館30周年の節目を迎えます。博物館を様々な面で支えていただいた皆様に心からお礼申し上げますとともに、今後とも成熟した博物館として社会に貢献し続けられるよう、厳正なご批判と、有益なご指導をいただければと期待いたします。

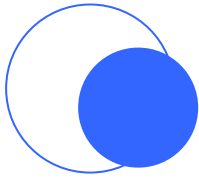
兵庫県立人と自然の博物館  
館長 中瀬 勲



# 目次

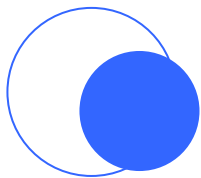
・ はじめに	1
・ 目次	2
<b>■組織及び施設概要</b>	
・ 沿革	4
・ ひととはく将来ビジョン	5
・ 常設展示の概要	6
・ 収蔵標本資料の概要	9
・ 施設の概要	12
・ 組織と職員	14
・ 各研究部の概要	17
<b>■令和2年度事業報告</b>	
・ 令和2年度事業報告	19
・ コレクションナリウム事業	27
・ タスクフォース事業	28
・ プロジェクト	31
<b>■資料および個人別成果</b>	
<b>○博物館概要等に関連する資料</b>	
・ 主な購入資料	37
・ 主な受贈資料	37
・ 令和元年度の受贈資料	38
・ 情報システム	39
・ 条例等	40
・ 博物館協議会委員名簿	47
<b>○個人別成果報告に関する資料</b>	
・ 館長	48
・ 自然・環境評価研究部	51
・ 自然・環境マネジメント研究部	79
・ 自然・環境再生研究部	109
<b>○博物館事業報告に関連する資料</b>	
・ セミナー一覧	129
・ 企画展等一覧	134
・ 生徒・学生等の受け入れ状況	135
・ 学校教育支援プログラム	136
・ 来館一般団体一覧	137
・ 来館学校団体一覧	139
・ 連携事業等	142
・ フロアサービス実績一覧	147
・ 外部資金導入状況	149
<b>利用案内</b>	152

# 組織及び施設概要



## 沿革

昭和44年2月26日	「県立自然科学博物館設置について」県議会に請願が行われた。
昭和44年6月5日	県議会において請願が採択された。
昭和48年6月	兵庫県自然保護協会から環境保全・自然保護活動の分野の博物館設置について要望書が提出された。
昭和51年5月	IFHP 兵庫国際会議が開催され、人間居住環境研究センターを設置する必要性が認められた。
昭和59年4月	自然系博物館建設調査費が予算計上された。
昭和61年12月	兵庫県立自然系博物館建設基本構想（報告）が策定された。
昭和63年8月	自然系博物館は三田市のホロンピア館を活用して建設することが決定した。
平成元年4月1日	兵庫県教育委員会社会教育・文化財課に自然系博物館（仮称）設立準備室が設立された。
平成3年12月	研究・収蔵棟が完成した。
平成4年3月	本館（ホロンピア館）の様式替え工事が完了した。
平成4年4月1日	兵庫県立人と自然の博物館の設置および管理に関する条例および同規則が施行され、同時に博物館内に姫路工業大学自然・環境科学研究所が設立された。
平成4年6月	ジーンファームが完成した。
平成4年9月	エントランスホール、コートヤードゾーン、屋内展示工事、情報センター設備が完成した。
平成4年10月9日	兵庫県立人と自然の博物館開館および姫路工業大学自然・環境科学研究所開所の記念式典が挙行された。
平成4年10月10日	兵庫県立人と自然の博物館が開館した。
平成9年6月14日	マレーシア国立サバ大学と国際学術交流協定を締結した。
平成9年11月4日	文部省の科学研究費補助金取扱規定による研究機関に指定された。
平成10年3月12日	日本育英会施行令による日本育英会の第一種学資金の返還を免除される職を置く研究所に指定された。
平成11年11月13日	NPO 法人「人と自然の会」（博物館ボランティア）と協力協定を締結した。
平成13年4月	兵庫県教育委員会行政組織規則の改正に伴い、博物館の組織が大きく改編され規則の改定を行い、博物館事業の新展開を公表した。
平成14年4月	博物館事業の新展開を着実に推進するために、平成18年度までに実現させる数値目標と考え方を示した中期目標を公表した。
平成14年10月	博物館が開館10周年を迎え、10周年記念式典を執り行った。
平成16年4月	県立大学の統合に伴い、博物館に設立する研究所を兵庫県立大学自然・環境科学研究所に改称した。
平成18年9月	丹波地域で恐竜化石が発見され、発掘を開始した。
平成19年3月	新たな「兵庫県立人と自然の博物館」基本構想を策定した。
平成20年3月	新たな「兵庫県立人と自然の博物館」基本計画を策定した。
平成20年4月	「ひとほく恐竜ラボ」がオープンした。
平成22年6月	篠山層群における恐竜・哺乳類化石等に関する基本協定を締結した。
平成24年10月	博物館が開館20周年を迎え、20周年記念式典を執り行った。移動博物館車「ゆめはく」の運用を開始した。
平成25年3月	「ひとほく将来ビジョン」を策定した。
平成30年8月	「新収蔵庫棟 基本構想」を策定した。



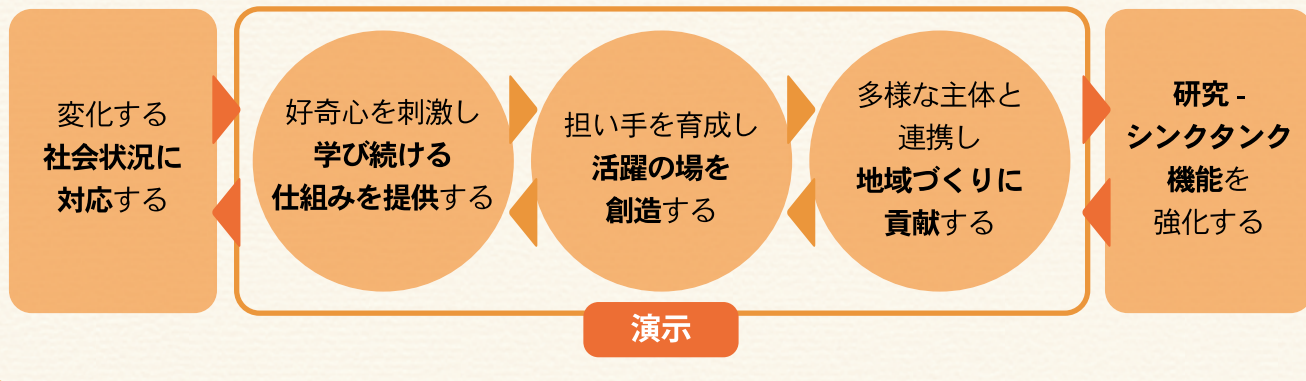
# ひとはく将来ビジョン

ひとはくは、開館20周年の節目にあたり、これまでの成果を振り返るとともに、変化する社会状況に対応しながら、今、実践すべき戦略を検討し、これからのひとはくが目指すものを示した「ひとはく将来ビジョン」を描き上げました。このビジョンは、ひとはくの今後あるべき姿を描くと同時に、日本の博物館の進むべき方向を示唆するものであると考えます。ひとはくは、これからもみなさまとの協働を通じて博物館と地域の未来について思索し、行動し、提言し続けていきます。

## 創造と共生の舞台・兵庫で県民のみなさんと共演する生涯学習院

生涯学習院とは、①驚きや喜びを感じ、自発的で自律的な学びを支える／②県民の参画と協働で、知識だけでなく創造性を育む／③年齢や立場などによる、様々な学習のかたちに対応する／④感じるから伝えるまで、トータルな学習プロセスを提供する／これらを実現できる「県民が集い、学び合う参加・交流型の博物館」です。

### 【実現に向けた5つの行動指針】



### ■ 5つの行動指針で進める「生涯学習院」

これまでひとはくでは、多彩なセミナーや館外へのアウトリーチ事業などによって、県内外の多くの方々に様々な学習の機会を提供してきました。これまでの展示とは違った、利用者とモノ、利用者と空間との間に人が介在することで、興味を持ってもらったり、参加してもらったりすることができる「演示」という仕掛けを用いて、学びのサイクルを生みだすことを試みてきました。

今後は、このような取り組みをさらに進めていくために、上図の5つの行動指針を定めて、さらなる展開を図ります。

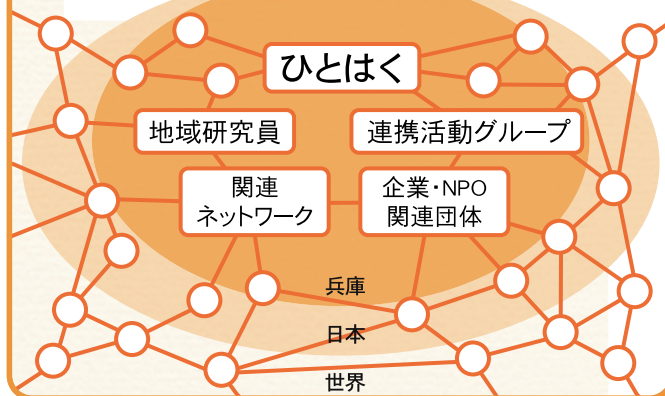
### 【来館者が主役となるような演示の舞台としてのハード整備】



### ■ 「演示」による生涯学習プログラムのさらなる実践

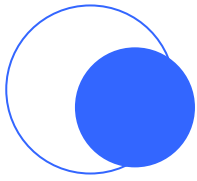
演示の手法を活用した生涯学習プログラムによって目指すべき博物館像を実現していきます。先行して実践を進めてきたソフトだけでなく、未だ実現に至っていないハードについても、博物館の根幹機関である収蔵庫や演示の実践の舞台について整備を進めていきます。

### 【多様な主体とのネットワークによる組織・マネジメント力の強化】



### ■ 多様な主体との連携によるマネジメントの仕組みづくり

多様な主体が関われるオープンなネットワークを形成するため、マネジメント組織の設立や民間との連携を図り、ひとはくの活動効果をさらに高めていきます。また、兵庫県立大学と一体となった組織体制をより一層活用し、ひとはくにとっても大学にとっても相乗的な効果があげられるような仕組みを構築していきます。



## 常設展示の概要

### ○ 本館3階

#### ■ 兵庫の自然誌

兵庫県は日本海と瀬戸内海・太平洋に面した数少ない県の一つで、北部の多雪地帯から南部の暖温帯まで、多様な自然があります。人々の生活は多様な自然の影響を受けていますが、一方で人々の生活も各地の自然に強く影響を与えています。ここでは、但馬、丹波、播磨、摂津、淡路の特色ある自然を標本、映像、ジオラマなどで紹介します。「森に生きる」には、兵庫県の野生動物をはく製で紹介しています。



#### ■ 人と自然

先人達がいかに自然とうまくつきあってきたか、昭和以降にその関係が急速に変化してきたことを、ジオラマや映像などで紹介します。また、“モノ”と“ゴミ”が、豊かな暮らしのあり方や環境問題を問いかけています。



#### ■ ナチュラリストの幻郷

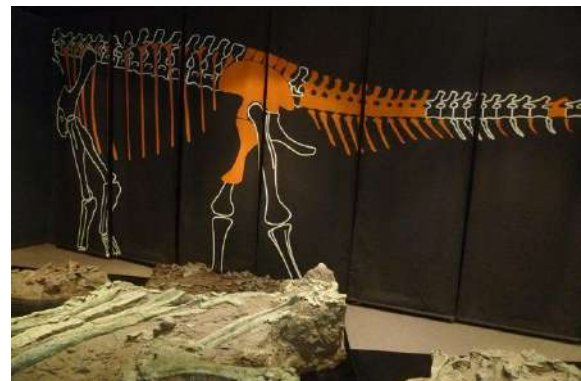
博物館の収蔵庫には多くの方々から寄贈していただいた資料が保管されています。

このコーナーでは江田茂氏による27万点に及ぶ昆虫コレクションや小林桂助氏による貴重な鳥類のコレクションをはじめとする、多種多様な寄贈標本の一部を紹介しています。



#### ■ 丹波の恐竜化石

2006年8月に丹波市山南町で発見された大型植食恐竜「タンバティタニス・アミキティアエ」の肋骨、尾椎、血道弓などを展示しています。同じ場所で見つかった他の恐竜の歯、恐竜の卵化石、原始的な哺乳類など小動物の化石なども随時展示しています。





## ○ 本館 2階

### ■ 水生生物の世界

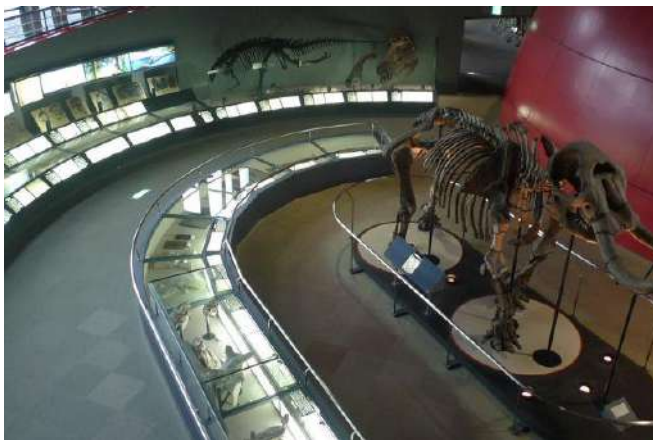
川や海といった水中に暮らす生物の食物連鎖や環境への適応を展示しています。淡路のナガスクジラの骨格標本、アオザメの本剥製や川の上中下流の魚類などの標本があります。



### ■ ひとつはく多様性フロア

～魅せる収蔵庫トライアル～

開館から 20 年間に寄贈された標本や館員が収集してきた標本などの一部を、一般の来館者が間近で観察できるように配置しました。これらの標本は、その場で研究員が解説する「演示」の手法を用いて、セミナーや講義などで双方向での対話型の学習にも活用されます。



## ○ 本館 1階

### ■ 地球・生命と大地

約 40 億年前の生命の誕生から人類の誕生までの生物の歴史を、多くの化石標本でとどめます。また、森林の多様性、地球のプレート運動や地磁気の仕組み、日本列島の生い立ちを紹介します。



2015 年には動く大地の一部改修工事を行い、寄贈されたクドウ地科学コレクションの鉱物資料を中心に兵庫県に産する岩石や鉱物を紹介する「ひょうごの岩石・鉱物」コーナーを新設しました。2020 年には、久野武鉱物コレクションから兵庫県産の寄贈標本を選別、展示しています。





## ■ 共生の森

マレーシア国立サバ大学との学術交流協定に基づき、ラフレシアやオランウータンなどボルネオ島の貴重な標本類を展示しています。生物多様性の豊かな熱帯雨林を体感しながら学ぶことができます。

## ○ 本館4階

### ■ ひとつはくサロン

自由に閲覧できる「図書コーナーや、自然環境についての最新の情報が集められている「情報コーナー」のほか、「さわれる標本コーナー」や「休憩コーナー」などがあります。2013年度末の情報システム更新に伴い一部改修が行われ、博物館の標本や情報に、よりアクセスしやすい環境が整いました。



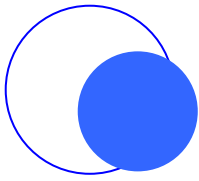
## ○ ひとつはく恐竜ラボ

恐竜化石のクリーニング作業及び展示等を行う施設として「ひとつはく恐竜ラボ」が2008年4月にオープンしました。研究員などによる作業風景を間近に見ることができます。



## ※ 移動博物館車『ゆめはく』

ひとつはく開館20周年にあわせて、2012年に移動博物館専用の2トン車「ゆめはく」を導入しました。「ゆめはく」は車体そのまま展示室になりますので、まったく展示施設のないところでも、さまざまな資料を展示できるようになりました。



# 収蔵標本資料の概要

## ○ 当館の標本資料—県民の収蔵庫

当館には 100 万点に及ぶ昆虫標本や 60 万点に及ぶ植物標本などの膨大な標本資料が保管されています。その多くは、県民のコレクターなどからの寄贈によるものです。例えば、収蔵されている昆虫標本の約 7 割は、個人が長年収集された標本からなっており、県内にかつてどのような昆虫が生息していたのかを知ることができる貴重な資料になっています(右図)。当館の収蔵庫は、まさに県民の収蔵庫としても大きな役割を果たしています。

## ○ 主なコレクション

### ■ クドウ地科学コレクション (岩石・化石)

2015 年度受贈 (498 点)

寄贈者の工藤智巳氏は但馬の市民研究者で、そのコレクションには貴重な白いヒスイ輝石岩のほか、兵庫県産を中心とした様々な岩石鉱物が収蔵されています。



### ■ 篠山層群産化石

2006 年から (総数約 45,000 点)

2006 年 8 月に丹波市山南町で地元の地学愛好家により発見された「丹波竜」(竜脚類ティタノサウルス形類)の化石をはじめ、曲竜類、ティラノサウルス類、テリジノサウルス類、トロオドン類などの化石や恐竜の卵殻化石、原始的な哺乳類、カエル類、トカゲ類、植物等の化石のコレクションです。

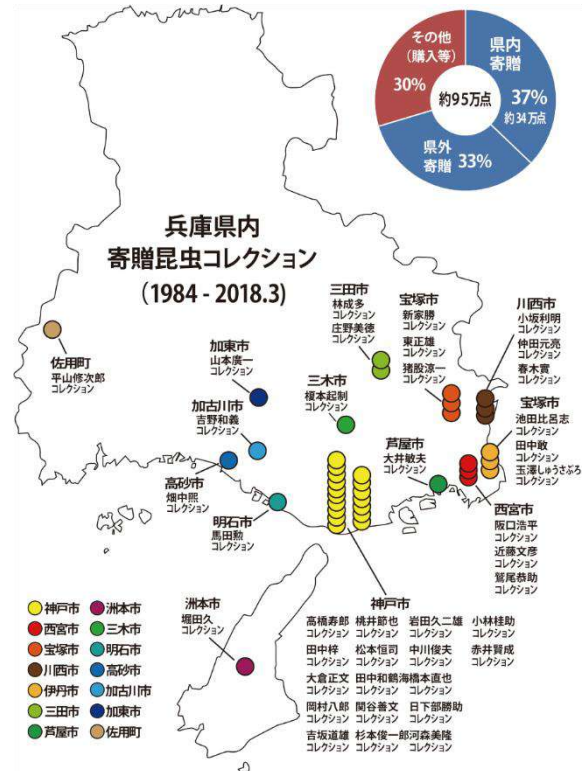


図. 収蔵昆虫コレクションの構成

### ■ 小林桂助コレクション (鳥類標本)

2001 年度受贈 (14,000 点)

小林桂助氏は本業の傍ら膨大な鳥類標本を収集し、原色日本鳥類図鑑など多数の著書を著した兵庫県の鳥類研究家です。そのコレクションには日本産をはじめ、欧州産や入手困難なオーストラリア産鳥類標本、さらには絶滅したドーダーの骨格断片、エピオルニスの卵殻破片も収蔵されています。本寄贈により、当館の鳥類標本は山階鳥類研究所に次いで日本で 2 番目の規模となりました。



### ■ 頌栄短大植物コレクション (植物標本)

2012 年度受贈 (250,000 点)

頌栄短期大学の福岡、黒崎、松村氏によって収集された兵庫県産を中心とした維管束植物のコレクションです。膨大な種数と点数から構成されているだけでなく、兵庫県で112年ぶりに発見されたマヤランの標本をはじめ、貴重な標本が数多く収蔵されています。本コレクションの寄贈により、当館が収蔵する植物標本点数は、都道府県立博物館でトップになりました。



■阪口浩平コレクション（昆虫標本）

1984年度受贈（約50,000点）

兵庫県（西宮市）の阪口浩平氏が東南アジアはもとより、アフリカ、南米など世界各地から収集した大型美麗昆虫のコレクションです。その中には、3,819点に及ぶノミのプレパラート標本が含まれています。阪口コレクションは他県の博物館や個人コレクターからの譲渡希望にもかかわらず、県内の公共機関での永久保存と公開を強く希望されたご遺族のご厚意で兵庫県が保管することになり、当館設立の契機となりました。



■常木勝次・岩田久二雄・坂上昭一コレクション（昆虫標本）

常木勝次コレクション

1994年購入・寄贈（2,000点）

岩田久二雄コレクション

1999年度寄贈（8,600点）

坂上昭一コレクション

1999年度寄贈（32,000点）

日本のファールとも称された常木・岩田・坂上氏が研究・収集したハチ類のコレクションです。日

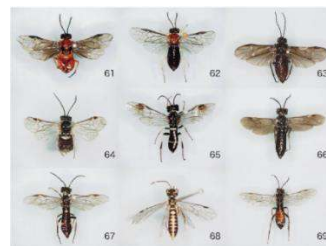
本産のカリバチ3,000点に及ぶタイプ標本が含まれ、当館の収蔵資料を活用して発表された学術論文の8割近くが本コレクションに基づいています。さらに、このコレクションには常木・岩田・坂上氏が書き残したフィールドノートや図版などが含まれ、日本のハチ類研究の貴重な歴史資料にもなっています。これらのコレクションの寄贈を受けたことが礎になり、当館にはハチ類標本の寄贈が続き、14万点に及ぶ、日本で最も多くのハチ類標本を収蔵する博物館になりました。



■猪股涼一コレクション（昆虫標本）

1995年度寄贈（14,000点）

猪俣氏が収集した兵庫県産ハバチのコレクションです。阪神淡路大震災でコレクションを保管されていた自宅が半壊し、標本資料レスキュー活動として寄贈いただくことになりました。コレクションにはハバチ新種のタイプ標本も含まれ、331種にもなる兵庫県ハバチ類の多様性研究に活用されています。



■江田 茂コレクション（昆虫標本）

2000年度購入（272,600点）

江田氏が世界中から集めた蝶類と甲虫類のコレクションです。大型で美麗なものが多く、当館の企画展やキャラバン事業に活用されています。



## ○ 標本管理・保全技術のイノベーション

当館では、世界の博物館に先んじて、標本管理の自動化や低コストで安全な保存技術の開発などにも取り組んでいます。

### ■植物標本デジタル化技術開発と標本情報の活用促進

標本のデジタル画像化は、破損や劣化を懸念することなく、誰もが標本を利用できるようにする技術です。しかし、従来の植物標本デジタル化の手法では、標本画像の読み込みに膨大なコストと時間がかかります。さらに、採集地などが記載された標本ラベルは人が別途読み込んでデータ化する必要がありました。当館では、植物標本の高精度画像を、1日当たり500から1,000点撮影可能な新規技術と標本ラベルをOCR（光学文字認識）で読み取り、人工知能（AI）を活用してデジタル化する技術を独自に開発しました。この技術開発により、これまでに合計19万点の兵庫県産植物標本をデジタル化し、標本情報の活用を進めています。



### ■安全・簡便な標本保管技術の開発

これまで収蔵標本の防虫、防カビ管理のために使われてきた燻蒸剤などの化学薬品には、健康被害やオゾン層破壊などの懸念が指摘されており、それに替わる、安全で簡便な標本保全の新規技術の開発が強く望まれています。当館では、天然由来の強力な防虫、殺菌成分である「わさび成分」を防虫剤や燻蒸剤として収蔵庫内の標本保管に使う技術開発を独自に進めています。本技術は、博物館資料だけでなく、侵略的外来生物であるヒアリの忌避剤や殺虫

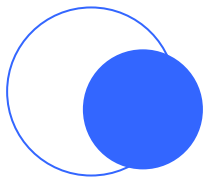
剤としても有効であることも確かめられており、博物館の技術が県民の安全な暮らしを守ることに活用されています。



### ■標本の樹脂含浸技術（プラスティネーション）の開発

これまで保存や展示が難しかったキノコや水生動物などの標本保存のために、当館ではシリコン樹脂などを使って標本を含浸するプラスティネーション技術の開発に取り組んでいます。この新技術は、ヒアリの巣がコンテナヤード舗装面にできた亀裂から発見された際に、亀裂を簡便に補修する技術としても活用されました。





# 施設の概要

## (1) 規模

- 敷地（設置許可・使用承認面積）：44,008m<sup>2</sup>、延床面積：18,951 m<sup>2</sup>

## (2) 建物構造

- 本館（鉄骨4階建） 建面積：4,221 m<sup>2</sup>、延床面積：12,222 m<sup>2</sup>
- エントランスホール（鉄筋コンクリートドーム型） 建面積：360 m<sup>2</sup>、延床面積：360 m<sup>2</sup>
- 研究、収蔵庫棟（鉄筋コンクリート3階建） 建面積 2,327 m<sup>2</sup>、延床面積：5,988 m<sup>2</sup>
- ジーンファーム管理棟（軽量鉄骨平屋） 建面積 121 m<sup>2</sup>、延床面積：121 m<sup>2</sup>
- ひとはく恐竜ラボ（鉄骨平屋） 建面積 260 m<sup>2</sup>、延床面積：260 m<sup>2</sup>

## (3) 施設の概要

- 本館（鉄骨4階建）

建築家丹下健三氏の設計による全面ハーフミラー張りの建物。展示関係のスペースをはじめとして、研究部・総務課・生涯学習課を設置。さらに500人収容のホロンピアホールも設置。



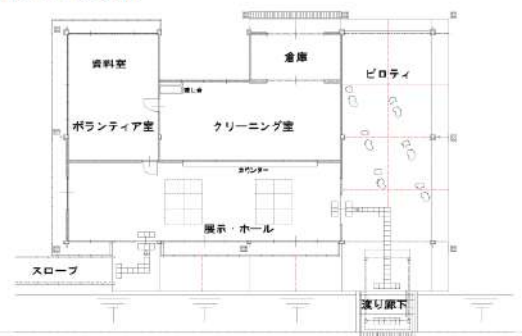
- ひとはく恐竜ラボ

恐竜等の化石クリーニングを進めるための施設。クリーニング室、資料室、倉庫のほか、作業を公開し、発掘調査の成果を展示するホールを設置。

- ジーンファーム

ジーンバンク事業を実践とする場として圃場・ガラス室・研究温室・育成温室・昆虫網室、管理棟を設置し、主に県内産の重要植物の保護・増殖に活用。

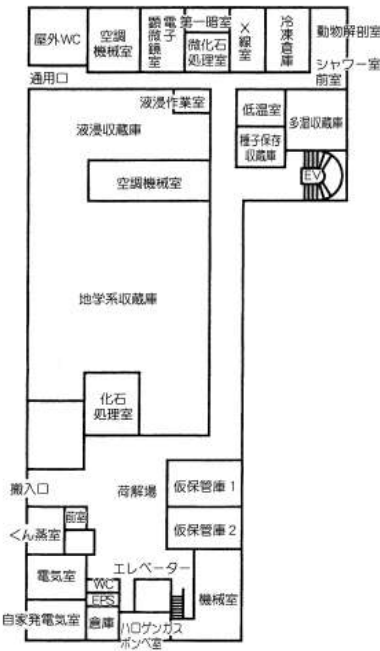
ひとはく恐竜ラボ



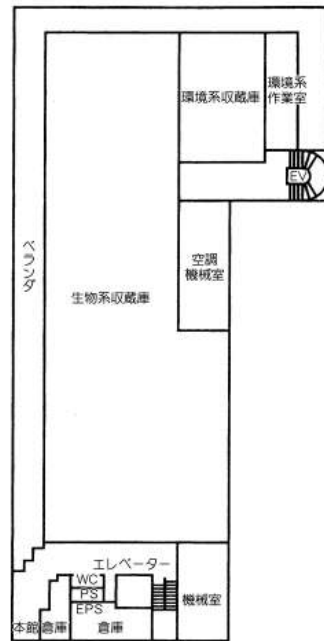
- ・研究、収蔵庫棟（鉄筋コンクリート3階建）

研究や資料整理のための各設備と資料の保存条件に合わせた各収蔵庫を設置。屋上には植栽を実施。

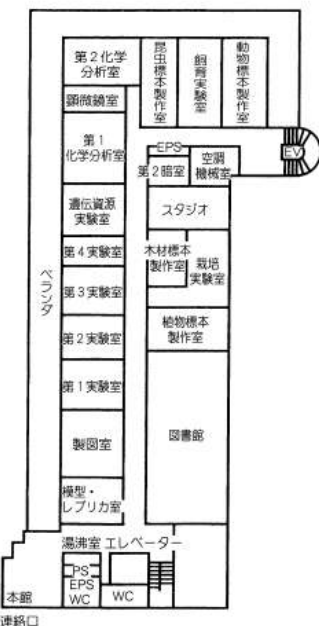
### 1階



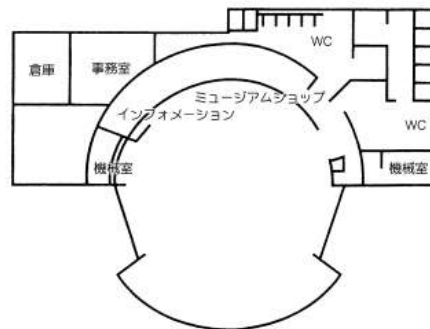
### 2階



### 3階



### エントランスホール

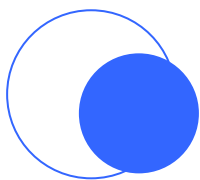


- ・エントランスホール（鉄筋コンクリートドーム型）

博物館への導入的役割を果たしているハーフミラー張りでドーム型屋根の建物。観覧券の発売や博物館の総合案内を実施。

### (4) 施設状況

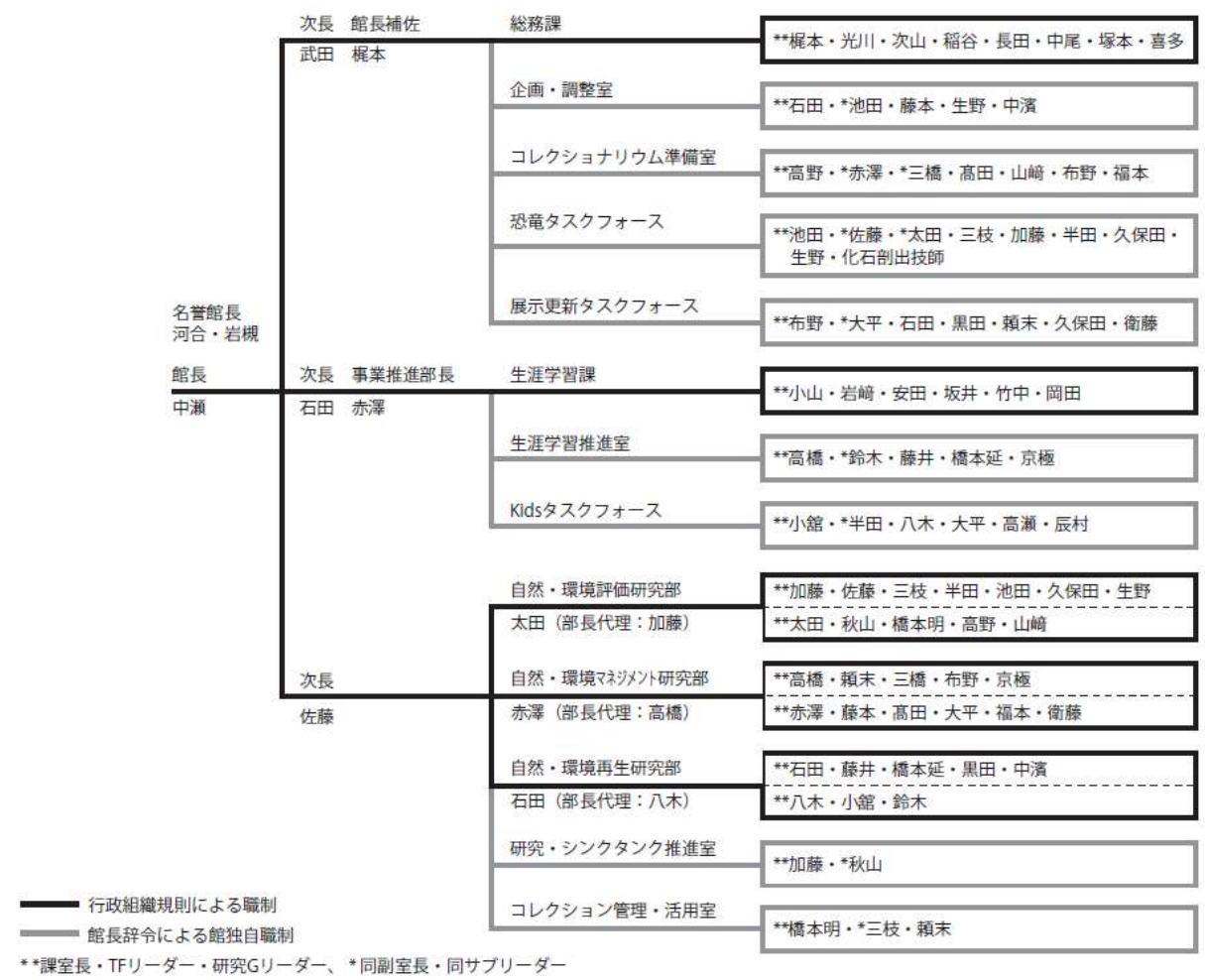
- ・展示関係：4,124 m<sup>2</sup>
- ・管理関係：349 m<sup>2</sup>
- ・収蔵関係：2,966 m<sup>2</sup>
- ・研究関係：2,105 m<sup>2</sup>
- ・教育普及関係：1,324 m<sup>2</sup>
- ・エントランス：360 m<sup>2</sup>
- ・機械、その他：7,723 m<sup>2</sup>



# 組織と職員

## (1) 組織図

令和2年5月1日現在



## (2) 職員数

令和2年5月1日現在

区分	事務職	研究職	技能労務職	非常勤嘱託員	合計
総務課	8		1	3(館長・名誉館長) +3 <sup>※2</sup>	15
生涯学習課	6			5 <sup>※2</sup> +1 <sup>※9</sup> +1 <sup>※10</sup>	13
自然・環境評価研究部		5 (併任 7 <sup>※1</sup> )		7 <sup>※2</sup> +2 <sup>※7</sup> +1 <sup>※3</sup> +1 <sup>※6</sup>	16 (併任 7 <sup>※1</sup> )
自然・環境マネジメント研究部		4 (併任 7 <sup>※1</sup> )		1 <sup>※2</sup> +3 <sup>※7</sup>	8 (併任 7 <sup>※1</sup> )
自然・環境再生研究部		3 (併任 5 <sup>※1</sup> )		4 <sup>※2</sup> +2 <sup>※4</sup> +2 <sup>※5</sup> +4 <sup>※7</sup> +2 <sup>※8</sup>	17 (併任 5 <sup>※1</sup> )
合計	14	12 (併任 19 <sup>※1</sup> )	1	42	69 (併任 19 <sup>※1</sup> )

※1 (併任)は兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教員の併任、※2 県政推進員、※3 化石整理技術指導員、※4 科学コミュニケーター、  
 ※5 企画運営推進員、※6 主任剖出技師、※7 研究推進員、※8 こども環境体験コーディネーター、※9 ワークセンタースタッフ、  
 ※10 ジョブサポーター

### (3) 職員配置

(令和2年5月1日現在) ※ 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教員(併任)

名誉館長	河合 雅雄	■生涯学習推進室(研究員兼務)	
名誉館長	岩槻 邦男	室 長	高橋 鉄美 <sup>※</sup>
館 長	中瀬 勲	副 室 長	鈴木 武 <sup>※</sup>
次 長(事務系)	武田 雅和	主任研究員	藤井 俊夫
次 長(研究系)	佐藤 裕司 <sup>※</sup>	主任研究員	橋本 佳延
次 長(事業系)	石田 弘明 <sup>※</sup>	研 究 員	京極 大助
館長補佐 兼 総務課長	梶本 久美子	■Kids タスクフォース(研究員兼務)	
事業推進部長	赤澤 宏樹 <sup>※</sup>	リーダー	小 舘 誓治 <sup>※</sup>
【マーケティング及びマネジメント部門】		サブリーダー	半田 久美子
■総務課		主任研究員	八木 剛
課 長	梶本 久美子	研 究 員	大平 和弘 <sup>※</sup>
教育事務推進専門員	光川 安則	こども環境体験コーディネーター	高瀬 優子
主 任	次山 知宏	こども環境体験コーディネーター	辰村 絢
事務職員	沖 祐美子	【研究開発部門】	
事務職員	稲谷 岬	■自然・環境評価研究部	
事務職員	長田 智子	研究部長	太田 英利 <sup>※</sup>
事務職員	中尾 圭志	(地球科学研究グループ)	
主任技師	塚本 健司	主任研究員	加藤 茂弘
■企画・調整室(研究員兼務)		次 長(研究系)	佐藤 裕司 <sup>※</sup>
室 長	石田 弘明 <sup>※</sup>	主任研究員	三枝 春生 <sup>※</sup>
副 室 長	池田 忠広 <sup>※</sup>	主任研究員	半田 久美子
主任研究員	藤本 真里 <sup>※</sup>	主任研究員	池田 忠広 <sup>※</sup>
研 究 員	生野 賢司	研 究 員	久保田 克博
研 究 員	中濱 直之 <sup>※</sup>	研 究 員	生野 賢司
■コレクションナリウム準備室(研究員兼務)		(系統分類研究グループ)	
リーダー	高野 温子	研究部長	太田 英利 <sup>※</sup>
サブリーダー	赤澤 宏樹 <sup>※</sup>	主任研究員	秋山 弘之 <sup>※</sup>
サブリーダー	三橋 弘宗 <sup>※</sup>	主任研究員	橋本 佳明 <sup>※</sup>
主任研究員	高田 知紀 <sup>※</sup>	主任研究員	高野 温子
主任研究員	山崎 健史 <sup>※</sup>	主任研究員	山崎 健史 <sup>※</sup>
研 究 員	布野 隆之	■自然・環境マネジメント研究部	
研 究 員	福本 優	研究部長	赤澤 宏樹 <sup>※</sup>
■恐竜タスクフォース(研究員兼務)		(生態研究グループ)	
リーダー	池田 忠広 <sup>※</sup>	主任研究員	高橋 鉄美 <sup>※</sup>
サブリーダー	佐藤 裕司 <sup>※</sup>	主任研究員	頼末 武史 <sup>※</sup>
サブリーダー	太田 英利 <sup>※</sup>	主任研究員	三橋 弘宗 <sup>※</sup>
主任研究員	三枝 春生 <sup>※</sup>	研 究 員	布野 隆之
主任研究員	加藤 茂弘	研 究 員	京極 大助
主任研究員	半田 久美子	(環境計画研究グループ)	
研 究 員	久保田 克博	事業推進部長	赤澤 宏樹 <sup>※</sup>
研 究 員	生野 賢司	主任研究員	藤本 真里 <sup>※</sup>
■展示更新タスクフォース(研究員兼務)		主任研究員	高田 知紀 <sup>※</sup>
リーダー	布野 隆之	研 究 員	大平 和弘 <sup>※</sup>
サブリーダー	大平 和弘 <sup>※</sup>	研 究 員	福本 優
次 長(事業系)	石田 弘明 <sup>※</sup>	研 究 員	衛藤 彬史
主任研究員	黒田 有寿茂 <sup>※</sup>	■自然・環境再生研究部	
主任研究員	頼末 武史 <sup>※</sup>	研究部長	石田 弘明 <sup>※</sup>
研 究 員	久保田 克博	(生物資源研究グループ)	
研 究 員	衛藤 彬史	次 長(事業系)	石田 弘明 <sup>※</sup>
【事業推進部門】		主任研究員	藤井 俊夫
■生涯学習課		主任研究員	橋本 佳延
主任指導主事兼課長	小山 恵介	主任研究員	黒田 有寿茂 <sup>※</sup>
指導主事	安田 英生	研 究 員	中濱 直之 <sup>※</sup>
指導主事	坂井 貴行	(コミュニケーション・デザイン研究グループ)	
教育事務推進専門員	岩崎 晃一	主任研究員	八木 剛
社会教育推進専門員	竹中 敏浩	研 究 員	小 舘 誓治 <sup>※</sup>
社会教育推進専門員	岡田 出	研 究 員	鈴木 武 <sup>※</sup>



■研究・シンクタンク推進室(研究員兼務)

室長

加藤 茂弘

副室長

秋山 弘之<sup>※</sup>

■コレクション管理・活用室(研究員兼務)

室長

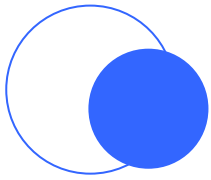
橋本 佳明<sup>※</sup>

副室長

三枝 春生<sup>※</sup>

主任研究員

頼末 武史<sup>※</sup>



## 各研究部の概要

### ■自然・環境評価研究部

自然環境保全の基盤となる地形学や地質学、過去と現在の生物（とりわけ脊椎動物、昆虫をはじめとする節足動物、軟体動物、維管束植物、蘚苔類、藻類など）を対象とした系統分類学や体系学、形態学、進化生物学、生物地理学等の分野の調査研究と資料収集活動に取り組んでいます。

またこれらの成果に基づき、過去から現在、兵庫県内から地球全域にいたる時空間的な自然環境の変異変遷史、地域の生物相の形成史、そして生物多様性創出の原動力である生物間相互作用のさまざまな過程の解明を進め、さらに自然環境保全のための有効な提案も行っていきます。

### ■自然・環境マネジメント研究部

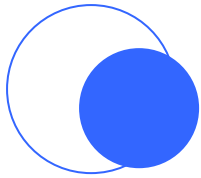
人間の生活は、農山村はもちろんのこと、都市においても自然と深く結びついて成立しています。人間による自然へのインパクトが強力になっている現在、自然と環境のマネジメントが不可欠になっているのは、このことによります。

本研究部では、人間と野生動物の共存、自然と調和した地域づくり、都市の再生などに関する資料収集・調査・研究を行い、未来の人と自然のあり方を探求します。

### ■自然・環境再生研究部

陸上生態系の生物多様性の保全・復元・再生や人と自然の共生に向けた基礎研究および応用研究をおこなっています。生物多様性に関する研究では、照葉樹林、夏緑樹林、針葉樹林、里山林、湿原、海岸植生、半自然草原などの植生と、絶滅危惧種に指定されている野生生物を主な対象としています。応用研究では、生物多様性を保全・復元・再生するための方法・技術を開発し、その研究成果を行政機関などに積極的に提案しているほか、各種団体と連携・協力しながら様々な実践活動を展開し、その結果を研究活動にフィードバックしています。また、県下の植生・植物の生態情報の収集やジーンファーム（野生植物を育成・増殖するための施設）を活用したジーンバンク事業の推進にも取り組んでいます。

# 令和 2 年度事業報告



## 令和 2 年度事業報告

人と自然の博物館では、平成 14 年度から「中期目標」と「措置」を設けています。中期目標はいわば博物館の行動の指針となる大項目であり、それぞれに達成を目指すべき目標値（指標）が設定されています。さらに中期目標各項目の下位項目として「措置」を設定し、博物館活動の活性化に資する取組を数値で把握するよう努めています。

- 第 1 期中期目標 平成 14 年度（2002 年度）～18 年度（2006 年度）
- 第 2 期中期目標 平成 19 年度（2007 年度）～24 年度（2012 年度）  
\*開館 20 周年にあたって策定した「ひとはく将来ビジョン」  
を反映させるため期間を 1 年延長
- 第 3 期中期目標 平成 25 年度（2013 年度）～29 年度（2017 年度）
- 第 4 期中期目標 平成 30 年度（2018 年度）～令和 4 年度（2022 年度）

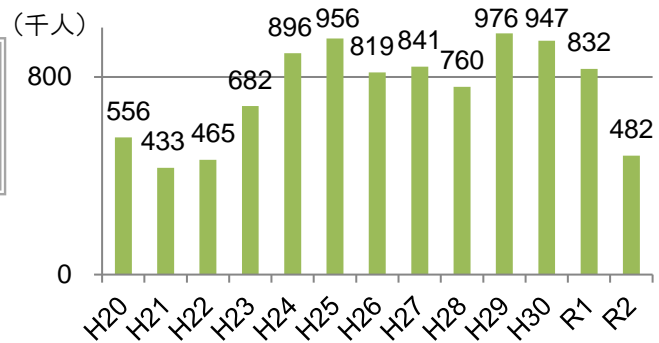
# 1 生涯学習支援

「演示」手法を用いることで、あらゆる世代の知的好奇心を刺激し、多くの県民に「生涯を通じて学び続ける場」を提供します。

## 1 総利用者数

本館利用者数・連携施設利用者数・主催アウトリーチ事業・共催・協力事業の参加者数

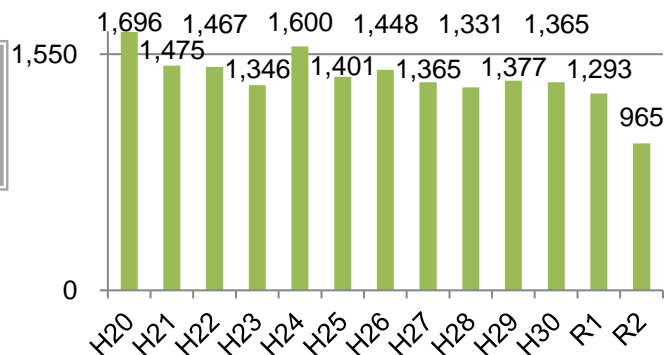
中期目標：800千人/年  
令和2年度：482千人(60%)



## 2 生涯学習プログラム

館主催プログラム(一般セミナー+オープンセミナー+特注セミナー)の実施件数

中期目標：1,550件/年  
令和2年度：965件(62%)



### 令和2年度の達成状況と自己評価

総利用者数は482千人、前年度比57.9%でした。このうち本館入館者は104千人、前年度比63.8%、約60千人の減少になりました。令和2年度の4、5月の新型コロナウイルスに関わる休館措置のため、昨年度末に引き続き総ビジター数が減少したと考えられます。また、館主催プログラム数は、965件、前年度比74.6%であり、今後もプログラム提供機会の更なる増加を目指します。

### 令和3年度への取組に向けて

来館者にとって魅力ある企画展、セミナーを重点的に開催し、行動し、思索する博物館として社会のニーズに対応した新たな博物館の在り方を検討します。また、広報活動の一層の拡充をめざし、デジタルコンテンツや館主催プログラムなどの博物館の魅力を積極的に発信します。キャラバン・主催アウトリーチ事業については、体験し、探究するおもしろさを伝える工夫を行い、さらなる充実を図ります。

# 2 人材育成と活躍の場の整備

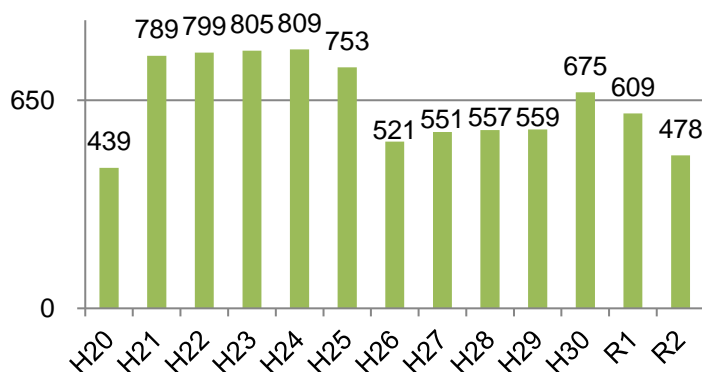
生涯学習  
推進室

「担い手」の成長を支援し、活躍する「舞台」を提供します。

## 1 担い手の登録者数

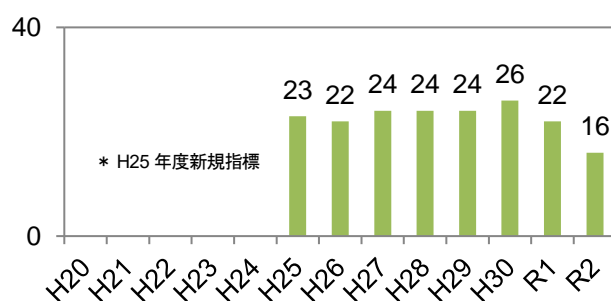
地域研究員、連携活動グループ、発掘・割出ボランティアの登録者数

中期目標：650人  
令和2年度：478人(74%)



## 2 連携活動グループ登録団体数

中期目標：40団体(R4まで)  
令和2年度：16団体(40%)



### 令和2年度の達成状況と自己評価

今年度は昨年度と比べ、地域研究員と連携活動グループの数がやや減少し、目標値を大きく下回りました。これは、協力協定の5年間を過ぎた個人や団体に継続の意思を確認して整理した結果です。一方、発掘・割出ボランティアは今年度も多くの方に登録いただき、目標値を大きく上回る方々が活動されています。また、地域研究員・連携活動グループ主催事業については、実施件数・実施日数・参加者数ともに目標値を上回り、活発な活動が行われています。第15回共生のひろばでは、口頭8件とポスター78件の発表があり、市民研究者同士の活発な交流を通じた担い手育成が行われました。

### 令和3年度への取組に向けて

これまで進めてきた取組を継続するとともに、さらなる地域研究員・連携活動グループの活躍の場づくりを通して、登録数の増加を促していきます。

# 3 連携・アウトリーチ活動

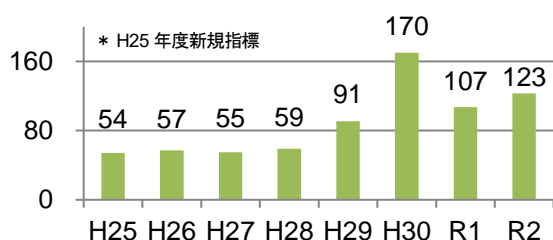
生涯学習  
推進室

多様な主体と連携し、全県的に事業を展開します。

## 1 アウトリーチ事業

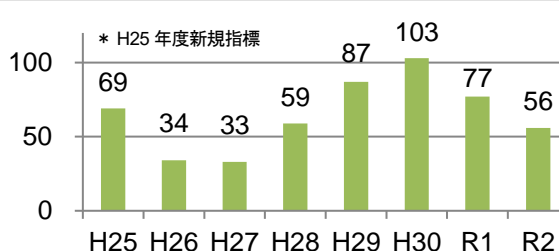
### 1-1. 主催アウトリーチ事業実施件数

中期目標：80件/年  
令和2年度：123件(154%)



### 1-2. ゆめはく稼働日数

中期目標：50日/年  
令和2年度：56日(112%)

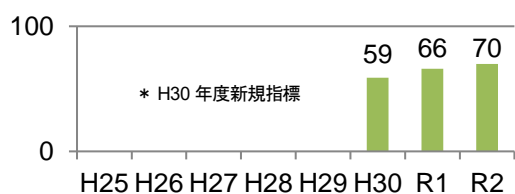


## 1 アウトリーチ事業

### 1-3. 地域展開度

県内の旧市町区数に対する主催アウトリーチ事業実施市町区数の比率

中期目標：100%(R4まで)  
令和2年度：70%

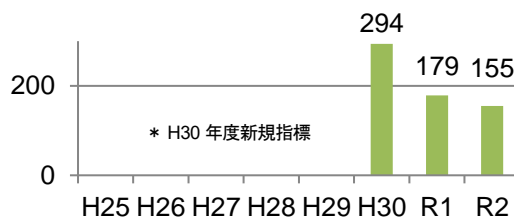


## 2 多様な主体との連携事業

### 2-1. 連携事業実施件数

主催アウトリーチ、主催・共催事業、協力事業、館内連携事業件数の合計

中期目標：200件/年  
令和2年度：155件(78%)



## 令和2年度の達成状況と自己評価

主催アウトリーチ事業では、新型コロナウイルスの影響にもかかわらず、実施件数は昨年度よりも増加しています。特にキッズキャラバン、小学校キャラバンが堅調であり、来訪が期待されていると思われます。ゆめはく稼働日数の減少は、小型車の運用が増えたためと考えられます。連携事業のうち、共催・協力事業などが大きく減少しているため、連携事業実施件数は減少しています。地域展開度では、令和2年度で70%の市町区でアウトリーチ実施できましたが、但馬、淡路の市町が残っています。

## 令和3年度の取組に向けて

新型コロナウイルス感染予防による自粛で、見通せない状況です。今後の動向を見極めた上で、弾力的に運用する必要があるようです。

# 4-1 研究活動

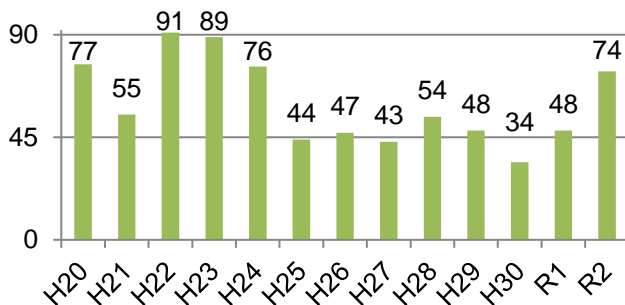


すべての活動の基礎となる研究を引き続き精力的に遂行し、成果を還元します。

## 1 学術論文・専門図書数

学会等の査読を経て掲載された学術論文と専門図書数

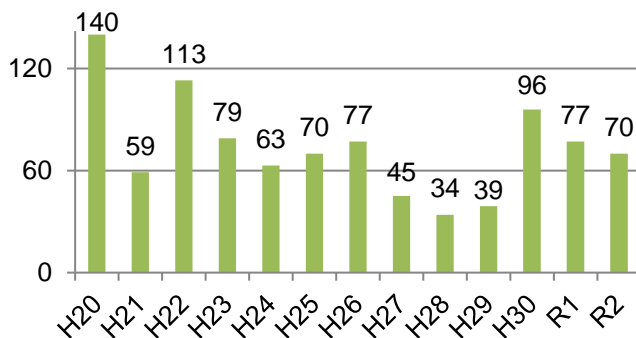
中期目標：45本/年  
令和2年度：74本(164%)



## 2 一般向け図書・その他著作数

一般向け図書、雑誌・新聞等の著作数

中期目標：60本/年  
令和2年度：70本(117%)



### 令和2年度の達成状況と自己評価

各指標とも平成30年度から目標値を高く設定しましたが、学術論文・専門図書数は目標値を大きく超える実績を達成しました。これは、研究を得意とする新人職員が多く加わったことが、一因としてあります。一般向け著書等の数は、HP等の電子媒体での成果を評価に入れ、さらに新聞等の広報誌での定期著作を増やすことにより、目標値を達成することができました。

### 令和3年度 of 取組に向けて

研究員セミナー等を通じて研究活動とその成果発信に対する研究員の意識向上を図ります。昨年度に引き続いて博物館 HP や新聞媒体等を活用し、来館者にとってわかりやすい調査・研究に関連した読み物を提供するように努めます。



# 4-2 資料

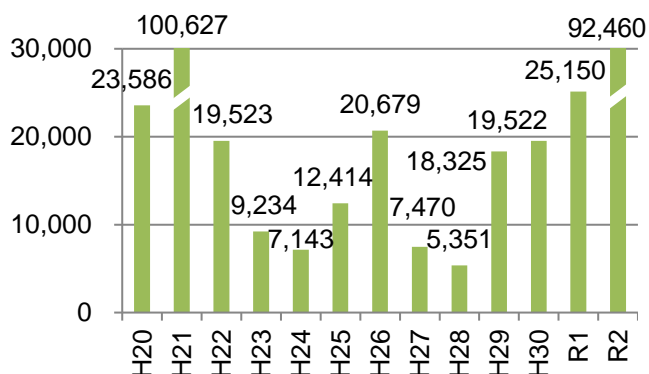
コレクション  
管理・活用室

特色ある質の高い資料を収集・整理し、利活用を推進します。

## 1 資料の登録点数

「ひとはく資料データベース」への年間登録件数

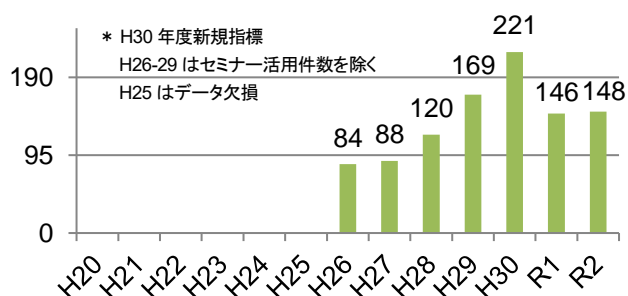
中期目標：10,000 点/年  
令和2年度：92,460 点(925%)



## 2 資料の利活用件数

研究活用件数、貸出件数、館内・館外展示件数、セミナー活用件数(H30 新規項目)、マルチメディア等データ提供件数の合計

中期目標：95 件/年  
令和2年度：148 件(156%)



### 令和2年度の達成状況と自己評価

AI を活用した標本画像データからのラベル自動読み取り技術の開発などによって、博物館資料データベース登録件数、館外データベース(GBIF)への登録ともに、目標を大幅に上回る成果を達成しています。

### 令和3年度 of 取組に向けて

蓄積された標本資料の情報を広く公開していく環境整備を進めていきます。また、標本情報を自動で読み取る技術を多種多様な博物館資料に拡張していく技術開発も合わせて進めていきたいと考えています。さらには、現在、準備が進められている新収蔵庫建設に向けて、新たな標本資料の活用手法についても検討を開始します。

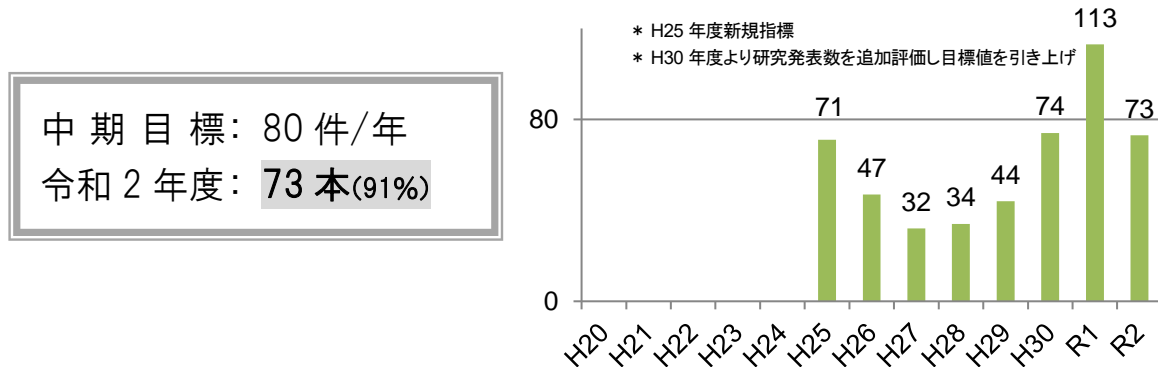
# 4-3 シンクタンク活動

研究・  
シンクタンク  
推進室

専門性を活かして地域づくりをリードします。

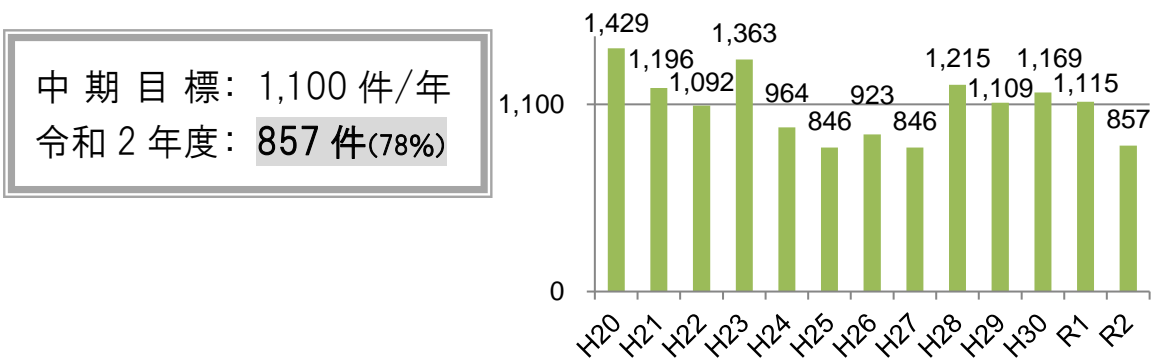
## 1 県政課題関連論文・著作・研究発表数

県内を対象とした学术论文、著作および研究発表の件数の合計



## 2 県政・市町行政に対する貢献度

国・県・市町関連の委員会参画数および相談件数の合計



### 令和2年度の達成状況と自己評価

県政課題関連論文等の件数では、目標値をやや下回りました。また、受託研究件数と県政・市町行政に対する貢献度も目標値を下回りました。これは、コロナ感染防止のため、来館による相談件数が減ったためと考えられます。

### 令和3年度 of 取組に向けて

貢献できている県内地域に偏りがあるため、令和3年度も地域バランスを考慮し、広く県民に貢献できるシンクタンク活動を展開します。博物館への来館相談件数が減る一方、委員会参画数や受託研究数が増えており、研究・普及教育活動など他の業務とのバランスを考慮した活動を進めます。

# 5 マーケティング・マネジメント

企画・調整室

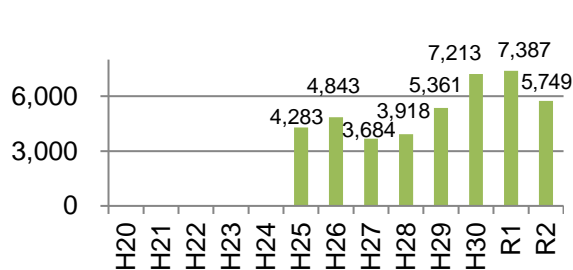
変化する社会状況に対応した効率的で健全な運営を行い、多くの県民に認知・利用される博物館を創出します。

## 1 外部資金による事業推進

### 1-1. 外部資金獲得金額

研究助成金、受託研究費、事業活動助成金の合計金額

中期目標：4,000万円  
令和2年度：5,749万円(144%)

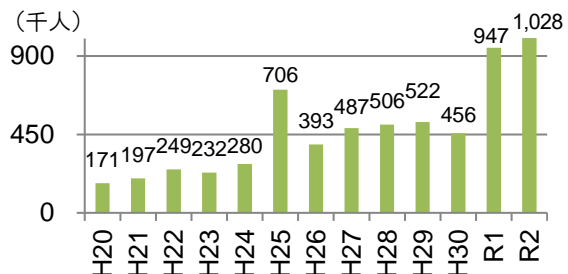


## 2 情報発信

### 2-1. HP アクセス件数

当館ホームページへのアクセス件数

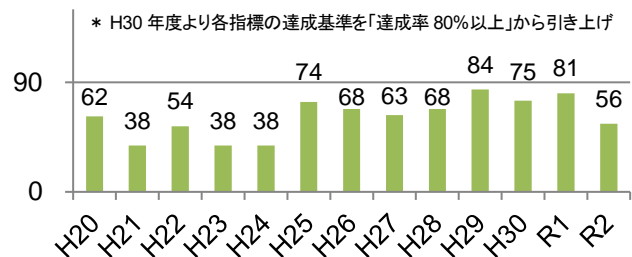
中期目標：450千件/年  
令和2年度：1,028千件(228%)



## 3 中期目標の達成度

当該指標以外の総指標数 16 に対する「達成率 90%以上の指標数」の比率

中期目標：90%  
令和2年度：56%(62%)

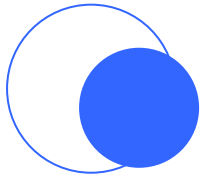


### 令和2年度の達成状況と自己評価

外部資金の獲得金額と当館ホームページへのアクセス件数はいずれも目標値を大きく上回りました。しかし、総指標数 16 に対する「達成率 90%以上の指標数」の比率は 56%であり、目標値である 90%に対する比率(達成度)は 62%と低調でした。これは新型コロナウイルス感染症の影響によるものです。この影響がなければ令和元年度と同様の実績をあげることができていたと考えられます。

### 令和3年度の取組に向けて

令和3年度は昨年度と同様に多くの事業を実施するほか、新収蔵庫棟の建設工事を進めていく予定です。新型コロナウイルス感染症の影響により円滑な事業実施は困難であると考えられますが、できるだけ多くの実績をあげることができるよう職員一丸となって努力する方針です。



# コレクションナリウム事業

## ■ コレクションナリウム準備室 令和2年度の主な事業

### (1) 新収蔵庫棟（コレクションナリウム）の基本設計・実施設計

令和2年度は、想定される施設運用やセミナー・企画展・体験学習が円滑に実施できるよう、各室の利用想定、温湿度条件や気密性等の要求される性能や仕様を、都度館内の意見も聴取しつつ要望を取りまとめて営繕課や設計事務所に伝え、新収蔵庫棟の基本設計および実施設計をすすめた。

令和3年2月に営繕課により新収蔵庫棟の建築・電気・機械・昇降機の入札が行われ、3月に施工業者が決定した。博物館として新収蔵庫棟1階部分の展示工事と付随する展示デザイン工事、2階コレクションルームの植物標本棚設置工事の入札を行い、施工業者を決定した。

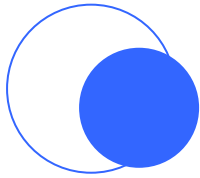
平行して、

- ・1階展示ギャラリーのコンセプトや展示案については、館内ワークショップを2度開催して意見聴取を行い、その結果を展示計画にフィードバックした。
- ・1階ワークルームの運用案について関係各室と協議し、経営戦略会議にて諮問した。
- ・新収蔵庫棟開館後の本館との切り分け、事業計画についての議論を行った。
- ・三田市やフラワータウン各事業者と連携し、フラワータウン活性化について議論を行った。
- ・フラワータウン再生に向け、コレクションナリウム周辺の外部空間（エントランスホール・ひろば部分）の活用方法を検討した。



新収蔵庫棟（コレクションナリウム：仮称）のパース図

(コレクションナリウム準備室 高野温子・赤澤宏樹・三橋弘宗・高田知紀・布野隆之・福本優・山崎健史)



# タスクフォース事業

## タスクフォース(組織群)について

従来の組織群とは別に、短期の課題を達成するために平成20年度からタスクフォース制度を導入しました。各タスクフォースはリーダー・サブリーダー・メンバーで構成し、課題の達成状況に応じて年度途中でも人員は変更可能です。また新たなタスクフォースを発足できるようにしています。

### ■ 恐竜タスクフォース 令和2年度の主な事業

#### (1) 篠山層群化石を活用した地域活性化を目指す人材育成システムの構築

篠山層群から産出する化石の調査・研究をさらに推進し、その成果を活用するため、人材育成(発掘・剖出・普及教育)の体制を強化する。今後10年間で持続可能な人材育成循環システムの構築をめざす。最終的には、ボランティア人材の登録100名体制を目標に、将来的に持続可能な人材育成システムの基盤をつくる。その基盤づくりに向けて、以下の事業を実施した。

##### 1-1. 人材育成

発掘(石割)ボランティア:市民参加型発掘を実施し、新たな化石資料の発見、また調査に参画する人材の育成に努めた。新規登録人数は12名。総登録者数は109名(R.3.3月現在)。これまでに行われた調査の参加者は延べ1100名。

剖出ボランティアの育成:恐竜ラボで受け入れ、剖出に携わるボランティア人材を育成している。新規登録人数は8名。総登録人数は31名(R.3.3月現在)。これまでの参加者は延べ511名1490時間。

普及教育ボランティア:「ひととはく化石専門指導員」の認定制度を設け、普及教育に携わる人材の育成に取り組んでいる。新規登録者数は0名。総登録者数は16名。

##### 1-2. 市民参加型発掘調査

川代トンネル岩砕を対象とした市民参加型発掘を9月にひととはく、10月に県立丹波並木道中央公園で各2週間程度実施し、新たな化石資料の発見、また調査に参画する人材の育成に努めた。調査日数は計26日間。参加登録者は46名。参加人延べ数は138名。

#### (2) 研究

丹波竜に代表される篠山層群産の脊椎動物化石の研究を中心に、国内外の大学・研究機関等と協働して推進し、将来の研究拠点形成を視野に、研究実績の蓄積や地域づくり活動支援の強化を進める。

- ・関連論文3件(Cretaceous Research、Journal of Asian Earth Science)
- ・研究発表2件(Society of Vertebrate Paleontology、日本古生物学会)
- ・記者発表1件「篠山層群より発掘された獣脚類恐竜の卵・卵殻化石の記載論文の出版および臨時展示の実施について」(令和2年6月)

#### (3) 普及事業

恐竜化石等の調査や研究内容をセミナーの開催や展示等を通じて広く公開する。

##### 3-1. 展示

- ・臨時展示「世界最小の恐竜卵を発見!～篠山層群より発掘された獣脚類恐竜の卵・卵殻化石～」(6/30-9/13)
- ・臨時展示「アジア初!海の地層で見つかった7200万年前の海鳥化石」(6/12-8/31)
- ・ミニ企画展「異常巻アンモナイト、ノストセラス大集合」(2/12-4/5)
- ・その他展示5件(共催:丹波市立丹波竜化石工房2、協力:静岡科学館1、国営明石海峡公園1、南あわじ地学の会1)

### 3-2. 普及教育

各種セミナーとともに、体験型学習フェスタと称した学習事業を他機関（丹波の森公苑、篠山チルドレンズミュージアム）と連携し実施した。

#### (4) 地域支援

平成22年度に締結した「篠山層群における恐竜・ほ乳類化石等に関する基本協定」にもとづき、地域支援を展開している。平成27年度から丹波県民局が主導する「丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム」事業が始動し、その活動を支援している。

#### 4-1. 丹波竜フェスタの開催（共催）

丹波市と共催で、丹波竜フェスタの一般向け講演会「角竜の謎を追え」（12/6）を開催した。参加者数 97 人（フェスタ来場者数 1800 人）。

#### 4-2. 各種事業への参画

- ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム会議 3回（10/14, 12/17, 3/16）

（恐竜タスクフォース 池田忠広・佐藤裕司・太田英利・三枝春生・加藤茂弘・半田久美子・久保田克博・生野賢司）

## ■ 展示更新タスクフォース 令和2年度の主な事業

### (1) ひとつはく30周年将来ビジョン（案）の検討

開館30周年以降の人と自然の博物館のあり方を検討するために、社会潮流や県政課題を調査すると共に、当館の28年間の活動実績を「生涯学習」、「シンクタンク」、「アウトリーチ」、「研究・資料」の4項目に区分し、整理した。それらの情報に基づき、「5つの博物館像」と「強化すべき3つの博物館機能」を中核としたひとつはく30周年将来ビジョン（案）をとりまとめた。

また、「5つの博物館像」と「強化すべき3つの博物館機能」の実現に向け、人と自然の博物館のリニューアル方針を検討し、その素案をとりまとめた。

### (2) えんがわミュージアム事業の実施

令和元年度に作成したインドアパーク・ミュージアム構想に係るソフト先行事業として、「えんがわミュージアム」を実施した。本事業は、公園緑地と隣接する博物館の縁側の空間（1階ピロティ、ホワイエ周辺）に可変式の滞留空間を試行的・定期的に整備し、採集・観察道具の貸し出しや、緑地の自然・博物館資料を活用した参加型・体験型プログラム等を実施するもので、幅広い世代への自然体験や環境学習機会の提供、身近な自然や博物館利用に対する興味関心の喚起、博物館の体験型学習拠点および遊び・くつろぎ・交流の場としての機能拡充と発信などを目的とする。

（展示更新タスクフォース 布野隆之・大平和弘・石田弘明・黒田有寿茂・頼末武史・久保田克博・衛藤彬史）

## ■ Kids タスクフォース 令和2年度の主な事業

### (1) ふるさと兵庫こども環境体験推進事業（ひょうごエコロコプロジェクト）の実施

ひとはくでは兵庫県農政環境部環境局環境政策課と連携し、県内の全幼稚園・保育所・認定こども園等（約1,500園）を対象に乳幼児期のこどもたちへの環境体験機会の創出と環境体験が継続的に実施できる仕組みの構築を目指し「ふるさと兵庫こども環境体験推進事業（ひょうごエコロコプロジェクト）」を令和元年度より開始した。この事業の中核を担う専門人材として令和2年度、「こども環境体験コーディネーター」（2名）及び「こども環境体験スタッフ」（1名）の職種を新たに設置し以下の事業を展開した。

#### 1-1. 環境体験事業の実施

- ・しぜんたいけん（訪問タイプのプログラム）実施園数：95園  
自然の専門家である研究員やこども環境体験コーディネーター、こども環境体験スタッフ等が園に出かけて、園庭や近隣公園等の動植物を用いた自然体験プログラムをこどもたちへ提供。
- ・しぜんえんそく（遠足タイプのプログラム）実施園数：24園  
自然体験を行う専門人材が、県立公園等で園の遠足を受け入れ、虫やどんぐりなどを用いた自然体験プログラムをこどもたちへ提供。
- ・親子参加型のプログラム 実施回数：138回  
親子で参加する自然体験を提供。
- ・エコロコBOXの貸し出し回数：35回  
拡大装置等の自然体験をするためのセット「エコロコBOX」の貸し出しを行った。

#### 1-2. 人材育成事業の実施

- ・エコスタディ☆フェスのオンライン開催 出典園数：12園  
現役幼稚園教諭や保育士等へ園での自然体験実践につなげるための仲間づくりとノウハウを学ぶ機会を提供するイベントを開催する予定であったが、今年度はオンライン開催となった。
- ・エコロコサポーターの育成  
研究員とともに園児の自然体験をサポートする人材（学生等）を育成は、新型コロナウイルス感染防止のため実施することができなかった。
- ・園の先生向けの研修 参加園数：95回  
園の先生へ園庭や近隣公園の自然を活用する方法などを提供。

#### 1-3. コンテンツ開発

- ・自園プログラムの開発  
各園での取り組みを促進するためのポスター「むし みつけたよ」（2種類）や貸出コンテンツ等の制作。
- ・ホームページやメーリングリストの開設  
ネットワークを拓げていくための専用ウェブサイトや園の先生の会員メーリングリスト等の開設。

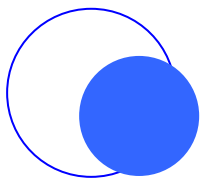
### (2) Kids キャラバンの実施

移動博物館車「ゆめはく」（2tトラック）を活用してのキャラバン事業（アウトリーチ活動）として、幼稚園や保育所、認定こども園などを訪問し、美麗昆虫標本や恐竜の頭骨レプリカ、昆虫拡大模型などの展示、化石などの実物標本の観察、拡大装置での生きもの等の観察、昆虫や恐竜のキューブパズル遊びなどの様々なプログラムを行った。今年度は合計24園で実施した。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止等のため予定していた6園分が中止となった。

### (3) Kids サンデーの実施

月の第1日曜日を「Kids サンデー」と呼び、小さな子どもとその家族向けのプログラムを今年度は8回（7/5、8/2、9/6、10/4、11/1、12/6、1/3、3/7）実施した。なお、令和2年4～6月も実施予定にしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

（Kids タスクフォース 小舘誓治・半田久美子・八木 剛・太平和弘・高瀬優子・辰村絢・杉浦千加子）



# プロジェクト

ひとはくでは、2002年度の「新展開」以後、館長辞令による館独自の職制を導入し、研究員が事業部やタスクフォースを兼務する体制で事業を推進してきました。さらに2012年度に「ひとはく将来ビジョン」をとりまとめ、組織体制・マネジメントのあり方の一つとして、「適時チームビルディングを行う柔軟な組織体制」を掲げました。変化の激しい社会情勢に柔軟に対応するため、課題やミッションに合わせ、チームづくりや事業等のリストラクチャリングをフレキシブルに行うことができる仕組みが必要であり、2014年度より、「プロジェクト制」の導入を開始しました。これは、研究員になじみのある研究プロジェクトの方法を、事業等にも適用したもので、各研究員が自由に新規に立ち上げることができます。構成員は代表者、分担者、協力者で、ひとはくの職員に限らず、外部と協力して行うことができます。また外部資金の導入も積極的に進めています。ひとはくの活動を網羅する内容になっており、国際交流事業やシンクタンク、生涯学習プログラム、収蔵資料、学術研究など多岐にわたっています。ひとはくでは独自に中期目標を設定し定量的な指標を用いて評価を行っていますが、プロジェクトでは、定量的に把握できない質的なパフォーマンスを表しています。2020年度は、下記94件のプロジェクトを展開しています。

## ■ 2020年度のプロジェクト(計94件)

頌栄短期大学標本の登録・整理	2012年に寄贈された当該コレクションは貴重な大コレクションであるが、生物系収容庫の収納可能な量をはるかに超えている。順次データ入力と収蔵庫への配架を進めているが、新収蔵庫建設にあわせて博物館の植物コレクションと一体化し、閲覧の便宜をはかるとともに、標本デジタル化を推進する。
博物館国際交流事業の推進	フランスアペロン県マイクロポリス館やマレーシア国サバ大学熱帯保全研究所をはじめ、世界各国の博物館施設等の交流活動を推進し、海外博物館施設の先進事例等の収集に努める。
国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアーin台湾	台北市立動物園の全面協力のもと、台湾で高校生（日本人20名、台湾人20名）による生物調査を行い、成果を使った展示をひとはくで行う。
キッピー山プロジェクト	三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業の実施。ひとはくの機能拡張、新規事業開発に資する試行を含む。
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援	鳴門海峡の渦潮の世界自然遺産登録に向けた学術的支援、および枠組みづくり、体制づくり等の支援をおこなう。
うずしお科学館運営支援	リニューアルオープンした南あわじ市大鳴門協記念館内のうずしお科学館の運営計画策定や運営体制、ネットワークづくり等の支援を行う。
地域コミュニティと連携したため池法面等でのタクティカルプレイスメイキング	いなみ野ため池ミュージアムに位置付けられる東播地域のため池を事例に、地域内外のコミュニティづくりを通して、ため池法面等を活用したコミュニティガーデンの戦術的な空間整備・運営を試行する。
但馬牛博物館運営支援	リニューアルオープンした但馬牛博物館の博物館活動、運営・マネジメント計画・体制づくりに関する支援を行う。
ひょうごエコロプロジェクトの推進	乳幼児期のこどもたちへ環境学習の支援を行う「ふるさと兵庫こども環境体験推進事業（ひょうごエコロプロジェクト）」を推進する。県環境政策課、県内の幼稚園・保育所・認定子ども園、県立公園、関連大学等と連携しながら、園庭や公園等での自然体験機会の提供や、プログラム開発、人材育成、ネットワークづくりなどを県全域で展開する。
兵庫県における特定外来生物対策の実践型研究と政策提言および人材育成の推進	ヒアリ、クビアカツヤカミキリ、ツメガエルなどの特定外来生物、要注意外来生物に指定されている動物を中心として対応し、侵入の原理と影響を研究活動を通じて解明し、社会的背景と実現可能な対策を含めた研究を行う。これらの成果は、環境省をはじめ行政機関に提案し、社会実装することを目的とする。また、ホームページや展示、シンポジウム等を通じて、行政等と連携して人材育成や普及教育を行う。
加東市との連携と環境学習事業への支援	協力協定にもとづく環境学習事業への支援、とくに「加東市ノーベル大賞」の審査と講評を行う。その他、学校教育との連携による環境学習プログラム開発などを行う。
2017年～2020年までの展示計画 2 コレクション（収蔵）展示	新館建設あるいは改修・収蔵庫増築に向け、コレクション展示を年1回、夏季に実施する。2020年は「頌栄短大植物標本コレクション ～そんなに集めてどうするの～」を実施する。



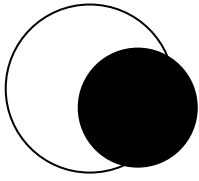
2017年～2020年までの展示計画 1 展示特別企画	展示特別企画はコレクション展と同じく大型の企画展で、年1回秋冬期に行われる。2020年は「ひょうごの草原 ～人が育んだ草原と生き物の歴史～」を実施する。
ひとはくのハチ類コレクション整備推進プロジェクト	ひとはくのハチ類コレクションはタイプ標本を含む日本・アジア各地の標本からなり、当館を特徴づけるコレクションになっている。さらに、2015年度には4万点におよぶ日本産カリバチ・アナバチ全種オス・メス標本の寄贈を受けた(羽田コレクション)。本プロジェクトでは、当館のハチ類コレクションの整備とさらなる充実・活用を推進する。また、公開可能な標本データについては、当館HPやGBIF等で公開していく。
Kids サンデープロジェクト	月の第1日曜日に子ども向けあるいは家族向けのイベント等を行う「Kids サンデー」を実施する(年間9回程度を予定)。また児童館、幼稚園、高齢者大学等と連携しながらプログラム開発を行う。
ミュージアムキッズ!プロジェクト	こどもひかりプロジェクトの支援と連携を実施する。全国のさまざまな分野のミュージアムとともに、幼児～低学年向けプログラムの開発提供、ユーススタッフ(大学生)の共同育成、ジャーナルの刊行等を行う。
Kids キャラバン	幼稚園・保育所への「Kids キャラバン」をはじめ、文教施設や地域団体からの要望に応じ、展示や体験型プログラムのパッケージを、移動博物館車「ゆめはく」を活用して、博物館への来館が困難な地域へ届ける活動のコーディネートを行う。
共生のひろば	当館の将来ビジョンの根幹となる「創造と共生の舞台・兵庫で参画する皆さんが共演する生涯学習院」を具現化する当館が14年間継続してきた担い手育成の中核事業であり、年間でもっとも多くの入館者数、参加者数を記録。ひとはく地域研究員やひとはく連携活動グループをはじめ、地域の自然・環境・文化を自ら学び伝える活動を行っている方々が、お互いの活動を知り、活動の質をあげ、新たな展開のヒントを得る場としての「場づくり」を行う。
博物館研究紀要「人と自然 Humans and Nature」の編集・発行	博物館紀要の原稿募集・審査・編集・発行を行う(印刷は行わず、電子媒体のみとする)。
兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援	年1回程度の市町の生物多様性施策担当者を対象とした情報交換会を開催し、生物多様性施策担当者が博物館や近隣市町への相談や事例把握をしやすい環境を整え、そのことによって、地域戦略策定・推進に貢献する。また生物多様性地域戦略を策定した市町に対して委員等を派遣して、戦略推進に対するアドバイスをを行う。またこれから戦略を策定しようとする市町の相談を積極的に行うとともに、戦略の策定の必要性を働きかける。
棚倉町里山再生・活用プロジェクト	福島県棚倉町で里山の保全・活用に向けた各種の取り組みを行う。
えんがわミュージアム	博物館の体験型学習拠点および遊びの場、くつろぎの場、交流の場としての機能拡充と発信を主な目的として、公園緑地(深田公園)と隣接する博物館の縁側の空間(1階ビロティ、ホワイエ周辺)に、誰でも利用可能な可変式の滞留空間を試行的・定期的に整備し、そこで採集・観察道具の貸し出しや、緑地の自然・博物館資料を活用した参加型・体験型プログラム等を実施する。
ジーンバンク事業の推進	生物多様性保全を目的として、絶滅危惧植物等の危険回避、緊急避難、系統保存、増殖および種子保存を行う。また、生物多様性に配慮した植生・生態系の創出を目的として、地域性種苗を用いた公共用地・企業用地等における緑地形成支援を行う。また、これらジーンバンク事業の実現に必要な調査・研究、技術開発を進めるほか、ジーンファーム見学会等の実施を通じ環境学習・生涯学習支援を行う。
博物館情報システムの開発とシステム整備	情報システム更新によって整備されたシステムの円滑な運用を図るために、館内各課との調整を図り、より扱いやすいシステムの整備開発、保守につとめる。主には、HPの改訂、セミナー受講者システム、館内展示端末(4F)、館報データ等の集計、名簿管理について、従来ルールを引き継ぎ形で簡便化と自動化を図る。館員からの各種質問対応、ホームページの構成、入館者やセミナー受講者等の既存情報を活用したマーケティング分析資料の作成を行う。また、次期システム更新時の効果的な整備手法の開発を検討する。
体験型学習フェスタ	丹波地域などを中心として、地域や地域に集う子どもたちの自然科学や故郷への関心向上を目的に、恐竜・化石等をテーマとした学習と体験を組み合わせた集約型ワークショップ会を開催する。
アカデミックキャンプ	丹波地域をフィールドに、研究者とともに自然科学を学び体験出来る学習キャンプを実施し、子どもたちが身の回りの環境に関心を持ち、自然科学への探究心をはぐむとともに、兵庫県へのふるさと意識の醸成につなげる。
水分かれ資料館のリニューアルと運営支援	丹波市の水分かれ資料館のリニューアルにあたって、展示の更新やコンテンツ製作、運営面について、全面的に支援し、地域づくりの拠点となる施設整備を行う。
With コロナ社会におけるひとはくの新たな価値探求プロジェクト	コロナ禍がひとはく来館者に与えた影響をアンケート調査によって明らかにする。さらにその結果をふまえて、With コロナ社会におけるコンテンツや運営方針などを検討しながら、ひとはくの新たな価値を探求する。
地学系収蔵庫の資料整理の推進	地学系収蔵庫の収蔵資料について、資料整理とデータベースの構築を推進し、コレクションの管理と利活用促進を行う。
琉球列島を中心とした熱帯～温帯アジアの爬虫・両生類相の多様性と自然史に関する研究	琉球列島を中心に熱帯アジアから日本本土にかけての爬虫両生類相の多様性・固有性・自然史をテーマに、その現状の把握、そして背景となる地史・環境履歴の解明を目指す。

ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究	昨年に引き続き、長きにわたる鎖国政策の影響で知見の少ないブータン王国の爬虫・両生類そうに関する調査研究を進める。
生物多様性創出機構の解明	アリ擬態現象が鋳型となって創出されるアリ擬態クモ類の種多様性の調査研究を行い、生物間関係が織りなす生物多様性創出維持機構を解明する。
管住生ハチ類を指標とする里山環境の保全研究	里山里山を生息環境とするハチ類の多様性や生態の調査研究を行い、里山環境保全に貢献する。
昆虫標本の展示手法の研究	昆虫標本を展示活用する際に、多くの来館者に自然・生物の美しさを効果的に魅せる工夫の開発研究を行い、昆虫学や標本の重要性をより良く伝える手法の確立を目指す。
生物系標本庫（植物）の資料整理とデータの公開	生物系収蔵庫における植物標本の管理と利活用の促進をはかり、未収集コレクションの取得と整備につとめる。これらの資料をデータベース化して、公開可能な標本データについては、当館 HP や GBIF 等で公開していく。
シソ科アキギリ属の送粉者調査と繁殖干渉	日本産アキギリ属を例に、近縁種間でどの程度の繁殖干渉が起こっているかどうかを明らかにする。合わせて遺伝解析も実施する。
兵庫県産植物を中心とした植物分類学的研究	博物館活動の基盤となる資料収集の強化、及び県産の絶滅危惧種、希少種を対象とした繁殖様式、フェノロジー、系統解析等、保全に資する基礎生物学的研究を実施する。
植物標本デジタル化の促進	植物標本のデータ入力作業の省力化効率化を目指し、標本画像の取り込み、画像からラベルデータの自動抽出および DB 入力の自動化を目指す。今年度は DB 入力ボランティアを募り、OCR 読み取りシステムのブラッシュアップを図る。
餌資源の分割によるハエトリグモ類の多様性創出と維持	ハエトリグモ類に見られる食性の多様性が、種の多様性に及ぼす影響を、安定同位体分析や系統解析によって明らかにする。
貝殻に住む矮小シクリッドが並行進化した遺伝機構の解明	タンガニイカ湖における潜水調査・資料採集、および日本での分子解析を行うことにより、シクリッドの <i>Telmatochromis temporalis</i> 矮小型が並行進化した遺伝機構を解明する。
環境勾配に沿った外来フジツボ類の温度耐性と適応遺伝子変異に関する研究	日本沿岸域の外来フジツボ類を対象に、緯度・潮位勾配に沿った温度耐性及び中立・非中立 DNA マーカーの遺伝的多様性の勾配が存在するかどうかを資料採取と DNA 解析によって検証する。
海産付着動物の着底場所選択性に関わる遺伝的基盤の解明	幼生の着底場所選択性を変化させる分子基盤は未解明である。海産固着性生物の着底場所選択性の変化をもたらす分子メカニズムとして、発現量の調節による可塑的变化と、遺伝子の変異によって駆動される進化的変化に着目する。本研究ではフジツボ類を対象として、室内実験と遺伝子解析をとおして幼生着底場所の選択性に関わる分子基盤の解明を目指す。
御影高校における博物館活用型の学習プログラム構築	県立御影高校の環境科学部および課題研究やグループ学習の授業を通じて、六甲山のキノコに関する基礎研究を行い、その成果をもとに当館での展示会やキャラバン（御影クラッセ、森林植物園等）を開催する。今年度からは、担当教員が異動により交代したため、新たな実施形態等を模索する。
自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構築	自然史博物館の標本管理と保存、活用の技法は、1990 年以降、あるいはもっと以前の段階から殆ど進展していない。データ整備や収納、デジタル技術、薬品処理や保存科学の方法論は大きく進展しているが、これらの知見が反映されていない。本プロジェクトでは、最新の科学的な知見を取り入れて、新たな活用や効率的な整備方法について、現代様式での収蔵技法の体系を、全国の博物館ネットワークを通じて構築する。
「ドリームスタジオ・フェスタ」プロジェクト	NPO 法人与自然の会が主催する「ドリームスタジオ・スペシャル」の開催を支援する。本事業は、集客を目的とする大型イベントではない。自然環境や標本を活用した参加型プログラムを提供することにより、来館者の好奇心を育むと共に、博物館に対する満足度の向上を図ることを目的とする。開催時間は 2 時間。来館者は 500 人以上。来館者全員が 1 つ以上のプログラムに参加できるよう準備を進める。
実現ニッチの進化を説明する新たなモデル	系統的に小さなスケール（属内程度）で見られる実現ニッチ幅の多様性を、基本ニッチの進化からではなくて交雑を避けるための棲み分けという視点で説明する枠組みを構築する。特に数理モデル研究と文献調査を行う。
ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援	ミツカンよかわビオトープ倶楽部によるビオトープを活用した事業支援（ビオトープに関わる啓発・人づくり等）を行う。
尼崎 21 世紀の森構想の推進支援	兵庫県の重要施策の 1 つである尼崎 21 世紀の森構想の推進に向けて、新たな 10 年のキックオフから人材養成、制度設計に至る推進支援を包括的に行う。
三田市地域計画策定支援	三田市内のまちづくり協議会にて地域計画を策定するための、行政支援および地域団体支援を行う。
兵庫県下の提供公園の実態把握と改善	自治体の大きな負担となっている提供公園について、兵庫県下の自治体における実態を把握し、改善方を提案する。
官民市民協働型の街路樹管理の提案	街路樹の官民市民協働型の管理に向けて、現状把握から各種主体の意向、街路樹の状況を把握し、改善方を提案する。
赤穂海浜公園の魅力アップ支援	県政課題である県立赤穂海浜公園の魅力アップに向けて、助言や事業協力を行う。
三田市野外焼却を通じた農住共存の検討	都市と農村が隣接する三田市での野外焼却を通じて、居住環境としての農業・農地のあり方を検討する。
宮塚公園を中心とした芦屋市中心市街地の活性化	リニューアルした宮塚公園のソフト展開、および中心市街地のブランディングについて支援する。

神戸市・福田川流域における市民活動の支援	神戸市の須磨区から垂水区を流れる二級河川・福田川の流域において、福田川クリーンクラブやれいんぼうキッズといった市民団体の環境保全活動、環境教育活動を支援する。
神戸市・高塚山における市民活動の支援	神戸市西区に位置する高塚山において、市民団体「高塚山を愛する会」および有志の地域住民が展開している高塚山内でのアクティビティおよび環境教育活動を、プロジェクトマネジメントの観点から支援する。
伊達神社を拠点とした防災コミュニティ形成の社会実験	和歌山市に鎮座する式内社・伊達（いたて）神社において、神社空間のコミュニティにおける新たな利活用方策と近隣地区の災害リスクマネジメントに向けた方策を見出すための社会実験を展開する。
バンドー神戸青少年科学館におけるビオトープの利活用	バンドー神戸青少年科学館玄関前に設置されたビオトープの環境管理についてのアドバイス、およびビオトープを活用した来館者向けのセミナーを実施する。
宮崎海岸浸食対策事業における市民・行政・専門家間の合意形成マネジメント	国土交通省宮崎河川国道事務所が直轄事業として進めている宮崎海岸浸食対策事業において、市民連携コーディネータとして、市民・行政・専門家間の合意形成マネジメントを行う。具体的には、事業に関する意見交換を行う「市民談義所」のファシリテーション、および効果検証委員会などの専門家会議における市民意見の報告を担う。
神戸市多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成支援	神戸市垂水区・須磨区にまたがる多井畑西地区は、貴重な里山環境が残存した市街化区域である。神戸市が都市型の里山としての保全・活用を目指すこのエリアのビジョン策定に向けた合意形成マネジメントを担う。
神戸市・塩屋地区のまちづくり	神戸市垂水区の塩屋地区では住民主体による様々なまちづくり活動が展開している。塩屋まちづくり推進会のメンバーおよび各々のまちづくり活動のアドバイザーとして支援を行う。
北播磨地域の魅力アップ支援	北播磨県民局の施策推進に協力しつつ、兵庫県地域創生戦略「地場産業を活かした若者・女性集積プロジェクト」と連携し、北播磨の地域資源を活用した地域づくりに取り組む。
有馬富士公園 人材育成	有馬富士公園をフィールドにして地域づくり支援や人材育成プログラムを実施する。
パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援	有馬富士公園でのマネジメントの運用、企画等の支援、芦屋市「宮塚公園」、吹田市「千里南公園」でのパークマネジメント組織立ち上げ支援など具体的取り組みや、公園・パークマネジメント等に関する連続セミナーによる行政、民間との情報交換の場の運営を通じて、様々な規模でのパークマネジメントの社会実装に向けた行政の取り組みを支援する。
「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み	博物館周辺の屋外空間を活用する「そとはく」での活動と国内外ニュータウンの再生に関わる研究を通じて、フラワータウンを博物館のある持続性のある街としての再生に貢献する。
丹波地域の地域再生における人的資源の活用方策の検討	丹波地域における地域住民、および UJI ターン者によるこれまでの取り組み事業および、今後の地域再生への意識を把握し、地域再生に向けた人的ポテンシャルの活用方策を探り、UJI ターン者と地元住民との交流・連携プロジェクトの提案を行う。
西武庫公園再生支援	兵庫県から尼崎市に移管され、尼崎市緑の基本計画においてリーディングプロジェクトに位置づけられた西武庫公園において、地域住民によるネットワークの運営支援を行う。
古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援	古写真による地域の原風景の抽出や地域マネジメントへの活用方策、収蔵資料展での展示公開やセミナー等への活用方策検討のほか、館内外における実践を通し、活用プログラムの開発を行う。
近畿・中国・四国のランドスケープ遺産インベントリーの作成	ランドスケープ遺産（次世代に残したい風景や優れた造園空間）の保全と継承を図ることを目的に、日本造園学会連携のもと、それらの記録収集・登録作業を進める。また、兵庫県版レッドリストの自然景観として公表するなど、県下の景観の学術的価値の顕在化に寄与するとともに、館の資料収集・公開活用にも大いに貢献する。
養父市における中山間農業特区事業の効果検証	国家戦略特区の指定を受け、規制緩和をはじめとした企業による農業参入を促す養父市における事業評価を通じて、人口減少下における持続可能な農用地資源のマネジメントのあり方を検討し、提言する。
地域主体交通の立ち上げ、運営支援	日常的な移動が主に自家用車に依存する地域において、住民が主体となった送迎サービスの持続可能な運営手法を検討し、実装を支援する。
6次化を通じた在来種保全	在来種の青大豆である八鹿浅黄（ようかあさぎ）の加工・販売、体験提供を通じて、また移住者への職と住の一体的な支援を目指す中で、これからの都市農村共生のあり方を検討する。
ローカル・コモンズの持続的運営に向けたコミュニティ・ガバナンスの形成	異なる複数の地域資源を対象に、資源運営の補完的役割を果たす存在として期待されるコミュニティの形成過程における課題や要点を明らかにする。結果をふまえ、縮減社会において持続的な資源運営を可能にするコミュニティ・ガバナンスのあり方を考察する。
北摂里山博物館構想の支援	「北摂里山博物館構想」の推進に向けた各種取り組みを支援し、北摂地域の生物多様性保全と地域振興を図る。具体的には、植物・植生の保全・管理手法の開発・普及、自治体への政策提言、自治体や市民団体、企業などの活動支援、児童生徒や地域住民の環境学習支援、生物多様性保全の担い手の育成などを行う。

三田市血池湿原の保全	三田市の血池湿原は兵庫県版レッドデータブックの A ランクに指定されている。しかし、この湿原では様々な問題（遷移の進行に伴うヌマガヤ群落や木本群落の拡大、周辺部に広がる放置里山林の照葉樹林化など）が発生しており、今後の生物多様性の減少が懸念されている。三田市と連携してこの湿原の保全を図る。
たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全	たつの市鶏籠山の照葉樹林は兵庫県版レッドデータブックの B ランクに指定されている。しかし、鶏籠山はシカの生息密度が非常に高く、シカの食害による照葉樹林の衰退が大きな問題となっている。林野庁と連携してこの樹林の保全を図る。
兵庫県における未確認植物群落の実態把握	兵庫県にはまだ調査がほとんど行われていない植物群落が数多く存在する。また、里山の管理放棄やシカの増加などに伴って、過去に例のない新たな群落が各地でみられるようになってきた。このような未確認群落の実態を把握するための調査を実施し、その成果を随時論文にまとめて公表する。
乾燥種子標本の収集・活用	開館当初から収集・保管してきた乾燥種子標本を今後も適切に保管すると共に、展示やセミナー、キャラバン事業などでの標本の活用を図る。また、収集活動の継続や寄贈の促進、他館との標本交換などを行うことで標本のさらなる充実化を図る。
都市公園と里山林の植物相の保全と活用	都市公園と里山林の植物相を明らかにし、貴重種の保全および自然観察に有用な植物の活用やガイドの作成を行う。
丹波地域の貴重植物の探索と保全活動	丹波地域の貴重種を探索し、保護が必要な場合は保全策を講じ、一般公開などにより地域の魅力を村おこしにつなげる。
植生資料データベースの構築・公開	神戸大学発達科学部植生研究室（武田義明教授）や杉田氏より寄贈された 1960 年代以降に調査された国内各地の植生調査資料をデジタル化、データベース化し過去の植生の変遷や地域の植生の特徴を理解するための基礎資料として活用する。WEB 上での公開も検討し、広く研究者、専門家が利用できるデータベースをめざす。
植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用	開館当初より収集し、データベース化している植物・植生映像資料を適正に保管するとともに、映像資料の寄贈の受入や館員による収集映像の追加によりデータベースを充実化し、過去の植生の変遷や地域の植生の特徴を理解するための基礎資料として活用する。WEB 上での公開も検討し研究者、専門家だけでなく広く県民も利用できるデータベースをめざす。
ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援	深田公園の当館管理区域に位置する残存林および人工林で現在行っている里山管理および施設管理を継続し、兵庫方式の里山管理の見本林として整備する。また里山の代表的な植物を観察できる場所に整備する。 安全管理上の問題もあるため、完全一般公開とはせず、里山活動を行う市民団体や行政、企業向けのセミナーや学校団体等の環境体験学習等で活用する。
三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援	三田市が策定した南公園の里山公園管理計画である「まちなか里山基本方針」の実現を支援するための、人材育成プログラムに対する講師派遣やコンテンツ提供、育成された人材で結成される活動団体への支援を行う。また整備された南公園を活用して、ひとはく独自の環境学習プログラムの実施（主に特注セミナー）を検討する。
生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多様性の普及・啓発、研究開発	平成 23 年度より実施している生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用して、生物多様性の主流化に資する研究会開発を行うとともに、研究成果の公表、普及啓発活動を展開する。
山陰海岸における海浜植物・海浜植生の保全推進	山陰海岸に生育する海浜植物の保全に向け、野外調査、発芽試験、栽培試験等を行う。データは学会・論文での発表のほかセミナーや展示で活用する。
播磨灘沿岸における塩湿地植物・塩湿地植生の保全推進	播磨灘沿岸に生育する塩湿地植物の保全に向け、野外調査、発芽試験、栽培試験等を行う。データは学会・論文での発表のほかセミナーや展示で活用する。
名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推進	慶野松原（南あわじ市）の生物多様性保全に向け海浜植物のモニタリングや系統保存、域外保全個体群の遺伝的多様性の評価等を行う。
兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推進	兵庫県内の重要植物群落の現状を把握し、環境施策や森林整備事業の企画立案に必要な基礎資料の充実を図る。収集した植生写真や植生調査資料はセミナーや展示で活用する。
DNA を長期保管できる生物標本作成方法の開発	標本の多面的機能を創出する一環として、標本中では通常短期間で劣化する DNA 情報の長期保管するための技術開発をする。
姫路市の花サギソウにおける遺伝子汚染の実態解明	姫路市の花に指定されているサギソウについて、過去に生育地への植え戻しが報告されている。このように遺伝子汚染の実態を解明し、サギソウの保全に活用する。
絶滅危惧植物の遺伝資源サンプル収集	兵庫県に生育する絶滅危惧植物を中心に、遺伝解析用のサンプルを収集する。将来世代がこうした遺伝解析用サンプルを解析できるように、博物館における恒久的な収蔵を目指す。
「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの試行	4 階ひとはくサロンから見える範囲での植物を観察する場所やポイントなどの情報を 1〜2 ヶ月ごとに「深田公園植物情報」として内容を更新する（専用展示台によって、ひとはくサロンで展示）。また、深田公園を使って植物を対象とした演示プログラムを試行する。
年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト	年配者と一緒に、地域の小学校や児童館などへ行って自然、環境や生きものについてのプログラムを実施しながら、年配者と地域の子どもたちがコミュニケーションする仕組みを検討する。

# 資料および個人別成果



## 博物館概要等に関連する資料

### ○ 主な購入資料

[化石]

オフタルモサウルス  
ドイツ・メッセル産化石一式  
ホプロフォネウス  
アメリカマストドン全身骨格  
ヒプセロサウルス卵化石  
ユーステノプテロン  
ケニア産人類・哺乳類化石レプリカー一式

[地質・岩石・鉱物]

兵庫県産鉱物  
石鉄隕石

隕鉄

[動物]

オオヒクイドリ剥製  
鳥類剥製  
甲殻類剥製  
軟体動物含浸標本  
貝類含浸標本  
鳥類生態写真  
魚類生態写真

[昆虫]

タマバエ科他標本 (ママエフコレクション 8,500 点)  
ノミ・チョウ類標本 (阪口コレクション 50,000 点)  
チョウ類標本 (宮脇コレクション 6,060 点)  
(台湾・中国産 1,300 点)  
チョウ類他標本 (小林コレクション 11,000 点)  
チョウ・甲虫類標本 (江田コレクション 272,600 点)  
シロチョウ科標本 (熊谷コレクション 2,581 点)  
フタオチョウ類標本 (佐藤コレクション 1,766 点)  
甲虫類標本 (泉コレクション 2,400 点)  
(高橋コレクション 7,248 点)  
ハナムグリ類標本 (億田コレクション 3,000 点)

[植物]

兵庫県産木材樹幹  
外国産木材樹幹  
屋久杉輪切り (年輪) 標本  
種子標本 (種子コレクション)

### ○ 主な受贈資料

[化石]

神戸層群産植物化石 4,627 点 (堀冶三朗氏)  
神戸層群産植物化石 4,085 点 (高岡得太郎氏)  
日本産中生代貝類化石 890 点 (市川浩一郎氏)  
高知県唐ノ浜層群産鮮新世化石 251 点 (仙頭鷹雄氏)  
備北・勝田層群産中新世化石 187 点 (岸本眞五氏)  
兵庫県養父市産化石 800 点 (長岡桂介氏)

[地質・岩石・鉱物]

生野鉱山鉱石 7 点 (シルバー生野)  
鉱石・鉱物・岩石標本 300 点 (工藤智巳氏)

[動物]

貝類標本 10,000 点 (菊池典男氏)  
鳥類標本 620 点 (西堀静江氏)  
鳥類標本 130 点 (柴田嘉三氏)  
鳥類標本 14,000 点 (小林登美子氏)  
鳥類標本 1,800 点 (坂根 干氏)  
無脊椎動物標本 100 点 (土井敏男氏)  
トラ本剥製 1 点 (伊丹検察庁)

[昆虫]

ハエ類等標本 10,300 点 (田中梓氏)  
チョウ類等標本 14,000 点 (柴田篤弘氏)  
チョウ類等標本 5,700 点 (山本廣一氏)  
チョウ類等標本 11,000 点 (小林登美子氏)  
チョウ類標本 13,132 点 (佐藤英次氏)  
カリバチ類タイプ標本 367 点 (常木三澄子氏)  
ハチ類標本 36,569 点 (羽田年也氏)  
ハバチ類標本 14,000 点 (猪股光子氏)  
ゴミムシ類標本 5,700 点 (大倉孝子氏)  
ハネカクシ科等標本 114 点 (林 靖彦氏)  
ゾウムシ科標本 2,221 点 (中村剛之氏)  
昆虫標本 8,600 点 (橋本直也氏)  
チョウ類標本 4,000 点 (小坂利明氏)  
チョウ類標本 4,000 点 (池田比呂志)

[植物]

蘚苔・地衣類標本 25,000 点 (中西田鶴子氏)  
シダ類標本 4,000 点 (稲田政子氏)  
高等植物標本 20,000 点 (細見末雄氏)  
頌栄短大高等植物標本 250,000 点

## ○ 令和2年度の受贈資料 (受付順)

富永浩史コレクション (千種川のタナゴ亜科魚類) (西宮市) 8点  
森本静子底生動物コレクション (その3昆虫) (泉佐野市) 99点  
森本静子底生動物コレクション (その4無脊椎動物) (泉佐野市) 50点  
伊丹市立博物館自然系コレクション (鳥類、昆虫等) (伊丹市) 1,633点  
三谷康則コレクション (県内希少鳥類観察記録) (姫路市) 495点  
辻泰成コレクション (神戸層群珪化木) (三田市) 2点  
小崎文子コレクション (昆虫) (豊岡市) 2,650点  
久野武コレクション (鉱物) (三田市) 201点  
吉田貴大コレクション (昆虫) (三田市) 6,486点  
近藤文彦コレクション (昆虫) (西宮市) 1,200点  
赤山更一コレクション (昆虫) (神戸市) 7,500点  
高柳恭子コレクション (昆虫) (川越市) 3,000点  
畑中熙コレクション (植物) (高砂市) 84点  
望月譲治コレクション (植物) (神戸市) 311点  
中澤博子コレクション (植物) (新温泉町) 45点  
鈴木孝典コレクション (植物) (神戸市) 38点  
高野哲司コレクション (植物) (明石市) 338点  
丸岡道行コレクション (植物) (三木市) 277点  
小林禧樹コレクション (植物) (明石市) 1,053点  
山口純一コレクション (植物) (練馬区) 54点  
山内健生コレクション (甲殻類) (帯広市) 7点  
神垣直コレクション (神戸層群珪化木) (神戸市) 1点  
丑丸敦史コレクション (植物) (神戸市) 5,305点  
市川顕彦コレクション (昆虫) (大阪市) 10点

(以上)

## ○ 情報システム

当館は、従来の自然史博物館の機能に加えていくつかの新しい考え方を持っています。その中で重要な考え方の一つは、利用者に対する自然科学に関する情報発信基地としての機能です。

この機能を実現するためには、博物館自体が自然環境情報を収集・管理し、そうした情報を効果的に活用して館内外へ情報の提供を行える体制づくりが必要です。そのため、博物館情報システムを利用して、博物館の利用者に対して博物館の持つ情報と機能の提供を行います。

なお、博物館の情報システムは以下の6つのサブシステムで構成されています。

### システム構成



#### ① 収藏品管理システム～ひとはくデータベース～

約200万点の収藏品を管理するシステムで、博物館の収藏品の属性データ及び静止画像・音・動画等のマルチメディアデータや収藏品以外の各種画像や資料データをデータベース上で管理するシステムです。データベースへの登録や検索は、館員の端末からWebブラウザを利用して行います。



#### ② 展示情報システム

博物館で保有する豊富な情報を一般来館者が興味を抱くような形で提供することを目的とするシステムです。

ひとはくデータベースと連携し、文字情報だけでなく、静止画像、音、動画など、データベースに蓄えられているさまざまな情報を有機的に組み合わせるマルチメディアリンク機能を有し、館内各所に設置した情報端末に表示します。

なお、情報端末に掲出する情報は職員や研究員の各端末からWebブラウザで操作でき、展示情報の更新のスピードアップを実現しています。



#### ③ 普及広報システム

平成8年度より独自のWebサーバを設置し、インターネットによる情報発信を実施しています。現在の発信内容は、新着情報、ひとはくブログ、博物館について、セミナー・学習素材、展示情報などの基本情報の提供に加え、資料データベースの公開、館員の活動内容など、内容の充実を図っています。独自に整備したシステムとして、運営支援システムで管理しているセミナー情報からWebページのセミナー一覧表の自動ページ構築とアップデート機能を持っています。



#### ④ 研究支援システム

収藏品、画像等のデータを地図上に投影することで、自然の理解、自然環境調査や研究成果の発信及び環境教育を促進するための優れたツールである地理情報システムをはじめ、ホロンピアホールなどの講演をセミナー室等にも配信するライブ配信機能や顕微鏡カメラの精細な映像や博物館で作成したビデオ映像などをモニター等により来館者に提供する等、研究内容の効果的な発表や来館者の理解度の向上に役立っています。



#### ⑤ 運営支援システム

グループウェア機能をはじめ、各種イベント、セミナー情報や受講者管理、団体受付や入館者管理など、館員の端末からWebブラウザを利用して、情報を一元的に把握できる館内情報表示システムを構築しています。このシステムにより、情報の共有化・統一化が可能となり、確認作業等が短時間で確実に行われ、来館者へのサービスが向上するとともに、事務の効率化、省力化を図っています。



#### ⑥ 図書文献管理システム

博物館の図書室、レファレンス図書、研究室等で所蔵する13万を超える図書・文献等を管理するシステムです。館内の端末から利用できるほか、レファレンス図書については、インターネットからも利用できます。



## ○ 条例等

### 兵庫県立人と自然の博物館 設置及び管理に関する条例

(平成4年3月27日)  
条例第25号

(沿革)

平成7年7月18日条例第24号改正 平成15年3月17日条例第7号改正  
平成16年3月26日条例第7号改正 平成18年9月28日条例第53号改正  
平成19年3月16日条例第9号改正 平成22年3月19日条例第6号改正  
平成24年3月21日条例第5号改正 平成26年3月20日条例第8号改正  
平成29年3月23日条例第9号改正 平成31年3月19日条例第5号改正

(設置)

第1条 自然の摂理、生命の尊厳及び人と自然との調和した環境の創造に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、兵庫県立人と自然の博物館（以下「博物館」という。）を置く。

(位置)

第2条 博物館の位置は、三田市弥生が丘6丁目とする。

(業務)

第3条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 自然、生命及び環境に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及びこれを利用させること。
  - (2) 博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
  - (3) 博物館資料に関する研究等のために博物館の施設を利用させること。
  - (4) 博物館資料の利用に関して必要な説明、助言及び指導を行うこと。
  - (5) 自然、生命及び環境に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
  - (6) 貴重な野生植物の種の保存を行うこと。
  - (7) 自然、生命及び環境に関する情報の提供を行うこと。
  - (8) 他の博物館、大学、研究機関等との相互協力を行うこと。
  - (9) 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な業務
- 2 教育委員会は、博物館の施設を、その目的を達成するために支障のない限り、その目的以外の目的のために利用させることができる。

(職員)

第4条 博物館に、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

(観覧料)

- 第5条 博物館に展示している博物館資料を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納めなければならない。
- 2 博物館資料を特別に展示している場合における観覧料は、前項の規定にかかわらず、別表第2に定める額の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。
  - 3 教育委員会は、博物館資料を特別に展示している場合における観覧料について、前項に規定する額により難いと認めるときは、同項の規定にかかわらず、当該観覧料の額を展示の内容等に応じて定めることができる。

一部改正〔平成19年条例9号〕

(特別観覧料)

第6条 博物館に展示し、又は保管している博物館資料について学術研究等のために模写、模造、撮影等をしようとする者は、教育委員会の許可を受け、1点1回につき、3,100円の範囲内で教育委員会規則で定める額の特別観覧料を納めなければならない。

(入館の拒否)

第7条 教育委員会は、博物館に入館しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入館を拒否することができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、若しくは迷惑となる行為をするおそれがある者又はそのおそれのある物品、動物その他これらに類するものを携帯する者
  - (2) 施設、設備又は展示品を損傷するおそれがあると認められる者
- (遵守事項等)

第8条 博物館に入館した者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 展示品（教育委員会規則で定める物を除く。以下同じ。）に触れないこと。
  - (2) 展示品の近くでインキ等を使用しないこと。
  - (3) 許可を受けずに展示品の模写、模造、撮影等を行わないこと。
  - (4) 所定の場所以外で喫煙又は飲食をしないこと。
  - (5) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる行為をしないこと。
- 2 教育委員会は、博物館に入館した者が、前項の規定に違反したとき、又は博物館の管理上必要な指示に従わないときは、その者に対して、退館を命ずることができる。

(施設の利用)

第9条 別表第3に掲げる博物館の施設を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受け、同表に定める使用料を納めなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の利用の許可を受けた者が博物館の管理上支障がある行為をするおそれがあると認めるとき、又は当該施設を他人に転貸したと認めるときは、同項の利用の許可を取り消し、又は当該施設の利用を制限し、若しくは停止することができる。

一部改正〔平成19年条例9号〕

(原状回復の義務等)

第10条 博物館を利用する者は、その責めに帰すべき理由によりその施設、設備、博物館資料又は植栽物を滅失し、又は損傷したときは、これを原状に回復し、又はこれに要する費用を負担しなければならない。

(観覧料等の免除)

第11条 教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、第5条の観覧料、第6条の特別観覧料及び第9条第1項の使用料の全部又は一部を免除することができる。

(観覧料等の不還付)

第12条 既に納めた観覧料、特別観覧料及び使用料は、返還しない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

(博物館協議会)

第13条 博物館に、博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第1項の規定により、兵庫県立人と自然の博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- 2 協議会は、委員15人以内で組織する。
- 3 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。
  - (1) 学校教育及び社会教育の関係者
  - (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
  - (3) 学識経験のある者
- 4 委員の任期は、2年とし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、委員は、再任されることができる。

一部改正〔平成24年条例5号〕

(補則)

第14条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理並びに協議会の組織及び運営に関して必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成4年4月1日から施行する。ただし、第3条第1項第7号、第5条、第6条、第11条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）及び第12条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）の規定は、平成4年10月10日から施行する。
- (委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)
- 2 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和35年兵庫県条例第24号）の一部を次のように改正する。

第1条に次の1号を加える。

(77) 人と自然の博物館協議会

別表第1に次のように加える。

人と自然の博物館協議会	会 長	日 額	13,500 円
	副会長	日 額	11,500 円
	委 員	日 額	11,000 円

別表第2に次のように加える。

人と自然の博物館協議会の委員	職員旅費条例中8級の職務にある者相当額
----------------	---------------------

附 則（平成7年7月18日条例第24号）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成7年8月1日から施行する。
- (経過措置)
- 2 この条例の施行の日前に第2条から第5条まで、第11条及び第12条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第2条から第5条まで、第11条及び第12条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。
  - 3 この条例の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

附 則（平成15年3月17日条例第7号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成15年4月1日から施行する。(後略)  
附 則 (平成16年3月26日条例第7号抄)  
(施行期日)

1 この条例は、平成16年4月1日から施行する。(後略)  
附 則 (平成18年9月28日条例第53号)  
この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成19年3月16日条例第9号抄)  
(施行期日)

1 この条例は、平成19年4月1日から施行する。(後略)  
附 則 (平成22年3月19日条例第6号抄)  
(施行期日)

1 この条例は、平成22年4月1日から施行する。(後略)  
附 則 (平成24年3月23日条例第7号抄)  
(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。(後略)  
附 則 (平成26年3月20日条例第8号抄)  
(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。(後略)  
(経過措置)

4 施行日前に第9条、第14条、第18条、第20条、第47条、第48条、第50条、第52条及び第53条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第9条、第14条、第18条、第20条、第47条、第48条、第50条、第52条及び第53条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則 (平成29年3月23日条例第7号抄)  
(施行期日)

1 この条例は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 (平成31年3月19日条例第5号)

(施行期日)

1 この条例は、平成31年4月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1)～(4) (略)

(5) 第1条中使用料及び手数料徴収条例別表第1、別表第2並びに別表第4の15の部、36の部、58の部(5)の款、64の2の部備考(1)、65の部備考3(1)並びに66の部備考1(1)及び備考3(1)の改正規定並びに第2条、第4条から第15条まで、第17条から第45条まで及び第47条から第55条までの規定 平成31年10月1日

(経過措置)

2 第2条の規定による改正後の使用料及び手数料徴収条例別表第4の69の部(1)の款の規定は、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)以後に同款に規定する証明書の交付の申請をする者について適用する。

3 施行日前に第4条、第14条、第18条、第21条、第23条、第48条、第49条、第51条、第53条及び第54条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第4条、第14条、第18条、第21条、第23条、第48条、第49条、第51条、第53条及び第54条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による

別表第1 (第5条関係)

区分	観覧料(1人につき)		備 考
	個人	団体	
一般	200円	150円	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。 2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。 3 「団体」とは、20人以上の場合をいう。
大学生	150円	100円	
高校生以下	無料		

全部改正 [平成22年条例6号]

別表第2 (第5条関係)

区分	特別展示観覧料(1人につき)		備 考
	個人	団体	
一般	2,000円	1,600円	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。

大学生	1,500円	1,200円	2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。 3 「団体」とは、20人以上の場合をいう。
高校生以下	無料		

全部改正 [平成22年条例6号]

別表第3 (第9条関係)

区分	使用料			備 考
	開館時刻から12時まで	13時から閉館時刻まで	開館時刻から閉館時刻まで	
ホール	5,800円	7,300円	13,100円	1 平日に利用する場合は、左欄に掲げるそれぞれの額の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。 2 「平日」とは、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日以外の日をいう。
利便施設	使用料及び手数料徴収条例(平成12年兵庫県条例第12号)別表第1建物使用料の款専用使用の項の規定の例により算定した額(一般競争入札又は指名競争入札に付して、予定価格の制限の範囲内の価格をもって申込みをした者のうち、価格その他の条件が県にとって最も有利なものをもって申込みをした者に対して利用を許可する場合にあっては、当該入札の落札者の申込みに係る価格に相当する金額)			
附属設備	別に教育委員会規則で定める額			

全部改正 [平成15年条例7号]、一部改正 [平成16年条例7号・18年53号・19年9号・22年6号・26年8号]

## 兵庫県立人と自然の博物館 管理規則

(平成4年3月27日)  
教育委員会規則第8号

[沿革]

平成4年10月26日教育委員会規則第19号改正  
平成15年3月25日教育委員会規則第7号改正  
平成16年3月26日教育委員会規則第14号改正  
平成19年3月30日教育委員会規則第11号改正  
平成22年3月31日教育委員会規則第6号  
平成23年3月29日教育委員会規則第8号  
平成26年3月28日教育委員会規則第7号改正  
平成29年3月31日教育委員会規則第4号改正  
平成31年3月29日教育委員会規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例(平成4年兵庫県条例第25号。以下「条例」という。)第14条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館(以下「博物館」という。)の管理に關して必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 博物館の開館時間は、9時から17時までとする。

2 博物館の観覧時間は、10時から17時までとする。ただし、16時30分以降は、入館させないものとする。

3 前2項の規定にかかわらず、教育委員会は、必要があると認めるときは、開館時間又は観覧時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 博物館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。

(1) 月曜日。ただし、月曜日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に当たるときは、その翌日(当該翌日が同法に規定する祝日に当たるときは、その翌々日)とする。

(2) 1月1日から同月4日まで及び12月28日から同月31日までの日

2 教育委員会は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日にお

いて臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

(観覧料の納付)

第4条 条例第5条の規定により博物館に展示されている博物館資料を観覧しようとする者は、観覧料を納めて観覧券の交付を受けなければならない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認める場合には、あらかじめ観覧券の交付を受け、観覧を終了した後に納付することができる。

2 観覧券の発売時間は、10時から16時30分までとする。ただし、観覧時間を変更した場合には、観覧時間の開始時刻から終了時刻の30分前までとする。

(特別展示観覧料)

第5条 条例第5条第2項に規定する特別展示の場合の観覧料は、教育委員会が定める。

(特別観覧の許可等)

第6条 条例第6条の規定により特別観覧をしようとする者は、特別観覧許可申請書(様式第1号)を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の特別観覧許可申請書の提出があった場合において、特別観覧の許可を決定したときは、特別観覧許可書を申請者に交付するものとする。

3 条例第6条に規定する教育委員会規則で定める特別観覧料の額は、別表第1のとおりとする。

(展示品の利用)

第7条 条例第8条第1項第1号に規定する教育委員会規則で定める物は、レファレンスルームに展示する博物館資料とする。

(施設の利用の許可等)

第8条 条例第9条第1項の規定により博物館の施設を利用しようとする者は、当該施設を利用しようとする日の5日前までに、兵庫県立人と自然の博物館利用許可申請書(様式第2号。以下「利用許可申請書」という。)を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、利便施設を利用しようとする者は、教育委員会が指定する期間に、兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用許可申請書(様式第3号。以下「利便施設利用許可申請書」という。)に、利便施設の利用計画を記載した図面その他教育委員会が必要と認める書類を添付して提出しなければならない。

3 教育委員会は、利用許可申請書又は利便施設利用許可申請書の提出があった場合において、利用の許可を決定したときは、兵庫県立人と自然の博物館利用許可書(以下「利用許可書」という。)を申請者に交付するものとする。

4 利便施設に係る利用許可書の交付を受けた者は、その利用の内容を変更しようとするときは、あらかじめ兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用内容変更承認申請書(様式第4号。以下「利便施設利用内容変更承認申請書」という。)に、既に交付を受けた利用許可書その他教育委員会が必要と認める書類を添えて、これを教育委員会に提出し、その承認を受けなければならない。

5 教育委員会は、利便施設利用内容変更承認申請書を受理した場合において、当該申請の内容がやむを得ないものであると認めるときは、これを承認するものとする。この場合においては、第3項の規定を準用する。

6 利用許可書の交付を受けた者は、その者の住所又は氏名(法人及び団体にあっては、所在地又は名称)を変更したときは、速やかにその旨を教育委員会に通知しなければならない。

(利用等の許可の基準等)

第9条 教育委員会は、第6条第1項の特別観覧許可申請書、前条第1項の利用許可申請書又は同条第2項の利便施設利用許可申請書の提出があった場合において、次の各号のいずれかに該当すると認めるときには、条例第6条又は条例第9条第1項の許可をしないものとし、その理由を付して当該申請をした者に文書で不許可の通知をするものとする。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
  - (2) 博物館の施設又は設備を損傷するおそれがあるとき。
  - (3) 集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になるとき。
  - (4) 前3号に掲げるもののほか、博物館の管理上支障があるとき。
- 第6条第2項又は前条第3項の場合において、教育委員会は、博物館の管理上必要があるときは、当該許可に条件を付すことができる。

(使用料の額)

第10条 条例別表第3の規定により教育委員会規則で定める額は、別表第2に定めるとおりとする。

(特別観覧料及び使用料の納付)

第11条 特別観覧許可書及び利用許可書の交付を受けた者は、直ちに、特別観覧料及び使用料を納付しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、利便施設について条例第9条第1項の許可を

受けた場合であつて、当該許可の期間が翌年度以降にわたるときは、翌年度以降の使用料は、毎年度、当該年度分をその年度の初めに納付するものとする。

(観覧料等の免除)

第12条 条例第11条の規定により教育委員会が観覧料(特別展示観覧料を含む。)、特別観覧料及び使用料(以下「観覧料等」という。)の全部又は一部を免除することができる場合及びその場合における免除の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 70歳以上の者が、その身分を証する書面を提示して観覧するとき、観覧料(特別展示観覧料を含む。)の2分の1に相当する額

(2) 教育委員会が特別の理由があると認めたとき、観覧料等に相当する額のうち教育委員会が必要と認める額

(観覧料等の還付)

第13条 条例第12条ただし書の規定により教育委員会が観覧料等の全部又は一部を返還することができる場合及びその場合における返還する額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 観覧料等を納めた者が、その責めに帰することができない理由により観覧、特別観覧又は施設の利用ができなくなったとき、観覧料等に相当する額

(2) 使用料を納めた者が、次に掲げる期日までに施設の利用の取消しを申し出た場合において、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるとき。

ア 利用の日の7日前までのとき。当該使用料の全額

イ 利用の日の3日前までのとき(アに該当する場合を除く。)。当該使用料の2分の1に相当する額

2 条例第12条ただし書の規定により観覧料等の返還を受けようとする者は、兵庫県立人と自然の博物館観覧料等還付請求書(様式第5号)を教育委員会に提出しなければならない。

(寄託又は寄贈)

第14条 博物館に博物館資料の寄託又は寄贈をしようとする者は、教育委員会に申し出て、その承認を受けなければならない。

(権限の委任)

第15条 教育委員会は、条例及びこの規則の規定により教育委員会の権限に属する事務を教育長に委任する。

2 教育長は、前項の事務の一部を館長に委任することができる。

(補則)

第16条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関して必要な事項は、教育長が定める。

附 則

(施行期日)

この規則は、平成4年4月1日から施行する。ただし、第2条第2項及び第3項(観覧時間に係る部分に限る。)、第4条から第6条まで、第9条(特別観覧許可書及び特別観覧料に係る部分に限る。)、第10条(観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。)並びに第11条(観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。)の規定は、平成4年10月10日から施行する。

附 則(平成4年10月26日教育委員会規則第19号)

この規則は、平成4年11月1日から施行する。

附 則(平成15年3月25日教育委員会規則第7号)

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成16年3月26日教育委員会規則第14号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成19年3月30日教育委員会規則第11号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成22年3月31日教育委員会規則第6号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。(後略)

附 則(平成23年3月29日教育委員会規則第8号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成26年3月28日教育委員会規則第7号)

(施行期日)

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日前に第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規定による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成29年3月31日教育委員会規則第4号)

(施行期日)

1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 (平成 31 年 3 月 29 日教育委員会規則第 7 号)

(施行期日)

1 この規則は、平成 31 年 10 月 1 日から施行する。(後略)  
(経過措置)

2 この規則の施行の日前に第 1 条及び第 2 条の規定による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第 1 条及び第 2 条の規定による改正後のそれぞれの規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表第 1 (第 6 条関係)

区 分	特別観覧料 (1 点 1 回につき)		
熟 覧	150 円		
模写・模造	2,100 円		
撮 影		学術研究を目的とする場合	学術研究以外を目的とする場合
	単色	150 円	1,000 円
	原色	300 円	2,100 円

- 備考 1 博物館資料で、一式、一組等で一資料とするものは、それらを 1 点とする。  
2 普通個別の博物館資料は、各個を 1 点とする。  
3 撮影は、同一作品について原板 3 枚以内を 1 回とする。

別紙第 2 (第 10 条関係)

1 ホールを平日に利用する場合の使用料

利用時間	9時から12時まで	13時から17時まで	9時から17時まで
金 額	4,600 円	5,900 円	10,500 円

2 附属設備の使用料

附属設備	金額
持込み電気器具用コンセント	1 キロワットにつき 250 円
持込み電気器具用コンセント (録音器具を持込み場合)	持込み器具 1 式につき 2,100 円
持込み電気器具用コンセント (録音器具を持込み場合)	持込み器具 1 式につき 3,200 円
持込み電気器具用コンセント (ミキシングセットを持込み場合)	持込み器具 1 式につき 5,200 円

備考 持込み電気器具用コンセントを利用する場合の 1 キロワットとは、持込み電気器具の定格消費電力量の 1 キロワットをいい、当該定格消費電力量の合計量に 1 キロワットに満たない端数があるときは、これを 1 キロワットとする。

様式第 1 号

(第 6 条関係)

特別観覧許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話 ー ー 番

次のとおり申請します。

品 目	点 数	所 有 者	備 考
観覧希望日時	年 月 日 時から 時まで		
研究の方法	熟 覧	模 写	模 造
研究の目的	撮 影		

様式第 2 号

(第 8 条関係)

兵庫県立人と自然の博物館利用許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話 ー ー 番

次のとおり申請します。

利用目的	
利用室名	
附属設備の名称	
照 開	年 月 日 時から ( 日 時間) 月 日 時まで
利用者数	
※使用料	円
※備考	

(注) ※印の欄は、申請者において記入しないでください。

様式第 3 号

(第 8 条関係)

兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話 ー ー 番

次のとおり申請します。

利便施設の用途	
利用許可を受けようとする利便施設	
利用許可を受けようとする期間	年 月 日から 年 月 日まで
※使用料	円
※備考	

(注) 1 ※印の欄は、申請者において記入しないでください。  
2 自動販売機の設置のために利用の許可を受けようとする場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

様式第 4 号

(第 8 条関係)

兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用内容変更承認申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話 ー ー 番

次のとおり申請します。

変更の内容	審 査 項	変 更 前	変 更 後
	利便施設の用途		
利用許可を受けようとする利便施設	利用許可を受けようとする利便施設		
	利用許可を受けようとする期間	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
変 更 の 理 由			

(注) 自動販売機の設置のために利用の許可を受けようとする場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

様式第5号  
(第13条関係)

兵庫県立人と自然の博物館観覧料等還付請求書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所(法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名(法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話 - - 番

次のとおり請求します。

許可の年月日及び番号	年 月 日 第 号	※還付金の内訳
返 還 請 求 の 内 容		
利 用 等 の 日 時	年 月 日 時から ( 日 時 分 ) 時 分 時 まで	
賦 納 付 額		円
返還を受けようとする理由		
※ 還 付 率		パーセント
※ 還 付 額		円

[注] 1 ※印の欄は、申請者において記入しないでください。  
2 領収書等納付したことを証する書類を添付してください。

## 兵庫県立人と自然の博物館協議会の組織及び運営に関する規則 (平成4年3月27日 教育委員会規則第9号)

(趣旨)

第1条 この規則は、兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例(平成4年兵庫県条例第25号)第14条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館協議会(以下「協議会」という。)の組織及び運営に関して必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第2条 協議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第3条 協議会は、会長が招集する。

2 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(補則)

第4条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が兵庫県立人と自然の博物館長と協議して定める。

附 則

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

## 兵庫県立人と自然の博物館の管理に関する規程 (平成4年3月31日 教育長訓令第2号)

(趣旨)

第1条 この訓令は、兵庫県立人と自然の博物館管理規則(平成4年兵庫県教育委員会規則第8号。以下「規則」という。)第16条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館の管理に関して必要な事項を定めるものとする。

(権限の委任)

第2条 教育長は、規則第15条第1項の規定により委任された事務のうち、規則第5条及び第12条第2号に規定する事務以外の事務を館長に委任する。

附 則

この訓令は、平成4年4月1日から施行する。

附 則(平成19年3月30日教育長訓令第4号)

この訓令は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月30日教育長訓令第2号)

この訓令は、公布の日から施行する。

## 兵庫県教育委員会 行政組織規則

(昭和58年4月1日) 教育委員会規則第9号

(沿革)

昭和59年2月28日教育委員会規則第5号、4月1日第6号、61年4月1日第10号、9月9日第14号、62年4月1日第6号、63年4月1日第5号、5月6日第11号、平成元年4月1日第4号、4年3月31日第11号、6年3月31日第3号、7年5月22日第10号、8年8月5日第9号、9年3月31日第6号、11年3月25日第4号、12年3月29日第8号、13年3月30日第3号、14年3月29日第11号、15年3月25日第4号、16年3月25日第5号、9月10日第17号、11月19日第18号、17年2月22日第5号、3月30日第6号、9月30日第14号、18年3月31日第5号、12月26日第14号、19年3月30日第5号、20年3月28日第3号、21年3月31日第11号、22年1月29日第3号、3月31日第7号、23年3月29日第5号、4月1日第10号、10月7日第12号、24年3月30日第7号、25年3月29日第7号、10月29日第13号、26年3月28日第4号改正、27年3月31日第7号8号、28年3月31日第5号6号、28年12月20日第12号、29年2月14日第1号、29年3月31日第7号、30年3月31日第2号、31年3月19日教育委員会規則第2号、31年3月29日教育委員会規則第5号、令和2年3月31日教育委員会規則第3号改正

第1章 総則

(目的)

第1条 この規則は、兵庫県教育委員会(以下「教育委員会」という。)の権限に属する事務を処理するための組織について必要な事項を定め、もつて教育行政事務の適正かつ能率的な遂行を図ることを目的とする。

(機関の分類)

第2条 前条の組織を構成する機関を分けて、本庁、地方機関、県立学校、教育機関及び附属機関とする。

(機関の定義)

第3条

4 教育機関とは、法第30条の規定により、法律又は条例の定めるところにより設置されたもので、県立学校以外のものをいう。

5 附属機関とは、地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定により教育委員会の附属機関として設けられた審議会、委員等をいう。

(行政機能の発揮)

第4条 各機関は、相互の連絡を密にし、すべて一体となつて教育行政機能の発揮に努めなければならない。

(規定の範囲)

第5条 各機関の設置、内部組織、事務分掌及び職制は、法令又は条例に定めがあるものを除き、この規則で定めるものとする。

2 法令又は条例の規定により設置された機関の名称、位置、所管区域及び職制についても必要な事項については、この規則に掲げるものとする。

(組織の特例)

第6条 教育長は、臨時又は特別の事務で、この規則で定める組織により処理することが不適当なものについては、本部、室、委員会等を設置し、又は職員を指定し、若しくは所要の地に駐在させて、処理させることができる。

第5章 教育機関

第10節 県立人と自然の博物館

(位置)

第70条の2 兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例(平成4年兵庫県条例第25号)第1条の規定により設置された県立人と自然の博物館の位置は、三田市弥生が丘6丁目である。

(業務)

第70条の3 県立人と自然の博物館においては、次に掲げる業務をつかさどる。

- (1) 自然、生命及び環境に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、展示し、及びこれを利用させること。
- (2) 博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- (3) 博物館資料に関する研究等のために県立人と自然の博物館の施設を利用させること。
- (4) 博物館資料の利用に関して必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- (5) 自然、生命及び環境に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- (6) 貴重な野生植物の種の保存を行うこと。
- (7) 自然、生命及び環境に関する情報の提供を行うこと。
- (8) 他の博物館、大学、研究機関等との相互協力を行うこと。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、県立人と自然の博物館の目的を達成する

ために必要な業務  
(組織)

第70条の4 県立人と自然の博物館に、次の1部、2課及び3研究部を置く。

事業推進部  
総務課  
生涯学習課  
自然・環境評価研究部  
自然・環境マネジメント研究部  
自然・環境再生研究部

(事業推進部の事務)

第70条の5 事業推進部においては、第70条の8に定める事務のほか、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 博物館資料の展示及び普及教育に関すること。
- (2) 大学、他の研究機関との相互協力に関すること。
- (3) 自然、生命及び環境に関する学術研究会、研究会等の開催、国内外の大学等との共同研究及び研究成果の公表等に関すること。
- (4) 自然、生命及び環境に関する調査研究成果の提言に関すること。
- (5) その他県立人と自然の博物館の目的を達成するための調査研究に関すること。

(総務課の事務)

第70条の6 総務課においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 公印の管守に関すること。
- (2) 文書の收受、発送、保存等に関すること。
- (3) 職員の進退及び服務に関すること。
- (4) 給料その他の諸給与に関すること。
- (5) 児童手当に関すること。
- (6) 会計経理に関すること。
- (7) 県立人と自然の博物館の管理に関すること。
- (8) 人と自然の博物館協議会に関すること。
- (9) 県立人と自然の博物館の業務の企画及び総合調整に関すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、他課及び研究部の所掌に属しないこと。

(生涯学習課の事務)

第70条の8 生涯学習課においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 博物館資料に関する講演会、講習会、映画会、研究会等の主催及びその開催の援助に関すること。
- (2) 県立人と自然の博物館の広報に関すること。
- (3) 他の博物館等との相互協力に関すること。
- (4) 自然、生命及び環境に関する研究団体等に関すること。
- (5) 県立人と自然の博物館の利用許可に関すること。
- (6) 県立人と自然の博物館の利用に係る生涯学習活動及び学校教育活動の支援に関すること。
- (7) 県立人と自然の博物館における情報管理システムの整備に関すること。
- (8) 自然、生命及び環境に関する情報の管理に関すること。
- (9) 文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料の整理及び保管に関すること。
- (10) 情報機器の管理に関すること。
- (11) 情報機器の利用に関する指導及び助言に関すること。(自然・環境評価研究部の事務)

第70条の9 自然・環境評価研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 地形学、地質学、岩石学、古生物学、形態学、種生物学、進化生物学、生物地理学、系統分類学、指標生物学等自然・環境評価研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)
- (2) 自然・環境評価研究の分野の調査研究に関すること。(自然・環境マネジメント研究部の事務)

第70条の10 自然・環境マネジメント研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 群集生態学、個体群生態学、行動学、動物社会学、生態系生態学、都市工学、建築学、造園学、環境工学、住居学等自然・環境マネジメント研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)
- (2) 自然・環境マネジメント研究の分野の調査研究に関すること。(自然・環境再生研究部の事務)

第70条の11 自然・環境再生研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 植物社会学、応用生態学、資源植物学、環境教育学、保全植物学等自

然・環境再生研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)

- (2) 自然・環境再生研究の分野の調査研究に関すること。
- (3) 貴重な野生植物の種及び群落の保全に関すること。

第6章 附属機関

第71条 法令並びに附属機関設置条例(昭和36年兵庫県条例第20号)第2条及び附則第4項の規定により設置された附属機関の名称、担任事務及び庶務をつかさどる課及び室は、次のとおりである。

名称	担任専務	担当課
人と自然の博物館協議会(組織)	博物館法第20条第1項の規定による博物館の運営に関する諮問及び博物館の事業計画等についての館長に対する意見に関する事務	社会教育課

第72条 前条の附属機関の組織に関しては、法令又は条例に定めるもののほか、別に教育委員会規則で定めるところによる。

第7章 職制

第3節 教育機関の職制  
(教育機関の長)

第79条

3 県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、館長を置く。

5 所長、校長、館長及び園長は、上司の命を受け、教育機関の事務(県立嬉野台生涯教育センターの所長にあつては、県立婦人研修館の事務を含む。)を統括し、所属の職員を指揮監督する。

6 県立特別支援教育センター及び県立但馬やまびこの郷(さと)の所長並びに第2項から第4項までに規定する職は、非常勤とすることができる。(副館長)

第79条の3 県立美術館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、副館長を置くことがある。

2 副館長は、館長の命を受け、所属の職員を指揮監督するとともに、館長の職務を補佐する。(副所長等)

第79条の4

4 県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館及び県立人と自然の博物館に、次長を置く。

6 副所長、副校長、次長及び副園長は、所長、校長、館長又は園長の職務を補佐し、教育機関の所掌する事務を整理し、所属の職員の担任する事務を監督する。(部長等)

第79条の4 前3条に定めるもののほか、次の表の左欄に掲げる職を、

職名	組織	職務
部長	県立教育研修所、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館の部並びに県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷公園の研究部	上司の命を受け、部又は研究部の事務を掌理し、又は処理する。
課長	課	上司の命を受け、課の事務を処理する。
学芸員	県立美術館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
研究員	県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷公園	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

それぞれ同表の中欄に掲げる教育機関の組織に置き、その職務は、それぞれ同表の右欄に掲げるとおりとする。

(所長補佐等)

第80条

2 前4条及び前項に定めるもののほか、県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、館長補佐、分館長補佐及び室長を置くことがある。

4 所長補佐、館長補佐、分館長補佐及び室長は、所長、学長、館長、園長又は分館長及び副所長、校長、次長又は副園長の職務を補佐する。教育機関の事務のうち、特に命じられた困難の度が高い事務を掌理し、又は処理する。(班長等)

第80条の2 前5条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職名	職務
班長	課の事務のうち、担任事務について上司の職務を補佐するとともに、当該事務を処理する。
主任 指導主事	上司の命を受け、専門的事項について特殊の事務を処理する。
主任 社会教育主事	上司の命を受け、専門的事項について特殊の事務を処理する。
主任 調査専門員	上司の命を受け、埋蔵文化財の調査に関する特殊の専門的事務を処理する。
指導主事	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
社会教育主事	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
課長補佐	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
主査	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
主任	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
付	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

(主任研究員)

第80条の4 前7条に定めるもののほか、必要に応じ、県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷(さと)公園に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職名	職務
主任研究員	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

(技師)

第80条の5 前8条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、技師を置き、その職務は、第74条の2第2項に規定するとおりとする。

(その他の職)

第80条の6 前9条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、別表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の右欄に掲げるとおりとする。

(補職)

第80条の7 第79条から第80条の5までに規定する職は、事務職員等のうちから、前条に規定する職は、事務員又は技術員のうちから、教育委員会が命ずる。

2 教育委員会は、必要があると認めるときは、前項に規定するもののほか、補職についての特例を定めることがある。

(職務代理)

第81条 所長、校長、館長若しくは園長に事故があるとき、又は所長、校長若しくは館長が欠けたときは、副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長を置く場合にあっては副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長、(副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長があわせて2人以上置かれている教育機関にあっては、所長、校長、館長又は園長があらかじめ指定した副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長)が、その他の教育機関にあっては所長、校長、館長又は園長があらかじめ指定した職員が、その職務を代理する。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

職名	職務
自動車運転員	上司の命を受け、乗用、作業用諸自動車の運転業務に従事する。
操機員	上司の命を受け、起重機、揚水装置等の操作及び保守業務に従事する。
機関員	上司の命を受け、ボイラー操作業務に従事する。
電話交換員	上司の命を受け、構内電話交換設備の操作業務に従事する。
試験研究 技術員	上司の命を受け、動物飼育作業の試験研究又は指導業務の補助に従事する。
主任保安員 又は保安員	上司の命を受け、庁舎、施設等の警備及び保全業務に従事する。
用務員	上司の命を受け、庁舎等の清掃、使送等の雑作業に従事する。

文書事務員	上司の命を受け、文書の使送、整理等の業務に従事する。
-------	----------------------------

## 美術品等取得基金条例

(昭和46年3月25日)  
条例第16号)

(沿革)

平成11年10月8日条例第43号、14年3月27日第32号改正、15年3月17日第37号改正、平成17年3月28日第15号改正、平成19年2月28日第2号改正、3月16日第25号改正

(設置)

第1条 兵庫県立美術館の美術品及び美術館資料、兵庫県立歴史博物館、兵庫県立人と自然の博物館及び兵庫県立考古博物館の博物館資料並びに兵庫陶芸美術館の陶芸美術品等(以下「美術品等」という。)を円滑に取得するため、美術品等取得基金(以下「基金」という。)を設置する。一部改正〔平成14年条例32号・15年37号・17年15号・19年25号〕

(基金の額)

第2条 基金の額は、5,000万円とする。

2 基金から生ずる収入は、基金に積み立てるものとする。

3 必要があると認めるときは、予算の定めるところにより基金に追加して積み立てることができる。

4 前2項の場合において、基金の額は、積立額相当額を増加した額とする。

(運用)

第3条 知事は、基金をもつて美術品等を取得することができる。一部改正〔平成15年条例37号〕

(管理)

第4条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他確実有利な方法により保管するものとする。一部改正〔平成19年条例2号〕

(繰替運用等)

第5条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用し、又は歳入歳出予算の定めるところにより、その歳入に繰り入れて運用することができる。

2 知事は、基金の有利かつ効率的な運用のためその他の財政上の必要があると認めるときは、第2条の規定にかかわらず、基金の全部又は一部を県債管理基金に積み立てることができる。一部改正〔平成11年条例43号・19年2号〕

(補則)

第6条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関して必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則 (平成11年10月8日条例第43号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成14年3月27日条例第32号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成14年4月1日から施行する。(後略)

附 則 (平成15年3月17日条例第37号)

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附 則 (平成17年3月28日条例第15号)

この条例は、兵庫陶芸美術館の設置及び管理に関する条例(平成17年兵庫県条例第14号)の施行の日から施行する。

附 則 (平成19年2月28日条例第2号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成19年3月16日条例第25号)

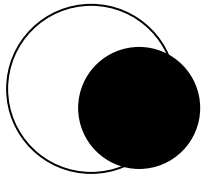
この条例は、平成19年4月1日から施行する。

# 兵庫県立人と自然の博物館協議会委員名簿

2021年5月1日現在

区 分	役 職	氏 名	備 考
学校教育関係者	三田市立藍小学校長	足立 延也	
〃	神戸市立上野中学校長	草名木 聡	
〃	県立三田祥雲館高等学校長	加嶋 幸彦	
社会教育関係者	県立歴史博物館長	藪田 貫	
〃	聖和短期大学准教授 (兵庫県社会教育委員)	森 知子	
〃	姫路市立手柄山温室植物園研究員	松本 修二	
学識経験者	多摩美術大学教授	楠 房子	
〃	大阪府立大学大学院助教	上田 萌子	
〃	兵庫県立大学副学長	高坂 誠	
〃	三田市長	森 哲男	
〃	関西学院大学教授	角野 幸博	
〃	キッズプラザ大阪 ミュージアム・エデュケーター	石川 梨絵	
〃	神姫フードサービス株式会社	粕谷 朋未	
公募委員	関西大学入試センター アドミッション・コミュニケーター	藤本 睦美	
公募委員	前三田市国際交流協会副会長	深井 佳世子	





# 個人別成果報告に関する資料

●館長

## 中瀬 勲 NAKASE, Isao

兵庫県立大学名誉教授。

兵庫県立淡路景観園芸学校学長兼校長。

昭和23年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。日本造園学会，日本都市計画学会，日本学術会議等所属。

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 多自然居住地域でのまちづくりに関する実践的研究
2. ランドスケープ計画・設計論

##### ■共同研究

基盤研究（A）（一般）「幼年期における科学的素養醸成のための科学コミュニケーションに関する学際的研究」，研究分担者。

##### ■その他著作

- 中瀬勲（2020）「わたしの風景論」，神戸新聞総合出版センター。
- 中瀬勲（2020）「パークマネジメントがひらくまちづくりの未来」，マルモ出版。

##### ■学会役員等

- 日本造園学会，校閲委員。
- 日本造園学会，代議員。
- 日本造園学会 CPD プログラム認定委員会，委員。
- 日本造園学会，関西支部，顧問。
- 日本都市計画学会，学術研究発表論文・一般研究論文審査部会，委員。
- 日本学術会議，特任連携会員。

##### ■賞罰

- みどりの学術賞

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館外講演

- 中瀬勲，2020.8，「ウィズ&アフターコロナにおけるランドスケープのあり方」，ランドスケープの新潮流セミナー，コーディネーター，オンライン。（100名）
- 中瀬勲，2020.9，「SDGs と博物館」，ICOM 京都大会1周年記念シンポジウム，パネリスト，京都国立博物館。（80名）
- 中瀬勲，2020.9，「ウィズ&アフターコロナにおけるランドスケープのあり方」，ランドスケープ

の新潮流セミナー，コーディネーター，オンライン。（100名）

中瀬勲，2020.10，「造園」，講師，神戸市シルバーカレッジ，神戸市。（48名）

中瀬勲，2020.10，「ウィズ&アフターコロナにおけるランドスケープのあり方」，ランドスケープの新潮流セミナー，コーディネーター，オンライン。（100名）

中瀬勲，2020.11，「みどりでつくる、人とまち」，令和2年（第14回）みどりの学術賞 受賞記念イベント，ゲストスピーカー，オンライン。

中瀬勲，2020.12，「共生の風景」，いなみ野学園大学講座，講師，公益財団法人兵庫県生きがい創造協会，加古川市。（260名）

中瀬勲，2020.12，「ウィズ&アフターコロナにおけるランドスケープのあり方」，ランドスケープの新潮流セミナー，コーディネーター，オンライン。（100名）

中瀬勲，2020.12，「[阪神・淡路大震災から学ぶ都市防災とまちづくり]」，京都市技術管理委員会技術研修部会主催研修，講師，YouTube を活用した研修用動画。（1,888名+各局区職員）

中瀬勲，2021.1，「ウィズ&アフターコロナにおけるランドスケープのあり方」，ランドスケープの新潮流セミナー，コーディネーター，オンライン。（100名）

中瀬勲，2021.11，「地域理解・マネジメント・絆」，丹波の森大学 みどりの学術賞受賞記念講演，講師，公益財団法人兵庫丹波の森協会，丹波市。（40名）

中瀬勲，2021.1，「みどりを通じたコミュニティ形成」，都市環境セミナー，講師，独立行政法人都市再生機構，オンライン。（20名）

中瀬勲，2021.2，「ウィズ&アフターコロナにおけるランドスケープのあり方」，ランドスケープの新潮流セミナー，コーディネーター，オンライン。（100名）

中瀬勲，2021.2，「自然を守るために私達ができること」，講座，講師，高槻市立自然博物館 あくあびあ芥川，オンライン。（30名）

中瀬勲，2021.2，「コロナ禍で小さいとこは何かできなくなったのか、何ができるようになったのか。」，小さいとこサミット，総括，小規模ミュージアムネットワーク，オンライン。（30名）

中瀬勲，2021.3，「地域が支える農業」，ランドスケ

ープの新潮流セミナー、コーディネーター、  
オンライン。(50名)

#### 非常勤講師

2021.1、「ランドスケープデザイン論」、国立大学法  
人 名古屋工業大学。

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 委員会等(計77件)

1993.3-, (公財)丹波の森協会, 理事, (公財)兵  
庫丹波の森協会。

1994.10-2022.9, 姫路市環境審議会, 会長, 姫路  
市。

1997.8-, 建設省近畿地方建設局, 自然環境アドバ  
イザー, (国土交通省)建設省。

1998.8-, (財)ひょうご環境創造協会, 環境アドバ  
イザー。

1999.4-, (財)都市緑化技術開発機構, 研究顧問。

2000.6-, (社)大阪自然環境保全協会, 里山保全ア  
ドバイザー。

2002.12-2021.6, 兵庫県環境審議会, 委員, 兵庫県  
農政環境部環境創造局環境政策課。

2003.6-2022.3, (一社)日本公園緑地協会, 研究顧  
問, (一社)日本公園緑地協会。

2004.7-2023.1, 島本町環境保全審議会, 会長, 島  
本町。

2004.7-, グリーンスクール審査委員会, 委員, 兵  
庫県教育委員会。

2005.4-, 阪神北地域ビジョン委員会, アドバイザ  
ー, 兵庫県阪神北県民局。

2005.5-2021.3, 神戸市建設局指定管理者選定評価  
委員会, 委員長, 神戸市。

2005.7-, 大門寺整備委員会, 委員, 宗教法人大門  
寺。

2005.9-, ひょうごガーデンマイスター認定委員  
会, 委員, (社)兵庫みどり公社。以降継続中

2006.2-, 事業評価監視委員会, 常任委員, 西日本  
高速道路株式会社。

2006.4-, (財)公園緑地管理財団, 研究顧問。

2007.4-, 神戸市公園緑地審議会, 委員, 会長  
(2011.4-), 委員長(2013.4-2019.12), 神戸  
市。

2007.4-, 神戸市公園緑地審議会運営部会, 部会  
長, 神戸市。

2008.1-2021.3, 野生動物保護管理運営協議会, 委  
員(2014.11-), 会長(2010.1-), 副会長, 兵庫  
県農政環境部環境創造局鳥獣対策課。

2008.4-, やしろの森公園運営協議会, 委員, やし  
ろの森公園協会。

2008.6-, 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議, 委  
員, 兵庫県阪神南県民センター。

2009.5-, 兵庫県立三田祥雲館高等学校に係るスー  
パーサイエンスハイスクール運営指導委員  
会, 委員, 兵庫県教育委員会。

2010.3-2021.3, 淀川河川公園 中流右岸域 地域協  
議会, 会長, 国土交通省近畿地方整備局 淀  
川河川事務所。

2010.2-2021.3, 円山川水系自然再生推進委員会,  
委員, 近畿地方整備局, 兵庫県但馬県民局。

2010.5-, 兵庫の貴重な自然改訂委員会, 委員, 兵  
庫県農政環境部。

2010.6-, ひょうごの貴重な自然再生プロジェクト  
選定委員会, 委員, 兵庫県農政環境部。

2011.5-, (公財)兵庫県園芸・公園協会が指定管理  
者となっている公園等の管理運営にかかる自  
己評価システム検討委員会, 委員長, (公財)  
兵庫県園芸・公園協会。

2011.5-, 生物多様性ひょうご基金審査委員会, 委  
員, (公財)ひょうご環境創造協会。

2011.6-2021.3, 生物多様性ひょうご戦略推進委員  
会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局自然  
環境課。

2011.8-, 名勝慶野松原保存整備委員会, 委員, 南  
あわじ市。

2011.8-2021.3, ひょうごの生物多様性保全プロジェ  
クト選定委員会, 委員長, 兵庫県農政環境部  
環境創造局自然環境課。

2011.9-2021.3, 中央環境審議会瀬戸内海部会企画専  
門委員会, 委員, 環境省。

2011.10-, あわじ環境未来島構想推進協議会, アド  
バイザー, 兵庫県淡路県民局。

2011.10-, あわじ環境未来島構想推進協議会企画委  
員会, 委員長, 兵庫県淡路県民局。

2011.11-, あわじ環境未来島構想推進事業審査会,  
委員, 兵庫県淡路県民局。

2012.4-2022.6, (公財)兵庫県園芸・公園協会, 理  
事, (公財)兵庫県園芸・公園協会。

2012.7-, 播磨新宮～山崎間自然環境保全検討会,  
委員長, 西日本高速道路株式会社。

2012.9-2024.3, 関西広域連合環境保全計画に関す  
る有識者会議, 委員, 委員長(2017.12-), 関  
西広域連合広域環境保全局。

2012.9-2022.3, 神戸市建設局自転車等駐車場事業  
者選定委員会, 委員長, 神戸市建設局道路部  
計画課。

2013.4-, やしろの森公園運協会, 評議員, やしろ  
の森公園協会。

2013.4-, 姫路市生物多様性地域戦略検討会, 委員  
長, 姫路市。

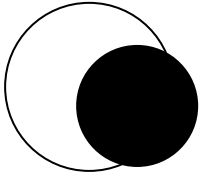
2013.6-, 尼崎市公園緑地審議会, 会長, 尼崎市。

2013.7-2021.3, 神戸市道路公社設置駐車場管理運  
營業務委託業者選定評価委員会, 委員, 神戸  
市道路公社。

2013.7-2021.3, 公園等の管理運営に係る評価・検  
証委員会, 委員長, (公財)兵庫県園芸・公園  
協会。

2014.4-, ふるさとひょうご創生塾企画運営委員

- 会, 委員長, (公財) 兵庫県生きがい創造協会.
- 2014.7-2022.3, 総合企画委員会, 委員, (公財) ひょうご科学技術協会.
- 2014.10-, (一財) 公園財団, 研究顧問, (一財) 公園財団.
- 2014.11-, 尼崎の森中央緑地緑化技術検討委員会, 委員長, 兵庫県阪神南県民センター.
- 2015.4-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会.
- 2015.4-, 高槻市立自然博物館, 顧問, 高槻市立自然博物館.
- 2015.5-, 兵庫県地域創生戦略会議企画委員会, 委員, 兵庫県企画県民部. (2017.11-兵庫県地域創生戦略が拡大した)
- 2015.10-2021.3, 尼崎 21 世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県県土整備部.
- 2016.2-, 淡路島公園プロジェクト会議, 兵庫県県土整備部まちづくり局公園緑地課.
- 2016.7-, こうみん未来塾アドバイザー会議, アドバイザー, 三田市.
- 2017.4-, 一般財団法人淡路島くこうみ協会, 評議員, 一般財団法人淡路島くこうみ協会.
- 2017.4-, 北淡路花緑ネットワーク会議, 兵庫県県土整備部まちづくり局公園緑地課.
- 2017.4-, 海と日本プロジェクト in ひょうご実行委員会, 委員長, 株式会社サンテレビジョン.
- 2018.7-, 名神湾岸連絡線環境影響評価技術検討委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局.
- 2018.4-, 鶴殿ヨシ原筆築用ヨシに関するモニタリングワーキンググループ, WG オブザーバー, 西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社.
- 2018.8-2020.9, 島本町総合計画審議会, 委員, 島本町.
- 2018.10-, うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あわじ市.
- 2019.4-, ふれあいフェスティバル in 阪神北実行委員会, 委員, 兵庫県阪神北県民局県民交流室地域振興課.
- 2019.9-, 播磨臨海地域道路事業環境影響評価技術検討委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局, 姫路河川国道事務所.
- 2019.10-2021.3, 旧神鋼棧橋利活用検討会, 委員, 兵庫県県土整備部土木局港湾課.
- 2019.11-2021.3, 県庁舎等再整備基本計画検討委員会, 委員, 兵庫県企画県民部新庁舎整備室新庁舎企画課.
- 2019.11-2021.3, 県庁舎等再整備基本計画検討委員会専門部会, 委員, 兵庫県企画県民部新庁舎整備室新庁舎企画課.
- 2020.1-, 花と緑のまちづくりセンター企画運営委員会, 委員, (公財) 兵庫県園芸・公園協会公園協会.
- 2020.4-2021.3, 関西支社技術アドバイザー, 技術アドバイザー, 西日本高速道路株式会社.
- 2020.4-2021.3, ひょうごグリーンエネルギー・ブルーカーボン基金運営委員会, 委員, (公財) ひょうご環境創造協会.
- 2020.4-2021.3, ひょうごエコロプロジェクト推進委員会, 顧問, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.
- 2020.5-2021.3, ひょうご環境体験館指定管理者候補者選定委員会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.
- 2020.6-2021.3, 神戸市建設局放置自転車対策業務委託事業者選定委員会, アドバイザー, 神戸市建設局.
- 2020.7-2021.3, 県立都市公園リノベーション計画検討委員会, 委員長, 兵庫県県土整備部まちづくり局公園緑地課.
- 2020.7-2021.3, 県立都市公園リノベーション計画検討委員会明石公園分科会, 分科会長, 兵庫県県土整備部まちづくり局公園緑地課.
- 2020.7-2021.3, 兵庫県立柏原高等学校 地域との協働による高校教育改革推進事業運営指導委員会, 委員, 兵庫県教育委員会事務局.
- 2021.1-2022.3, 三田市総合計画策定アドバイザー, アドバイザー, 三田市長公室政策課.
- 2021.3-2021.10, 三田市総合計画審議会, 委員, 三田市長公室政策課.



# 個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 地球科学研究グループ

## 加藤 茂弘 KATO, Shigehiro

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ／研究・シンクタンク推進室  
主任研究員・研究グループ長  
昭和35年岐阜県生。東京大学大学院理学系研究科博士課程単位取得後退学。理学修士。日本地理学会，日本第四紀学会，日本活断層学会，日本人類学会，日本地質学会，日本ナイル・エチオピア学会，日本地形学連合，日本地球惑星科学連合，歴史地震研究会所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究・シンクタンク推進室

室長。事業の統括，交換雑誌の対応，博物館紀要編集委員会の管理，ホームページ記事の企画・編集，外部機関との連携事業の実施等

#### 2. 恐竜タスクフォース

セミナー，イベント，石割調査等の実施・補助等

#### 3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者  
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。分担者  
水分かれ資料館のリニューアルと運営支援。分担者  
体験型学習フェスタ。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 火山灰層序に基づく後期新生代の古環境変動と人類進化に関する研究
2. 近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3. 地震断層の保存と地学教育・防災教育への活用に関する研究

##### ■論文・著書

Hyodo, M., Banjo, K., Yang, T.S., Katoh, S., Shi, M., Yasuda, Y., Fukuda, J., Miki, M., Bradák, B. (2020) A centennial-resolution terrestrial climatostratigraphy and Matuyama-Brunhes transition record from a loess sequence in China. *Progress in Earth and Planetary Science (Solid earth sciences)*, 7, <https://doi.org/10.1186/s40645-020-00337-z>  
Sano, K., Beyene, Y., Katoh, S., Koyabu, D., Endo, H., Sasaki, T., Asfaw, B., Suwa, G. (2020) A 1.4-million-year-old bone handaxe from Konso, Ethiopia, shows advanced tool technology in the early Acheulean. *Proceedings of the National*

*Academy of Sciences of the United States of America*, 117, 18393-18400.

Suwa, G., Asfaw, B., Nakaya, H., Beyene, Y., Katoh, S. (2020) Early Pleistocene fauna and paleoenvironments at Konso, Ethiopia. In Reynolds, S. and Bobe, R. (eds.), *African Paleocology and Human Evolution*, Cambridge University Press, 191-204.

##### ■その他著作

加藤茂弘 (2020) 六甲山地と三田盆地，動く大地の現れ。ひとはく研究員だより，神戸新聞（6月22日朝刊）。

加藤茂弘 (2021) 地震断層を守り，活かすー阪神・淡路大震災を契機としてー。ひとはく通信ハーモニー，No. 112, 1-3.

##### ■研究発表

伊藤 圭・山口 覚・後藤忠徳・加藤茂弘・高倉伸一・村上英紀・福江一輝・古川大悟 (2020) 阿寺断層帯主部南部の地下比抵抗構造。

*JpGU-AGU Joint Meeting 2020*, オンライン。

兵頭政幸・番匠健太・楊 天水・加藤茂弘・時 美楠・安田裕紀・福田惇一・三木雅子・ブラダックバラージュ (2020) Centennial-resolution terrestrial climatostratigraphy and Matuyama-Brunhes transition from a loess sequence in China. *JpGU-AGU Joint Meeting 2020*, オンライン。

兵頭政幸・ブラダックバラージュ・加藤茂弘・楊天水 (2020) Matuyama-Brunhes 地磁気逆転—海成層，陸成層の高解像度磁気・気候層序対比。日本第四紀学会 2020 年大会，大阪市立大学・オンライン。

福本 侑・佐藤裕司・加藤茂弘・兵頭政幸 (2020) 明美層高塚山部層の珪藻化石群集と MIS11 以降の地殻変動。日本第四紀学会 2020 年大会，大阪市立大学・オンライン。

兵頭政幸・番匠健太・Yang, T.S.・加藤茂弘・Shi, M.・安田裕紀・福田惇一・三木雅子・Bradák, B. (2021) 中国レスの詳細な Matuyama-Brunhes 地磁気逆転記録。高知大学海洋コア総合研究センター研究成果発表会，高知大学海洋コア総合研究センター・オンライン。

##### ■助成を受けた研究

中期更新世初期の気候変動を探る—湖沼堆積物の高精度編年に基づく古環境総合解析。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（A），研究代表者（2020 年度 390 万円／総額 4,628 万円）。人類とアフリカ類人猿の出現過程の解明—チャー

ロラピテクスの進化形態学的研究. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (A), 研究分担者 (2020 年度 78 万円/総額 4,394 万円).

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者 (2020 年度 7.8 千円/総額 364 万円).

古琵琶湖層群堅田層の定方位コアを用いた中期更新世初期の気候変動の解明. 令和 2 年度高知大学海洋コア総合研究センター共同利用・共同研究 (課題番号 20A016, 20B014).

#### ■賞罰

2020.11, 永年勤務者顕彰, 日本博物館協会

2021.3, 定年退職記念感謝状, 兵庫県

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2020.9-11, 篠山層群産動物化石, 三田市・丹波篠山市.

2020.10-11, 中期更新世の海成堆積物と含有貝化石, および露頭写真, 京都府京丹後市黒部.

2020.10, 大山火山起源の軽石・火山灰層, 岡山県真庭市上福田・上齋原村人形峠・恩原スキー場・兵庫県養父市関宮町ほか.

2020.11, 阿寺断層帯の断層変位地形, 岐阜県中津川市川上・坂下ほか.

2020.11-2021.2, 小鳴門海峡の第四紀層オールコア堆積物, 徳島県鳴門市.

2020.11-2021.3, 和泉層群の凝灰岩・凝灰質砂岩, 徳島県鳴門市・兵庫県南あわじ市.

### ■受贈担当資料

2020.9, 久野 武鉦物コレクション, 201 点. (副担当)

### ■整理同定担当資料

岩石・鉦物標本 (森 愛威子岩石・鉦物コレクション, 永瀬幸一岩石・鉦物コレクション)

第四紀堆積物 (火山灰, ボーリングコア, 堆積物, 活断層・地層のはぎとり標本等)

化石 (第四紀の貝類化石)

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

加藤茂弘, 2020.5-, ひとくデジタルアーカイブ第 8 回「山崎断層―大地は動く―」, 博物館ホームページ.

石ころクラブ・先山 徹・古谷 裕・加藤茂弘・生野賢司, 2020.6-2021.1, 「石ころセミナー2020」, 博物館ほか. (全 8 回, 150 名)

加藤茂弘, 2020.7, 教職員・指導者セミナー「火山灰を調べる」, 博物館. (9 名)

加藤茂弘, 2020.9, 一般セミナー「淡路島の特色ある地形と地質」, 博物館. (14 名)

加藤茂弘, 2020.9, 一般セミナー「エチオピアの大地に人類進化の謎を探る」, 博物館. (43 名)

加藤茂弘, 2020.9, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学: 篠山層群編③ 岩石の特徴を調べ, 分類してみよう (基礎編)」, 博物館. (27 名)

加藤茂弘・池田忠広・半田久美子ほか, 2020.10, オープンセミナー「アンモナイトのおはなしとアンモナイト化石のレプリカづくり」, 博物館・深田公園. (55 名)

加藤茂弘, 2020.11, 特注セミナー「六甲山地と三田盆地の地形・地質」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災課 1 年生, 博物館. (全 2 回, 40 名)

加藤茂弘, 2020.12, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 神戸大学 ROOT プログラム, 博物館. (全 2 回, 40 名)

加藤茂弘, 2020.12, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 兵庫県立相生高等学校 2 年生, 博物館. (38 名)

竹中敏浩・加藤茂弘, 2020.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 武庫川女子大学薬学部 2 年生, 博物館. (2 名)

#### 館外講演

加藤茂弘, 2020.7, 「近未来の南海トラフ巨大地震を考える」, 「ペーパークラフトで学ぶ活断層と地震」, 石ころクラブ, 博物館. (17 名)

加藤茂弘, 2020.9, ドリームスタジオ「石ころでアート解説」, NPO 法人人と自然の会, 博物館. (27 名)

加藤茂弘, 2020.12, 「アフリカの大地に人類進化の謎を探る」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (114 名)

加藤茂弘・生野賢司, 2021.2, 「アンモナイト化石のレプリカ型とレプリカ作製技術の指導」, 淡路市教育委員会・株式会社ほくだん, 野島断層保存館. (10 名)

加藤茂弘, 2021.3-, 「野島断層を保存する」, 淡路市教育委員会, 野島断層保存館内における映像公開.

#### テレビ・ラジオ等出演

2020.12, 「城崎・豊岡“影の主役”は玄武岩?」, ブラタモリ, NHK.

#### ■連携事業

##### 協力事業

2020.12, 2020GSC-ROOT プログラム「兵庫県立人と自然の博物館見学会」(講義・収蔵庫・博物館見学), 主担当 (企画・運営・収蔵庫案内).

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

石ころクラブ, 主担当 (指導・協働)

舟木冴子, 副担当 (指導)

#### ■学校教育支援

##### 講師派遣

- 2020.6, 「見直される近未来の南海トラフ巨大地震」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生。(42名)
- 2020.6, 「ペーパークラフトで学ぶ活断層と地震」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生。(42名)
- 2020.7-2021.2, 「プロジェクト学習 軽石やスコリアの特徴を調べる(岩石班)」, 兵庫県立大学附属中学校3年生。(全8回, 56名)
- 2020.8, 「オチフジ分布地点における地形・土壌調査の指導」, プロジェクト学習オチフジの調査(オチフジ班), 兵庫県立大学附属中学校3年生。(8名)
- 2021.2, 「講師および発表指導」, 兵庫県立大学附属中学校令和2年度プロジェクト学習発表会, 兵庫県立大学附属中学校1~3年生および保護者等。(250名)

#### ■研修生等の受入 卒論生等

- 2020.4-2021.3, 乾 太生(大阪市立大学理学部地球学科都市地盤構造学研究室4年), 山崎断層帯草谷断層周辺の比抵抗構造とその解釈。
- 2020.4-2021.3, 壽山美季(大阪市立大学理学部地球学科都市地盤構造学研究室4年), 阿寺断層南部および城ヶ根断層の地下比抵抗構造—先行モデルの領域拡大と信頼性の向上—。

#### ■展示

- 2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2020」, 博物館, 責任者(展示制作)。
- 2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2021」, 博物館, 責任者(展示制作)。

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

- 「野島断層の保存と活用に関する研究」, 淡路市教育委員会, 代表者。(20万円)
- 「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」, 株式会社ブレック研究所大阪事務所, 分担者。(40万円)

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 2回, 21名。

#### ■行政等支援

##### 委員会等(計9件)

- 2019.11-, 県立兵庫津ミュージアム(仮称)展示計画ワーキング会議, テーマ別アドバイザー, 兵庫県企画県民部地域資源課。
- 2020.4-2021.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 淡路県民局。
- 2020.4-2021.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会コア会議, 委員, 淡路県民局。
- 2020.4-2021.3, 布田川断層帯保存活用計画策定委員会, 委員, 熊本県益城町教育委員会。
- 2020.4-2021.3, 丹波市水分かれ資料館展示更新検討

委員会, 委員, 丹波市教育委員会。

2020.8-2021.3, 野島断層活用委員会, 委員長, 淡路市教育委員会。

2020.11-2021.2, 野島断層保存館空調設備改修検討業務プロポーザル候補者選定審議会, 委員, 淡路市商工観光課。

2021.3-2022.3, 布田川断層帯保存活用委員会, 委員, 熊本県益城町教育委員会。

2021.3-2022.3, 氷上回廊水分かれフィールドミュージアム運営委員会, 委員, 丹波市教育委員会。

#### 相談・指導助言

来訪者110件, 138名。電話・FAX30件。メール120件。

2020.4-12, 水分かれ資料館の展示更新に関する指導・助言・資料提供。丹波市教育委員会・株式会社トータルメディア。

2020.6-2021.3, NHK ブラタモリ淡路島編に関する指導・助言等。NHK・株式会社プロペラ。

2020.7-9, 犯罪調査に関する科学的アドバイス。兵庫県警。

2021.2, 北淡震災記念公園セミナーハウス内の図書等の移転に関する指導・助言。淡路市商工観光課・淡路市教育委員会。

## 佐藤 裕司 SATO, Hiroshi

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 教授。

昭和32年大阪府生。神戸大学大学院理学研究科修士課程修了。学術博士。日本第四紀学会，日本藻類学会，日本珪藻学会，日本環境教育学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 次長

博物館における研究及び事業全体の管理運営，自然・環境科学研究所長，環境人間学研究科共生博物館部門長

#### 2. 恐竜タスクフォース

サブリーダー。事業の進捗管理，関係機関との連携推進

#### 3. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援。分担者  
地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者  
体験型学習フェスタ。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 過去100万年の海水準変動に関する研究
2. 兵庫県における人類紀の環境変遷史に関する研究
3. 淡水産および汽水産藻類の多様性と水環境保全に関する研究
4. 自然史リテラシーの涵養のための環境教育プログラム開発

##### ■その他著作

Sato, H. (2021) Morphology of *Batrachospermum beraense* (Batrachospermaceae, Rhodophyta) from a Bornean tropical rainforest, Malaysia. *Humans and Nature*, 31, 55–63.

佐藤裕司 (2020) 生命史のパイオニア 身近に，ひとはく研究員だより，神戸新聞(4月7日朝刊)。

佐藤裕司 (2020) コラム「収蔵資料の活かし方ー古環境を復元するー」。ひとはく通信ハーモニー，No.109, 4.

##### ■研究発表

福本 侑・佐藤裕司・加藤茂弘・兵頭政幸 (2020) 明美層高塚山部層の珪藻化石群集と MIS 11 以降の地殻変動。日本第四紀学会 2020 年大会，大阪府立大学・オンライン。

##### ■助成を受けた研究

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築。文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C)，研究分担者 (2020 年度 6 千

円/総額 364 万円)

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2020.8, 兵庫県下の第四紀地質資料，高砂市。  
2020.12, 現生淡水藻類の標本採集，丹波市。

### ■整理同定担当資料

第四紀古環境資料，淡水産藻類標本 (資料登録 73 件)。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

佐藤裕司，2020.9, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学：篠山層群編① 地球の生命史と恐竜の時代」，博物館。(21名)

佐藤裕司・フロアスタッフ・岡田 出，2020.10, オープンセミナー「はかせと学ぼう アンモナイト石けんを作ろう！」，博物館。(80名)

佐藤裕司，2020.10, 一般セミナー「地質巡検ー西宮市夙川を歩くー」，野外 (13名)

佐藤裕司・フロアスタッフ，2020.11, オープンセミナー「はかせと学ぼう アンモナイト石けんを作ろう！」，博物館。(73名)

佐藤裕司・フロアスタッフ，2020.12, オープンセミナー「はかせと学ぼう アンモナイト石けんを作ろう！」，博物館。(82名)

佐藤裕司，2020.12, 特注セミナー「自然史系博物館における研究活動」，兵庫県立加古川東高等学校1年生，博物館。(40名)

佐藤裕司・フロアスタッフ，2021.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう アンモナイト石けんを作ろう！」，博物館。(70名)

##### 館外講演

佐藤裕司，2021.3, 三田市消費生活親子講座「地球・私たちに大切な水の事」，三田市まちづくり協働センター。(12名)

##### 兵庫県立大学・大学院教育

全学共通教育「人と自然の共生」(教養教育科目「人間性の基盤教育科目」，オムニバス形式，1コマ分担)，「共生生物学」(教養教育科目「ひょうご県大特色科目」，オムニバス形式，3コマ分担)

環境人間学研究科「陸・水圏自然史特別演習」

##### ■担い手成長支援事業

###### 連携活動グループ・地域研究員

野生生物を調査研究する会，副担当 (協働)

岸本清明，主担当 (協働)

東山真也，主担当 (協働)

河村幸子，主担当 (協働)

田中俊雄，主担当 (協働)

中西一成，主担当 (協働)

常岡芳朗，副担当 (指導)

松原裕美, 副担当 (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2020.12, 兵庫県立加古川東高等学校

■研修生等の受入

博物館実習

卒論生等

2020.4-2021.3, 平林純弥 (香川大学工学部4年),  
東かがわ市引田地区旧どま池の湖底堆積物の  
珪藻分析 II.

2020.4-2021.3, 岡部くるみ (香川大学工学部4年),  
東かがわ市引田地区旧どま池の湖底堆積物の  
珪藻分析 III.

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2020」, 博  
物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2021」, 博  
物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 1回, 1名.

■行政等支援

委員会等 (計6件)

2015.4-2021.3, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農  
政環境部環境創造局自然環境課.

2018.7-2021.6, 希少野生動植物種保存推進員, 環境  
省自然環境局.

2020.4-2022.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員  
会, 委員, 篠山市教育委員会.

2020.9-2022.8, 三田市環境審議会, 会長, 三田市.

2020.4-2021.3, 兵庫県立加古川東高等学校SSH運  
営指導委員会, 委員, 兵庫県教育委員会高校教  
育課.

2020.4-2021.3, やしろの森公園協会, 評議員, 兵庫  
県立やしろの森公園.

相談・指導助言

来訪者9件, 12名. 電話2件. メール相談8件.



## 三枝 春生 SAEGUSA, Haruo

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ/コレクション管理・活用室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 准教授.

昭和33年東京生. 理学博士. 日本古生物学会, 日本人類学会, Society of Vertebrate Paleontology, 化石研究会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. コレクション管理・活用室

副室長. 室長の補佐および博物館収蔵資料の受け入れ・貸し出しの審査を行う資料審査会の座長.

#### 2. 恐竜タスクフォース

各種事業・発掘調査の企画・調整・実施.

#### 3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者  
体験型学習フェスタ. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 後期新生代の長鼻類の系統進化に関する研究
2. 兵庫県産出の大型脊椎動物化石

##### ■論文・著書

Tanaka, T., Kobayashi, Y., Ikuno, K., Ikeda, T., and Saegusa, H. (2020) A Marine Hesperornithiform (Avialae: Ornithuromorpha) from the Maastrichtian of Japan: Implications for the Paleocological Diversity of the Earliest Diving Birds in the End of the Cretaceous. *Cretaceous Research*, 113, 104492.

Tanaka, K., Zelenitsky, D. K., Therrien F., Ikeda, T., Kubota, K., Saegusa, H., Tanaka, T., and Ikuno, K. (2020) Exceptionally small theropod eggs from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of Tamba, Hyogo Prefecture, Japan. *Cretaceous Research*, 114, 104519.

富田幸光・對比地孝互・三枝春生・池上直樹・平山廉・仲谷英夫 (2020) 恐竜類の分岐分類におけるクレード名の和訳について. *化石*, 108, 23-35.

Romain A., Kusuhashi, N., Saegusa, H., Shibata, M., Ikegami, N., Shimojima, S., Sonoda, T., Fourel, F., Ikeda, T., Lécuyer, C., Philippe, M., and Wang, X. (2021) Paleoclimate and ecology of Cretaceous continental ecosystems of Japan inferred from the stable oxygen and carbon isotope compositions of vertebrate bioapatite. *Journal of Asian Earth Sciences*, 205, 104602.

##### ■その他著作

久保田克博・三枝春生・池田忠広 (2021) 兵庫県丹

波地域の下部白亜系篠山層群から産出した獣脚類恐竜の歯化石の分類学的帰属に関する予察的報告. 日本古生物学会第170回例会講演予稿集, 19.

三枝春生 (2021) コラム「収蔵資料の活かし方-標本の3Dモデリング」. *ひとはく通信ハーモニー*, No. 112, 4.

三枝春生 (2021) 丹波竜が見ていた風景. *ひとはく研究員だより*, 神戸新聞 (1月25日朝刊)

##### ■研究発表

久保田克博・三枝春生・池田忠広 (2021) 兵庫県丹波地域の下部白亜系篠山層群から産出した獣脚類恐竜の歯化石の分類学的帰属に関する予察的報告. 日本古生物学会第170回例会, 横浜国立大学・オンライン.

##### ■学会役員等

投稿原稿の査読: *Paleontological Research*, *Journal of Vertebrate Paleontology*, *Current Biology*

#### 2. 資料収集・整理

##### ■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (哺乳類, 恐竜類)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館外講演

三枝春生, 2020.12, 「篠山層群の角竜とその世界」, 丹波竜フェスタ2020 シンポジウム, 丹波市, やまなみホール. (97名)

三枝春生, 2021.2, 「トンネル岩砕の化石について」, 丹波市, 丹波市山南町岩砕置場. (11名)

三枝春生, 2021.3, 「篠山層群の恐竜たち」, 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム, 丹波篠山市太古のいきもの館, オンライン. (10名セミナークローズド)

##### 兵庫県立大学・大学院教育

環境人間学研究科「古脊椎動物学特論」(主任)

##### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

篠山層群をしらべる会, 主担当 (指導)

ラボーンズ, 副担当 (指導)

兵庫古生物研究会, 主担当 (指導)

藤本艶彦, 主担当 (指導)

小西逸雄, 主担当 (指導)

岸本眞五, 主担当 (指導)

##### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2020」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2021」, 博物館, 分担者.

#### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

委員会等 (計3件)

2015.4-2021.3, 生物多様性ひょうご戦略推進委員会,  
委員, 兵庫県自然環境課.

2016.4-2021.3, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農  
政環境部環境創造局自然環境課.

2016.4-2021.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員  
会, 委員, 篠山市教育委員会.

**相談・指導助言**

来訪者 6 件, 20 名. 電話・FAX 5 件. メール 78 件.

## 半田 久美子 HANDA, Kumiko

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ  
主任研究員

昭和45年栃木県生。大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了。理学修士。日本植生史学会、日本花粉学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 恐竜タスクフォース

石割調査、イベント補助等

#### 2. Kids タスクフォース

Kids キャラバン主担当、Kids キャラバンの企画・実施  
園募集・選考・スタッフ依頼・標本メンテナンス・  
新規メニュー開発等。

#### 3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。代表者

Kids キャラバン。分担者

但馬牛博物館運営支援。分担者

体験型学習フェスタ。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 新生代における植生・植物相の変遷史の研究
2. 花粉の形態分類学的研究

##### ■その他著作

半田久美子（2020）ハスの化石と明石海峡大橋。ひととはく研究員だより、神戸新聞（8月19日朝刊）。

##### ■学会役員等

日本植生史学会、会計監査

##### ■助成を受けた研究

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの  
開発と体制の構築。文部科学省科学研究費補助  
金基盤研究（C）、研究分担者（2020年度6千  
円／総額364万円）

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.4-2021.3, 神戸層群産植物化石と凝灰岩類, 三  
木市・加東市・小野市・神戸市須磨区・北区。  
2020.9-11, 篠山層群産動物化石, 三田市・丹波篠山  
市・丹波市。

##### ■受贈担当資料

2020.6, 神戸層群産珪化木（三田市福島）、2点。  
2021.2, 神戸層群産珪化木（星和台）、1点。

##### ■整理同定担当資料

植物化石

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

館主催セミナー

生野賢司・久保田克博・池田忠広・半田久美子, 2020.7,  
オープンセミナー「標本のミカタ〜コレクション  
から新しい発見を生み出す〜『夏のアンモナ  
イト祭り』, 博物館。（2回, 544名）

半田久美子, 2020.9, 特注セミナー「ひょうごの化  
石クイズ」, 神戸市立道場小学校・長尾小学校・  
鹿の子台小学校 特別支援学級, 博物館。（63  
名）

半田久美子, 2020.9, 一般セミナー「恐竜・生命史  
フィールド科学：篠山層群編④ 中生代の植  
物」, 博物館。（31名）

半田久美子, 2020.10, 一般セミナー「葉の化石を調  
べよう：ブナとケヤキのなかま」, 博物館。（3  
名）

加藤茂弘・池田忠広・半田久美子ほか, 2020.10, オ  
ープンセミナー「アンモナイトのおはなしとア  
ンモナイト化石のレプリカづくり」, 博物館・  
深田公園。（55名）

生野賢司・半田久美子ほか, 2020.12, オープンセミ  
ナー「簡単！アンモナイト化石のレプリカづく  
り」, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チル  
ドレンズミュージアム。（8回, 130名）

半田久美子, 2021.1, オープンセミナー「おはしの  
木材を観察しよう」, 博物館。（3回, 27名）

半田久美子, 2021.3, オープンセミナー「葉の気孔  
を顕微鏡で観察しよう」, 博物館。（3回, 25名）

##### 館外講演

生野賢司・池田忠広・半田久美子ほか, 2020.10, 「簡  
単！アンモナイト化石のレプリカづくり」, 丹  
波の森フェスティバル, 丹波の森公苑。（10回,  
118名）

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.6, ひととはく Kids キャラバン, 社会福祉法人和  
光福祉会 フェニックス大久保こども園, 明石  
市, 主担当。

2020.7, ひととはく Kids キャラバン, なかよし保育園,  
宝塚市, 主担当。

2020.8, ひととはく Kids キャラバン, 夙川学院短期大  
学付属幼稚園, 西宮市, 主担当。

2020.8, ひととはく Kids キャラバン, 芦屋大学附属幼  
稚園, 芦屋市, 分担者。

2020.8, 特別講演会「世界最小の恐竜卵を発見！～  
丹波から世界へ、未知の恐竜化石を追え！」,  
博物館, 分担者。

2020.9, ひととはく Kids キャラバン, 明石市立藤江幼  
稚園, 明石市, 主担当。

2020.10, ひととはく Kids キャラバン, 社会福祉法人  
星鈴会 星鈴保育園, 明石市, 主担当。

2020.10, ひととはく Kids キャラバン, 神戸市立長尾  
幼稚園, 神戸市北区, 主担当。

2020.10, ひととはく Kids キャラバン, 幼保連携型認  
定こども園 姫路日ノ本短期大学付属幼稚園,  
姫路市, 主担当。

2020.10, えんがわミュージアム, 博物館, 分担者(体験型学習フェスタ総合受付)。

2020.10, 丹波の森フェスティバルへの出展, 丹波の森公苑, 丹波市, 分担者(「簡単! アンモナイト化石のレプリカづくり」の運営, 総合受付)。

2020.11, ひとつはく Kids キャラバン, 三田さち幼稚園, 三田市, 主担当。

2020.11, ひとつはく Kids キャラバン, 上郡町立上郡幼稚園, 上郡町, 主担当。

2020.11, ひとつはく Kids キャラバン, 学校法人 光の丘幼稚園, 神戸市中央区, 主担当。

2020.11, ひとつはく Kids キャラバン, つまこども園, 西脇市, 主担当。

2020.12, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンズミュージアム, 丹波篠山市, 分担者。

2021.2, ひとつはく Kids キャラバン, 平芝幼稚園, 相生市, 分担者。

2021.2, ひとつはく Kids キャラバン, 伊丹市立みずほ幼稚園, 伊丹市, 主担当。

2021.3, ひとつはく Kids キャラバン, 明石市立大観幼稚園, 明石市, 主担当。

2021.3, ひとつはく Kids キャラバン, 甲東北保育所, 西宮市, 分担者。

2021.3, ひとつはく Kids キャラバン, 幼稚園型認定こども園 エンゼル学園幼稚園, 姫路市, 主担当。

2021.3, ひとつはく Kids キャラバン, 学校法人 姫路キリスト教学園 日ノ本幼稚園, 姫路市, 分担者。

2021.3, ひとつはく Kids キャラバン, 社会福祉法人播磨福祉会 播磨保育園, 播磨町, 主担当。

#### ■連携事業

##### 協力事業

2020.12-2021.2, 企画展「となりの恐竜展」, 静岡科学館, 静岡市, 主担当(資料貸出)。

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

神戸層群研究会, 主担当(協働)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2020.9, 神戸市立道場小学校, 神戸市立長尾小学校, 神戸市立鹿の子台小学校特別支援学級

##### 講師派遣

2020.6-2021.1, 「プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校2年生。(7名)

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者。

2021.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者。

## 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 委員会等(計1件)

2019.9-2022.3, ひょうご環境体験館運営委員会, 委

員, 公益財団法人ひょうご環境創造協会。

#### 相談・指導助言

来訪者5件, 10名. 電話・FAX2件. メール10件。

## 池田 忠広 IKEDA, Tadahiro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 准教授.

昭和53年鹿児島県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科博士後期課程修了. 理学博士. 日本古生物学会, 日本爬虫両生類学会, Society of Vertebrate Paleontology 等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

副室長. 重要施策事業の推進, 施策案作成等

#### 2. 恐竜タスクフォース

TF リーダー. 各種事業の管理・推進

#### 3. プロジェクト

国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアー in 台湾. 分担者

体験型学習フェスタ. 分担者

アカデミックキャンプ. 代表者

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 下部白亜系篠山層群産小型爬虫両生類化石の分類学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究
3. 小型爬虫両生類を対象とした骨学的研究

##### ■論文・著書

Tanaka, T., Kobayashi, Y., Ikuno, K., Ikeda, T., and Saegusa, H. (2020) A Marine Hesperornithiform (Avialae: Ornithuromorpha) from the Maastrichtian of Japan: Implications for the Paleocological Diversity of the Earliest Diving Birds in the End of the Cretaceous. *Cretaceous Research*, 113, 104492.

Tanaka, K., Zelenitsky, D. K., Therrien F., Ikeda, T., Kubota, K., Saegusa, H., Tanaka, T., and Ikuno, K. (2020) Exceptionally small theropod eggs from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of Tamba, Hyogo Prefecture, Japan. *Cretaceous Research*, 114, 104519.

Romain A., Kusuhashi, N., Saegusa, H., Shibata, M., Ikegami, N., Shimojima, S., Sonoda, T., Fourel, F., Ikeda, T., Lécuyer, C., Philippe, M., and Wang, X. (2020) Paleoclimate and ecology of Cretaceous continental ecosystems of Japan inferred from the stable oxygen and carbon isotope compositions of vertebrate bioapatite. *Journal of Asian Earth Sciences*, 205, 104602.

##### ■その他著作

池田忠広・太田英利 (2020) 兵庫県の下部白亜系篠山層群大山下層より報告されたカエル類化石における分類形質の再検討. 爬虫両棲類学会報, No. 1, 102.

池田忠広 (2020) 研究を支える化石のクリーニング. ひとつはく研究員だより, 神戸新聞 (10月20日朝刊).

Ikeda, T and Ota, H. (2020) On the taxonomic status of fragmentary fossil anurans found from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the Sasayama Group, Hyogo, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology, Program and Abstracts* 2020, 186.

久保田克博・三枝春生・池田忠広 (2021) 兵庫県丹波地域の下部白亜系篠山層群から産出した獣脚類恐竜の歯化石の分類学的帰属に関する予察の報告. 日本古生物学会第170回例会 講演予稿集, 19.

##### ■研究発表

Ikeda, T and Ota, H. (2020) On the taxonomic status of fragmentary fossil anurans found from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the Sasayama Group, Hyogo, Japan. *80th Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Virtual*.

久保田克博・三枝春生・池田忠広 (2021) 兵庫県丹波地域の下部白亜系篠山層群から産出した獣脚類恐竜の歯化石の分類学的帰属に関する予察の報告. 日本古生物学会第170回例会, 横浜国立大学・オンライン.

##### ■学会役員等

日本爬虫両棲類学会, 幹事補佐

##### ■助成を受けた研究

下部白亜系篠山層群カエル類遊離骨化石を対象とした分類学的研究. 文部科学省科学研究費若手研究 (B), 代表者 (2020年度101万円/総額340万円)

化石証拠にもとづくジャワ島の陸生爬虫類相の変遷と動物地理に関する研究. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者 (2020年度30万円/総額364万円)

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者 (2020年度1.5万円/総額364万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.9-2021.2, 篠山層群産動物化石. 三田市, 丹波市山南町・丹波篠山市西古佐.

##### ■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (小型爬虫両生類)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

## ■セミナー

### 館主催セミナー

- 池田忠広, 2020.6, 「化石判別講座(山南町上滝第一)」, 博物館. (4名)
- 池田忠広, 2020.7, 特注セミナー「解説! 恐竜化石」, 兵庫県立三木北高等学校1~3年生, 博物館. (7名)
- 池田忠広, 2020.7, 特注セミナー「篠山層群産脊椎動物化石」, 京都府立桃山高等学校1年生, 博物館. (56名)
- 生野賢司・久保田克博・池田忠広・半田久美子, 2020.7, オープンセミナー「標本のミカタ〜コレクションから新しい発見を生み出す〜『夏のアンモナイト祭り』」, 博物館. (2回, 544名)
- 池田忠広, 2020.9, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学: 篠山層群編② 篠山層群の発掘調査-その経緯と特色」, 博物館. (23名)
- 池田忠広, 2020.9, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学: 篠山層群編⑥ 恐竜の陰に隠れた小さな生物(篠山層群産カエル・トカゲ化石)」, 博物館. (15名)
- 池田忠広, 2020.9, 特注セミナー「篠山層群, 現地解説」, 兵庫県立宝塚北高等学校2年生, 丹波市・丹波篠山市. (42名)
- 池田忠広, 2020.9-, ひとく研究員 Web セミナー「研究紹介〜恐竜の陰に隠れた小さな生物〜」, YouTube 「Hitohaku Movie」.
- 加藤茂弘・池田忠広・半田久美子ほか, 2020.10, オープンセミナー「アンモナイトのおはなしとアンモナイト化石のレプリカづくり」, 博物館・深田公園. (55名)
- 池田忠広, 2020.11, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」, 伊丹市立笹原小学校3年生, 博物館. (147名)
- 池田忠広, 2020.12, 「化石判別講座(山南町上滝第一)」, 博物館. (1名)
- 池田忠広, 2020.12, 特注セミナー「大地の成り立ちと変化」, 三田市立弥生小学校6年生, 博物館. (28名)
- 池田忠広, 2020.12, 特注セミナー「研究とは?」, 兵庫県立加古川東高等学校1年生, 博物館. (43名)
- 池田忠広・恐竜ラボ技師チーム, 2020.12, 特注セミナー「恐竜について学ぼう・化石発掘体験」, JAF, 博物館. (20名)
- 池田忠広・奥岸明彦, 2020.12, 「恐竜のおはなし」, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンズミュージアム. (4回, 58名)
- 生野賢司・池田忠広, 2020.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校1年生, 博物館. (43名)
- 池田忠広, 2021.2, 「化石判別講座(山南町上滝第一)」, 博物館. (3名)

- 池田忠広, 2021.2, 特注セミナー「化石の宝庫! 篠山層群」, 兵庫教育大学2年生, 博物館. (14名)
- 池田忠広・生野賢司, 2021.2, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫教育大学2年生, 博物館. (14名)
- 池田忠広, 2021.3, 特注セミナー「解説! 恐竜化石」, 香川県立三本松高等学校1年生, 博物館. (37名)

### 館外講演

- 池田忠広, 2020.9, 「化石の宝庫! 篠山層群」, 三木市, 三木市高齢者大学. (35名)
- 生野賢司・池田忠広・半田久美子ほか, 2020.10, 「簡単! アンモナイト化石のレプリカづくり」, 丹波の森フェスティバル, 丹波の森公園. (10回, 118名)
- 池田忠広, 2020.12, 「化石の宝庫! 篠山層群」, 高齢者大学・松陽学園, 高砂市. (33名)

### 兵庫県立大学・大学院教育

- 共生生物学・野外巡検(全学共通教育科目, オムニバス形式, 分担)
- 人と自然の共生(分担)
- テレビ・ラジオ等出演
- 2020.6, 篠山層群産卵化石について, サンテレビ, 関西テレビ, 読売テレビ, NHK.
- 2020.8, 篠山層群産卵化石のギネス世界記録認定について, NHK.

### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2020.8, 特別講演会「世界最小の恐竜卵を発見! ~ 丹波から世界へ, 未知の恐竜化石を追え! ~」, 博物館, 分担者.
- 2020.10, 丹波の森フェスティバルへの出展, 丹波の森公園, 丹波市, 分担者(「簡単! アンモナイト化石のレプリカづくり」の運営).
- 2020.12, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンズミュージアム, 丹波篠山市, 分担者

### ■連携事業

#### 共催事業

- 2020.8, 特別講演会「世界最小の恐竜卵を発見! ~ 丹波から世界へ, 未知の恐竜化石を追え!」, 丹波市立丹波竜化石工房, 丹波市, 分担者.

#### 協力事業

- 2020.12-2021.1, あわジオフェスティバル, 国営明石海峡公園, 淡路市, 主担当(資料貸出, 展示設営).
- 2021.3, 川代1号トンネル岩砕の石割調査, 丹波市, 主担当(調査協力).

### ■担い手成長支援事業

#### 連携活動グループ・地域研究員

- 南あわじ地学の会, 主担当(指導・協働)
- ラボーンズ, 主担当(指導・協働)
- 篠山層群をしらべる会, 副担当(指導)
- 野田富士樹, 主担当(指導)
- 吉竹久男, 主担当(指導)
- 横内悦実, 主担当(指導)

村上鷹夫, 主担当 (指導)  
村上 茂, 主担当 (指導)  
友井芳郎, 主担当 (指導)  
荒木幸枝, 主担当 (指導)  
酒井將瑞, 主担当 (指導)  
中塚達子, 主担当 (指導)  
吉竹恵子, 主担当 (指導)  
常岡芳朗, 主担当 (指導)  
松原裕美, 主担当 (指導)  
山内一郎, 主担当 (指導)  
橋本俊栄, 主担当 (指導)  
足立信幸, 主担当 (指導)  
奥岸明彦, 主担当 (指導)  
平田理奨, 主担当 (指導)  
塩山沙弥香, 主担当 (指導)  
垣内敬造, 主担当 (指導)  
村上勝広, 主担当 (指導)  
石田万寿夫, 主担当 (指導)  
土元雅彦, 主担当 (指導)  
藤本艶彦, 副担当 (指導)  
小西逸雄, 副担当 (指導)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2020.7, 兵庫県立三木北高等学校  
2020.7, 京都府立桃山高等学校  
2020.9, 兵庫県立宝塚北高等学校  
2020.11, 伊丹市立笹原小学校  
2020.12, 三田市立弥生小学校  
2020.12, 兵庫県立加古川東高等学校  
2021.12, 香川県立三本松高等学校

##### 講師派遣

2021.1, 「恐竜について学ぼう」, 猪名川町立白金小学校 4 年生. (100 名)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2020.8, 岩手大学大学院 1 名, 関西学院大学 1 名, 近畿大学 1 名, 甲南女子大学 2 名, 甲南大学 2 名, 東京農業大学 1 名, 宮崎大学 1 名, 八重洲学園大学 1 名 (計 10 名)

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひととはく 研究員展 2020」, 博物館, 分担者.  
2020.6-8, 臨時展示「アジア初! 海の地層で見つかった 7200 万年前の海鳥化石」, 博物館, 分担者.  
2020.6-8, 臨時展示「世界最小の卵化石を発見! ~ 篠山層群より発見された獣脚類恐竜の卵・卵殻化石」, 博物館, 分担者.  
2021.2-4, ミニ企画展「ひととはく 研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 5 回, 20 名.

#### ■行政等支援

#### 委員会等 (計 2 件)

2020.4-2021.3, 丹波並木道中央公園円卓会議, 委員, 兵庫県立丹波並木道中央公園.

2020.4-2021.3, 並木道祭り実行委員会, 委員, 兵庫県立丹波並木道中央公園.

#### 相談・指導助言

電話・FAX 9 件.

#### ■学会開催等支援

2020.12, 日本爬虫両棲類学会, 実行委員.

## 久保田 克博 KUBOTA, Katsuhiko

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ  
研究員

北海道大学総合博物館 資料部 研究員  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部  
門 客員研究員。

昭和54年群馬県生。筑波大学大学院生命環境科学研究科博士課程修了。博士(理学)。日本古生物学会, 日本地質学会, Society of Vertebrate Paleontology 所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 恐竜タクスフォース

石割調査および体験型学習フェスタの企画・調整・実施, 関係機関との調整, 関係資料の展示

#### 2. 展示更新タスクフォース

えんがわミュージアムの実施, 将来ビジョンの議論等。

#### 3. プロジェクト

体験型学習フェスタ。主担当  
地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 篠山層群産・和泉層群産の脊椎動物化石の研究
2. モンゴル・ゴビ砂漠産の脊椎動物化石の研究
3. 生涯学習プログラムの開発と体制の構築

##### ■論文・著書

Tanaka, K., Zelenitsky, D. K., Therrien F., Ikeda, T., Kubota, K., Saegusa, H., Tanaka, T., and Ikuno, K. (2020) Exceptionally small theropod eggs from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of Tamba, Hyogo Prefecture, Japan. *Cretaceous Research*, 114, 104519.

##### ■その他著作

久保田克博(2020)化石発掘調査 多くの県民協力。ひとくはく研究員だより, 神戸新聞(11月15日朝刊)。

久保田克博・三枝春生・池田忠広(2021)兵庫県丹波地域の下部白亜系篠山層群から産出した獣脚類恐竜の歯化石の分類学的帰属に関する予察的報告。日本古生物学会第170回例会講演予稿集, 19。

##### ■研究発表

久保田克博・三枝春生・池田忠広(2021)兵庫県丹波地域の下部白亜系篠山層群から産出した獣脚類恐竜の歯化石の分類学的帰属に関する予察的報告。日本古生物学会第170回例会, 横浜国立大学・オンライン。

##### ■助成を受けた研究

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築。文部科学省科学研究費補助

金基盤研究(C), 久保田克博(2020年度39万円/総額364万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.9-11, 篠山層群産動物化石, 三田市・丹波篠山市・丹波市。

##### ■整理同定担当資料

脊椎動物化石(恐竜類)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

久保田克博, 2020.7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園。(119名)

久保田克博, 2020.7, 教職員・指導者セミナー「小中学校の授業に向けた堆積学実習～モノの溜まり方～」, 博物館。(10名)

生野賢司・久保田克博・池田忠広・半田久美子, 2020.7, オープンセミナー「標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～『夏のアンモナイト祭り』」, 博物館。(2回, 544名)

久保田克博, 2020.8, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 兵庫県立川西緑台高等学校総合理数コース, 博物館。(24名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2020.9, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館。(47名)

久保田克博, 2020.9, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園。(232名)

久保田克博, 2020.10, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学: 篠山層群編⑦ 篠山層群の恐竜たち」, 博物館。(22名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2020.10, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石のレプリカをつくろう!」, 博物館。(51名)

久保田克博ほか, 2020.10, オープンセミナー「レジンでアンモナイトストラップづくり」, 博物館・深田公園。(20名)

久保田克博, 2020.10, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校1年生, 博物館。(73名)

久保田克博, 2020.11, 特注セミナー「恐竜化石の展示解説」, 関西学院大学2年生, 博物館。(16名)

久保田克博, 2020.11, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園。(137名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2020.12, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館。(53名)

久保田克博ほか, 2020.12, オープンセミナー「化石のレプリカをつくろう!」, 篠山チルドレンズミュージアム。(82名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2021.3, オープンセ



ミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館. (57名)

久保田克博, 2021.3, 「化石判別講座(丹波市山南町上滝第一)・化石専門指導員講習会」, 上久下地域づくりセンター. (2名)

#### 館外講演

久保田克博, 2020.6, 「篠山層群の恐竜たち～丹波竜発掘調査以降の発見～」, 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会, 丹波の森公苑. (30名)

久保田克博, 2020.9, 「恐竜化石を追って～丹波竜に続く恐竜化石とモンゴル発掘調査」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (121名)

久保田克博ほか, 2020.10, 「恐竜のジオラマをつくらう!」, 丹波の森フェスティバル, 丹波の森公苑. (14名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学・野外巡検(全学共通教育科目, オムニバス形式, 分担)

#### テレビ・ラジオ等出演

2020.6, 篠山層群産の卵・卵殻化石に関する論文出版について, NHK, 関西テレビ, サンテレビ, 読売テレビ.

2020.7, 篠山層群産の卵・卵殻化石に関する展示について, サンテレビ, ラジオ関西.

2020.8, 篠山層群産の卵化石のギネス認定について, 関西テレビ, フジテレビ.

2021.3, 恐竜ラボについて, ひょうご発信!, サンテレビ.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.8, 特別講演会「世界最小の恐竜卵を発見!～丹波から世界へ, 未知の恐竜化石を追え!～」, 博物館, 主担当.

2020.10, 丹波の森フェスティバルへの出展, 丹波の森公苑, 丹波市, 主担当.

2020.12, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンズミュージアム, 丹波篠山市, 主担当.

#### ■連携事業

##### 共催事業

2020.8, 特別講演会「世界最小の恐竜卵を発見!～丹波から世界へ, 未知の恐竜化石を追え!」, 丹波市立丹波竜化石工房, 丹波市, 主担当(企画).

2020.9-11, 臨時展「世界最小の卵化石を発見!～篠山層群より発見された獣脚類恐竜の卵・卵殻化石」, 丹波竜化石工房, 丹波市, 主担当(展示企画・製作).

##### 協力事業

2021.3-, 舞鶴若狭自動車道西紀サービスエリア丹波市産恐竜化石の展示, 西紀サービスエリア, 丹波市, 主担当(パネル貸出).

#### ■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

ラボーンズ, 副担当(指導)

足立信幸, 副担当(指導)

荒木幸枝, 副担当(指導)

石田万寿夫, 副担当(指導)

奥岸明彦, 副担当(指導)

垣内敬造, 副担当(指導)

酒井将瑞, 副担当(指導)

塩山沙弥香, 副担当(指導)

土元雅彦, 副担当(指導)

友井芳郎, 副担当(指導)

中塚達子, 副担当(指導)

橋本俊栄, 副担当(指導)

平田理奨, 副担当(指導)

村上勝広, 副担当(指導)

村上茂, 副担当(指導)

村上鷹夫, 副担当(指導)

山内一郎, 副担当(指導)

横内悦実, 副担当(指導)

吉竹恵子, 副担当(指導)

吉竹久男, 副担当(指導)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2020.8, 兵庫県立川西緑台高等学校.

2020.10, 兵庫県立大学附属中学校.

2020.11, 関西学院大学.

##### 講師派遣

2020.11, 「恐竜ってなに?」, 宝塚市立末広小学校6年生. (67名)

2021.1, 「恐竜化石をもとめて」, 三田市立けやき台中学校2年生. (80名)

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとほく研究員展2020」, 博物館, 分担者.

2020.6-8, 臨時展示「世界最小の卵化石を発見!～篠山層群より発見された獣脚類恐竜の卵・卵殻化石」, 博物館, 責任者.

2020.11-, 本館3階「丹波の恐竜化石」における卵・卵殻化石の展示, 博物館, 責任者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとほく研究員展2021」, 博物館, 分担者.

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 1回, 24名.

## 生野 賢司 IKUNO, Kenji

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／企画・調整室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 客員研究員。

平成2年東京都生。横浜国立大学大学院環境情報学府博士課程後期修了。博士(学術)。日本古生物学会, 日本地質学会, 日本動物分類学会, 日本地球惑星科学連合所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

館報の編集, ひとつはくプロジェクトの取りまとめ, 博物館協議会の資料作成(分担)

#### 2. 恐竜タスクフォース

岩砕処理工事に関する調整・手続き, 石割調査に関する調整・手続き(分担), 議事録作成, 各種事業への参画・実施

#### 3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

博物館研究紀要「人と自然 Humans and Nature」の編集・発行。分担者

With コロナ社会におけるひとつはくの新たな価値探求プロジェクト。分担者

体験型学習フェスタ。分担者

アカデミックキャンプ。分担者

うずしお科学館運営支援。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 中生代軟体動物の分類学的研究
2. 動物命名法に関する研究
3. 本邦白亜系の層序学的研究

##### ■論文・著書

Tajika, A., Landman, N., Morimoto, N., Ikuno, K. and Linn, T. (2020) Patterns of intraspecific variation through ontogeny - a case study of the Cretaceous nautilid *Eutrephoceras dekayi* and modern *Nautilus pompilius*. *Palaeontology*, 63, 807-820.

Tanaka, T., Kobayashi, Y., Ikuno, K., Ikeda, T. and Saegusa, H. (2020) A marine hesperornithiform (Avialae: Ornithuromorpha) from the Maastrichtian of Japan: implications for the paleoecological diversity of the earliest diving birds in the end of the Cretaceous. *Cretaceous Research*, 113, 104492.

Tanaka, K., Zelenitsky, D.K., Therrien, F., Ikeda, T., Kubota, K., Saegusa, H., Tanaka, T. and Ikuno, K. (2020) Exceptionally small theropod eggs from the

Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of Tamba, Hyogo Prefecture, Japan. *Cretaceous Research*, 114, 104519.

##### ■その他著作

高田知紀・生野賢司・衛藤彬史・京極大助・山崎健史・頼末武史・安田英生・石田弘明(2021)

With コロナ社会におけるひとつはくの新たな価値探究プロジェクト。全国科学博物館協議会第28回研究発表大会資料集, 27-32.

##### ■研究発表

高田知紀・生野賢司・衛藤彬史・京極大助・山崎健史・頼末武史・安田英生・石田弘明(2021)

With コロナ社会におけるひとつはくの新たな価値探究プロジェクト。全国科学博物館協議会第28回研究発表大会, オンライン, 研究発表4.

##### ■学会役員等

若手分類学者の集い, 事務局

##### ■助成を受けた研究

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 研究分担者(2020年度2万円/総額364万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.9-11, 岩石, 宝塚市・徳島県鳴門市。

2020.9-11, 篠山層群産動物化石, 三田市・丹波市・丹波篠山市。

2020.11, 新生代軟体動物化石・岩石, 京都府京丹後市。

##### ■受贈担当資料

2020.9, 久野武鉾物コレクション, 201点。

##### ■整理同定担当資料

無脊椎動物化石(主に軟体動物), 鉾物, 岩石

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

生野賢司, 2020.5-, ひとつはくキッズのお道具箱「石ころクイズ(初級編)」, 博物館ホームページ。

生野賢司, 2020.7-, ひとつはく研究員 Web セミナー 第5回「展示解説『石ころズラリ〜美しい鉾物から珍しい岩石まで〜』, YouTube「Hitohaku Movie」。

生野賢司・久保田克博・池田忠広・半田久美子, 2020.7, オープンセミナー「標本のミカタ〜コレクションから新しい発見を生み出す〜『夏のアンモナイト祭り』」, 博物館。(2回, 544名)

生野賢司, 2020.7, 一般セミナー「アンモナイトの化石を観察しよう」, 博物館。(16名)

生野賢司, 2020.7, 特注セミナー「アンモナイトの基礎知識とレプリカ作り」, 石ころクラブ「石ころセミナー2020」, 博物館。(14名)

生野賢司, 2020.8, 特注セミナー「地学系収蔵庫の案内」, 兵庫県立三田祥雲館高等学校1年生「自然科学への誘い」, 博物館. (26名)

生野賢司, 2020.8, 一般セミナー「石ころの見わけ方入門」, 博物館. (18名)

生野賢司, 2020.9, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学: 篠山層群編⑤ 化石貝類学入門(二枚貝・巻貝・アンモナイト)」, 博物館. (21名)

生野賢司, 2020.9, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 兵庫県立尼崎小田高等学校サイエンスリサーチ科1年生, 博物館. (2回, 39名)

生野賢司, 2020.9, 特注セミナー「化石貝類学入門(二枚貝・巻貝・アンモナイト)」, 兵庫県立尼崎小田高等学校サイエンスリサーチ科1年生, 博物館. (39名)

生野賢司, 2020.10, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 伊丹市立有岡小学校6年生, 博物館. (3回, 110名)

生野賢司, 2020.10, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 宝塚市立良元小学校5年生, 博物館. (2回, 48名)

生野賢司, 2020.11, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 京都市立第三錦林小学校6年生, 博物館. (34名)

生野賢司, 2020.11, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 川西市立清和台南小学校3年生, 博物館. (2回, 49名)

生野賢司・池田忠広ほか, 2020.12, 特注セミナー「地学系収蔵庫の案内」, 兵庫県立加古川東高等学校1年生, 博物館. (4回, 40名)

生野賢司・フロアスタッフ, 2020.12, オープンセミナー「ひとく探検隊 石や化石をさがそう」, 博物館. (15名)

生野賢司・池田忠広, 2021.1, 特注セミナー「地学系収蔵庫の案内」, 兵庫教育大学3年生, 博物館. (2回, 14名)

生野賢司, 2021.2, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 猪名川町立つつじが丘小学校3年生, 博物館. (3回, 82名)

生野賢司, 2021.2, 特注セミナー「アンモナイトの基礎とレプリカ作り～化石と環境について考える～」, 兵庫県立明石高等学校1・2年生, 博物館. (5名)

#### 館外講演

生野賢司・池田忠広・半田久美子ほか, 2020.10, 「簡単! アンモナイト化石のレプリカづくり」, 丹波の森フェスティバル, 丹波の森公苑. (10回, 118名)

生野賢司・加藤茂弘, 2021.2, 「アンモナイト化石のレプリカ型とレプリカ作製技術の指導」, 淡路市教育委員会・株式会社ほくだん, 野島断層保

存館. (10名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学・野外巡検 (オムニバス形式, 分担)

#### テレビ・ラジオ等出演

2020.6, 洲本市産ヘスペロルニス類化石について, すもとかわらばん, 淡路島テレビジョン.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.8, 特別講演会「世界最小の恐竜卵を発見! ～丹波から世界へ, 未知の恐竜化石を追え!～」, 博物館, 分担者 (会場設営等).

2020.10, 丹波の森フェスティバルへの出展, 丹波の森公苑, 丹波市, 分担者 (「簡単! アンモナイト化石のレプリカづくり」の運営).

2020.12, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンミュージアム, 丹波篠山市, 分担者 (「簡単! アンモナイト化石のレプリカづくり」の運営).

#### ■連携事業

##### 共催事業

2020.2, 展示「未来へつなぐ南あわじのエコと自然」, うずの丘 大鳴門橋記念館 うずしお科学館, 南あわじ市, 分担者 (制作・展示設営).

##### 協力事業

2020.7-8, 第16回南あわじ地学の会展示会「南あわじの地形と化石・兵庫県産鉱物展」, 三原ショッピングプラザ パルティ, 南あわじ市, 主担当 (資料貸出).

2020.12-2021.1, あわジオフェスティバル2020, 国営明石海峡公園, 淡路市, 分担者 (資料・展示什器貸出, 展示設営).

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

兵庫古生物研究会, 副担当 (指導)

南あわじ地学の会, 副担当 (指導)

石ころクラブ, 副担当 (指導)

岸本眞五, 副担当 (指導)

##### 成果発表

岸本眞五, 2021.2, 「淡路島の和泉層群から産出する巻貝類化石」, 第16回共生のひろば, オンライン. (指導)

兵庫古生物研究会, 2021.2, 「淡路島北阿万層のアンモナイト」, 第16回共生のひろば, オンライン. (指導)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2020.8, 兵庫県立三田祥雲館高等学校

2020.9, 兵庫県立尼崎小田高等学校

2020.9, 伊丹市立有岡小学校

2020.10, 宝塚市立良元小学校

2020.11, 京都市立第三錦林小学校

2020.11, 川西市立清和台南小学校

2020.12, 兵庫県立加古川東高等学校

2021.1, 兵庫教育大学

2021.2, 猪名川町立つつじが丘小学校

2021.2, 兵庫県立明石高等学校

#### ■講師派遣

2020.10, 「アンモナイトの基本と化石のレプリカ作り」, 宝塚市立小浜小学校5年生. (60名)

2020.10, 「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 兵庫県立西宮今津高等学校1年生. (15名)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2020.8, 岩手大学大学院1名, 関西学院大学1名, 近畿大学1名, 甲南大学2名, 甲南女子大学2名, 東京農業大学1名, 宮崎大学1名, 八洲学園大学1名. (計10名)

#### ■展示

2019.10-2020.7, 本館4階ひとはくサロンにおける展示「コレクションの壁」, 博物館, 分担者.

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2020」, 博物館, 分担者.

2020.2-4, ミニ企画展「異常巻アンモナイト、ノストセラス大集合」, 博物館, 責任者.

2020.2-, 「未来へつなぐ南あわじのエコと自然」, うずの丘 大鳴門橋記念館 うずしお科学館, 分担者.

2020.6-8, 臨時展示「アジア初!海の地層で見つかった7200万年前の海鳥化石」, 博物館, 責任者.

2020.12-2021.1, あわジオフェスティバル2020における化石レプリカ等の展示, 国営明石海峡公園, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2021」, 博物館, 分担者.

2021.2-, 本館1階「ひょうごの岩石と鉱物」における久野武鉱物コレクションの展示, 博物館, 責任者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「野島断層の保存・活用に関する研究」, 淡路市教育委員会, 分担者. (20万円)

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」, 株式会社プレック研究所大阪事務所, 分担者. (40万円)

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫の案内, 6回, 80名.

#### ■行政等支援

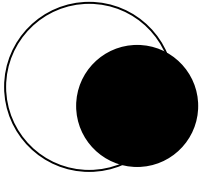
##### 委員会等 (計2件)

2019.8-, うずしおエコミュージアム推進委員会, 委員, うずしおエコミュージアム事務局.

2021.1-2021.3, うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あわじ市.

##### 相談・指導助言

来訪者25件, 44名. 電話10件. メール9件, 手紙1件.



# 個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 系統分類研究グループ

## 太田 英利 OTA, Hidetoshi

自然・環境評価研究部  
系統分類研究グループ/恐竜タスクフォース  
研究部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類学部門 教授.

昭和34年愛知県生. 京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了. 博士(理学). 日本爬虫両棲類学会, 日本動物学会, 生物地理学会, 日本動物分類学会, 米国爬虫両生類・魚類学会, 国際爬虫両生類学協会, 国際両生・爬虫類研究会, ヨーロッパ爬虫両生類学会, 英国リンネ協会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 恐竜タスクフォース

研究担当サブリーダーとして, 関連資料を用いた研究・共同研究の促進と進行管理

#### 2. プロジェクト

琉球列島を中心とした熱帯~温帯アジア爬虫両生類相の多様性と自然史に関する研究. 代表者

ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究. 代表者

国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアー in 台湾. サブリーダー

博物館ネットワークにおけるレガシー発信・継承事業. 分担者

博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用と標本整理. 分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

ヒアリ・クビアカツヤカミキリ等外来生物・危険生物プロジェクト. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 日本と周辺島嶼でのヤモリ属の生息環境と遺伝的・形態的多様性: パターンとプロセスの解明
3. 宮古諸島を中心とした琉球列島の歴史生物地理: 現生生物と化石生物がもたらす示唆
4. わが国における外来性四足動物の在来生物相へのインパクトとその防除

##### ■論文・著書

Richmond, J. Q., Ota, H., Grismer, L. L., and Fisher, R.

N. (2021) Influence of niche breadth and position on the historical biogeography of seafaring scincid lizards. *Biological Journal of the Linnean Society*. 132: 74–92.

Kuraishi, N., Matsui, M., Ota, H., and Eto, K. (2021) Unique Evolution of *Hyla hallowellii* Among Amphibians of the Central Ryukyus, Japan (Anura: Hylidae). *Zoological Science* 38: 112–121.

##### ■その他著作

太田英利. 2020. 収蔵資料の活かし方ー自然史標本から得られる生態情報ー. ハーモニー 111: 3.

太田英利. 2020. 外来種アフリカツメガエル定着. 再来小動物, なんでも餌に. 神戸新聞 2020年11月2日付朝刊.

##### ■研究発表

松田悠之介・太田英利・河村功一 (2020) 伊勢湾周辺域と瀬戸内海島嶼域における外部形態とmtDNAから見たニホンイシガメとクサガメの交雑状況. 第59回日本爬虫両棲類学会大会, 京都大学を基幹にウェブ開催.

##### ■学会役員等

日本爬虫両棲類学会, 会長

分類学会連合日本爬虫両棲類学会分代表

沖縄生物学会, 学会誌編集委員

日本生物地理学会, 評議員

Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員

Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員

Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow [F.L.S.] )

Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員

投稿原稿の査読: Asian Herpetological Research, Current Herpetology, Zootaxa, ZooKeys, 生物地理学会報ほかの投稿原稿について計21件

##### ■助成を受けた研究

国内外来爬虫類が分布拡大の最前線で在来生態系に与える影響. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C), 研究分担者 (分担分金額15万円/117万円)

マダガスカルでの遺伝子水平伝播パンデミックとヘビによる世界的な伝播因子拡散の実証. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者 (分担分金額35万円/377万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■整理同定担当資料

両生類液浸標本 23点

爬虫類液浸標本 20点

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

太田英利, 2020.7.4. 一般セミナー「両生類のからだを見てみよう」, 博物館. (6名)

太田英利, 2020.7.11. 一般セミナー「爬虫類のからだを見てみよう」, 博物館. (8名)

太田英利, 2020.7.28. 教職員・指導者セミナー「外来種問題を正しく理解し、教えるためのポイント」, 博物館. (12名)

##### 館外講演

太田英利, 2020.11.17, 朝来市立朝来中学校特別授業「両生類の進化・多様性・保全」. 朝来市立朝来中学校. 37名.

太田英利, 2020.12.1, 環境省奄美沖縄事務所主催講演会「リュウキュウヤマガメの歴史生物地理と保全について」. 沖縄こどもの国動物園ホール. 47名

太田英利, 2021.3.13, ハンザケを守る会年次集会特別公演「絶滅危惧種をなぜ、どう守るのかー南西諸島の爬虫類・両生類を例に」. 鳥取県日南町多里地域振興センター. 50名

##### 兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学 国際商経学部 グローバルビジネスコース 1・2年次向け英語授業「Nature and Life」. 32名

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

鈴木久代 (主担当)

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

### 2. シンクタンク事業

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫の案内, 1回 (京都大学理学部・農学部)

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計 21 件)

1998.4. 絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会 爬虫類・両生類分科会

2005.6. 環境省希少野生植物種保存推進員

2008.6. 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパン) 自然保護委員会座長

2012.6. 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパン) 理事

2007.4. 新石垣空港環境モニタリング委員会委員

2014.4. イリオモテヤマネコ交通事故対策検討委員会委員

2006.1. オオヒキガエル防除事業対策会議委員

2009.10. 生物多様性ひょうご戦略推進委員会委員

2010.5. 広島大学両生類研究センター運営委員会委員

2011.5. アベサンショウウオ保護増殖等検討委員会委員

2012.4. 奄美・琉球世界自然遺産候補地推薦検討委員会

2012.6. 兵庫県環境審議会鳥獣部会委員

2014.4. 奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委員会

2014.6. 鹿児島県外来種対策検討委員会委員

2014.7. 伊丹市昆虫館運営協議会委員

2015.5. 西表島のシロアゴガエルの防除及び影響評価に関する検討会

2018.6. IUCN Species Survival Commission, Skink Specialists Group member

2019.5. 鳥取県文化財指定検討委員会委員

2019.5. 鳥取県特別天然記念物オオサンショウウオ保護検討委員会委員

2020.1. 内閣官房領土室アドバイザー

2020.12. 和歌山県田辺市外来種「アフリカツメガエル」対策会議アドバイザー

#### 相談・指導助言

メール相談 動物の同定対応 11 件, ほかに 26 件

## 秋山 弘之 AKIYAMA, Hiroyuki

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ／研究・シンクタンク推進室  
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究  
部門 准教授.

昭和31年大阪府生. 京都大学大学院理学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 日本蘚苔類学会, 米国蘚苔類学会, 英国蘚苔類学会, 国際蘚苔類研究者連合等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究・シンクタンク推進室

#### 2. プロジェクト

国際交流事業(花博協会との共同による「高校生のための生きもの調査体験ツアーin台湾」ひとはく側代表者

博物館にすでに収蔵されているが, データベースにまだ登録されていない隠花植物(菌類, コケ植物)の登録の推進. 代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 近畿地方における絶滅危惧蘚苔類の調査
2. 東南アジア産蘚類の分類学的・植物地理学的研究
3. 西南日本の蘚類相の研究

##### ■論文・著書

Akiyama, H. & I. J. Odrzykoski (2020). Phylogenetic re-examination of the genus *Conocephalum* Hill.

(Marchantiales, Conocephalaceae). *Bryophyte Diversity and Evolution*, 42, 1–18.

Kim, W.-h., H. Akiyama & J. R. Shevock. (2020).

Reappraisal of the Hawaiian *Glossadelphus* (Symphyodontaceae). *Bryologist*, 123, 611–616.

Yoshioka, N. I. Hayakawa, T. Minatani, J. Tomozawa, H. Akiyama & H. Yomo (2020). Quantitative analysis

of the *Tricholoma ustale*-derived toxin, ustalic acid, in mushroom and food samples by LC-MS/MS.

*Forensic Science International*, 317, 1–6.

秋山弘之 (2020). アジア産蘚苔類の分類・生態ノート 34. ヒロハコモチイトゴケ種複合体とはどんな蘚類かー日本産ニセタマコモチイトゴケ属 *Bonnosukea* およびヒメコモチイトゴケ属 *Clastobryellina* (蘚類, コモチイトゴケ科) の分類学的研究の紹介ー. *蘚苔類研究*, 12, 99–105.

秋山弘之 (2020). 新・コケ百選 第22回 ヒラゴケ科(蘚類). *蘚苔類研究*, 12, 135–145.

土永浩史・鶴沢美保子・秋山弘之 (2020). 紀伊半島南部のササオカゴケ. *蘚苔類研究*, 12, 30–

134.

##### ■その他著作

秋山弘之 (2020). 書評: Mosses of Europe – A Photographic Flora. Michael Lüth 著全3巻 (2019年発行). *蘚苔類研究*, 12, 122.

##### ■学会役員など

日本蘚苔類学会, 学会誌編集委員

公益財団法人平岡環境科学研究所, 評議員

京都府希少野生生物生息地等保全地区検討委員

環境省希少野生動植物保存推進員

ポーランド植物学会誌編集委員

サバ大学 ITBC 紀要編集委員

### 2. 資料収集・整理

#### ■資料収集

2020.4–2021.3, 蘚苔類, 三田市・宝塚市・西宮市・神戸市・丹波篠山市・香美町・佐用町旧南光町域.

#### ■整理同定担当資料

蘚苔類, 大型菌類

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

秋山弘之, 2020.10, 一般セミナー「ハチ北セミナー 秋のキノコと木の実観察」, ハチ北高原. (全2回, 2名)

秋山弘之, 2019.10, 一般セミナー「秋のキノコの観察」, 有馬富士公園. (全1回, 18名)

秋山弘之・フロアスタッフ, 2019.10, オープンセミナー「ひとはく探検隊 キノコGETだぜ!」, 博物館. (全1回, 14名)

秋山弘之, 2020.11, 特注セミナー「キノコ観察」, 博物館. (全1回, 69名)

##### 兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (全15回中3回を分担)

##### ■担い手成長支援事業

2020.9, 「ヒラゴケ科の解説」日本蘚苔類学会第47回リモート開催 (96名)

##### ■学校教育支援

##### 講師派遣

2020.10 大阪俳人クラブ記念講演 (160名)

2021.2, 赤目エコツアーリズム コケ観察会・講演 (12名)

##### ■展示

2020.2–4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2020」, 博物館, 分担者.

2021.2–4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2021」, 博物館, 分担者.

### 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 委員会等(計4件)

2020.4, 環境省絶滅危惧植物(蘚苔類)調査担当

委員

2020.4, 環境省希少野生動植物保存推進員

2020.4, 京都府レッドデータブック専門委員



## 橋本 佳明 HASHIMOTO, Yoshiaki

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ/コレクション管理・活用室  
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類学研究門 准教授.

昭和31年大阪府生. 神戸大学大学院自然科学研究科  
博士課程修了, 学術博士, 日本昆虫学, 熱帯生態学  
会, 日本生態学会, 国際社会性昆虫学会等所属

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. コレクション管理活用室

人博の標本資料の管理活用の統括業務を担当

#### 2. 外来生物対策プロジェクト等の推進

代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 膜翅目昆虫 (アリ類等) の系統分類学的研究
2. 熱帯雨林生物多様性に関する研究
3. 昆虫を素材にした環境教育システムの研究
4. 共生博物学
5. 外来種対策の研究

##### ■論文・著書

Hashimoto, Y et al. (2020) Constraints on the jumping and prey-capture abilities of ant-mimicking spiders (Salticidae, Salticinae, Myrmarachne). *Scientific reports*, 10, 1–11. 10.1038/s41598-020-75010-y.

Hashimoto, Y et al. The effect of fumigation with microencapsulated allyl isothiocyanate in a gas-barrier bag against *Solenopsis invicta* (Hymenoptera: Formicidae). *Applied Entomology and Zoology*, 2020, 55.3, 345–350.

Yamasaki, T., Hyodo, F., Itioka, Y., Hashimoto, Y., Endo, T. & Meleng P. (2020) A new corinnid species of the genus *Aetius* Pickard-Cambridge (Araneae: Corinnidae) from Sarawak, Borneo. *Acta Arachnologica*, 69, 105–108.

Yamasaki, T., Hashimoto, Y., Endo, T., Hyodo, F., Itioka T. & Meleng, P. (2020) A new species of the genus *Agorius* (Araneae: Salticidae) from Sarawak, Borneo. *Acta Arachnologica*, 69, 37–41.

橋本佳明 (2020) 外来生物としてのアリ 橋本佳明 監修・編集『外来アリのはなし』, 朝倉書店, 200 pp.

橋本佳明 (2020) オオハリアリ 津田良夫他 編集『衛生動物の事典』, 朝倉書店, p 301–302.

橋本佳明 (2020) ヒアリから日本を守る –バイオセキュリティが紡ぐ、豊かで安全な未来 日本を元気にするみなとづくり実行委員会 編集『みなとが紡ぐ未来 日本を元気にする7つの

メッセージ』ウェイツ p 242–243.

##### ■その他著作

橋本佳明 (2020) 総論 特定外来生物ヒアリ –With 外来昆虫の時代. 昆虫と自然 臨時増刊 12月号.

橋本佳明 (2020)日本のフレーバー 「わさびの香り」 を使って, ヒアリから日本を守る: マイクロカプセル化 AITC を活用したヒアリの忌避・燻蒸剤の開発. *Aroma research: journal of aroma science technology and safety*, 21, 245–249.

Yamane, Sk, Hashimoto et al. (2021) A list of ants from Lambir Hills National Park and its vicinity, with their biological information: Part II. Subfamilies Leptanillinae, Proceratiinae, Amblyoponinae, Ponerinae, Dorylinae, Dolichoderinae, Ectatomminae and Formicinae. *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University*, 31(3), 87–157

##### ■学会役員等

DIPWA Network for Establishment of Ant Reference Collections (ANeT) 評議委員.

S-Net・GBIF ハチ類生物多様性情報整備事業  
PLOS ONE, Ecological Research, Entomological Science, Asian myrmecology Animal behavior 等  
レフェリー多数.

##### ■助成を受けた研究

アリグモの種多様性を増大させるアリ擬態効果の  
解明 日本学術振興会科学研究費 基盤 C 研究  
代表者 ((2020年度 40万円/総額 429万円)

自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築  
日本学術振興会科学研究費 基盤 B・研究分  
担者 ((2020年度 30万円/総額 1,716万円)

わさびのヒアリ忌避効果に関する研究 研究  
寄付金 ((2020年度 100万円/総額 100万  
円)

マイクロカプセル化わさび成分によるヒアリのコンテナ貨物侵入阻止とシリコン樹脂充填によるコンテナヤードでのヒアリ営巣阻止技術の確立と応用 環境研究総合推進費(委託費)  
(2021年度 984万円/総額 4,658万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■受贈担当資料

2020.5 淡路島産蛾類標本および甲虫標本 4,000点

2020.6, 小崎昆虫コレクション, 2500点.

2020.7, 安田昆虫コレクション, 3000点.

2020.7, 赤山昆虫コレクション, 7500点.

2020.8, 吉田昆虫コレクション, 6400点.

2020.12, 近藤文彦\_赤穂市昆虫コレクション, 1200点.

2021.1, 市川顕彦\_直翅目コレクション, 10点.

##### ■整理同定担当資料

昆虫 (膜翅目)

羽田ハチ類コレクション(3万点)の標本整理・登録業務

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

橋本佳明, 2020.10, 一般セミナー「外来生物を学ぶーその1. なぜ外来生物が現れ続けるのか」, 中セミナー室. (10名)

橋本佳明, 2020.11, 一般セミナー「外来生物を学ぶーその2. なぜ外来生物を駆除しないといけないのか」, 中セミナー室. (10名)

橋本佳明, 2020.11, 一般セミナー「外来生物を学ぶーその3. 持続可能な開発 (SDGs) を阻む外来生物」, 中セミナー室. (10名)

橋本佳明, 2020.7, 教職員・指導者セミナー「外来種問題の伝え方を考えるー外来種大国となった日本、ヒアリ「定着」の危機の中で」(30名)

橋本佳明, 2020.10, 特注セミナー「外来生物対策セミナー(ひょうご環境創造協会)」(26名)

橋本佳明, 2020.11, 特注セミナー「身近な昆虫ーアリのひみつ」, 宝塚市立丸橋小学校, 博物館. (103名)

橋本佳明, 2020.12, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 三田市小学校理科担当者研修会, 博物館. (32名)

橋本佳明, 2020.12, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, ROOTプログラム, 博物館. (40名)

橋本佳明, 2021.3, 特注セミナー「身近な昆虫ーアリのひみつ」, 加東市立滝野南小学校 3年生, 博物館. (30名)

橋本佳明, 2021.3, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 武庫川女子大学薬学部, 博物館. (2名)

橋本佳明, 2020.9-, ひとつはく研究員 Web セミナー「特別公開! 収蔵庫ツアー~収蔵庫ってどんなところ?」, YouTube「Hitohaku Movie」. 691回視聴(2021.5現在)

山崎健史・橋本佳明, 2020.9-, 自然と環境の学習素材, ひとつはくのびっくり昆虫標本箱「美しき蝶たちの裏側見せます~チョウ類翅裏展示室~」, 博物館ホームページ.

##### 館外講演

橋本佳明, 2020.8 「愛媛県主催ヒアリ講習会」愛媛県環境局, 愛媛県農業センター. (100名)

橋本佳明, 2020.9 「日中韓生物多様性政策対話」環境省, リモート講座. (60名)

橋本佳明, 2020.9 「日本造園修景協会の土壌・農薬・病害虫研修会」日本造園修景協会, 兵庫県民会館. (70名)

橋本佳明, 2020.9 「日本造園修景協会の土壌・農薬・病害虫研修会」日本造園修景協会, 兵庫県民会館. (70名)

橋本佳明, 2020.11 「兵庫県主催 外来対策技術講習会」兵庫県環境局, 三宮. (60名)

橋本佳明, 2021.3 「環境省主催 外来種対策と企業活動の関わりを考えるウェビナー」環境省, リモート講座. (100名)

橋本佳明, 2021.3 「環境省主催 ヒアリ講習会」環境省, リモート講座. (230名)

##### 兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学講座 (分担)

昆虫多様性生物学 (大学院授業・主任)

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

庄野 美徳 (指導)

松田 潔 (指導)

畑 薫 (指導)

丹羽 ひろみ (指導)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2020.11, 宝塚市立丸橋小学校

2020.12, 三田市小学校理科担当者研修会

2021.3, 加東市立滝野南小学校

2021.3, 武庫川女子大学薬学部

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

### 2. シンクタンク事業

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 8回, 150名.

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計5件)

2017.4-, 環境省ヒアリ有識者会議, 委員, 環境省

2017.4-, 神戸市ヒアリ有識者会議, 委員, 神戸市

2018.4-, 兵庫県外来生物アドバイザー, 兵庫県

2018.4- 国立環境研究所・客員研究員

2019.4- 沖縄県外来生物対策会議委員

##### 相談・指導助言

来訪者5件, 12名

## 高野 温子 TAKANO, Atsuko

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ/コレクションナリウム準備室

主任研究員・準備室長

昭和46年大阪府生。大阪市立大学大学院理学研究科博士後期課程修了。理学博士。日本植物分類学会，米国植物分類学会，日本植物学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. コレクションナリウム準備室

室長 全体統括

#### 2. プロジェクト

顕栄短期大学標本の登録・整理の推進。代表者  
博物館情報システムの開発とシステム整備 分担者  
生物系標本庫（植物）の資料整理とデータの公開  
代表者

シソ科アキギリ属の送粉者調査と繁殖干渉 代表者  
兵庫県産植物を中心とした植物分類学的研究 代表者

植物標本デジタル化の促進 代表者

自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構築  
分担者

DNAを長期保管できる生物標本作成方法の開発 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 兵庫県産維管束植物の分類学的研究
2. ショウガ科植物の研究
3. シソ科植物の研究

##### ■論文・著書

高野温子・堀内保彦・青木滉太・藤本悠・三橋弘宗（2020）植物標本デジタル画像化の手法とOCRによるラベルデータ自動読み取り手法の開発。植物地理・分類研究，68，103-119。

支倉千賀子・高野温子・黒崎史平・池田博（2020）兵庫県立人と自然の博物館（HYO）「顕栄コレクション」から見出された特筆すべきササ類標本。兵庫の植物，30，5-32。

Takano, A., S. Sakaguchi, P. Li, A. Matsuo, Y. Suyama, G.-H. Xia, X. Liu, Y. Isagi. (2020) A narrow endemic or a species showing disjunct distribution? Studies on *Meehania montis-koyae* Ohwi (Lamiaceae). *Plants*, 9, 1159-1159. DOI: 10.3390/plants9091159

高野温子（2020）博物館の生態学(32) 自然史標本の価値と情報をすべての人に。日本生態学会誌，70，129-133。

##### ■その他著作

高野温子（2020）顕栄短大植物標本コレクション～そんなに集めてどうするの？～ ハーモニ

ー，109，2-3。

高野温子（2020）存在の証拠 タイプ標本発見。神戸新聞。ひとはく研究員だより（7月29日）

高野温子（2020）書評。「デジタルアーカイブ・ベースックス3 自然史・理工系研究データの活用。井上透[監修] 中村寛[責任編集] 勉誠出版」日本植物分類学会ニュースレター，78，9。

高野温子（2020）シリーズ人と自然 第12回「可憐な花，オチフジの謎にせまる」。

<https://www.hitohaku.jp/publication/30thanniv-humans&nature.html#12>

Theodor C.H. Cole, A. Takano (2021) Lamiaceae Phylogeny Poster. シソ科の系統樹(日本語版)。

##### ■ブログ・Facebookへの情報提供

7件

##### ■研究発表

高野温子, Bo-mi Nam, Shih Wen Chung, Chen-Kun Jiang, Hartmut H. Hilger, Theodor C. H. Cole (2021) ミョウガはどこからやってきた？東アジア産ショウガ属植物の予備的な分子系統解析。日本植物分類学会第20回大会，2021年3月10日(オンライン)。

##### ■学会役員等

投稿原稿の査読：Forests (1), Nordic Journal of Botany(1), Taiwania (4), Plants (7), Systematic Botany(1), Taxon(1) 計15件

Plants, guest editor.

日本植物分類学会，評議員（2021.1～2022.12）

##### ■助成を受けた研究

機械学習とOCRを用いた植物標本画像からのラベル情報自動取得プログラムの開発。文部科学省科学研究費補助金基盤研究（C）研究代表者（50万円/429万円）

雑種化・単為生殖化-"見えない"多様性喪失への繁殖干渉関与の解明。文部科学省科学研究費補助金基盤研究（C）研究分担者（分担金金額10万円/416万円）

自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築。文部科学省科学研究費補助金基盤研究（B）研究分担者（分担金金額110万/1716万円）

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.8，維管束植物，丹波篠山市

2020.10，維管束植物，宍粟市。

##### ■受贈担当資料

2021.1，丸岡道行植物標本コレクション 2019, 277点

2021.1，小林禎樹植物標本コレクション 2019, 1053点

2021.1，望月譲治植物標本コレクション 2019, 15点

2021.1，山口純一植物標本コレクション 2018, 41点

- 2021.1, 高野哲司植物標本コレクション 2019, 233 点
- 2021.1, 山口純一植物標本コレクション 2019, 54 点
- 2021.1, 中澤博子植物標本コレクション 2019, 45 点
- 2021.1, 鈴木孝典植物標本コレクション 2019, 38 点
- 2021.1, 畑中熙植物標本コレクション 2019, 84 点
- 2021.3, 神戸大学武田義明研究室植物標本コレクション, 5305 点
- 2021.3, 矢内正弘植物標本コレクション 2020, 124 点
- 2021.3, 水田光雄植物標本コレクション 2020, 420 点

■整理同定担当資料

維管束植物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高野温子, 2020.8, 標本のミカタ ギャラリートーク, 博物館, (全1回, 5名)

高野温子, 2020.8, 画はくの日, 植物標本を描こう (全1回, 6名)

フロアスタッフ・高野温子, 2020.9, 深田公園探検隊, ドングリの赤ちゃんを見に行こう (全1回, 17名)

高野温子, 2020.11, 音水溪谷秋の植物ハイキング (全1回, 12名)

テレビ・ラジオ等出演

2021年8月, 頌栄標本展の紹介. ラジオ関西.

2021年8月, 頌栄標本展の紹介. Kiss-FM.

2021年3月, 「おしえて兵庫」, ひょうご発信! サンテレビ.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

松岡成久 (副担当)

福岡忠彦 (副担当)

布施静香 (副担当)

NPO 法人フィールド, 主担当 (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2020.10, 三田市立三田幼稚園 どんぐりゲットだぜ!

2020.10, 神戸市立花山小学校 どんぐりゲットだぜ!

2020.10, 宝塚市立仁川小学校 クイズ!兵庫の植物

2020.11, 兵庫県立姫路東高等学校1年 研究について

2020.11, 伊丹市立瑞穂小学校 どんぐりゲットだぜ!

2020.11, 三田市立狭間小学校1年 どんぐりゲットだぜ!

2020.12, Root プログラム講義

講師派遣

2020.6, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習. 上郡町

2020.7, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習. 上郡町(2回)

2020.8, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習. 佐用町

2020.10, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習. 上郡町

2021.1, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習. 上郡町

2021.2, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習. 上郡町

2020.2, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習発表会. 上郡町

■研修生等の受入

2020.8, 博物館実習(滋賀県立大学, 関西学院大学他, 3名) 7月30日, 8月3日

2020.8, 高校生インターンシップ 4名(芦屋国際中等教育学校, 宝塚東, 宝塚, 西宮北) 8月19日

2020.12.1 三田市理科教育担当者研修 (20名)

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2020.8-9. 収蔵資料展 頌栄短大植物標本コレクション展「そんなに集めてどうするの?」, 展示主担当

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

ミニ企画等

2020.8. 収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタへコレクションから新しい発見を生み出す〜」第3回「頌栄植物標本コレクション」主担当 (20名)

企画展関連講座

2020.7. 黒崎史平「頌栄植物標本コレクション: どうしてそんなに集めたの?」(18名)

2020.7. 末次健司「光合成をやめた植物「従属栄養植物」の新種発見と生態解明—博物館標本が果たす役割を中心に—」(20名)

2020.9. 高野温子「植物標本コレクションバックヤードツアー」(10名)

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 2回, 35名.

■行政等支援

委員会等 (計3件)

2013.10-. 兵庫県生物多様性アドバイザー.

2015.7-. 希少野生動植物種保存推進員 (環境省)

2017.3-. 環境省レッドリスト調査員

相談・指導助言

来訪者 17件, 19名. 植物同定対応 30件. 電話

対応 5 件.

オチフジクラブ 2013 活動助言

**視察対応**

2021.3, 京都大学総合博物館, 2 名.

2021.3, 北海道博物館, 1 名

■**学会開催等支援**

2021.3. 日本植物分類学会第 20 回オンライン大会

実行委員会 庶務(受付担当)

■**その他**

人吉被災植物標本レスキュー事業

## 山崎 健史 YAMASAKI, Takeshi

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究  
部門 准教授.

昭和 59 年鹿児島県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科  
博士後期課程修了. 博士 (理学). 日本蜘蛛学会, 日本  
動物分類学会, アメリカ蜘蛛学会, アジア蜘蛛学会等  
所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. コレクションナリウム準備室

展示エリア担当

#### 2. プロジェクト

With コロナ社会におけるひとはくの新たな価値探求  
プロジェクト. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. ハエトリグモ類の系統分類学的研究
2. クモガタ類の系統分類学的研究
3. 洞窟生態系
4. アリ擬態進化の研究

##### ■論文・著書

Ballarin, F., Yamasaki, T. & Su, Y.-C. (2021) A survey  
on poorly-known rainforest litter-dwelling spiders of  
Orchid Island (Lanyu, Taiwan) with the description  
of a new species (Araneae: Linyphiidae,  
Tetrablemmidae, and Theridiosomatidae). *Zootaxa*,  
4927, 197–208.

Ballarin, F. & Yamasaki, T. (2021) *Nihonella* gen. nov., a  
new troglolytic genus of dwarf spiders from Japan  
with discussion on its phylogenetic position within  
the subfamily Erigoninae (Araneae, Linyphiidae).  
*European Journal of Taxonomy*, 733, 1–18.

Yamasaki, T., Hyodo, F., Itioka, Y., Hashimoto, Y., Endo,  
T. & Meleng P. (2020) A new corinnid species of the  
genus *Aetius* Pickard-Cambridge (Araneae:  
Corinnidae) from Sarawak, Borneo. *Acta*  
*Arachnologica*, 69, 105–108.

Hashimoto, Y., Endo, T., Yamasaki, T., Hyodo, F., &  
Itioka, T. (2020) Constraints on the jumping and  
prey-capture abilities of ant-mimicking spiders  
(Salticidae, Salticinae, *Myrmarachne*). *Scientific*  
*Report*, 10, 18279.

Yamasaki, T., Hashimoto, Y., Endo, T., Hyodo, F., Itioka  
T. & Meleng, P. (2020) A new species of the genus  
*Agorius* (Araneae: Salticidae) from Sarawak,  
Borneo. *Acta Arachnologica*, 69, 37–41.

##### ■研究発表

山崎健史 (2020) ヤガタアリグモの正体につい  
て. 日本蜘蛛学会第 52 回大会, 東海大学・オ  
ンライン.

##### ■学会役員等

日本蜘蛛学会, 編集委員

日本動物分類学会, 会計監査

アジア蜘蛛学会, 評議員

投稿原稿の査読: *Acta Arachnologica* 2 件,  
*Edaphologia* 1 件, 人と自然 1 件.

##### ■助成を受けた研究

餌資源の分割によるハエトリグモ類の多様性創出  
と維持. 日本学術振興会 若手研究, 研究代  
表者 (2020 年度 130 万円/総額 403 万円)

アリグモの種多様性を増大させるアリ擬態効果の  
解明. 日本学術振興会 基盤研究 (C), 分担  
者 (2020 年度 28 万円/総額 429 万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.5, クモ類, 三田市.

##### ■受贈担当資料

2020.6, 小崎昆虫コレクション, 2500 点.

2020.7, 安田昆虫コレクション, 3000 点.

2020.7, 赤山昆虫コレクション, 7500 点.

2020.8, 吉田昆虫コレクション, 6400 点.

2020.12, 近藤文彦\_赤穂市昆虫コレクション, 1200  
点.

2021.1, 市川顕彦\_直翅目コレクション, 10 点.

##### ■整理同定担当資料

佐藤英二コレクション (写真, ラベルデータ登  
録), 9095 件

阪口コレクション (写真, ラベルデータ登録),  
4882 件

柴谷コレクション (写真登録), 592 件

宮脇コレクション (ラベルデータ登録), 2089 件

橋本直也コレクション (ラベルデータ登録), 1317  
件

小田コレクション (ラベルデータ登録), 7644 件

小林正コレクション (ラベルデータ登録), 483 件

杉本俊一郎コレクション (ラベルデータ登録), 66  
件

田村コレクション (ラベルデータ登録), 1413 件

田中和鶴海コレクション (ラベルデータ登録),  
2027 件

堀田久コレクション (ラベルデータ登録), 4296 件

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

山崎健史, 2020.7-, ひとはく研究員 Web セミナー  
「アリの真似るクモ〜アリグモを見つけてみ  
よう〜」, YouTube 「Hitohaku Movie」.

山崎健史, 2020.9-, ひとはく研究員 Web セミナー

「特別公開！収蔵庫ツアー〜クワガタ標本〜」, YouTube 「Hitohaku Movie」.

山崎健史・橋本佳明, 2020.9-, 自然と環境の学習素材, ひとつはくのはびっくり昆虫標本箱「美しき蝶たちの裏側見せます〜チョウ類翅裏展示室〜」, 博物館ホームページ.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.10, ひとつはく Kids キャラバン, 聖隷こども園 夢舞台, 淡路市, 分担者.

■学校教育支援

講師派遣

2020.9, 環境体験事業 「昆虫と植物のかかわり」, 三木市立別府小学校3年. (56名)

■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひとつはく 研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 4回, 59名.

■行政等支援

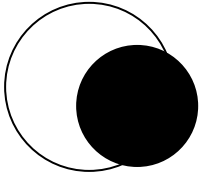
相談・指導助言

来訪者4件, 7名. 電話・FAX 10件. メール 10件.

視察対応

2020.7, 九州大学, 1名.

2021.3, 国立科学博物館, 1名



# 個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 生態研究グループ

## 高橋 鉄美 TAKAHASHI, Tetsumi

自然・環境マネジメント研究部  
生態研究グループ

主任研究員・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門  
教授。

昭和46年北海道生。北海道大学大学院水産学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(水産)。アメリカ魚類爬虫類学会, 日本魚類学会, 日本動物分類学会, 日本進化学会, 日本生態学会所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 生涯学習推進室

室長として生涯学習推進室を統括。

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. アフリカ・タンガニカ湖産シクリッド科魚類の系統分類学的研究
2. シクリッド科 *Cyprichromis* 属魚類の集団内オス色彩二型に関する進化生態学的研究
3. シクリッド科 *Telmatochromis temporalis* の体サイズ進化に関する生態学的・遺伝学的研究
4. 南米・ティティカカ湖産 *Orestias* 属魚類の系統分類学的研究
5. バラタナゴの系統地理・進化・保全に関する研究

##### ■論文・著書

Takahashi, T., Nagano, A. J., Kawaguchi, L., Onikura, N., Nakajima, J., Miyake, T., Suzuki, N., Kanoh, Y., Tsuruta, T., Tanimoto, T., Yasui, Y., Oshima, N. and Kawamura, K. (2020) A ddRAD-based population genetics and phylogenetics of an endangered freshwater fish from Japan. *Conservation Genetics*, 21, 641–652.

Takahashi, T. and Koblmüller, S. (2020) Brood parasitism of an open-water spawning cichlid by the cuckoo catfish. *Journal of Fish Biology*, 96, 1538–1542.

##### ■その他著作

高橋鉄美 (2020) ひとくはく研究員だより。神戸新聞 (9月7日朝刊)。

##### ■学会役員等

査読: Scientific Reports x 2, 自然環境科学研究, Czech Science Foundation, 人と自然 Hydrobiologia 誌, ゲストエディター

##### ■助成を受けた研究

貝殻に住む矮小シクリッドが平行進化した遺伝機構の解明。科研費基盤研究(B), 代表(2020年度481万円/総額1716万円)

脊椎動物の社会進化モデルとしてのカワズメ科魚類の婚姻形態および社会構造の解明。科研費基盤研究(B), 分担(2020年度13万円/総額1755万円)

東アフリカ産シクリッドの適応進化と平行進化の分子メカニズム解明。科研費国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)), 分担(2020年度0円/総額1677万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2021.7–2021.3, 魚類, 神戸市・三田市・丹波篠山市・芦屋市・西宮市・丹波市・猪名川町・宝塚市・佐用町・宍粟市。

##### ■受贈担当資料

2020.6, 兵庫県産タナゴ類, 4点。

##### 整理同定担当資料

日本産魚類

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

高橋鉄美, 2020.7, 一般セミナー「魚の透明標本をつくる」, 博物館。(全3回, 4名)

高橋鉄美・フロアスタッフ, 2020.7, オープンセミナー「ひとくはく探検隊 水辺のいきものを捕ろう」, 深田公園。(20名)

高橋鉄美, 2020.10, オープンセミナー「ティティカカ湖の魚たち」, 博物館。(全2回, 20名)

高橋鉄美・フロアスタッフ, 2020.10, オープンセミナー「画はくの日 ティティカカ湖の魚を描こう」, 博物館。(全2回, 10名)

高橋鉄美, 2020.12, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー」, 博物館。(全2回, 16名)

##### 館外講演

高橋鉄美, 2020.12, 「進化とはどのようなものか」, 高砂市高齢者大学, 高砂市教育センター。(40名)

##### 兵庫県立大学・大学院教育

進化生態学概論(主任)

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.8, ひとくはくキャラバン「図書館夏祭り」, 兵庫県立図書館, 明石市, 副担当。



2020.9, ひとつはくキャラバン, 尼崎市立武庫南小学校, 尼崎市, 副担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

中西一成, 副担当 (指導)

森本静子, 副担当 (指導)

谷本卓弥, 主担当 (指導, 協働)

渡辺昌造, 副担当 (指導)

松島 修, 主担当 (指導, 協働)

田中竹美, 主担当 (指導, 協働)

■学校教育支援

講師派遣

2020.11, 「環境学習 武庫川の自然」, 三田市立本庄小学校3年生. (11名)

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2020.7-8, ミニ企画展「兵庫にも『ほぼ』純粋なニッポンバラタナゴがいた!」, 博物館, 責任者.

2020.10, 標本のミカタ「ティティカカ湖の魚たち」, 博物館, 責任者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計2件)

2019.4-, 兵庫県立宝塚北高等学校SSH運営指導委員

2020.3-, 神戸版レッドデータブック検討委員会, 委員

相談・指導助言

来訪者 10件, 30名. 電話・FAX 10件. メール 10件.

## 頼末 武史 YORISUE, Takefumi

自然・環境マネジメント研究所

生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門  
准教授。

昭和 59 年北海道生。東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程修了。博士（環境学）。日本生態学会，日本ベントス学会，日本付着生物学会，日本水産学会所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 展示更新タスクフォース

室員として展示プラン，博物館将来ビジョンの作成に従事

#### 2. コレクション管理・活用室

室員として受け入れ標本審査，燻蒸の実施に従事

#### 3. 薬品等管理に係る検討会・検討委員

検討委員として薬品管理方法の検討を実施

#### 4. プロジェクト

With コロナ社会におけるひとくの新たな価値探求プロジェクト。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. フジツボ類の着底機構に関する研究
2. フジツボ類の温度適応に関する分子生態学的研究
3. 外来フジツボ類の加入機構に関する研究
4. サンゴ類の高温耐性に関する分子生態学的研究
5. ヤシガニの遺伝的多様性に関する研究
6. リュウグウモエビの遺伝子流動に関する研究

##### ■論文・著書

Ellrich JA., Yorisue T., Momota K. (2020) Limpet disturbance effects on barnacle recruitment are related to recruitment density but not recruit size. *PeerJ* 8: e9190.

Yorisue T., Iguchi A., Yasuda N., Yoshioka Y., Sato T., Fujita Y. (2020) Evaluating the effect of overharvesting on genetic diversity and genetic population structure of the coconut crab. *Scientific Reports* 10: 10026.

Yorisue T., Iguchi A., Yasuda N., Mizuyama M., Yoshioka Y., Miyagi A., Fujita Y. (2020) Extensive gene flow among populations of the cavernicolous shrimp at the northernmost distribution margin in the Ryukyu Islands, Japan. *Royal Society Open Science* 7: 191731.

Yu MC., Yorisue T., Kolbasov GA., Chan BKK. (2020) A new species of sponge-inhabiting barnacle *Neoacasta* (Archaeobalanidae, Acastinae) in

Kyushu, Japan. *Crustaceana* 93: 1515–1532.

頼末武史 (2020) 熱水性フジツボ類の進化生態学的研究：深海熱水動物群集の多様性創出・維持機構の解明に向けて。日本ベントス学会誌 75: 19–28.

##### ■その他著作

Ellrich JA., Yorisue T., Momota K. Predator snails fend off the invasion of barnacles in Japan. *The Conversation*, Canada. (web 情報誌)

##### ■研究発表

Ellrich JA., Yorisue T., Momota K. (2020) Biotic resistance against introduced barnacles on the Pacific coast of Hokkaido, Japan. *Ecological Society of America*, WEB 開催 (8 月)

高田知紀・生野賢司・衛藤彬史・京極大助・山崎健史・頼末武史・安田英生・石田弘明 (2021) With コロナ社会におけるひとくの新たな価値探求プロジェクト。全国科学博物館協議会 第 28 回研究発表大会。WEB 開催 (2 月)

頼末武史 (2021) 岩礁域における固着性ベントスの着底。第 68 回日本生態学会大会。WEB 開催 (3 月)

##### ■学会役員等

日本付着生物学会 運営委員

査読：Journal of the Marine Biological Association of the UK, BMC Evolutionary Biology, Frontiers in Marine Science, Marine Ecology Progress Series, Plankton and Benthos Research, Cancer, 人と自然、の投稿原稿について計 8 件

##### ■助成を受けた研究

造礁サンゴの高水温耐性向上可能性に関する総合的研究。文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (A)，分担 (2020 年度 50 万円／総額 4524 万円)

海産付着動物の着底場所選択性に関わる遺伝的基盤の解明。文部科学省科学研究費補助金若手研究，研究代表者 (2020 年度 143 万円／総額 429 万円)

スラウェシ島周辺のサンゴ礁生物の遺伝的多様性とコネクティビティの統合解析。日本学術振興会二国間オープンパートナーシップ，分担者 (2020 年度 海外調査旅費支給／総額 400 万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.8, 甲殻類，沖縄県。  
2021.3, 甲殻類，神戸市。

##### ■整理同定担当資料

海産無脊椎動物

##### ■受贈担当資料

2021.3, 伊豆大島周辺海域の甲殻類標本。

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

頼末武史, 2020.7-ひとはく web セミナー「海での安全対策」

頼末武史, 2020.10, オープンセミナー「海の生き物を見てみよう!」, 博物館・深田公園. (9名)

頼末武史, 2020.10, オープンセミナー「海の生き物を見てみよう!」, 博物館・深田公園. (8名)

頼末武史, 2020.7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (119名)

頼末武史, 2020.10, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (72名)

頼末武史, 2020.11, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (137名)

#### ■学校教育支援

2020.10, 「プロジェクト学習 ガイダンスキャンプ」, 兵庫県立大学附属中学校1年生. (70名)

2020.11, 神戸市立浜山小学校 養浜観察会 講師 (180名)

#### ■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

### 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 相談・指導助言

来訪者 4件, 6名. 電話・FAX 3件. メール3件.

#### ■学会開催等支援

2020年日本プランクトン学会・日本ベントス学会 合同大会 実行委員

International Conference on Marine Bioinvasions XI 実行委員

2021.2, 共生のひろば, 博物館, 運営.

## 三橋 弘宗 MITSUHASHI, Hiromune

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 自然環境系

生態研究部門 講師.

昭和45年京都府生. 京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了. 理学修士. 日本生態学会, 応用生態工学会, 日本陸水学会, アメリカベントス学会, 日本展示学会, 国際保全生物学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

コレクションナリウム建設準備室 副リーダー

兵庫県森林動物研究センター 協力研究員

#### 2. プロジェクト

生態系研究部(流域生態および動物共生)の部門研究. 分担者

液浸収蔵庫および生物系収蔵(脊椎動物・昆虫)の整備. 代表者

共生のひろば. 代表

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 河川生態系における生態系機能と生息地評価に関する研究
2. 自然環境情報の活用とデータベース整備に関する研究
3. 樹脂を活用した標本および展示物の作製技法に関する研究

##### ■論文・著書

高野温子・堀内保彦・青木滉太・藤本悠・三橋弘宗(2020)植物標本デジタル画像化とOCRによるラベルデータ自動読みとり手法の開発. 植物地理・分類研究, 68(2), 103-119.

今井洋太・三橋弘宗・鎌田磨人・武藤裕則(2020)普通河川周辺の耕作放棄水田が有する洪水一時貯留機能に関する基礎的検討 水工学論文集 65, 793-798.

菊川裕幸, 田井彰人, 圓増まどか, 稲元友佳子, 家治川和, 三橋弘宗 水田内の堀込溝が水生動物相と水稻の生産に与える影響 -農業教育における取り組みを事例として-, 日本農業教育学会誌 51, 45-56.

T. Wada, H. Doi, D. Togaki, R. Kaida, M. Nagano, I. Katano, M. Suzuki, T. Ohtani & H. Mitsuhashi (2020) Exploring a legendary giant squid: an environmental DNA approach. *Marine Biology*, 167, 160.

##### ■その他著作

三橋弘宗(2020)外来昆虫対策に活かす自然史博

物館の技法. 昆虫と自然 55(4), 24-27.

三橋弘宗(2021)小さな自然再生こつこつと, ひとつはく研究員だより. 神戸新聞(2021年2月9日)

##### ■ブログへの情報提供

5件

##### ■研究発表

菊川裕幸・三橋弘宗(2020)水田内の堀込溝が水生動物相と水稻の生産に与える影響. グリーンインフラネットワークジャパン全国大会, オンライン開催(11月).

##### ■学会役員など

日本生態学会 近畿地区会委員

日本応用生態工学会テキスト編集委員

NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク理事  
論文査読: 日本生態学会誌, 応用生態工学会誌

##### ■助成を受けた研究・事業

自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 代表者

(2020年度416万円/総額1716万円)

機械学習とOCRを用いた植物標本画像からのラベル情報自動取得プログラムの開発. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 分担者(2020年度104万円/総額429万円)

##### ■海外調査

なし

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.4., 河川の底生動物, 豊岡市・猪名川町・西脇市・丹波市・神戸市.

##### ■受贈担当資料

2021.3., 国土交通省豊岡河川国道事務所・円山川水系河川水辺の国勢調査標本.

2021.3., 兵庫県県土整備部ひょうごの川自然環境調査標本.

##### ■整理同定担当資料

陸水域における水生動物(水生昆虫, 魚類, 両生は虫類, 甲殻類等)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

三橋弘宗, 2020.7, 一般セミナー「地理情報システムの使い方」, 博物館(4名)

三橋弘宗, 2020.7, 一般セミナー「川の水生昆虫調べと授業への活用」, 博物館(3名)

三橋弘宗, 2020.8, 一般セミナー「河川の水生昆虫観察会(住吉川編)」, 博物館(17名)

三橋弘宗, 2020.8, 特注セミナー「未来をつくる自然史標本: 展示や研究から環境政策まで」, 兵庫県立三田祥雲館高等学校, 博物館(61名)

三橋弘宗, 2020.8, 特注セミナー「液浸・生物・地学

- 収蔵庫見学①), 兵庫県立三田祥雲館高等学校, 博物館(27名)
- 三橋弘宗, 2020.9, 特注セミナー「水辺の生き物とその暮らし」, 神戸市立月が丘小学校, 博物館 (22名)
- 三橋弘宗, 2020.10, 一般セミナー「河川生態系の仕組み」, 三木市立上吉川小学校, 博物館(44名)
- 三橋弘宗, 2020.10, オープンセミナー「はかせと学ぼう! ろ過実験コンテスト」, 博物館(30名)
- 三橋弘宗, 2020.10, 特注セミナー「川のしくみ」, 伊丹市立緑丘小学校, 博物館(145名).
- 三橋弘宗, 2020.10, 特注セミナー「川のしくみ」, 兵庫県立有馬高等学校, 博物館(11名)
- 三橋弘宗, 2020.10, 一般セミナー「プラスチック封入標本をつくらう」, 博物館(17名).
- 三橋弘宗, 2020.11, 特注セミナー「水辺の生き物とその暮らし」, 明石市立松が丘小学校, 博物館(64名)
- 三橋弘宗, 2020.11, オープンセミナー「フロアスタッフとあそぼう画はくの日〜水の流れを描こう〜」, 博物館(16名)
- 三橋弘宗, 2020.11, 特注セミナー「GISを探究活動に利用する(基礎編)」, 兵庫県立三田祥雲館高等学校他, 博物館(21名)
- 三橋弘宗, 2020.11, 特注セミナー「GISを探究活動に利用する(応用編)」, 県立三田祥雲館高等学校他, 博物館(17名)
- 三橋弘宗, 2020.11, 特注セミナー「水辺の生き物とその暮らし」, 三田市立弥生小学校, 博物館(27名)
- 三橋弘宗, 2020.11, オープンセミナー「はかせと学ぼう! 大地に水を浸み込ませよう」, 博物館(9名)
- 三橋弘宗, 2020.12, 特注セミナー「水辺の生き物とその暮らし」, 三木市立志染小学校, 博物館 (12名)
- 三橋弘宗, 2020.12, 一般セミナー「地理情報システムの使い方」, 博物館 (8名)
- 三橋弘宗, 2020.12, オープンセミナー「神戸市立科学技術高等学校生によるまちの模型を使った洪水の水理実験」, 博物館 (20名)
- 三橋弘宗他, 2021.2, イベント「共生のひろば」, 博物館 (435名)
- 三橋弘宗, 2021.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう! ① 酒瓶のラベルづくり」, 博物館 (20名).
- 三橋弘宗, 2021.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう! ② 酒瓶のラベルづくり」, 博物館(19名)
- 三橋弘宗, 2021.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう! 酒瓶のラベルづくり①」, 博物館(15名)
- 三橋弘宗, 2021.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう! 酒瓶のラベルづくり②」, 博物館(18名)
- 館外講演**
- 三橋弘宗, 2020.6, ポジティブアセスメントへの展望, オンライン講座, 横浜国立大学(数理生態ゼミ) (20名)
- 三橋弘宗, 2020.6, 自然史博物館が創り出す新しいコミュニケーションのかたち, オンライン講座, 大阪大学 CO デザインセンター (47名)
- 三橋弘宗, 2020.7, 水分かれ資料館のリニューアルについて, 生郷自公民館, 丹波市 (35名)
- 三橋弘宗, 2020.7, 政策のための科学, オンライン講座, 大阪大学 CO デザインセンター (45名)
- 三橋弘宗, 2020.8, 小さな自然再生のすすめ, 智頭町, 鳥取大学他 (24名)
- 三橋弘宗, 2020.9, 舗装面クラックへの樹脂充填技術, 西宮土木事務所, 兵庫県県土整備部 (21名)
- 三橋弘宗, 2020.9, 武庫川の生き物観察会, 武庫川(宝塚市), 阪神北県民局 (60名)
- 三橋弘宗, 2020.9, 田結湿地の管理と課題について, 田結公民館, 豊岡市 (15名)
- 三橋弘宗, 2020.9, 食と災害、その歴史と自然環境, オンライン講座, 京都府立大学 (50名)
- 三橋弘宗, 2020.9, ジャンボタニシ対策について, 丹波市喜多公民館, 丹波市 (45名)
- 三橋弘宗, 2020.10, OECM 導入に関する課題(第1回 OECM 勉強会), TKP 虎ノ門駅前カンファレンスセンター, 環境省自然局 (50名)
- 三橋弘宗, 2020.10, With コロナ時代における外来生物対策・生態系管理のあり方(総合討論コーディネーター), 人と自然の博物館(およびオンライン), 兵庫県外来生物対策協議会 (200名)
- 三橋弘宗, 2020.10, シリコン樹脂による含浸技術について, 東遊園地(神戸市), 兵庫県外来生物対策協議会 (50名)
- 三橋弘宗, 2020.10, 多自然川づくりに関する総論(オンライン講座), 近畿地方整備局, 国土交通省 (70名)
- 三橋弘宗, 2020.10, 治水と環境は両立できるか, 宝塚市びびあ売布, 武庫川づくり水辺の環境フォーラム (50名)
- 三橋弘宗, 2020.11, ジャンボタニシ対策について, 丹波市市島町, 市島地区自治振興会 (10名)
- 三橋弘宗, 2020.11, コロナ時代の博物館のデジタル技術, 栃木県立博物館, 栃木県博物館協会 (60名)
- 三橋弘宗, 2020.11, 生物モニタリングと生息地評価, 秋田県大仙市, 一社) 日本河川・流域再生ネットワーク (35名)
- 三橋弘宗, 2020.11, 伸縮包帯とネットによる防除法, 明石公園, 兵庫県外来生物対策協議会 (50名)
- 三橋弘宗, 2020.11, 河川生態系における森林の役割・現地実習, 京都大学芦生演習林, 一社) 日本河川・流域再生ネットワーク (45名)
- 三橋弘宗, 2020.12, 河川生態系の仕組みと川づくり, 近畿地方整備局&オンライン講座, 国土交通省 (60名)
- 三橋弘宗, 2020.12, 様々な学習ニーズに応えるプログラムの工夫(博物館学芸員専門講座), 社会教育実践センター&オンライン講座, 文化庁 (30

名)  
 三橋弘宗,2020.12,地理情報システムを用いた地形解析,釧路市立博物館,NPO 法人 EnVision (7 名)  
 三橋弘宗,2020.12,博物館展示論,甲南大学,甲南大学 (12 名)  
 三橋弘宗,2021.1,流域治水と OECM,オンライン会議,リバーフロント整備センター (20 名)  
 三橋弘宗,2021.1,外来生物対策について,兵庫県職員会館&オンライン講座,兵庫県農政環境部 (45 名)  
 三橋弘宗,2021.1,環境影響評価制度について,鳥取市西郷地区公民館&オンライン講座 (45 名)  
 三橋弘宗,2021.2,OECM に関する制度設計の考え方 (第 3 回 OECM 勉強会),オンライン会議,環境省自然局 (40 名)  
 三橋弘宗,2021.2,生物多様性情報と生物多様性国家戦略,オンライン講座,GBIF 事務局 (96 名)  
 三橋弘宗,2021.2,千種川の自然再生について,オンライン会議,西播磨県民局 (70 名)  
 三橋弘宗,2021.3,社会インフラとしての生物多様性情報 (第 7 回次期生物多様性国家戦略研究会),オンライン会議,環境省 (60 名)  
 三橋弘宗,2021.3,オープンなデータと小さな自然再生と緩やかな保護区 (シンポジウム/生物多様性とライフスタイル ~新しい日常に向けてわたしたちができること~),オンライン講座,環境省・IGES (360 名)  
 三橋弘宗,2021.3,自然エネルギーと環境アセスメント,オンライン講座,ニッセイ財団 (名古屋大学) (40 名)  
 三橋弘宗,2021.3,千種川における魚道改修の考え方,オンライン会議,西播磨県民局 (20 名)  
 三橋弘宗,2021.3,生物多様性を支える小さな取り組み,オンライン講座,JBIB(企業と生物多様性/連続講座) (15 名)  
 三橋弘宗,2021.3,樹脂を活用した標本作成技術と展示の技法,長野県中野市地域職業訓練センター,日本キノコマイスター協会 (30 名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

2020.9,「共生生物学」

#### 非常勤講師

2021.4-, 非常勤講師,「SSH に関する指導」兵庫県立祥雲館高等学校.

2020.4-, 非常勤講師,「博物館展示論」甲南大学理工学部

2020.4-, 非常勤講師,「博物館資料論」甲南大学理工学部

2020.4-, 非常勤講師,「博物館実習」甲南大学理工学部

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

なし

#### ■共催・協力・後援事業

2020.10-2021.2, 外来昆虫対策の技術講習会, 兵庫

県外来生物協議会, 共催/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

兵庫県立大学学生団体「いきものずかん」副担当 (協働)

NPO 里山レンジャー, 主担当 (協働)

アピス同好会, 副担当 (協働)

丹波地域のホトケドジョウを守る会, 主担当 (協働)

谷本卓弥, 主担当 (協働)

森本静子, 主担当 (協働)

脇坂英弥, 副担当 (協働)

渡辺昌造, 主担当 (協働)

青山茂, 副担当 (協働)

中村清美, 主担当 (協働)

#### ■学校教育支援

##### 講師派遣

2020.6,特注セミナー「河川の水生昆虫観察」,西脇市立日野小学校,加古川(45 名)

2020.7,特注セミナー「河川の水生昆虫観察」,加東市立鴨川小学校,鴨川(12 名)

2020.8,特注セミナー「河川の水生昆虫観察」,多可町立杉原谷小学校,杉原川(40 名)

2020.9,特注セミナー「河川の水生昆虫観察」,猪名川町立大島小学校,猪名川博物館(40 名)

2020.9,特注セミナー「河川の水生昆虫観察」,尼崎市立武庫小学校,武庫川(90 名)

2020.11,特注セミナー「安室川の自然環境」,兵庫県立上郡高等学校,千種川(20 名)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習生

2020.8, 近畿大学 3 名, 甲南女子大学 2 名, 岩手大学 1 名, 関西学院大学 1 名, 甲南大学 2 名, 東京農業大学 1 名, 宮崎大学 1 名, 八州学園大学 1 名 (合計 10 名)

##### 卒論生等

2020.4- 今井洋太 (徳島大学大学院工学研究科博士課程), 湿地の生態系管理と氾濫解析.

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2020.9-10, ミニ企画展「みんなで取り組む総合治水展」(兵庫県県土整備部との共催). 主担当

2020.2-5, ミニ企画展「六甲山のきのこ展 2020」(兵庫県立御影高等学校との共催). 主担当

2021.2-5, ミニ企画展「六甲山のきのこ展 2021」(兵庫県立御影高等学校との共催). 主担当

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

#### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

##### 委員会 (22 件)

2013.4-, 兵庫県環境影響評価審査会, 委員, 兵庫県

2015.4-, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2015.4-, ひょうごの川自然環境調査(加古川水系), アドバイザー, 兵庫県県土整備部.

2013.4-, 武庫川水系に生息・生育する生物及びその生活環境の持続に関する2つの原則に係る専門検討委員会, 委員長, 兵庫県県土整備部総合治水課.

2010.10-, 多自然川づくり近畿地方ブロック担当者会議, 委員長, 国土交通省近畿地方整備局河川局.

2014.4-, 河川水辺の国勢調査アドバイザー(円山川), アドバイザー, 国土交通省豊岡河川国道事務所.

2007.7-, 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 国土交通省豊岡河川国道事務所.

2007.7-, 円山川水系自然再生推進委員会技術部会, 委員, 国土交通省豊岡河川国道事務所.

2009.4-, GBIF 日本ノード運営委員会, 委員, JBIF(国立科学博物館), ナショナルバイオリソースプロジェクト.

2009.4-, GBIF 日本ノード運営委員会技術ワーキンググループ, 委員, JBIF(国立科学博物館), ナショナルバイオリソースプロジェクト.

2018.4-, 有馬川かわまちづくり推進委員会, 委員, 神戸土木事務所(兵庫県県土整備部).

2019.4-, 丹波市環境審議会, 委員, 丹波市環境課.

2019.3-, 丹波市氷上回廊水分れフィールドミュージアム展示改修監修委員会, 委員長, 丹波市教育委員会.

2016.7-, とよおか湿地のアクションプラン, 委員, 豊岡市.

2016.4-, 希少野生動植物種保存推進員, 推進員, 環境省自然環境局.

2019.4-, 生物多様性国家戦略研究会, 検討委員, 環境省.

2018.10-, 100年先の将来を見据えた河川のあり方研究会, 委員, 国土交通省河川局(リバーフロント整備センター).

2020.6-, 民間取組等と連携した自然環境保全(OECM)の在り方に関する検討会, 委員, 環境省.

2021.1-, 自然環境保全基礎調査マスタープラン検討会議, 委員, 環境省.

2021.1-, 重要里地里山・重要湿地における情報拡充調査報告及びOECM等に関する意見交換会, 委員, 環境省.

2021.2-, クビアカツヤカミリ検討会, 委員, 兵庫県外来生物対策協議会.

2021.3-, 丹波市立水分れフィールドミュージアム運営委員会, 委員長, 丹波市教育委員会.

**相談・指導助言**  
来訪者 50 件, 90 名. 電話・FAX 相談 100 件, メ

ール相談 120 件.

■学会開催等支援

2021.2, 共生のひろば, 博物館, 運営.

## 布野 隆之 FUNO, Takayuki

自然・環境マネジメント研究所  
生態研究グループ/展示更新タスクフォース/コレク  
ションナリウム準備室  
研究員.

昭和 51 年島根県生. 新潟大学大学院自然科学研究博  
士後期課程修了. 農学博士. 日本生態学会, 日本鳥学  
会, 日本森林学会, 農業農村工学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 展示更新タスクフォース

副リーダーとしてホロンピアホール改修案および展  
示更新案の作成に従事.

#### 2. コレクションナリウム準備室

室員として新収蔵庫「コレクションナリウム」の建  
設・展示案の作成に従事.

#### 3. プロジェクト

NPO 法人人と自然の会による主催イベント「ドリ  
ムスタジオ・フェスタ 2020」支援プロジェク  
ト. 代表

「国際交流事業 高校生のための生きもの調査体験  
ツアーin 台湾」プロジェクト. 分担者

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業  
プロジェクト. 分担者.

第 16 回共生のひろばプロジェクト. 分担者  
中山間地域の学校における地域資源開発・人材育成  
型の学習教育プログラムづくりプロジェクト.  
分担者.

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を  
目的とした行政支援プロジェクト. 分担者.

博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用  
と標本整備. 分担者.

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 希少猛禽類ニホンイヌワシの生態とその保全に  
関する研究
2. 天然記念物オオヒシクイの生息湿地および採餌  
水田の保全・再生に関する研究
3. カラスのゴミ被害問題の実態と対策に関する研  
究
4. 生物多様性に配慮した大型ダムの管理・運営に  
関する研究

##### ■論文・著書

布野隆之・関島恒夫・望月翔太・村上拓彦・真保  
藍子・阿部 學 (2020) 落葉広葉樹林帯にお  
けるイヌワシ *Aquila chrysaetos* の採餌環境の空  
間特性. 日本林学会誌 101 (6) : 289-294.

小林禰樹・布野隆之・能勢公紀・橋本光政・柳川  
宏・丸岡道行・松本修二・松岡成久 (2020)  
宍粟市でみつかった兵庫県新産のクモイジガ

バチ (ラン科). 兵庫県植物誌研究会 30 : 1-  
2.

溝田 浩美・布野 隆之・大谷 剛 (2020) 育雛期間  
の進行に伴うアオバズク *Ninox scutulata*  
*japonica* の給餌内容の変化. 日本鳥学会誌 69  
(2) : 223-234.

Ogden, R., Fukuda, T., Funo, T., Komatsu, M., Maeda,  
T., Meredith, A., Miura, M., Natsukawa, H., Onuma,  
M., Osafune, Y., Saito, K., Sato, Y., Thompson, D.  
and Inoue-Murayama, M. (2020) Japanese golden  
eagle conservation science: current status and future  
needs. *Japanese Journal of Zoo and Wildlife*  
*Medicine*, 25, 9-28.

##### ■その他著作

Rob OGDEN・福田智一・布野隆之・小松 守・前  
田 琢・Anna MEREDITH・三浦匡哉・夏川遼  
生・大沼 学・長船裕紀・齊藤慶輔・佐藤  
悠・Des THOMPSON・村山美穂 (2020) ニホ  
ンイヌワシの保護学: 現状と将来展望につい  
て. 日本自然保護協会ホームページ.

布野隆之 (2021) 上山高原におけるススキ草地の  
試験管理がノウサギの生息状況に与える影  
響. 令和元年度上山高原自然再生事業動物モ  
ニタリング調査報告書: 1-13.

##### ■研究発表

布野隆之 (2020) 上山高原におけるススキ草地の  
試験管理がノウサギの生息状況に与える影  
響. 令和 2 年度上山高原自然再生事業動物モ  
ニタリング調査報告会, 上山高原エコ・ミュ  
ージアム.

##### ■学会役員等

日本鳥学会員近畿地区懇談会 事務局

日本鳥学会基金運営委員

日本鳥学会基金運営委員会書記

日本鳥学会学黒田賞選考委員

日本鳥学会学中村司賞選考委員

日本鳥学会内田奨学賞選考委員

人と自然レフェリー

Ornithological Science 査読委員

##### ■賞罰

2020.10 日本鳥学会誌エディターズチョイス

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.4.1-2021.3.31 小型鳥類. 50 点, 三田市.

##### ■受贈担当資料

2020.5.1 鳥類観察記録, 495 点, 姫路市.

2020.9.29, 鳥類冷凍標本, 1,000 点, 伊丹市.

2020.11.8 大型鳥類. 1 点, 養父市

##### ■整理同定担当資料

陸生脊椎動物 (鳥類).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業



## ■セミナー

### 館主催セミナー

黒田有寿茂・布野隆之・石田弘明・大平和弘・衛藤彬史・頼末武史, 2020.7.19, えんがわミュージアム「夏の花を観察しよう」, 博物館, 119名.

黒田有寿茂・布野隆之・石田弘明・大平和弘・衛藤彬史・頼末武史, 2020.9.20, えんがわミュージアム「秋の植物を楽しもう」, 博物館, 232名.

黒田有寿茂・布野隆之・石田弘明・大平和弘・衛藤彬史・頼末武史, 2020.10.18, えんがわミュージアム「公園でいきものみつけ」, 博物館, 72名.

黒田有寿茂・布野隆之・石田弘明・大平和弘・衛藤彬史・頼末武史, 2020.11.15, えんがわミュージアム+ドリームスタジオ・フェスタ, 博物館, 203名.

布野隆之, 2020.12.13, 特注セミナー「収蔵庫案内」, グローバルサイエンスキャンパス ROOT プログラム事務局, 博物館, 20名.

布野隆之, 2021.3.21, はかせと学ぼう! 「ガンってどんな鳥? ~大造じいさんとガン~」. 博物館, 27名.

### 館外講演

布野隆之, 2020.7.12, 「絶滅危惧種ニホンイヌワシの繁殖報告~兵庫県内で16年ぶりに繁殖成功に至った経緯~」, 博物館, 16名.

布野隆之, 2020.7.16, 「標本で鳥類の特徴を観察しよう~シギ・チドリ類・サギ類の外部形態とその特徴~」, 博物館, 28名.

布野隆之, 2020.7.16, 「絶滅危惧種ニホンイヌワシの繁殖報告~兵庫県内で16年ぶりに繁殖成功に至った経緯~」, 博物館, 28名.

布野隆之, 2020.10.15, 「絶滅危惧種ニホンイヌワシの繁殖報告~兵庫県内で16年ぶりに繁殖成功に至った経緯~」, 博物館, 28名.

布野隆之, 2020.11.10, 「カラスの生態とごみ被害」, 三田ユネスコ協会, 博物館, 26名.

布野隆之, 2020.11.10, 「解決! カラスのごみ被害!! ~最新の解決策をお教えします~」, 伊丹サイエンスカフェ, 伊丹商工プラザ, 23名.

布野隆之, 2020.11.10, 「カラスの知恵とごみ被害対策」, 三田ユネスコ協会, 博物館, 26名.

布野隆之, 2021.2.27, 「鳥類標本の特徴とその活用事例」, 兵庫県立明石高等学校, 博物館, 42名.

### テレビ・ラジオ等出演

2020.7.3 「絶滅危惧種のイヌワシ 繁殖確認」, NHK ニュース Web, NHK.

2020.7.3 「絶滅危惧種ニホンイヌワシの繁殖を確認 兵庫県内では16年ぶり」, サンテレビニ

ース, サンテレビ.

## ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2019.10.31, ゆめはく小学校キャラバン, 養父市立宿南小学校, 養父市, 分担者.

## ■連携事業

### 共催事業

2020.4.8-7.13 企画展「ほっとパークこやいけ, 伊丹市昆虫館, 伊丹市, 展示製作.

2020.11.20 ドリームスタジオ・フェスタ 2020, 人と自然の会, 博物館.

2020.12.19-2021.2.28 丹波市立丹波竜化石工房 2020 冬期特別展「小さな肉食恐竜の神秘」. 丹波市, 展示製作.

## ■担い手成長支援事業

### 連携活動グループ・地域研究員

溝田浩美, 主担当 (指導)

脇坂英弥, 主担当 (指導)

楠瀬雄三, 主担当 (指導)

アピス同好会, 副担当 (指導)

### 成果発表

アピス同好会, 2020.6.27 「家族で蜂蜜しぼり」. 連携活動グループセミナー. 博物館. (協働)

脇坂英弥, 2020.7.16 「ケリ *Vanellus cinereus* の生態とその保全」. シニア自然大学羽ばたき講習会. 博物館. (協働)

NOP 法人人と自然の会, 2020.11.15 「楽しくリースをつくってみよう!」. ドリームスタジオ・フェスタ 2020. 連携活動グループ. 博物館. (協働)

NOP 法人人と自然の会ネイチャークラブトクラブ, 2020.11.15 「トトロのブランコ」. ドリームスタジオ・フェスタ 2020. 連携活動グループ. 博物館. (協働)

NOP 法人人と自然の会ネイチャークラブトクラブ, 2020.11.15 「プロペラ付きブンブンコマ」. ドリームスタジオ・フェスタ 2020. 連携活動グループ. 博物館. (協働)

NOP 法人人と自然の会, 2020.11.15 「よく飛ぶ紙トンボ」. ドリームスタジオ・フェスタ 2020. 連携活動グループ. 博物館. (協働)

アピス同好会, 2020.11.15 みつばちのおべんきょう, ドリームスタジオ・フェスタ 2020, 連携活動グループ. 博物館. (協働)

溝田浩美, 2020.11.20 「育雛期間の進行に伴うアオバズク *Ninox scutulata japonica* の給餌内容の変化」. 日本鳥学会誌年 69 (2): 223-234. (研究指導)

青山 茂, 2020.12.20 「神戸市北区の2地点における希少種ミゾゴイの記録」, 兵庫陸水生物 71: 7-9.

脇坂英弥, 2021.1.20 「農業用水路に落下していたケリの雛」. 人と自然 31: 65-68. (研究指導)

兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習鳥類班, 2021.2.18 「身近な鳥を調べてみよう」.  
2020年度兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習発表会. 兵庫県立大学附属中学校. (指導)

## ■学校教育支援

### 学校団体対応

2020.6.16, 兵庫県立大学附属中学校.  
2020.7.17, 兵庫県立大学附属中学校.  
2020.8.27, 明石市立大観小学校.  
2020.9.8, 兵庫県立大学附属中学校.  
2020.9.30, 加東市立東条東小学校.  
2020.10.1, 養父市立宿南小学校.  
2020.10.13, 兵庫県立大学附属中学校.  
2020.10.15, 明石市立大観小学校.  
2020.11.17, 兵庫県立大学附属中学校.  
2020.12.15, 兵庫県立大学附属中学校.  
2021.1.19, 兵庫県立大学附属中学校.  
2021.2.9, 兵庫県立大学附属中学校.

### 講師派遣

布野隆之, 2020.6.16, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「鳥類の野外調査入門」, 兵庫県立大学附属中学校2年生, 7名.  
布野隆之, 2020.7.17, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「ICレコーダーを用いた鳥類調査の実践」, 兵庫県立大学附属中学校2年生, 7名.  
布野隆之, 2020.8.27, 環境体験学習「鳥のおはなし～鳥たちの不思議な力とその活用～」, 明石市立大観小学校3年生, 26名.  
布野隆之, 2020.9.8, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「鳥類の音声分析入門」, 兵庫県立大学附属中学校2年生, 7名.  
布野隆之, 2020.9.30, 環境体験学習「ツバメを通して地域をみつめる」, 東市立東条東小学校3年生, 52名.  
布野隆之, 2020.10.1, 「イヌワシのお話～なぜ、但馬の森にイヌワシがいるのか?～」, 養父市立宿南小学校, 38名.  
布野隆之, 2020.10.13, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「鳥類の音声分析の実践 第2回目」, 兵庫県立大学附属中学校2年生, 7名.  
布野隆之, 2020.10.15, 環境体験学習「なぜ、鳥の標本を集めるのか?～標本収集の意義とその活用～」, 明石市立大観小学校3年生, 博物館, 28名.  
布野隆之, 2020.10.15, 「研究活動の苦勞と喜び」, 明石市立大観小学校3年生, 博物館, 28名.  
布野隆之, 2020.11.17, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「鳥類の音声分析の実践 第3回目」, 兵庫県立大学附属中学校2年生, 7名.

布野隆之, 2020.12.15, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「研究発表に向けたプレゼンテーションづくり 第1回目」, 兵庫県立大学附属中学校2年生, 7名.

布野隆之, 2021.1.19, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「研究発表に向けたプレゼンテーションづくり 第2回目」, 兵庫県立大学附属中学校2年生, 7名.

布野隆之, 2021.2.9, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「研究発表に向けたプレゼンテーションづくり 第3回目」, 兵庫県立大学附属中学校2年生, 7名.

## ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.  
2020.5.22- デジタルアーカイブ「鳥の巣いろいろ」. 博物館, 主責任者.  
2020.5.27- デジタルアーカイブ「よみがえれ大空へー特別天然記念物コウノトリー」. 博物館, 主責任者.  
2020.7.4- 展示「但馬地方に生息するニホンイヌワシの繁殖成功」. 博物館, 主責任者.  
2020.9.19- デジタルアーカイブ「特別公開! 収蔵庫ツアー～解説します! 鳥類標本～」. 博物館, 主責任者.  
2020.10.10-2021.1.7 展示特別企画「ひょうごの草原一人が育んだ自然と生き物の歴史」. 博物館, 分担者.  
2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

令和2年度上山高原自然再生事業動物モニタリング調査. 公益財団法人ひょうご環境創造協会, 代表者. (金額 10 万円).

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

2019.6.12 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 10名.  
2019.6.19 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 2名.  
2019.6.23 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 3名.  
2020.7.16 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 2名.  
2020.8.4 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 7名.  
2020.9.3 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 2名.  
2020.10.15 生物系収蔵庫等の案内, 2回, 28名.  
2020.11.13 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 1名.  
2020.11.16 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 4名.  
2020.12.13 生物系収蔵庫等の案内, 2回, 20名.  
2021.2.27 生物系収蔵庫等の案内, 2回, 42名.

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計 10 件)

2013.4- 新名神高速道路 (近畿自動車道 名古屋神戸線) 兵庫県域自然環境保全検討会, 委員, NEXCO 西日本.  
2013.4- 中国自動車道 姫路鳥取線 (播磨新宮～山

- 崎) 兵庫県域自然環境保全検討会, 委員,  
NEXCO 西日本.
- 2013.4- 兵庫県生物多様性アドバイザー, 兵庫県農  
政環境部.
- 2014.3- 水源地生態研究会周辺森林研究グループ,  
委員, 一般財団法人水源地環境センター.
- 2014.3- 伊丹市環境審議会みどり環境部会, 委員,  
伊丹市.
- 2017.3- 京都府環境影響評価専門委員会, 委員, 京  
都府庁文化環境部自然環境保全課. (北陸新幹  
線 枚方ごみ処理場, 太鼓山風車, 若狭風  
力)
- 2018.6- 希少野生動植物種保存推進委員, 環境省自  
然保護局.
- 2018.11- 大阪府河川周辺地域の環境保全等審議  
会, 委員, 大阪府都市整備部.
- 2020.1- 播磨臨海地域道路事業環境影響評価技術検  
討会, 委員, NEXCO 西日本.
- 2021.3- 貴重な野生生物等専門委員会, 委員, 兵庫  
県農政環境部.

#### **相談・指導助言**

来訪者 20 件, 60 名. 電話・FAX 相談 100 件, メ  
ール相談 10 件.

#### **視察対応**

- 2020.7.21 兵庫県議会議員. 1 名
- 2020.11.13 丹波市立丹波竜化石工房 ちーたんの  
館. 1 名.
- 2021.1.12 兵庫県立三田祥雲館高等学校. 1 名.

#### **■学会開催等支援**

- 2021.2.11 第 16 回共生のひろば, 分担者.

## 京極 大助 KYOGOKU, Daisuke

自然・環境マネジメント研究所

生態研究グループ

研究員

昭和62年東京都生. 京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了. 理学博士. 日本生態学会, 個体群生態学会, ヨーロッパ進化生物学会所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 生涯学習推進室

展示担当として常設展示の管理・修繕の管理等を行った。

#### 2. プロジェクト

「人と自然」編集委員

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 交雑のコストが駆動する棲み分けの理論的研究
2. カンサイタンポポの繁殖生態の研究
3. タンポポ類の繁殖干渉の研究
4. 制御環境と野外を統合したイネのトランスクリプトーム解析

##### ■論文・著書

Yamamichi, M., Kyogoku, D., Iritani, R., Kobayashi, K., Takahashi, Y., Tsurui-Sato, K., Yamawo, A., Dobata, S., Tsuji, K. and Kondoh, M. (2020) Intraspecific adaptation load: a mechanism for species coexistence. *Trends in Ecology & Evolution*, 35, 897–907.

Kyogoku, D. and Wheatcroft, D. (2020) Heterospecific mating interactions as an interface between ecology and evolution. *Journal of Evolutionary Biology*, 33, 1330–1344.

Kyogoku, D. and Kokko, H. (2020) Species coexist more easily if reinforcement is based on habitat preference than on species recognition. *Journal of Animal Ecology*, 89, 2605–2616.

Kyogoku, D. (2020) Pollination from invasive dandelions is unlikely to reduce seed production in the native Japanese dandelion. *Weed Research* 61, 106–114.

Kyogoku, D., Sota, T. (2020) Sexual selection increased offspring production via evolution of male and female traits. *Journal of Evolutionary Biology* 34, 501–511.

##### ■その他著作

Okinaga, Y., Kyogoku, D., Kondo, S., Nagano, A.J., Hirose, K. (2020) Effects of underlying gene-regulation network structure on prediction accuracy in high-dimensional regression. bioRxiv. DOI: 10.1101/2020.09.11.293456

##### ■研究発表

Kyogoku, D. and Wheatcroft, D. (2020) Heterospecific mating interactions as an interface between ecology and evolution. 第68回日本生態学会, 岡山大学・オンライン.

Kyogoku, D. and Wheatcroft, D. (2020) Heterospecific mating interactions as an interface between ecology and evolution. 第36回個体群生態学会大会, 東北大学・オンライン.

沖永悠一・京極大助・近藤聡・永野惇・廣瀬慧 (2020) 遺伝子ネットワーク構造が予測精度に与える影響. 異分野・異業種研究交流会 2020, オンライン.

沖永悠一・京極大助・近藤聡・永野惇・廣瀬慧 (2020) 遺伝子ネットワーク構造が予測精度に与える影響. 2020年度科研費シンポジウム『多様な分野のデータに対する統計科学・機械学習的アプローチ』, オンライン.

##### ■学会役員等

日本生態学会, 大会企画委員 (運営部会)  
個体群生態学会, 奨励賞選考委員  
ヨーロッパ進化生物学会, *Journal of Evolutionary Biology* 編集委員

##### ■助成を受けた研究

実現ニッチの進化を説明する新たなモデル. 日本学術振興会科学研究費補助金若手研究, 研究代表者 (2020年度91万円/総額416万円)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

高田知紀・京極大助, 2020.8, 特注セミナー「研究とは」, 兵庫県立川西緑台高等学校, 博物館. (34名)

京極大助, 2020.8, 特注セミナー「収蔵庫見学②」, 兵庫県立川西緑台高等学校, 博物館. (11名)

京極大助, 2020.12, 特注セミナー「生物多様性って何?」, 仁川学院小学校, 博物館. (48名)

##### ■館外講演

京極大助, 2021.1, 「花が閉じる時刻は誰の形質か? 有性タンポポでの実証」第7回若手植物研究者のオンライン交流会 (Plant-NOMO), オンライン. (20名)

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.9, ゆめはく小学校キャラバン, 神戸市立北須磨小学校, 神戸市須磨区, 副担当.

##### ■学校教育支援

###### 学校団体対応

2020.8, 兵庫県立川西緑台高等学校

###### 講師派遣

京極大助, 2020.10, 特注セミナー「昆虫調査法」, 兵庫県立川西緑台高等学校, 兵庫県立川西緑

台高等学校2年生。(8名)

■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」,  
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

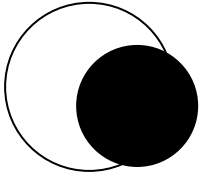
■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 3回, 11名.

■行政等支援

委員会等 (計1件)

科学技術専門家ネットワーク, 専門調査員



# 個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 環境計画研究グループ

## 赤澤 宏樹 AKAZAWA, Hiroki

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

事業推進部長・研究部長・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究  
部門 教授.

昭和 45 年大阪府生. 大阪府立大学大学院農学研究科  
修士課程修了. 農学博士.

日本造園学会, 日本都市計画学会, 環境情報科学  
センター, 日本緑化工学会, 農村計画学会, World  
Urban Parks (WUP)ジャパン等所属

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. ビジョン実現タスクフォース

サブリーダー 新収蔵庫棟の計画とりまとめ, 各種  
調整担当

#### 2. プロジェクト

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を  
目的とした行政支援. 分担者

尼崎 21 世紀の森構想の推進支援, 分担者

三田市地域計画策定支援. 代表者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善, 代表者

官民市民協働型の街路樹管理の提案, 代表者

赤穂海浜公園の魅力アップ支援, 代表者

三田市野外焼却を通じた農住共存の検討, 代表者

宮塚公園を中心とした芦屋市中心市街地の活性化,  
代表者

神戸市・高塚山における市民活動の支援, 分担者

北播磨地域の魅力アップ支援, 分担者

有馬富士公園 人材育成. 分担者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援,  
分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再  
生への取り組み, 分担者

丹波地域の地域再生における人的資源の活用方策の  
検討, 分担者

西武庫公園再生支援, 分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支  
援. 分担者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまと  
め. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する

研究

2. 多自然居住地域のまちづくりに関する研究

##### ■論文・著書

福本優・大平和弘・藤本真理・赤澤宏樹(2020)

緑地協定による自主管理型開発公園の空間的  
特徴と所有者の維持管理意識:神戸市のマンシ  
ョン開発事例を対象としたケーススタディ.  
都市計画論文集, 55 (3), 777-782.

川口将武・平林聡・平瀬耕・加我宏之・赤澤宏樹  
(2021) 大阪府吹田市の樹木健全度調査を用  
いた i-Tree Eco による街路樹の貨幣価値推定.  
ランドスケープ研究 (オンライン論文集),  
14, 1-12.

赤澤宏樹(2020) パークマネジメントを通じた地  
域課題の解決. パークマネジメントがひらく  
まちづくりの未来, マルモ出版, 30-43.

##### ■その他著作

赤澤宏樹(2020) その土地らしい景観と古写真.

神戸新聞 ひとつはく研究員だより, 神戸新聞  
(9月22日).

赤澤宏樹(2020) 三田にとっての農業. 広報伸び  
ゆく三田(11月15日), No. 1112, p. 6.

赤澤宏樹(2021) ネオポリスの螺旋第4部 マチ  
とムラをつなぐ(6) ひとつはく×未来. 神戸  
新聞(1月9日).

##### ■研究発表

川口将武・赤澤宏樹・武田重昭・松尾薫・加我宏  
之(2020) 地方自治体の街路樹に関する維持  
管理計画および住民参加制度の状況. 日本造  
園学会全国大会, 兵庫県立大学・オンライ  
ン.

窪田陽樹・松尾薫・川口将武・赤澤宏樹・武田重  
昭・加我宏之(2020) 平城・相楽ニュータウ  
ン居住者の公園を媒介とした地域への愛着の  
醸成に至る意識構造. 日本造園学会全国大  
会, 兵庫県立大学・オンライン.

##### ■学会役員等

日本造園学会, 理事.

日本造園学会, 論文集委員会, 副委員長.

日本造園学会, 校閲委員会, 委員.

日本造園学会, 学術タスクフォース.

日本造園学会, 2020 年度全国大会運営委員会, 委  
員

日本造園学会, ランドスケープ・マネジメント研  
究委員会, 委員.

日本造園学会関西支部, 支部運営委員.

日本造園学会関西支部, ランドスケープ遺産研究

会世話人（兵庫県担当）。  
日本造園学会関西支部，パークマネジメント研究会，代表。  
日本都市計画学会，校閲委員。  
環境情報科学センター，校閲委員。  
日本緑化工学会，校閲委員。  
韓国伝統造景学会，校閲委員。  
World Urban Parks（WUP）ジャパン，理事。

#### ■助成を受けた研究

官・民・市民協働による街路樹の多面的な価値創出と管理の可能性。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C），研究代表者（2020年度 90万円／総額 290万円）

米国 Schoolyard Park にみる教育＋環境＋地域づくり拠点の創出手法。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C），研究分担者（2020年度 110万円／総額 280万円）

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2020.4-2021.3 国内のパーク・マネジメントに関する資料収集，兵庫県・大阪府・東京都。

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

福本優・赤澤宏樹・大平和弘・高田知紀・衛藤彬史，2020.12，オープンセミナー「標本のミカタ「記録から兵庫の災害を知る」，博物館。（91名）

##### 館外講演

赤澤宏樹，2020.10，「公園管理運営の現状と課題」，公園管理運営士更新講習，オンライン。（200名）

赤澤宏樹・高田知紀，2020.10，「塩屋あれやこれや「公園」」，旧グッゲンハイム邸。（50名）

赤澤宏樹，2020.10，「公園と公園のような場所」，旧グッゲンハイム邸。（50名）

赤澤宏樹，2020.10，「公園を活用して“住みたいまち”をつくる」，豊能町西公民館。（50名）

赤澤宏樹，2020.10，「海外での対応と今後に向けた取り組み」，造園学会関西支部大会（オンライン）。（100名）

赤澤宏樹，2020.11，「公園管理運営の現状と課題」，公園管理運営士更新講習，大阪・オンライン。（300名）

赤澤宏樹，2020.12，「公園管理運営の現状と課題」，公園管理運営士更新講習，東京。（100名）

赤澤宏樹・衛藤彬史，2021.3，「みんなで感じ、考え合おう日本そして三田市農業の未来と私たちの暮らし」，三田市都市型農業ワークショップ，ウッディタウン市民センター。（16名）

## 兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学（主任）

ひょうご地域課題概論（分担）

FW 基礎技術演習 I（分担）

ランドスケープ計画特論（主任）

緑環境景観マネジメント概論（分担）

特別ゼミナール（前期・後期）I（主任）

特別ゼミナール（前期・後期）II（主任）

特別研究（前期・後期）（主任）

### 非常勤講師

2020.5，「総合政策演習」，関西学院大学。

### 卒論生等

2018.4-，山田由紀美（兵庫県立大学環境人間学研究所修士課程3年），病院は緑地と一体となって地域医療の中心になるのではないかと。

2019.4-2021.3，胡清清（兵庫県立大学環境人間学研究所修士課程2年），神戸市都心再整備事業におけるメインストリートの緑化空間の構成に関する研究。

### ■展示

2020.2-4，ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」，博物館，分担者。

2021.2-4，ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」，博物館，分担者。

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

「小規模集落に対応した丹波地域の地域再生における人的ポテンシャルの活用方策の検討に関する研究」，丹波の森協会，分担者。（80万円）

「地域計画策定支援に関わるコーディネーターのあり方に関する研究」，三田市，代表者。（20万円）

### ■行政等支援

#### 委員会等（計 63 件）

2009.9-，総合計画審議会，委員，尼崎市。

2013.5-，公園緑地審議会，副会長，尼崎市。

2015.3-，環境審議会みどり環境部会，委員，伊丹市。

2017.4-，都市景観・屋外広告物審議会，委員，西宮市。

2017.4-，都市景観・屋外広告物審議会景観アドバイザー一部会，委員，西宮市。

2017.4-，都市景観・屋外広告物審議会都市景観部会，委員，西宮市。

2017.4-，景観審議会，委員，宝塚市。

2017.4-，景観審議会デザイン協議部会，委員，宝塚市。

2017.10-，都市計画審議会，委員，兵庫県。

2017.11-，環境審議会，副委員長，尼崎市。

2018.1-，公園緑地審議会，委員，神戸市。

2018.1-，公園緑地審議会 活用・運営部会，委員，神戸市。

- 2018.1-, 公園緑地審議会 計画・緑化部会, 委員, 神戸市.
- 2018.1-, 住環境整備審議会, 委員, 尼崎市.
- 2019.5-, 景観・広告物審議会, 委員, 姫路市.
- 2019.7-, 住宅政策審議会, 委員, 尼崎市.
- 2019.7-, 環境審議会・尼崎市新ごみ処理施設整備基本計画策定部会, 部会長, 尼崎市.
- 2019.7-, 環境審議会・一般廃棄物処理基本計画策定部会, 部会長, 尼崎市.
- 2020.5-, 都市計画審議会, 委員, 加西市.
- 2020.6-, 長期ビジョン審議会, 委員, 兵庫県.
- 2020.9-, 公園緑地審議会 風致地区内建築等審査部会, 委員, 神戸市.
- 2021.1-, 総合計画審議会, 委員, 三田市.
- 2021.1-, 都市計画審議会 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画検討小委員会, 委員, 加古川市.
- 2021.3-, 長期ビジョン審議会, 座長代理, 兵庫県.
- 2021.3-, みどりのまちづくり審議会, 会長代行, 大阪市.
- 2010.7-, 景観形成推進員, 三田市.
- 2013.7-, まちづくり基本条例協働委員会, 副委員長, 三田市.
- 2013.10-, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県.
- 2015.7-, 行政評価委員会, 副委員長, 三田市.
- 2016.5-, 一般財団法人 公園財団 研究顧問.
- 2017.5-, 市政への市民参加推進委員会, 副委員長, 三田市.
- 2017.7-, 県立都市公園指定管理者候補者選定委員会, 委員, 兵庫県.
- 2017.7-, 丹波地域創生戦略会議, 座長, 兵庫県丹波県民局.
- 2017.9-, 地域遺産活用方策検討委員会, 委員, 兵庫県.
- 2018.1-, 鶴殿ヨシ原の環境保全検討に関するモニタリングWG, 委員, NEXCO 西日本.
- 2018.2-, 兵庫県立有馬富士公園運営協議会, 会長, 兵庫県園芸公園協会.
- 2018.3-, 丹波の森公苑運営委員会, 委員, 公益財団法人兵庫丹波の森協会.
- 2018.4-, 職員提案審査会, 委員, 三田市.
- 2018.6-, 府民の森等指定管理者評価委員会, 委員長, 大阪府.
- 2019.3-, 宮塚公園ジブンゴト協議会, アドバイザー, 芦屋市.
- 2019.3-, 公共施設の利活用における地域イニシアチブ制度, アドバイザー, 三田市.
- 2019.6-, 地域創生戦略会議企画委員会, 委員, 兵庫県企画県民部.
- 2019.7-, 緑の基本計画検討委員会, 委員長, 宝塚市.
- 2020.3-, 兵庫県立赤穂海浜公園管理運営協議会, 会長, 兵庫県県土整備部.
- 2020.3-, 緑の基本計画改定委員会, 委員長, 芦屋市.
- 2020.3-, 花博開催30周年記念イベント企画運営業務及び新たな公園活用に向けたニーズ調査等業務委託事業者選定会議, 委員長, 大阪市建設局.
- 2020.4-, 府民の森等指定管理者選定委員会, 委員長, 大阪府.
- 2020.6-, 大公園の魅力向上に向けたあり方検討懇談会, 委員, 大阪市建設局.
- 2020.6-, 西神中央駅前広場等リニューアル事業者公募に向けた選定委員会, 副委員長, 神戸市.
- 2020.6-, トンネル照明LED化ESCO事業委託候補者選定委員会, 委員, 神戸市.
- 2020.6-, 阪神新地域ビジョン検討委員会, 委員長, 兵庫県阪神北県民局・阪神南県民センター.
- 2020.7-, 地域創生戦略会議企画委員会分野別対策検討会(交流・移住対策), 委員, 兵庫県.
- 2020.7-, 地域創生戦略会議企画委員会, 副委員長, 兵庫県.
- 2020.8-, 地域創生戦略会議企画委員会分野別検討会(二地域居住・都市農村交流推進プロジェクト), 委員, 兵庫県.
- 2020.9-, 二地域居住・都市農村交流推進プロジェクトプロジェクト委員会準備会, 委員, 兵庫県.
- 2020.9-, 見土呂フルーツパーク再整備管理事業者選定委員会, 委員, 加古川市.
- 2020.9-, 三田市新ごみ処理施設整備基本計画策定委員会, 委員長, 三田市.
- 2020.10-, 地域創生戦略会議企画委員会分野別検討会(一日生活圈維持プロジェクト), 委員, 兵庫県.
- 2020.12-, 赤穂海浜公園複合遊具等設計・施工工事企画提案コンペ審査委員会, 委員長, 兵庫県.
- 2020.12-, 東灘区管内街路樹管理業務委託候補者選定委員会, 委員, 神戸市.
- 2021.1-, 総合計画アドバイザー, 三田市.
- 2021.3-, 新たな公園活用に向けた試行実施プレイヤー選定会議, 座長, 大阪市.
- 2021.3-, 新たな公園活用に向けた試行実施支援等業務委託事業者選定会議, 座長, 大阪市.
- 相談・指導助言**  
来訪者 50 件, 100 名. 電話・FAX30 件. メール 30 件.
- 学会開催等支援**  
2020.5, 日本造園学会全国大会(兵庫大会・オンライン), 大会運営委員.  
2020.10, 日本造園学会関西支部大会, 実行委員.



## 藤本 真里 FUJIMOTO, Mari

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

主任研究員／企画・調整室

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 准教授。

昭和6年兵庫県生。大阪大学大学院工学研究科博士後期課程修了。工学博士。日本造園学会，日本ミュージアム・マネジメント学会，都市計画学会，環境情報センター等所属

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

ひとはく広報用ビデオ企画・制作（魅力発信事業）

#### 3. プロジェクト

有馬富士公園 人材育成。代表者

ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援。代表者

地域コミュニティと連携したため池法面等でのタク

ティカルプレイスメイキング。分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援。分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善。分担者

官民市民協働型の街路樹管理の提案。分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支

援。分担者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援。

分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再

生への取り組み。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 住民参画型の公共施設運営に関する研究

2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に関する研究

##### ■論文・著書

藤本真里（2020）地域コミュニティとパークマネジメント。パークマネジメントがひらくまちづくりの未来，マルモ出版，158-172。

福本優・大平和弘・藤本真里・赤澤宏樹（2020）緑地協定による自主管理型開発公園の空間的特徴と所有者の維持管理意識：神戸市のマンション開発事例を対象としたケーススタディ。都市計画論文集，55（3），777-782。

##### ■その他著作

藤本真里（2020）第11回「コロナ禍でみえた身近な地域」（人とむきあう）。ひとはくホームページ シリーズ「人と自然、地域と向き合う―ひとはくの多様な調査・研究活動の歩み」。

藤本真里（2020）ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研

究。株式会社 Mizkan Partners 受託研究報告書，38p。

藤本真里（2021）ひとはく研究員だより 有馬高生が主役のプログラム。神戸新聞 20210223。

##### ■学会役員等

日本造園学会，日本造園学会学会賞選考委員会委員

### 2. 資料収集・整理

#### ■資料収集

2020.4-2021.3，景観写真，稲美町・宝塚市・三田市・豊岡市

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

藤本真里，2020.8.19，特注セミナー，みんなで何でもできる公園をつくろう，なかやちよの森公園，博物館。（4名）

藤本真里，2020.9.3，特注セミナー，クイズ★うんちく博物館，猪名川町立白金小学校，博物館。（89名）

藤本真里，2020.1.15，一般セミナー，公園利用者とすすめるパークマネジメント（入門編）。（38名）

###### 館外講演

藤本真里，2020.10.12，「花と緑のまちづくりと私たちの役割」，宝塚市，兵庫県阪神シニアカレッジ。（45名）

###### 兵庫県立大学・大学院教育

ひょうご地域課題概論（分担）

FW 基礎技術演習1（分担）

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名（胡清清）の研究指導（副指導教員）

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名（山田由紀美）の研究指導（協力）

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.11.19，Kidsキャラバン，ゆめさき保育園，姫路市，分担。

##### ■担い手成長支援事業

###### 連携活動グループ・地域研究員

NPO法人 人と自然の会，副担当。

##### ■研修生等の受入

###### 博物館実習

2020.8.5-6，岩手大学大学院1名，関西学院大学1名，近畿大学1名，甲南女子大学2名，甲南大学2名，神戸女子大学1名，東京農業大学1名，宮崎大学1名，八洲学園大学1名。（計9名）

##### ■展示

2020.2-4，ミニ企画展「ひとはく研究員展2020」，

博物館，分担者。

2021.2-4，ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2021」，  
博物館，分担者。

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

「ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究」，株式会社 Mizkan Partners，研究代表者。（75万円）

「地域計画策定支援に関わるコーディネーターのあり方に関する研究」，分担者，三田市。（20万円）

### ■行政等支援

#### 委員会等（計 23 件）

2006.7-，有馬富士公園運営・計画協議会，委員，兵庫県阪神北県民局。

2016.4-，公益財団法人しそ森林王国観光協会，理事，財団法人しそ森林王国協会。

2013.5-，尼崎 21 世紀の森づくり協議会，委員，兵庫県阪神南県民局。

2008.6-，姫路市提案型協働事業審査会，委員，姫路市。

2008.8-，尼崎市都市公園等指定管理者選定委員会，委員長，尼崎市。

2009.6-，市民活動・ボランティアサポートセンター運営会議，委員長，姫路市。

2013.11-，姫路市市民活動・協働推進事業計画検討懇話会，委員，姫路市。

2012.8-，宝塚市行政評価委員会，委員，宝塚市。

2012.5-，猪名川上流広域ごみ処理施設組合指定管理者評価協議会，委員長，猪名川上流広域ごみ処理施設組合。

2015.9-，猪名川町地域創生有識者会議，委員，猪名川町。

2015.7-，あんばい ええまち かわにし創生総合戦略推進会議委員，委員，川西市。

2017.7-，しみん基金・こうべ助成事業，審査員，認定 NPO 法人 しみん基金・こうべ。

2017.4-，姫路市地域コミュニティ活性化アドバイザー，アドバイザー，姫路市。

2019.2-，丹波 OB 大学運営委員会，委員，丹波の森公苑。

2019.3-，宝塚市総合計画審議会，委員，宝塚市。

2019.4-，兵庫自治学会評議員，委員，兵庫自治学会。

2019.5-，宝塚市教育環境審議会，委員，宝塚市。

2019.5-，特別史跡姫路城跡保存活用計画検討懇話会，委員，姫路市。

2019.6-，川西市参画と協働のまちづくり推進会議，委員・部会長，宝塚市。

2019.6-，姫路市総合計画策定審議会，委員・分科会長，姫路市。

2019.12-，吹田市花とみどりの情報センター指定管理者候補者選定委員会，委員，宝塚市。

2020.4-，大阪市民活動推進審議会，会長代理，大阪市。

2021.3-，太子町総合公園「夢マップ」アイデア意見聴取会，委員，太子町。

### 相談・指導助言

来訪者 50 件，90 名。電話・FAX 相談 100 件。メール相談 320 件。

## 高田 知紀 TAKADA, Tomoki

自然・環境マネジメント研究所  
環境計画研究グループ  
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究  
部門 准教授.

昭和55年兵庫県生. 東京工業大学大学院社会理工学研究科博士後期課程修了. 博士(工学). 土木学会, 日本感性工学会, 日本都市計画学会, 日本造園学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. コレクショナルリウム準備室

外部空間のプランニング, ニュータウン再生に関連したしくみの検討

#### 2. プロジェクト

With コロナ社会におけるひとはくの新たな価値探求プロジェクト. 代表者

神戸市・福田川流域における市民活動の支援. 代表者

神戸市・高塚山における市民活動の支援. 代表者  
伊達神社を拠点とした防災コミュニティ形成の社会実験. 代表者

バンドー神戸青少年科学館におけるビオトープの活用. 代表者

宮崎海岸浸食対策事業における市民・行政・専門家間の合意形成マネジメント. 代表者

神戸市多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成支援. 代表者

神戸市・塩屋地区のまちづくり. 代表者  
「そとはく」による, 持続性のあるニュータウン再生への取り組み. 分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援. 分担者

地域コミュニティと連携したため池法面等でのタカティカルプレイスメイキング. 分担者

三田市地域計画策定支援. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 社会的合意形成の理論と技術に関する研究
2. 市民プロジェクトのマネジメント手法に関する研究
3. 風土性に根ざした地域計画に関する研究

##### ■論文・著書

高田知紀・山口幸人・山本直人・塚本満朗  
(2020) 都市中小河川の流域ガバナンスに向けた市民プロジェクトの展開—神戸市・福田川における環境保全の事例から—, 実践政策学, No.6, 267-278.

高田知紀・藪内佳順・佐藤祐太 (2020) 神社空間を核とした防災コミュニティの形成プロセス

に関する一考察, 土木学会論文集F6(安全問題), No.76, I\_165-I\_174.

豊田光世・高田知紀・新井信幸 (2021) 環境の統合的ガバナンス—境界を越える共の創造—リユウズデザインプラス.

##### ■その他著作

高田知紀 (2020) 「防災教育における妖怪伝承の価値—みえないものの風景」をみつめるプロセス, 土木技術, No.75, 13-18.

高田 知紀 (2020) 災害履歴を伝承する社会装置としての神社空間, ランドスケープ研究: 日本造園学会会誌, No.84, 286-289.

高田知紀 (2020) 地域防災と妖怪, 学術の動向, No.25, 44-48.

高田知紀 (2020) 三田盆地の感神社と伝染病, 三田市議会だより『つなぐ』, No.162, 12.

##### ■研究発表

高田知紀 (2020) 合意形成プロセスにおける「ふれる」機会の意義に関する一考察. 第22回日本感性工学会大会, オンライン.

高田知紀 (2020) ESDにおける「みえないものへのまなざし」の意義—神々と妖怪の環境マネジメント論—, 第5回ESD実践研究集会, オンライン.

高田知紀 (2021) 地域づくりの文理融合的实践. JST「環境・エネルギー分野における文理融合研究の現状と課題」, オンライン.

高田知紀 (2021) 神社空間を核とした防災コミュニティの形成プロセス. 祭祀の場に関する研究会, オンライン.

##### ■学会役員等

日本感性工学会, 合意形成研究部会長

##### ■助成を受けた研究

災害を含む空間履歴を考慮した避難場所および避難ルートの適切性評価に関する研究. 日本学術振興会科学研究費補助金若手研究(B), 研究代表者(2020年度170万円/総額351万円)

南海トラフ巨大地震の防災減災に向けた伝統的神社空間のもつ価値構造の再構築. 公益財団法人トヨタ財団研究助成プログラム, 研究代表者(2020年度28万円/総額520万円)

##### ■賞罰

2020.6, 土木学会 論文奨励賞

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.4-2021.3, 神社の由緒に関する資料, 兵庫県・和歌山県.

2020.4-2021.3, 日本の伝統的遊戯としての花札に関する資料.

2020.4-2021.3, 上方古典落語に関する資料. 兵庫県・大阪府・京都府.

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

- 高田知紀, 特注セミナー「コモンズ(地域共同管理空間)としてのため池」, 博物館. (20名)
- 高田知紀・大平和弘, 2020.10, 「妖怪安全ワークショップ」, ひょうごエコロプロジェクト推進委員会, 名塩保育園. (17名)
- 高田知紀, 一般セミナー「落語の環境学—風の神送り—」, ホロンピアホール. (38名)
- 福本優・赤澤宏樹・藤本真里・大平和弘・高田知紀・衛藤彬史, 2020.12, オープンセミナー「標本のミカタ『記録から兵庫の災害を知る』」, 博物館. (91名)

##### 館外講演

- 高田知紀, 2020.7, 「塩屋谷川で遊ぼう」, 塩屋まちづくり推進会, 塩屋谷川. (21名)
- 高田知紀, 2020.7, 「地域づくりの知識と技術と現場力」, 東京女子大学コミュニティ構想専攻, オンライン. (10名)
- 高田知紀, 2020.8, 「生態系と文化」, 神戸大学国際人間科学部, オンライン. (200名)
- 高田知紀, 2020.8 「ポートアイランドの生態系を考えよう!」, バンドー神戸青少年科学館, 神戸青少年科学館. (20名)
- 高田知紀, 2020.8, 「小川フィールド散策」, れいんぼうキッズ, 神戸市須磨区多井畑西地区 (15名)
- 高田知紀, 2020.8, 「ニュータウンにおける地域共同管理空間のマネジメント」, 西神ニュータウン研究会, 学園都市 UNITY. (24名)
- 高田知紀, 2020.9, 「多井畑西地区(小川フィールド)の保全」, NPO法人ひとコネクト兵庫, オンライン. (10名)
- 高田知紀, 2020.9, 「小川フィールド散策」, れいんぼうキッズ, 神戸市須磨区多井畑西地区, (7名)
- 高田知紀, 2020.10, 「そもそも公園とは?」, 塩屋まちづくり推進会, 旧グッゲンハイム邸. (50名)
- 赤澤宏樹・高田知紀, 2020.10, 「塩屋あれやこれや『公園』」, 塩屋まちづくり推進会, 旧グッゲンハイム邸. (50名)
- 高田知紀, 2020.10, 「伊達神社防災フィールドツアー」, 伊達神社, 伊達神社(和歌山市). (10名)
- 高田知紀, 2020.10, 「高塚山アーバンキャンプ」, 高塚山を愛する会・小東山手子ども会, 高塚山(神戸市西区). (75名)
- 高田知紀, 2020.11, 「小川フィールド散策」, れいんぼうキッズ, 神戸市須磨区多井畑西地区. (29名)

- 高田知紀, 2021.2, 「実践と思想のはざままで」, ESD推進ネットひょうご神戸, オンライン. (24名)
- 高田知紀, 2021.2, 「森・川・まち・海をつなぐ市民プロジェクト」, 須磨FRSネット, 須磨区役所(オンライン), (70名)
- 高田知紀, 2021.2, 「塩屋谷川の自然再生について」, 塩屋まちづくり推進会, 塩屋商店街しみちやんの家. (7名)
- 高田知紀, 2021.3, 「多主体協働による環境マネジメントと地域経済」, 多井畑自治会・神戸市都市局, 多井畑自治会館. (30名)
- 高田知紀, 2021.3, 「小川フィールド散策」, れいんぼうキッズ, 神戸市須磨区多井畑西地区. (18名)
- 高田知紀, 2021.3, 「塩屋谷川市民工事」, 塩屋まちづくり推進会, 神戸市垂水区塩屋谷川. (34名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

##### FW 基礎技術演習 I (分担)

- 2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名(胡清清)の研究指導(協力)
- 2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名(山田由紀美)の研究指導(協力)

##### 非常勤講師

- 2020.10, 「合意形成学」, 東京工業大学.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2020.9, ひとはく Kids キャラバン, 明石市立藤江幼稚園, 明石市, 分担者.
- 2020.9, ゆめはくキャラバン, たつの市立揖西東小学校, たつの市, 分担者.
- 2020.11, ひとはく Kids キャラバン, 上郡町立上郡幼稚園, 上郡町, 分担者.

#### ■学校教育支援

##### トライやるアクション

- 2020.9, 神戸市立大沢中学校 31名

##### 学校団体対応

- 2020.8, 兵庫県立川西緑台高等学校
- 2020.11, 兵庫県立姫路東高等学校

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

- 2020.8.5-6, 岩手大学大学院1名, 関西学院大学1名, 近畿大学1名, 甲南女子大学2名, 甲南大学2名, 神戸女子大学1名, 東京農業大学1名, 宮崎大学1名, 八洲学園大学1名. (計9名)

#### ■展示

- 2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2020」, 博物館, 責任者.

### 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

- 「地域計画策定支援に関わるコーディネーターの

あり方に関する研究」, 三田市, 分担者. (20万円)

■行政等支援

委員会等 (計3件)

2020.4-, 宮崎海岸浸食対策事業, 市民連携コーディネーター, 国土交通省宮崎河川国道事務所.

2020.8-, フラワータウンの再生に向けた外部検討会議, 委員, 三田市.

2020.12-, 神戸市多井畑西地区の里山保全に関する合意形成支援, コーディネーター, 神戸市都市局.

相談・指導助言

来訪者 20件, 40名. 電話・FAX 10件. メール 10件.

■学会開催等支援

2020.9, ESD 実践研究集会, 実行委員.

## 大平 和弘 OHIRA, Kazuhiro

自然・環境マネジメント研究所

環境計画研究グループ／

展示更新タスクフォース／Kids タスクフォース

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 講師。

昭和60年兵庫県生。大阪府立大学大学院生命環境科学研究科博士後期課程修了。博士(緑地環境科学)。日本造園学会、環境情報科学センター、日本都市計画学会、農村計画学会、日本遺跡学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 展示更新タスクフォース

サブリーダー、ひとはく30周年ビジョン・本館リニューアル構想策定取りまとめ、会議進行及び記録等担当。

#### 2. Kids タスクフォース

ひょうごエコロコプロジェクトの推進、連携協定大学との連携推進等担当。

#### 3. プロジェクト

ひょうごエコロコプロジェクトの推進。代表者  
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。

代表者

うずしお科学館運営支援。代表者

地域コミュニティと連携したため池法面等でのタ  
ティカルプレイスメイキング。代表者

丹波地域の地域再生における人的資源の活用方策の  
検討。代表者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支  
援。代表者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまと  
め。代表者

西武庫公園再生支援。代表者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。分担者

但馬牛博物館運営支援。分担者

えんがわミュージアム。分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善。分担者

官民市民協働型の街路樹管理の提案。分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援。分担者

伊達神社を拠点とした防災コミュニティ形成の社会  
実験。分担者

バンドー神戸青少年科学館におけるビオトープの利  
活用。分担者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援。  
分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再  
生への取り組み。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

### ■特別課題研究(個人研究)

1. 地域資源を活かしたまちづくりに関する研究
2. 文化遺産の継承に向けた景観計画に関する研究

### ■論文・著書

大平和弘・大野渉・白取茂(2020)鳴門海峡を捉  
えた眺望景観における構成要素と構成領域の  
評価に関する研究。環境情報科学研究発表大  
会論文集, 34, 162-167.

大平和弘・上田萌子・押田桂子・上甫木昭春  
(2020)八重山の川平・竹富・干立における  
御嶽の空間と祭事の継承に関する研究。農村  
計画学会誌, 39, 222-231.

大平和弘(2020)住まい方を未来につなぐ～景観  
を取り巻く社会潮流から考える～。室津海駅  
館・室津民俗館専門委員会(編), 日本の住ま  
いの歩み, たつの市教育委員会・合名会社柳  
生印刷所, 5-8.

大平和弘(2021)地域資源と子どもたちの学び。  
独立行政法人国立委青少年教育機構国立淡路  
青少年交流の家(編), 大人の日常×子どもの  
非日常 ダイナミックな体験をきみに, 独立  
行政法人国立委青少年教育機構国立淡路青少  
年交流の家, 28-29.

福本優・大平和弘・藤本真理・赤澤宏樹(2020)  
緑地協定による自主管理型開発公園の空間的  
特徴と所有者の維持管理意識:神戸市のマンシ  
ョン開発事例を対象としたケーススタディ。  
都市計画論文集, 55(3), 777-782.

### ■その他著作

大平和弘(2020)妖怪に息づく安寧の願い。ひと  
はく研究員だより, 神戸新聞(5月3日朝  
刊)。

大平和弘(2021)鬼退治譚 成立の背景に社会不  
安。ひとはく研究員だより, 神戸新聞(3月8  
日朝刊)。

大平和弘(2020)ひょうごシーレンジャー豊かな  
海ってどんな海?。日本財団海と日本PRO  
JECT.

### ■研究発表

大平和弘・大野渉・白取茂(2020)鳴門海峡を捉  
えた眺望景観における構成要素と構成領域の  
評価に関する研究。環境情報科学研究発表大  
会, オンライン開催。

大平和弘・上田萌子・押田桂子・上甫木昭春  
(2020)八重山の川平・竹富・干立における  
御嶽の空間と祭事の継承に関する研究。農村  
計画学会秋季大会, オンライン開催。

大平和弘(2020)“名勝鳴門”における眺める場所  
と対象の変容と課題。2020年度日本造園学会  
全国大会ミニフォーラム, 兵庫県立大学(オ  
ンライン開催)。

大平和弘(2020)伝統的祭りの文化的空間から捉  
えた地域性とオープンスペースの可能性。日

本都市計画学会 知の冒険プロジェクト、オンライン開催。

大平和弘 (2021) 八重山の御嶽の空間と祭事の継承～祭祀と公共性の統合的マネジメントに向けて～. 祭祀の場に関する研究会, オンライン開催。

福本優・大平和弘・藤本真理・赤澤宏樹 (2020) 緑地協定による自主管理型開発公園の空間的特徴と所有者の維持管理意識:神戸市のマンション開発事例を対象としたケーススタディ. 都市計画学会 全国大会, オンライン開催。

小館誓治・高瀬優子・八木剛・半田久美子・大平和弘・高橋晃 (2021) 自然系博物館における小さな子ども向けの日「Kids サンデー」の成果と波及効果. 全日本博物館学会第46回研究大会, オンライン開催。

#### ■学会役員等

日本造園学会, 論文集委員会, テーブル幹事

日本造園学会, 校閲委員会, 委員

日本造園学会, 2020年度全国大会運営委員会, 委員

日本造園学会, ランドスケープ遺産研究会, 委員

日本造園学会, 関西支部ランドスケープ遺産研究部会, 事務局

日本都市計画学会, 大規模災害からの都市復興の再検証と知識の継承専門委員会, 委員。

環境情報科学センター, 校閲委員。

#### ■助成を受けた研究

瀬戸内海の祭りにおける海と地域がつながる文化的空間の本質的価値と継承課題の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金若手研究, 研究代表者 (2020年度 247万円/総額 91万円)

## 2. 資料収集・整理

#### ■資料収集

2020.4-2021.3, 鳴門海峡の絵葉書. 南あわじ市・徳島県。

2020.4-2021.3, 景観写真. 南あわじ市・徳島県。

2020.4-2021.3, 怪異の描かれた浮世絵. 兵庫県にゆかりのあるもの。

#### ■整理同定担当資料

古写真 (佐用町)

絵葉書 (南あわじ市, 徳島県)

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

大平和弘, 2020.8.1, オープンセミナー「はかせと学ぼう! 「ひょうごの妖怪」, 博物館. (25名)

大平和弘, 2020.8.9, 一般セミナー「ジオラマをつくろう」, 博物館. (18名)

福本優・大平和弘・高田知紀, 2020.9, オープンセ

ミナー「そとはく」, 博物館. (60名)

福本優・大平和弘・衛藤彬史, 2020.10.4, オープンセミナー「そとはく」, 博物館. (140名)

大平和弘, 2020.11.11, 特注セミナー「人と自然の共生 ～明石の自然と文化～」, 明石市立大久保北中学校, 博物館. (220名)

大平和弘, 2020.11.27, 一般セミナー「公園をデザインしよう」, 博物館. (44名)

大平和弘・フロアスタッフ, 2020.12.13, オープンセミナー「標本のミカタ アマビエに願いごとをかこう」, 博物館. (61名)

福本優・赤澤宏樹・藤本真里・大平和弘・高田知紀・衛藤彬史, 2020.12.13, オープンセミナー「標本のミカタ 記録から兵庫の災害を知る」, 博物館. (91名)

大平和弘, 2020.12.18, 特注セミナー「チョコベタ!公園をつくろう」, 丹波篠山市立篠山小学校, 博物館. (42名)

#### 館外講演

八木剛・辰村絢・大平和弘, 2020.7.15, 「しぜんたいけん」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 認定こども園さちよ. (53名)

高瀬優子・辰村絢・杉浦千加子・大平和弘, 2020.7.22, 「だんごむしたいけん」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 幼保連携型認定こども園千草こどもの園. (44名)

大平和弘, 2020.7.27, 「ひょうご五国豊穰のための地域分散型の空間づくり」, 兵庫県企画県民部ビジョン局ビジョン課, オンライン開催. (20名)

高瀬優子・辰村絢・大平和弘, 2020.8.4, 「未満児向けしぜんたいけん」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 認定こども園七松幼稚園. (12名)

大平和弘・高瀬優子, 2020.8.20, 「エコロコプロジェクト県庁職員向け研修会」, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課, 兵庫県庁. (11名)

大平和弘 (大規模災害からの都市復興の再検証と知識の継承専門委員会), 2020.9.27, 「復興検証と知識継承ー「事実の共有」から「新たな知識」へー」, 日本都市計画学会, オンライン開催. (30名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.9.27, 「どんぐりえんそく」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (87名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢・杉浦千加子, 2020.10.1, 「どんぐりえんそく」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (33名)

大平和弘・杉浦千加子, 2020.10.7, 「どんぐりえんそく」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (43名)

大平和弘・杉浦千加子, 2020.10.13, 「どんぐりえ

んそく」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (40名)

高田知紀・大平和弘, 2020.10.15, 「しぜんたいけん(妖怪ワークショップ)」, 名塩保育園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (17名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.10.22, 「どんぐりえんそく」, 深田公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (57名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.10.30, 「どんぐりえんそく」, 深田公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (108名)

大平和弘・辰村絢, 2020.10.31, 「プランクトンとベントスを調べよう」兵庫県立水産技術センター, 日本財団海と日本PROJECT. (44名)

大平和弘・辰村絢, 2020.11.1, 「豊かな海の学び小冊子づくり」, 西明石キャッスルホテル, 日本財団海と日本PROJECT. (44名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.11.10, 「どんぐりえんそく」, 大中遺跡公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (56名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.11.18, 「まつぼっくりえんそく」, 兵庫県立播磨中央公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (173名)

大平和弘・辰村絢, 2020.11.29, 「豊かな海を守ろう宣言!発表会」, ひょうご五国ワールド, 日本財団海と日本PROJECT. (84名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.12.10, 「どんぐりえんそく」, 兵庫県立尼崎の森中央緑地, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (15名)

大平和弘・衛藤彬史, 2020.2.14, 「移住者増大に向けた地元・UJI ターンー丸となった連携プロジェクトの検討」, 丹波篠山市立福住公民館, 丹波の森研究所. (17名)

大平和弘・衛藤彬史, 2020.2.19, 「移住者増大に向けた地元・UJI ターンー丸となった連携プロジェクトの検討」, 神楽の郷交流センター, 丹波の森研究所. (16名)

大平和弘, 2020.3.10, 「私の仕事とまちづくり～人と自然の共生、まちの幸せのために～」, 三田市立弥生小学校. (33名)

大平和弘, 2020.3.21, 「室津の町並み～昔の資料を手掛かりとした景観まちづくり～」, 室津海駅館, たつの市教育委員会. (15名)

**兵庫県立大学・大学院教育**  
ランドスケープ保全特論(主任)  
共生地域創成論(主任)  
2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名(胡清清)の研究指導(協力)  
2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期

課程学生1名(山田由紀美)の研究指導(副指導教員)

人と自然の共生(分担)

共生生物学(分担)

環境人間学フォーラム運営(分担)

**テレビ・ラジオ等出演**

2020.12, 「豊かな海を守ろう!ひょうごシーレンジャー!」, サンテレビニュース, 株式会社サンテレビ.

## ■連携事業

### 協力事業

2020.4.1-2021.3.31, 未来へつなぐ南あわじのエコと自然「ごみ?たからもの?みんなでひろった漂着物」展, うずしお科学館, 南あわじ市, 分担者(企画・調整).

2020.10.31-11.1, 11.29 「豊かな海を守ろう!ひょうごシーレンジャー!」, 株式会社サンテレビ・日本財団海と日本PROJECT, 明石市ほか, 主担当(企画・解説).

2021.3.9-3.31, 「第4回エコスタディ☆フェス」, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課, オンライン開催, 分担者(企画).

## ■学校教育支援

### トライやるウィーク

2020.11.11, 明石市立大久保北中学校 220名.(計220名)

### 学校団体対応

2020.6.24, 兵庫県立淡路景観園芸学校.

2020.7.10, 兵庫県立淡路景観園芸学校.

2020.7.25, 兵庫県立淡路景観園芸学校.

2020.8.13, 兵庫県立淡路景観園芸学校.

2020.11.11, 明石市立大久保北中学校.

2020.11.27, 兵庫県立有馬高等学校.

2020.12.18, 丹波篠山市立篠山小学校.

### 講師派遣

2021.3.10, 三田市立弥生小学校.

## ■研修生等の受入

### 博物館実習

2020.8.5-6, 岩手大学大学院1名, 関西学院大学1名, 近畿大学1名, 甲南女子大学2名, 甲南大学2名, 神戸女子大学1名, 東京農業大学1名, 宮崎大学1名, 八洲学園大学1名.(計9名)

## ■展示

2020.4.1-2021.3.31, 未来へつなぐ南あわじのエコと自然「ごみ?たからもの?みんなでひろった漂着物」展, うずしお科学館, 分担者.

2020.6.14-7.9, ため池ガーデンのファンづくり「ため池フローティングガーデン」, 天満大池, 責任者.

2020.2.8-4.19, ミニ企画展「ひとはく研究員展2020」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2021」,



博物館，分担者。

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

「小規模集落に対応した丹波地域の地域再生における人的ポテンシャルの活用方策の検討に関する研究」，丹波の森協会，代表者。（80万円）

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」，株式会社プレック研究所，代表者。（40万円）

「地域計画策定支援に関わるコーディネーターのあり方に関する研究」，三田市，分担者。（20万円）

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内，2回，15名。

### ■行政等支援

#### 委員会等（計17件）

2013.10-，三田市景観形成推進員，三田市。

2017.4-，阪神北地域ビジョン委員会，専門委員，兵庫県阪神北県民局。

2017.4-，AWAJI 未来探検隊企画委員会，企画委員，国立淡路青少年交流の家。

2017.7-，鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会，委員，兵庫県淡路県民局。

2017.7-，鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会コア会議，委員，兵庫県淡路県民局。

2018.7-，うずしお科学館運営委員会，委員，南あわじ市。

2018.7-，うずしお科学館運営委員会ワーキング部会，委員，南あわじ市。

2019.2-，エコスタディフェス実行委員会，委員，兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課。

2019.4-，三田市景観審議会，委員，三田市。

2019.4-，三田市景観審議会審査部会，委員，三田市。

2019.7-，ひょうごエコロコプロジェクト実行委員会，委員，兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課。

2019.7-，兵庫県将来構想研究会，委員，兵庫県企画県民部ビジョン局ビジョン課。

2019.8-，うずしおエコミュージアム推進委員会，委員，南あわじ市。

2020.6-，阪神新地域ビジョン検討委員会，委員，兵庫県。

2020.12-，都市景観・屋外広告物審議会，委員，西宮市。

2020.12-，都市景観・屋外広告物審議会景観部会，委員，西宮市。

2020.12-，都市景観・屋外広告物審議会景観アドバイザー部会，委員，西宮市。

#### 相談・指導助言

来訪者20件，60名。電話・FAX20件。メール20件。

### ■学会開催等支援

2020.5，公益社団法人日本造園学会2020年全国大会兵庫大会，実行委員。

2019.10.27，公益社団法人日本都市計画学会関西支部 復興検証・知識継承委員会シンポジウム，委員。

## 福本 優 FUKUMOTO, Yu

自然・環境マネジメント研究所  
環境計画研究グループ 研究員  
兵庫県立大学自然・環境科学研究所 客員研究員。  
昭和58年大阪府生。関西大学大学院理工学研究科博士  
後期課程修了。博士(工学)。日本都市計画学会, 日本  
建築学会, 都市住宅学会, 日本造園学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. コレクションナリウム準備室

新収蔵庫棟建設に関わる基本設計及び実施設計の管  
理(館内及び関係各所との調整)

#### 2. プロジェクト

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再  
生への取り組み。代表者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援。  
代表者

北播磨地域の魅力アップ支援。代表者

有馬富士公園 人材育成。分担者

宮塚公園を中心とした芦屋市中心市街地の活性化。  
分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善。分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支  
援。分担者

官民市民協働型の街路樹管理の提案。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 地域の住環境価値を醸成する集住環境の再編手  
法に関する研究
2. 地域の住環境価値に寄与する公共空間デザイン  
及びマネジメントに関する研究

##### ■論文・著書

福本優・大平和弘・藤本真里・赤澤宏樹(2020)  
緑地協定による自主管理型開発公園の空間的  
特徴と所有者の維持管理意識:神戸市のマンシ  
ョン開発事例を対象としたケーススタディ。  
都市計画論文集, 55(3), 777-782.

##### ■その他著作

福本優(2020)地域の魅力を見直し、まち再生  
を。神戸新聞 ひとくはく研究員だより, 神戸  
新聞(5月18日)

福本優(2021)農村とニュータウンでつくる新た  
な地域像。さんだ市議会だより「つなぐ」, 三  
田市議会広報委員会, 163, P12.

福本優(2021)自分らしいライフスタイルを実現  
できる居住地としての郊外へ～郊外らしさを見  
つけ出すための、お互い様の地域圏づくり  
～。都市計画学会 関西支部だより+ (ブラ  
ス), 日本都市計画学会関西支部, web

##### ■研究発表

福本優・大平和弘・藤本真里・赤澤宏樹(2020)  
緑地協定による自主管理型開発公園の空間的  
特徴と所有者の維持管理意識:神戸市のマンシ  
ョン開発事例を対象としたケーススタディ。  
都市計画学会 全国大会。オンライン。

福本優(2020)ニュータウンをまちにする～集落  
と共存する地域単位づくりによるニュータウ  
ン再生戦略～。都市計画学会関西支部”知の  
冒険”プロジェクト, オンライン。

##### ■学会役員等

日本都市計画学会, <都市や地域に関する知の冒  
険>プロジェクト 委員

日本都市計画学会, 関西支部30周年特別委員会  
将来展望部会 委員

日本造園学会, 論文集委員会 委員

日本造園学会, 関西支部パークマネジメント研究  
部会 委員

日本造園学会, パークマネジメント研究委員会  
委員

日本建築学会, 近畿支部都市計画研究部会 委員  
都市住宅学会, 関西支部 常議員

##### ■助成を受けた研究

市民の自由な活動の場としての公園マネジメン  
ト。都市計画学会関西支部研究支援「都市計  
画研究会」, 研究代表者(10万円/20万円)

##### ■整理担当資料

ニュータウン再生及びフラワータウン開発に関す  
る資料

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

福本優・大平和弘・高田知紀, 2020.9, オープンセ  
ミナー「そとはく」, 博物館(60名)

福本優 2020.9, オープンセミナー「移動博物館車  
ゆめはく体験」, 博物館(60名)

福本優 2020.9, 特注セミナー「環境と共生する都  
市を考える」, 博物館(26名)

福本優・大平和弘・衛藤彬史, 2020.10, オープ  
ンセミナー「そとはく」, 博物館(140名)

福本優 2020.10, オープンセミナー「移動博物館車  
ゆめはく体験」, 博物館(140名)

福本優・大平和弘, 2020.11, オープンセミナー  
「そとはく」, 博物館(137名)

福本優 2020.11, オープンセミナー「移動博物館車  
ゆめはく体験」, 博物館(97名)

福本優, 2020.11, 一般セミナー「絵図や古地図を  
片手にぶらり。今昔まち歩き【中山寺・清荒  
神】」, 宝塚市。(5名)

福本優・赤澤宏樹・大平和弘・高田知紀・衛藤彬  
史, 2020.12, オープンセミナー「標本のミカ

タ「記録から兵庫の災害を知る」, 博物館.

(91名)

福本優, 2020.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 博物館. (20名)

#### 館外講演

福本優, 2021.2, 「コロナによる社会の変化を踏まえ、地域で取り組むニュータウン再生」, 兵庫県ニュータウン再生連絡協議会, オンライン. (25名)

福本優, 衛藤彬史, 2021.3, 「高平地区での郷協とふれ協の協働を目指して」, 三田市, 高平地区市民交流センター. (20名)

福本優, 2021.3, 「富士が丘地域のまち協の在り方「農村とニュータウンの共生の視点から」」, 富士小地区まちづくり協議会, フラワータウン市民センター (35名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

FW 基礎技術演習 I (分担)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生 1名 (胡清清) の研究指導 (協力)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生 1名 (山田由紀美) の研究指導 (協力)

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

山崎敏昭, 担当

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2020.8.5-6, 岩手大学大学院 1名, 関西学院大学 1名, 近畿大学 1名, 甲南女子大学 2名, 甲南大学 2名, 神戸女子大学 1名, 東京農業大学 1名, 宮崎大学 1名, 八洲学園大学 1名. (計 9名)

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「コーディネーターの育成業務」, 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会, 代表者. (100万円)

「地域計画策定支援に関わるコーディネーターのあり方に関する研究」, 三田市, 代表者. (20万円)

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計 2件)

2020.4-, 三田市観光ビジョン策定委員会, 委員, 三田市 まちのブランド観光課.

2019.9-, 兵庫県立有馬富士公園運営協議会, 委員, 兵庫県立園芸公園協会

##### 相談・指導助言

来訪者 3件, 10名.

#### ■学会開催等支援

2020.9, 都市住宅学会関西支部 学生研究小論発表・討論会, 都市住宅学会関西支部 常議員.

2020.11, 都市住宅学会全国大会第 28 回学術講演会, 都市住宅学会関西支部 常議員

2020.12, 第 11 回アーバンデザイン甲子園, 日本建築学会近畿支部都市計画研究部会

2021.2, ライフスタイルから紡ぐまちのみらい研究会 Vol.1 編集者からの視点, 日本都市計画学会関西支部 30 周年特別委員会将来展望部会

2021.3, 「建築環境デザインを探る」ミニシンポジウム, 関西大学建築環境デザイン研究室

## 衛藤 彬史 ETO, Akifumi

自然・環境マネジメント研究所  
環境計画研究グループ  
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究  
部門 客員研究員。

昭和62年東京都生。京都大学大学院農学研究科博士前  
期課程修了。農学修士。農村計画学会、農業農村工学  
会、地域農林経済学会、社会情報学会所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 展示更新タスクフォース

展示更新案、将来ビジョンの作成等。

#### 2. プロジェクト

えんがわミュージアム。分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支  
援。分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

三田市野外焼却を通じた農住共存の検討。分担者  
「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再  
生への取り組み。分担者

丹波地域の地域再生における人的資源の活用方策の  
検討。分担者

地域主体交通の立ち上げ、運営支援。代表者

養父市における中山間農業特区事業の効果検証。分  
担者

ローカル・コモンズの持続的運営に向けたコミュニ  
ティ・ガバナンスの形成。代表者

6次化を通じた在来種保全。代表者

With コロナ社会におけるひとはくの新たな価値探求  
プロジェクト。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 持続的な地域資源のマネジメントに関する研究
2. 農村部での持続可能なモビリティに関する研究

##### ■論文・著書

衛藤彬史（2020）交通不便地域での高齢ドライバ  
ーおよび非免許保有者の移動実態と望ましい  
外出支援策の検討，農林業問題研究，56  
(2)，62-69。

衣笠智子・衛藤彬史・安田公治・豊澤圭（2020）  
養父市の国家戦略特区の農業および経済に対  
する効果—統計データ・実績・取引業者への  
聞き取り調査に基づいて—，国民経済雑誌，  
222 (6)，23-37。

##### ■その他著作

衣笠智子・衛藤彬史・安田公治（2020），養父市の  
国家戦略特区の効果の検証，神戸大学大学院  
経済学研究科，Discussion Paper（2006），44。

衛藤彬史（2020），キーワード紹介102 web調

査，農村計画学会誌，39（3），337。

衛藤彬史（2021），配車システムを用いた住民主体  
交通の導入に適する地域条件と運営課題，兵  
庫自治学，27，42-47。

##### ■研究発表

衛藤彬史・衣笠智子・安田公治（2020）農外参入  
企業の農地所有に関する一考察—「中山間農  
業改革特区」養父市を事例に—，六甲フォー  
ラム，神戸大学・オンライン。

衣笠智子・衛藤彬史・安田公治・豊澤圭（2020），  
養父市における農家のIT化の決定要因，六甲  
フォーラム，神戸大学・オンライン。

安田公治・衣笠智子・衛藤彬史（2020）農家の平  
均寿命が農業規模に与える影響についての計  
量的研究，六甲フォーラム，神戸大学・オン  
ライン。

衛藤彬史・衣笠智子・安田公治（2020）農外参入  
企業による経営耕地面積の拡大に向けた課題  
—兵庫県養父市における農外参入企業への聞  
き取り調査より，第70回地域農林経済学会大  
会，龍谷大学・オンライン。

衣笠智子・衛藤彬史・安田公治・豊澤圭（2020），  
農家のIT化に関する計量的研究—兵庫県養父  
市の農家データを用いて—，第70回地域農林  
経済学会大会，龍谷大学・オンライン。

衛藤彬史（2020）配車システムを用いた住民主体  
交通の導入に適する地域条件と運営課題」，令  
和2年度 兵庫自治学会研究発表大会，龍谷  
大学・オンライン。

衛藤彬史（2020）地方公共交通分野へのソーシャ  
ル・インパクト・ボンドの導入可能性と運用  
スキームの提案，農村計画学会2020年度秋期  
大会学術研究発表会，宮崎大学・オンライ  
ン。

##### ■学会役員等

論文査読：農村計画学会誌

##### ■助成を受けた研究

縮減社会でのローカル・コモンズの持続的運営に  
向けたコミュニティ・ガバナンスの形成，本  
学術振興会科学研究費補助金若手研究，研究  
代表者（2020年度104万円／総額416万円）

##### ■賞罰

2021.3，兵庫自治学会 優秀賞。

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2021.1，古写真，養父市。

2020.4-2021.3 国内のアップサイクルに関する資  
料収集，兵庫県ほか。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

館主催セミナー

衛藤彬史, 2020.7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (119名)  
衛藤彬史, 2020.10, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (72名)  
衛藤彬史, 2020.11, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (137名)  
福本優・赤澤宏樹・藤本真里・大平和弘・高田知紀・衛藤彬史, 2020.12, オープンセミナー「標本のミカタ『記録から兵庫の災害を知る』」, 博物館. (91名)

#### 館外講演

衛藤彬史, 2020.6, 国家戦略特区担当チーム勉強会, 養父市役所, 養父市. (30名)  
赤澤宏樹・衛藤彬史, 2020.9, 三田市都市型農業ワークショップ①, 三田市役所, 三田市. (12名)  
赤澤宏樹・衛藤彬史, 2020.9, 三田市都市型農業ワークショップ①, フラワータウン市民センター視聴覚室, 三田市. (8名)  
赤澤宏樹・衛藤彬史, 2020.9, 三田市都市型農業ワークショップ①, ウッディタウン市民センター, 三田市. (10名)  
衛藤彬史, 2020.10, 三田市都市型農業ワークショップ②, 三田市加茂内 農業生産現場, 三田市. (10名)  
赤澤宏樹・衛藤彬史, 2020.11, 三田市都市型農業ワークショップ②, 三田市下深田内農業生産現場, 三田市. (15名)  
赤澤宏樹・衛藤彬史, 2021.3, みんなで感じ, 考え合おう 日本そして三田市農業の未来と私たちの暮らし, 三田市都市型農業ワークショップ, ウッディタウン市民センター, 三田市. (16名)  
大平和弘・赤澤宏樹・衛藤彬史, 2020.11, 移住者増大に向けた連携プロジェクトワークショップ, 丹波の森公苑, 丹波の森研究所. (20名)  
大平和弘・衛藤彬史, 2021.2, 移住者増大に向けた地元・UJI ターンー丸となった連携プロジェクトの検討, 丹波篠山市立福住公民館 (オンライン同時開催), 丹波の森研究所. (17名)  
大平和弘・衛藤彬史, 2021.2, 移住者増大に向けた地元・UJI ターンー丸となった連携プロジェクトの検討, 神楽の郷交流センター (オンライン同時開催), 丹波の森研究所. (16名)  
赤澤宏樹・衛藤彬史, 2021.3, みんなで感じ, 考え合おう 日本そして三田市農業の未来と私たちの暮らし, 三田市都市型農業ワークショップ, ウッディタウン市民センター, 三田市. (16名)  
衛藤彬史, 2021.3, 地域交通に関するアンケート調査結果区民説明会, 神前ふれあいセンター, NPO 法人 チョロギ村. (25名)

兵庫県立大学・大学院教育

FW 基礎技術演習 I (分担)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生 1名 (胡清清) の研究指導 (協力)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生 1名 (山田由紀美) の研究指導 (協力)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.8, ひとく Kids キャラバン, 夙川短期大学 附属幼稚園, 西宮市, 分担者.

2021.2, ひとく Kids キャラバン, 夙川短期大学 附属幼稚園, 伊丹市, 分担者.

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2020.8.5-6, 岩手大学大学院 1名, 関西学院大学 1名, 近畿大学 1名, 甲南女子大学 2名, 甲南大学 2名, 神戸女子大学 1名, 東京農業大学 1名, 宮崎大学 1名, 八洲学園大学 1名. (計 9名)

#### ■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひとく 研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「小規模集落に対応した丹波地域の地域再生における人的ポテンシャルの活用方策の検討に関する研究」, 丹波の森協会, 分担者. (80万円)

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内, 1回, 10名.

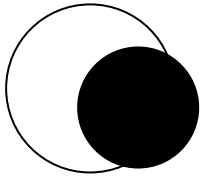
#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計 1件)

2019.4, 兵庫県地域再生アドバイザー, 兵庫県企画県民部地域創生局.

##### 相談・指導助言

来訪者 10件, 20名. 電話・FAX 10件. メール 30件.



# 個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

## 石田 弘明 ISHIDA, Hiroaki

自然・環境再生研究部  
生物資源研究グループ

次長・研究部長・研究グループリーダー・主任研究員  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部  
門 教授.

昭和46年兵庫県生. 神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了. 博士(農学). 植生学会, 日本生態学会, 日本緑化工学会所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

室長

#### 2. プロジェクト

北摂里山博物館構想の支援. 代表者

棚倉町里山の再生・活用. 代表者

兵庫県における未確認植物群落の実態把握. 代表者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全. 代表者

三田市皿池湿原の保全. 代表者

兵庫の植生ガイドの作成. 分担者

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開.

分担者

植生資料データベースの構築・公開. 分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活

用. 分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境

学習支援. 分担者

三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支援.

分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を

目的とした行政支援. 分担者

都市公園活用プロジェクト. 分担者

キッピー山プロジェクト(三田市有馬富士自然学習

センタープログラム運営事業). 分担者

ありまふじ休養ゾーン活性化プロジェクト. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 森林・草原の生物多様性とその保全・復元・再生に関する研究
2. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究

##### ■論文・著書

石田弘明(2020) タブノキの分布北限個体群の現状. 植生学会誌, 37, 57-61.

石田弘明(2020) 屋久島, 黒島, 口之島, 中之島に

分布するシイ型照葉樹林の種組成および種多様性. 植生学会誌, 37, 85-99.

石田弘明(2021) 照葉樹林・硬葉樹林. 日本森林学会(編), 森林の百科事典, 丸善出版, 東京, 34-35.

##### ■その他著作

石田弘明(2020) カザグルマ. 三田市議会だより つなぐ, 160, 12.

石田弘明(2020) ため池の水生植物. 三田市議会だより つなぐ, 161, 12.

石田弘明(2020) ひとはく研究員だより:「鎮守の森」に残る照葉樹林. 神戸新聞(2020年10月11日朝刊).

橋本佳延・石田弘明(2020) 活発化する兵庫県三田市での里地里山の保全活動. ハーモニー, 111, 1-2.

石田弘明(2021) 日本を代表する森林、照葉樹林の保全に向けた研究. 兵庫県立人と自然の博物館ホームページ, シリーズ「人と自然、地域と向き合う一人博の多様な調査・研究活動の歩み」, 第14回.

橋本佳延・石田弘明・黒田有寿茂・藤井俊夫・中濱直之(2021) ジーンファームを活用した生物多様性を育む環境づくり(改訂版). 兵庫県立人と自然の博物館, 三田.

##### ■研究発表

高田知紀・生野賢司・衛藤彬史・京極大助・山崎健史・頼末武史・安田英生・石田弘明(2021) Withコロナ社会におけるひとはくの新たな価値探究プロジェクト. 全国科学博物館協議会 第28回研究発表大会, オンライン.

##### ■学会役員など

植生学会, 幹事長

植生学会, 大会支援委員会, 副委員長

植生学会誌, 論文査読

日本森林学会誌, 論文査読

植生学会誌, 論文査読

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.4-2021.3, 植物・植生・景観等の写真, 三田市・豊岡市・沖縄県など.

##### ■整理同定担当資料

種子標本.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

館主催セミナー

石田弘明, 2020.6, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 上郡町. (7名)

石田弘明, 2020.7, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 上郡町. (7名)

石田弘明, 2020.7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (119名)

石田弘明, 2020.9, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (232名)

石田弘明, 2020.9, オープンセミナー「風にのって飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (29名)

石田弘明, 2020.10, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 三木市立自由が丘東小学校3年生, 博物館. (51名)

石田弘明, 2020.10, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 三田市. (7名)

石田弘明, 2020.10, 一般セミナー「神鍋高原の植物を観察しよう」, 博物館. (7名)

石田弘明, 2020.11, 一般セミナー「半自然草原の特徴と保全」, 博物館. (4名)

石田弘明, 2020.11, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 三田市. (7名)

石田弘明, 2021.1, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 三田市. (7名)

石田弘明, 2021.2, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 三田市. (7名)

石田弘明, 2021.2, 特注セミナー「川西市のエドヒガン」, 川西市立陽明小学校3年生, 川西市. (57名)

石田弘明, 2021.3, 一般セミナー「猪名川上流域に群生する希少なサクラ(エドヒガン)」, 博物館. (8名)

#### 館外講演

石田弘明, 2020.6, 「皿池湿原守り人養成セミナー」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (23名)

石田弘明, 2020.8, 「皿池湿原を訪ねるエコバスツアー」, 武庫川流域環境保全協議会, 三田市. (21名)

石田弘明, 2020.8, 「県天然記念物皿池湿原見学会」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (40名)

石田弘明, 2020.10, 「三田の里山の特徴・魅力・課題」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (23名)

石田弘明, 2020.11, 「三田の自然の特徴・魅力・課題」, 三田市役所文化スポーツ課, 三田市. (36名)

石田弘明, 2020.11, 「三田の自然の特徴・魅力・課題」,

三田市役所文化スポーツ課, 三田市. (31名)

石田弘明, 2020.12, 「皿池湿原守り人養成セミナー」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (16名)

石田弘明, 2021.1, 「北摂里山大学第8回講座」, 北摂里山博物館運営協議会. オンライン.

石田弘明, 2021.2, 「里山林の整備のあり方について」, もりんちゅうの会, 三田市. (9名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

2020.6 大学院環境人間学研究科「リサーチトレーニング特論」(分担)

2020.9 学部集中講義「共生博物学」(分担)

2020.11-2020.12 大学院環境人間学研究科集中講義「植生学特別演習」(主任)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(田村和也)の研究指導(指導教員)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科博士前期課程学生1名(小林 仁)の研究指導(指導教員)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(田川 愛)の研究指導(副指導教員)

2020.12-2021.3 大学院環境人間学研究科博士前期課程学生1名(胡清清)の修士論文審査の副査

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科教務委員会委員

2020.8 大学院環境人間学研究科博士前期課程(A日程)(令和3年4月入学)試験の面接委員

2020.8 大学院環境人間学研究科博士後期課程(令和3年4月入学及び令和2年10月入学)試験の面接委員

2020.10-2020.12 大学院環境人間学研究科博士後期課程指導補助教員(1名) 審査委員長

2020.10-2020.12 大学院環境人間学研究科博士後期課程指導補助教員(1名) 審査副委員長

2020.10-2020.12 大学院環境人間学研究科博士前期課程指導補助教員(1名) 審査副委員長

**テレビ・ラジオ等出演**

2021.3, 「人と自然の博物館について」, ひょうご発信!, サンテレビ.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.10, キッズキャラバン, 芦屋市立宮川幼稚園, 芦屋市, 分担者.

2021.3, キッズキャラバン, 西宮市立甲東北保育所, 西宮市, 分担者.

#### ■連携事業

**協力事業**

2020.8, 県天然記念物皿池湿原見学会, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市, 主担当.

#### ■担い手成長支援事業

**連携活動グループ・地域研究員**

山東の自然に親しむ会, 主担当(協働)

菊炭友の会, 主担当(協働)

藤原千鶴, 主担当(協働)

鐵 慎太郎, 主担当 (協働)  
川野智美, 主担当 (協働)  
江間 薫, 主担当 (協働)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2020.6, 兵庫県立大学附属中学校  
2020.7, 兵庫県立大学附属中学校  
2020.10, 三木市立自由が丘東小学校  
2020.10, 兵庫県立大学附属中学校  
2020.11, 兵庫県立大学附属中学校  
2021.1, 兵庫県立大学附属中学校  
2021.2, 兵庫県立大学附属中学校  
2021.2, 川西市立陽明小学校

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.  
2020.6-7, ミニ企画展「里山に棲む一森の忍者―リス」, 博物館, 責任者.  
2020.10-2021.1, 展示特別企画「ひょうごの草原～人が育んだ草原と生き物の歴史～」, 博物館, 分担者.  
2021.2-4 ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「シカに関する植物調査」, 兵庫県森林動物研究センター. 代表者. (25 万円)  
「2020 年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス株式会社. 分担者. (136.73 万円)  
「棚倉町里山プロジェクト事業業務」, 棚倉町役場. 代表者. (21 万円)  
「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営業務」, 三田市. 分担者. (2244.165 万円)

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計 10 件)

2020.4-2021.3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.  
2020.4-2021.3 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.  
2020.4-2021.3 環境情報センター客員研究員, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる.  
2020.4-2021.3 三田市文化財保護審議会委員, 三田市生涯学習支援課.  
2020.4-2021.3 有馬富士公園運営協議会委員, 公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会.  
2020.11-2021.3 近畿農政局水土里の環境創造懇談会委員, 農林水産省近畿農政局.  
2020.9-2021.3 三田市環境審議会委員, 三田市環境衛生課.  
2020.4-2021.3 那智の滝保全委員会委員, 那智勝浦町役場観光企画課.  
2020.4-2021.3 宝塚市緑の基本計画検討委員会委員,

宝塚市公園河川課.

2020.4-2021.3 瀬戸内国立公園指定植物改定に関する検討会委員, 環境省中国四国地方環境事務所.

#### ■学会開催等支援

2020.11, 植生学会第 25 回大会 (オンライン), 大会支援委員会副委員長.



## 橋本 佳延 HASHIMOTO, Yoshinobu

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ/生涯学習推進室

主任研究員

昭和51年愛知県生.神戸大学大学院総合人間科学研究科  
修士課程修了.学術博士.日本生態学会, 植生学会, 環境教育学会, 造園学会等所属

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 生涯学習推進室

生涯学習推進室 広報支援担当

#### 2. プロジェクト

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開,

代表者

植生資料データベースの構築・公開, 代表者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用, 代表者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援, 代表者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援, 代表者

生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多様性の普及・啓発, 研究開発, 代表者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援, 代表者

兵庫の植生ガイドの作成, 分担者

関西広域連合広域環境保全計画実践への支援, 分担者

北摂里山博物館構想の支援, 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
2. 里山の生物多様性保全に関する研究
3. 外来植物の侵入・定着に関する研究
4. 六甲山地における森林遷移に関する研究
5. コロナ禍の博物館活動への影響に関する研究

##### ■その他著作

橋本佳延, 2020.生物多様性地域戦略.自然保護 vol.578,6.

橋本佳延・小山恵介.2020.誰もが関われるオンライン配信の実践～兵庫県立人と自然の博物館(ひとはく)の場合～.全科協ニュース 50(6) 2-4.

橋本佳延・石田弘明. 2020. 活性化する兵庫県三田市での里地里山の保全活動. ひとはく通信 ハーモニー 111,2-3.

橋本佳延. 2020. コロナ禍で博物館から失いたくないもの. ミュゼ 126, 16-17.

橋本佳延・鬼本佳代子・丸山啓志・高尾戸美・邱君妮. 2021. 博物館における総合的な新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン策定の提案.

博物館研究 56(2), 25-28.

橋本佳延(2021) 新型コロナウイルス感染症拡大による兵庫県下の博物館休館および再開後の対策. 人と自然 31, 99-115.

橋本佳延(2021) ひとはく研究員だより「六甲山地の森林 未来はどんな姿に」. 神戸新聞. 神戸新聞社.

橋本佳延・武田義明(2021)再度山永久植生保存区における植物群落の遷移に関する研究.再度山永久植生保存地調査報告書 第10回(神戸市),3-109.

橋本佳延(2021)再度山永久植生保存地周辺の植生の現況. 再度山永久植生保存地調査報告書 第10回(神戸市),110-116.

##### ■研究発表

松村俊和・澤田佳宏・橋本佳延(2020) ゴルフ場の植物および植生に対するゴルファーの意識: 多様性の高い草原植生の残るゴルフ場での調査.植生学会第25回大会.WEB開催

橋本佳延(2021) 新型コロナウイルス感染症予防を目的とした換気と空調効率を両立させる方法を探る～博物館展示室における温湿度・CO2濃度モニタリングの実施事例～. 第28回全国科学博物館協議会研究発表大会. Web開催

橋本佳延(2021) 生態系管理の担い手の仲間をふやす. 日本生態学会第68回岡山大会. Web開催

##### ■学会役員など

日本生態学会, 生態系管理専門委員会 幹事  
植生学会, 査読  
景観生態学会, 査読  
緑化工学会誌, 査読

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.4-2021.3 里地・里山における植物および植生  
景観映像資料の収集(川西市, 三田市, 神戸市,  
芦屋市).

##### ■整理同定担当資料

植生映像資料, 植生調査資料.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

橋本佳延, 2020.9,「まちなか里山セミナー 第1回」,  
博物館. (13名)

橋本佳延・黒田有寿茂. 2020.9,「まちなか里山セミナー 第2回」, 南公園. (13名)

橋本佳延, 2020.10,「清和台の森上級研修研修」,  
オンライン. (27名)

橋本佳延, 2020.10, ひとはくセミナー「東お多福山  
草原 秋の自然観察会」, 東お多福山. (10名)

橋本佳延, 2020.10,「オープンセミナー くるくる回  
って落ちる種子を観察しよう!」, 博物館. (33  
名)

橋本佳延・黒田有寿茂, 2020.10, 「まちなか里山セミナー 3回」, 博物館および南公園. (12名)  
橋本佳延, 2020.11, 「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう!」, 博物館. (45名)  
橋本佳延, 2020.11, 「まちなか里山セミナー 第4回」, 南公園. (10名)  
橋本佳延, 2020.11, 「まちなか里山セミナー 第5回」, 実習室. (11名)  
橋本佳延, 2020.6-, ひとつはく研究員 Web セミナー「安全に、森を楽しむために知っておきたいこと」, YouTube 「Hitohaku Movie」.  
橋本佳延, 2020.7-, ひとつはく研究員 Web セミナー「東お多福山草原初夏の植物観察会」, YouTube 「Hitohaku Movie」.

#### 館外講演

橋本佳延, 2020.9, 「生物多様性と私たちの暮らし」, 神戸シルバーカレッジ, 神戸シルバーカレッジ. (58名)  
橋本佳延, 2020.10, 基調講演「未来につながる、あなたの行動～生物多様性とサステナビリティ」, 三重県環境学習情報センター. (30名)  
橋本佳延, 2020.11, 「森林ボランティア講座」, 兵庫県豊かな森づくり課, 三木山森林公園. (35名)  
橋本佳延, 2021.11, 「感染症に対する博物館の行動変容 ～感染予防と新たな活動の展開」, 兵庫県博物館協会, オンライン. (43名)

#### ■連携事業

##### 協力事業

2020.12 第2回ひょうごユース eco フォーラム, 兵庫県 農政環境部環境創造局環境政策課, WEB 開催.

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2020.11 明石市立鳥羽小学校 3年生 93名 (教員5名を含む)

##### 講師派遣

2020.6 兵庫県立三田祥雲館高等学校探求活動 2年生, 20名

2020.6-2021.3 兵庫県立大学附属中学校 2年生, 6名

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習生

2020.8 甲南大学 2名, 近畿大学 1名, 甲南女子大学 2名, 神戸女子大学 1名, 岩手大学大学院 1名, 関西学院大学 1名, 東京農業大学 1名, 宮崎大学 1名, 八州学園大学 1名

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2020.10-2021.1, 展示特別企画「ひょうごの草原」. 分担者

2021.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

「2020年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス (株), 代表者. (136.73万円)

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 代表者. (60万円)

「令和2年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店, 代表者. (165万円)

「六甲最高峰トイレ再整備に伴う生物多様性保全に資する育苗支援業務4」, 神戸市建設局公園部森林整備事務所, 代表者. (14.4375万円)

「六甲最高峰トイレ再整備に伴う生物多様性保全に資する育苗支援業務5」, 神戸市建設局公園部森林整備事務所, 代表者. (10.395万円)

「六甲北の畦畔を再現する屋上緑化に関する共同研究」, エスペック株式会社, 代表者. (50万円)

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 3回, 8名.

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計6件)

2019.4 加古川市環境審議会, 委員長, 加古川市.

2012.7-2021.6 希少野生動植物保存推進委員, 委員, 環境省.

2013.8 神戸市生物多様性神戸プラン2020推進委員会, 委員, 神戸市.

2017.5 公益信託コープこうべ環境基金.運営委員. 公益信託コープこうべ環境基金.

2019.4 関西の活かしたい自然エリアの保全・活用にかかる次期事業検討会, 座長, 関西広域連合.

2020.4 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会助成事業審査委員会, 委員, 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会.

#### 相談・指導助言

来訪者3件, 6名. 電話・FAX相談3件, メール相談2件.

## 藤井 俊夫 FUJII, Toshio

自然・環境再生研究部  
生物資源研究グループ  
主任研究員

昭和39年香川県生. 大阪市立大学大学院理学研究科修士課程修了. 理学修士. 日本生態学会, 日本植物分類学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究開発部門

生涯学習推進室 (連携事業担当)

#### 2. プロジェクト

都市公園と里山林の植物相の保全と活用. 代表者  
丹波地域の貴重種の探索と保全活動. 代表者  
乾燥種子標本の収集・活用. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 野生木本植物の個体群生態学的研究
2. 貴重種の保全生態学的研究

##### ■その他著作

藤井俊夫. 2020.May. 私見: 万葉集(巻16-3834)の解釈.  
近畿植物同好会々誌. 44:37-39.  
藤井俊夫 (2020) 兵庫県産のヤマラッキョウ類について (おぼえがき) 兵庫植物同好会々報. 36, 24-26.  
藤井俊夫・織田二郎 (2020) 大阪府にヒメミコシガヤは産しない. 近畿植物同好会会誌. 43, 24-25.  
藤井俊夫. 2020.05. ヤマラッキョウの認識について.  
兵庫の植物. 30:51-52. 兵庫県植物誌研究会.  
藤井俊夫. 2020.07. ヤマラッキョウの地域的変異 (地域と向き合う). in 人と自然, 地域と向き合う.  
<https://www.hitohaku.jp/publication/30thanniv-humans&nature.html>  
藤井俊夫. 2020.12.06, 都市化で拡大ハマツメクサ分布地. 神戸新聞<三田阪神版>.

##### ■研究発表

藤井俊夫 (2020) 兵庫県のヤマラッキョウ類について. 日本植物分類学会第19回大会, ポスター発表, 岐阜.  
藤井俊夫 (2020) 草原に出現する巨大ヤマラッキョウについて. 日本生態学会第67回大会, ポスター発表, 名古屋.  
武田一夫・藤井俊夫, 2020.11, 「氷晶析出植物オヤマソバの発見とシモバシラとの比較」日本雪氷学会・雪氷研究大会(2020・online). ポスター発表.

##### ■学会役員など

近畿植物同好会, 顧問.  
多紀連山のクリンソウを守る会, 顧問.  
三重生き物と自然の会, 顧問.  
ささやま自然の会, 顧問.

日本植物分類学会, 図書幹事.

##### ■助成を受けた研究

津波攪乱域に新規に出現した希少植物群の保全遺伝学的研究—地域固有性の解明と保全—, 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (B), 研究分担者 (2020年度10万円/総額2000万).

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.4–2021.3, 植物標本収集, 兵庫県・大阪府・和歌山県・鹿児島県・沖縄県

##### ■整理同定担当資料

種子標本

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

藤井俊夫, 2020.06, 一般セミナー「植物生態学入門」, 博物館. (4名)  
藤井俊夫, 2020.06, 一般セミナー「食虫植物観察会」, 小野市. (11名)  
藤井俊夫, 2020.07, 一般セミナー「雑木林の観察会」, 三田市. (10名)  
藤井俊夫, 2020.08, 一般セミナー「武田尾の植物観察会」, 西宮市. (15名)  
藤井俊夫, 2020.10, 一般セミナー「草甸の植物観察会 (初秋)」, 小野市. (11名)  
藤井俊夫, 2020.11, 一般セミナー「草甸の植物観察会 (晩秋)」, 加西市. (8名)  
藤井俊夫, 2020.12, 一般セミナー「カヤツリグサ科勉強会」, 博物館. (7名)

##### ■学校教育支援

###### 講師派遣

藤井俊夫, 2020.11, 特注セミナー「種子散布の生態学」, シニア自然大学風組. 博物館. (41名)

##### ■展示

2020.2–4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.  
2021.2–4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

#### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

###### 相談・指導助言

来訪者 25 件, 28 名. 電話・FAX 33 件. メール 85 件.

## 黒田 有寿茂 KURODA, Asumo

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 准教授.

昭和53年愛知県生. 広島大学大学院理学研究科博士課程修了. 博士(理学). 植生学会, 日本生態学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 展示更新タスクフォース

本館リニューアル構想, 将来ビジョン案の検討, えんがわミュージアム事業の実施

#### 2. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援. 代表者 えんがわミュージアム. 代表者

山陰海岸における海浜植物・海浜植生の保全推進. 代表者

播磨灘沿岸における塩湿地植物・塩湿地植生の保全推進. 代表者

名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推進. 代表者

兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推進. 代表者

ジーンバンク事業の推進. 分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト. 分担者

北摂里山博物館構想の支援. 分担者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全. 分担者

乾燥種子標本の収集・活用. 分担者

植生資料データベースの構築・公開. 分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用. 分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援. 分担者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援. 分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

「ドリームスタジオ・フェスタ」プロジェクト. 分担者.

地域コミュニティと連携したため池法面等でのタクトイカルプレイスメイキング. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 海岸植物・海岸植生の保全に関する研究
2. 里山林の遷移と保全に関する研究
3. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究
4. 兵庫県の重要植物群落に関する研究

##### ■論文・著書

黒田有寿茂・鐵 慎太郎 (2020) 海浜植物イソスミレ

の汀線-内陸傾度における出現位置. 植生学会誌, 37, 117-125.

##### ■その他著作

黒田有寿茂 (2021) 山陰海岸東部における海岸植物 28種のフェノロジー観察記録. 人と自然, 31, 73-92.

橋本佳延・石田弘明・黒田有寿茂・藤井俊夫・中濱直之 (2021) ジーンファームを活用した生物多様性を育む環境づくり (改訂版). 兵庫県立人と自然の博物館, 8p.

黒田有寿茂 (2021) 夏に花咲くへくソカズラ. ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (7月19日朝刊).

##### ■研究発表

黒田有寿茂・澤田佳宏 (2020) 海浜植物イソスミレの種子発芽特性と実生の初期成長特性-堆砂の影響に着目して. 植生学会第25回大会・オンライン.

黒田有寿茂 (2021) 山陰海岸東部における海岸植物のフェノロジー観察記録. 日本生態学会第68回大会・オンライン.

早坂大亮・前原 裕・玉置雅紀・花井隆晃・中濱直之・黒田有寿茂 (2021) 日本に侵入した *Spartina* 属植物の遺伝的多様性とその侵入経路. 日本生態学会第68回大会・オンライン.

##### ■学会役員等

植生学会, 運営委員

植生学会, 表彰委員

HIKOBIA, 編集委員

Landscape and Ecological Engineering, 論文査読

Journal of Vegetation Science, 論文査読

HIKOBIA, 論文査読

植生学会誌, 論文査読

##### ■助成を受けた研究

塩湿地の生物多様性保全に向けた絶滅惧植物数種における種子発芽・生育立地特性の解明. 科学研究費助成事業, 基盤研究(C), 研究代表者 (2020年度 65万円/総額 247万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.4-2021.3, 植物および植生の映像資料収集, 朝来市・神戸市・新温泉町・たつの市・姫路市・南あわじ市・浅口市・京丹後市・さぬき市・下関市・玉野市・敦賀市・豊能町・那覇市.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

黒田有寿茂, 2020.7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (119名)

黒田有寿茂, 2020.9, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (232名)

黒田有寿茂, 2020.9, オープンセミナー「草花の紋切

をつくってみよう!」, 博物館・深田公園. (20名)

黒田有寿茂, 2020.9, 特注セミナー「まちなか里山セミナー 第2回(分担)」, 三田市南公園, (13名)

黒田有寿茂, 2020.9, 特注セミナー「身近な草・木・森の観察」, 三田市立すずかけ台小学校3年生, 博物館. (64名)

黒田有寿茂, 2020.10, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (72名)

黒田有寿茂, 2020.10, 特注セミナー「身近な草・木・森の観察」, 神河町立長谷小学校1~5年生, 博物館. (17名)

黒田有寿茂, 2020.10, 特注セミナー「まちなか里山セミナー 第3回(分担)」, 三田市南公園, 12名

黒田有寿茂, 2020.11, 特注セミナー「身近な草・木・森の観察」, 明石市立林小学校3年生, 博物館. (101名)

黒田有寿茂, 2020.12, 特注セミナー「里山管理実習(まちなか里山セミナー)」, 三田市, (10名)

黒田有寿茂, 2020.12, 特注セミナー「研究について」, 神戸大学学生 (ROOT 事業), 博物館. (20名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

2020.4-2021.3, 環境人間学研究科博士前期課程学生 (小林 仁) の研究指導 (副指導教員)

2021.2, 環境人間学研究科修士論文 (胡 清清「神戸市都心再整備事業におけるメインストリートの緑化空間の構成に関する研究」) 副査

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.10, ひとつはく Kids キャラバン, 星鈴保育園, 明石市, 分担者.

2020.10, ひとつはく Kids キャラバン, 姫路日ノ本短期大学付属幼稚園, 姫路市, 分担者.

2020.11, ひとつはく Kids キャラバン, ゆめさき保育園, 姫路市, 分担者.

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

菊炭友の会, 副担当 (協働)

鐵 慎太郎, 副担当 (協働)

川野智美, 副担当 (協働)

江間 薫, 副担当 (協働)

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2020.10-2021.1, 展示特別企画「ひょうごの草原一人が育んだ草原と生き物の歴史」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウ

ンラン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観園芸学校, 代表者. (24万円)

「棚倉町里山プロジェクト事業業務」, 棚倉町, 分担者. (21万円)

「ブイブイの森(南公園)里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 分担者. (60万円)

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 1回, 2名.

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計4件)

2014.4-. 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2014.6-. 加東市とひとつはく協力協定連携推進会議委員, 加東市.

2018.7-. 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2018.11-. 明石市環境審議会委員, 明石市.

##### 相談・指導助言

来訪者2件, 5名. 電話・FAX5件.

## 中濱 直之 NAKAHAMA, Naoyuki

自然・環境再生研究部  
生物資源研究グループ  
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部  
門 講師。

平成元年大阪府生。京都大学大学院農学研究科博士後期  
課程修了。博士(農学)。日本生態学会, 種生物学会, 日  
本植物分類学会, 日本昆虫学会, 関西自然保護機構等所  
属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

経営戦略会議の企画・運営

#### 2. プロジェクト

兵庫県における特定外来生物対策の実践型研究と政  
策提言および人材育成の推進。分担者

加東市との連携と環境学習事業への支援。分担者

えんがわミュージアム。分担者

ジーンバンク事業の推進。代表者

自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構築。  
分担者

名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推  
進。分担者

DNA を長期保管できる生物標本作成方法の開発。代  
表者

姫路市の花サギソウにおける遺伝子汚染の実態解明。  
代表者

絶滅危惧植物の遺伝資源サンプル収集。代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 半自然生態系に生息する絶滅危惧種の減少要因  
の解明
2. 集団遺伝学的・系統地理学的アプローチによる  
生物の保全単位の設定
3. 絶滅危惧種の遺伝構造に配慮した個体数, 遺伝  
的多様性の回復手法の開発
4. ニホンジカ増加による生態系変化とその対策に  
よる回復効果の解明
5. 標本DNA からの遺伝情報の復元手法の開発

##### ■論文・著書

志村映実・櫻井大和・渡辺恭平・中濱直之・奥田真  
未・岩元明敏・岩崎貴也 (2021) 神奈川大学湘南  
ひらつかキャンパスにおける地表徘徊性甲虫相  
と建設以前からの変化。神奈川自然誌資料, 43,  
77-86.

Koyama A, Uchida K, Ozeki M, Iwasaki T, Nakahama N,  
Suka T. (2021) Conservation of endangered and rare  
plants requires strategies additional to deer-proof  
fencing for conservation of subalpine plant diversity.

*Applied Vegetation Science*, 24, e12553.

Nakahama N\*, Furuta T\*, Ando H, Setsuko S, Takayanagi  
A, Isagi Y. (Equal Contribution\*) (2021) DNA  
meta-barcoding revealed that sika deer foraging  
strategies vary with season in a forest with degraded  
understory vegetation. *Forest Ecology and  
Management*, 484, 118637.

Nakahama N. (2021) Museum specimens: an overlooked  
and valuable material for conservation genetics.  
*Ecological Research*, 36, 13-23.

Maebara Y\*, Tamaoki M\*, Iguchi Y, Nakahama N, Hanai  
T, Nishino A, Hayasaka D. (Equal Contribution\*)  
(2020) Genetic diversity of invasive *Spartina  
alterniflora* Loisel. (Poaceae) introduced  
unintentionally into Japan and its invasion pathway.  
*Frontiers in Plant Science*, 11, 1357.

Uchida K, Koyama A, Ozeki M, Iwasaki T, Nakahama N,  
Suka T. (2020) Does the local conservation practice of  
cultural ecosystem services maintain plant diversity in  
semi-natural grasslands in Kirigamine Plateau, Japan?  
*Biological Conservation*, 250, 108737.

Kawakami Y, Yamazaki K, Ohashi K, Nakahama N.  
(2020) Genetic structure, diversity, and demography  
based on mitochondrial DNA analysis of  
*Cheilomenes sexmaculata* (Coleoptera:  
Coccinellidae). *Entomological Science*, 23, 385-392.

Yonezawa S\*, Nakano T§, Nakahama N, Tomikawa K,  
Isagi Y. (2020) Environmental DNA reveals the  
cryptic diversity of the subterranean amphipod genus  
*Pseudocrangonyx* Akatsuka & Komai, 1922  
inhabiting central Japan (Amphipoda:  
Crangonyctoidea: Pseudocrangonyctidae). *Journal of  
Crustacean Biology*, 40, 479-483.

Kato M\*, Nakahama N\*, Izuno A, Hirai N, Ueda S, Isagi,  
Y. (Equal Contribution\*) (2020) Development of  
microsatellite markers for an extremely limited  
distributed rare diving beetle species, *Acilius kishii*,  
and a widely distributed species, *A. japonicus*  
(Coleoptera: Dytiscidae). *Entomological Science*, 23,  
204-207.

Sato D, Ueda S, Nakahama N, Izuno A, Isagi Y, Yago M,  
Hirai N. (2020) Development of microsatellite  
markers for the endangered butterfly *Zizina emelina*  
(de l'Orza 1869) (Lepidoptera Lycaenidae). *Japanese  
Journal of Environmental Entomology and Zoology*,  
31, 21-26.

Nakahama N\*, Uchida K, Koyama A, Iwasaki T, Ozeki M,  
Suka T. (2020) Construction of deer fences restores  
the diversity of butterflies and bumblebees as well as  
flowering plants in semi-natural grassland.  
*Biodiversity and Conservation*, 29, 2201-2215.

小山 明日香・内田 圭・中濱 直之・岩崎 貴也・尾  
関 雅章・須賀 丈. (2020) 長野県霧ヶ峰高原での

防鹿柵設置による絶滅危惧動植物の保全・再生効果 —霧ヶ峰高原研究会—. 自然保護助成基金助成成果報告書, 29, 27-35.

#### ■その他著作

中濱直之 (2020) ガロアムシ科の一種. 岡山県レッドデータブック 2020 動物編, 岡山県環境文化庁自然環境課, 183.

中濱直之 (2020) 生物標本の遺伝子 多様性を守るヒントに. ひとくはく研究員だより, 神戸新聞 (7月6日朝刊)

中濱直之 (2020) 展示特別企画 ひょうごの草原～人が育んだ草原と生き物の歴史～. ひとくはく通信ハーモニー, No. 110, 2-3.

中濱直之 (2020) 論文を読むためのコツ. 兵庫県立三田祥雲館高等学校 Eureka! 探究通信 3号.

#### ■研究発表

早坂大亮・前原裕・玉置雅紀・花井隆晃・中濱直之・黒田有寿茂 (2021) 日本に侵入した *Spartina* 属植物の遺伝的多様性とその侵入経路. 日本生態学会第68回大会, オンライン

中濱直之 (2021) 昆虫標本からの遺伝解析方法~劣化したDNAをいかに活用するか?~. 第2回オンライン基礎昆虫学会議, オンライン

中濱直之 (2020) Museumics が切り拓く生物多様性保全研究. (招待講演) バーチャル研究会 生物多様性のDNA情報学, オンライン

中濱直之・朝井健史・松本修二・末次健司・倉島治・松尾歩・陶山佳久 (2020) 湿生絶滅危惧種サギソウにおける遺伝子汚染株の検出と分散リスク推定. 第52回種生物学シンポジウム, オンライン

中濱直之 (2020) 低コストで遺伝情報を長期保管する昆虫標本作製手法の探索. 兵庫県立大学知の交流シンポジウム 2020, オンライン

中濱直之・岩崎貴也・内田圭・小山明日香・尾関雅章・須賀丈 (2020) 大規模防鹿柵の設置による草原性チョウ類・マルハナバチ類の保全効果. 第1回オンライン基礎昆虫学会議, オンライン

#### ■学会役員等

日本生態学会 高校生ポスター部会 副部会長

日本生態学会 保全生態学研究編集委員

関西自然保護機構 地域自然史と保全編集委員

Plant Species Biology 論文査読 (5回)

Plant Systematics and Evolution 論文査読 (2回)

Entomological Science 論文査読 (2回)

The pan-pacific entomologist 論文査読 (1回)

Taiwania 論文査読 (1回)

Journal of Mammalogy 論文査読 (1回)

#### ■助成を受けた研究

博物館標本の遺伝情報に基づいた絶滅危惧種の保全単位の設定. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究, 研究代表者 (2020年度 117万円/総額 416万円)

遺伝情報を長期保存できる植物乾燥標本作製手法の

開発. 公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団, 研究代表者 (2020年度 70万円/総額 70万円)

草原性蝶類アサマジミ北海道亜種の効果的な生息地管理と遺伝的多様性に関する研究. プロ・ナトゥーラ・ファンズ, 分担者 (2020年度 10万円/総額 100万円)

海岸性絶滅危惧種イソチビゴミムシの集団遺伝解析—分布の歴史解明から保全まで—. 公立大学法人兵庫県立大学令和元年度特別研究助成金若手支援, 研究代表者(2020年度 30万円/総額 30万円)

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2020.6, 植物類, 豊岡氏, 新温泉町.

2020.8, 昆虫類, 植物類, 岡山県総社市, 笠岡市, 徳島県三好市.

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

中濱直之, 2020.7, 2020.7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (119名)

中濱直之, 2020.7, オープンセミナー「さんだでみられる身近な花とレアな花①」博物館・深田公園. (12名)

中濱直之, 2020.7, オープンセミナー「さんだでみられる身近な花とレアな花②」博物館・深田公園. (1名)

中濱直之, 2020.7, 一般セミナー「野外で安全に昆虫を調べてみよう-講義と実習-」博物館・深田公園. (11名)

中濱直之, 2020.8, 特注セミナー「遺伝子を利用した研究とジーンファーム」兵庫県立三田祥雲館高等学校, 博物館・ジーンファーム. (18名)

中濱直之, 2020.9, 一般セミナー「里山の生きもの調査隊(秋のチョウチョ編)」博物館・ブイブイの森. (4名)

中濱直之, 2020.9, 特注セミナー「DNAから何がわかる? 遺伝子が解き明かす」クラーク記念国際高等学校三田キャンパス, 博物館. (28名)

中濱直之, 2020.10, 特注セミナー「秋のお花をさがしにいこう」神戸市立妙法寺小学校, 博物館・深田公園. (92名)

中濱直之, 2020.10, 特注セミナー「深田公園の自然体験」みそら幼稚園, 博物館・深田公園. (90名)

中濱直之, 2020.10, 特注セミナー「深田公園の自然体験」みそら幼稚園, 博物館・深田公園. (90名)

中濱直之, 2020.10, オープンセミナー「えんがわミ

ミュージアム」, 博物館・深田公園. (72名)  
 中濱直之, 2020.10, 一般セミナー「里山や草原の植物と昆虫」, 宝塚西谷の森公園. (4名)  
 中濱直之, 2020.10, 特注セミナー「ジーンファーム見学会」 関西大学高等部, 博物館・ジーンファーム. (6名)  
 中濱直之, 2020.10, 一般セミナー「バッタあれこれー身近な隣人の生態・進化・保全ー」. (44名)  
 中濱直之, 2020.10ー, ひとつはく研究員 Web セミナー「ひょうごの草原～人が育んだ草原と生き物の歴史～」, YouTube「Hitohaku Movie」.  
 中濱直之, 2020.11, 特注セミナー「秋のお花をさがしにいこう」伊丹市立神津小学校, 博物館・深田公園. (37名)  
 中濱直之, 2020.12, 一般セミナー「論文って面白い! ～科学論文の読み方入門講座～」, 博物館. (16名)  
 中濱直之, 2021.2, 特注セミナー「ジーンファーム見学会①」 兵庫県立明石高等学校, 博物館・ジーンファーム. (13名)  
 中濱直之, 2021.2, 特注セミナー「ジーンファーム見学会②」 兵庫県立明石高等学校, 博物館・ジーンファーム. (13名)

#### 館外講演

中濱直之・高瀬優子・吉水敏城・中谷朱里・島岡良治・島岡佳子・小舘誓, 2020.6, 「家族で行こう! むしとりえんそく」ふるさと兵庫こども環境体験推進事業, 兵庫県立但馬牧場公園. (180名)  
 中濱直之, 2020.9, 「自然史標本からいきものを知り、まもる-遺伝子を用いた新たな視点-」人と自然の会, 博物館. (60名)  
 中濱直之, 2020.10, 「博物館標本の遺伝子情報を生物多様性保全に活用する」ふじのくに地球環境史ミュージアム オムニバス授業 地球環境史学, 静岡県立ふじのくに地球環境史ミュージアム. (80名)  
 中濱直之, 2021.3, 「早春の昆虫・生き物観察会」一庫公園. (30名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学 (分担)  
 共生地域創成論 (ゲスト講義)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.11, ひとつはく Kids キャラバン, ABCハウジング泉佐野, 大阪府泉佐野市, 分担者.

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2020.6, 兵庫県立淡路景観園芸学校  
 2020.8, 兵庫県立三田祥雲館高等学校  
 2020.10, 神戸市立妙法寺小学校  
 2020.10, みそら幼稚園  
 2020.10, 関西大学高等部  
 2020.11, 伊丹市立神津小学校  
 2021.2, 兵庫県立明石高等学校

##### 講師派遣

中濱直之, 2020.7, 「DNA から何がわかる? 遺伝子が解き明かす生物多様性の不思議」, 明星中学校. (260名)

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.  
 2020.10-2021.1, 特別展示企画「ひょうごの草原～人が育んだ草原と生き物の歴史～」, 博物館, 主担当.  
 2021.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

#### 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 分担者. (60万円)  
 「六甲北の畦畔を再現する屋上緑化に関する共同研究」, エスペック株式会社, 分担者. (50万円)  
 「2020年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」 大阪ガス株式会社 CSR・環境部, 分担者. (136.73万円)  
 「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観園芸学校, 分担者. (24万円)

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 4回, 50名.

#### ■行政等支援

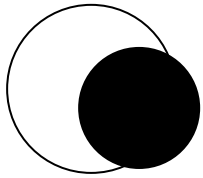
##### 相談・指導助言

来訪者 8 件, 16 名, 電話・FAX 8 件, メール 73 件.

#### ■学会開催等支援

2021.3, 日本生態学会第 68 回大会, 高校生ポスター部会.





# 個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 コミュニケーション・デザイン研究グループ

## 八木 剛 YAGI, Tsuyoshi

自然・環境再生研究部  
コミュニケーション・デザイン研究グループ  
主任研究員・研究グループリーダー  
昭和43年大阪府生。神戸大学大学院農学研究科修士課程修了。日本昆虫学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. Kids タスクフォース

ひとはく Kids キャラバン, エコロコしぜんたいけんなどの実施。

#### 2. プロジェクト

キッピー山プロジェクト (三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業)。代表者

Kids キャラバンプロジェクト。代表者

但馬牛博物館改修支援プロジェクト。代表者

ミュージアムキッズプロジェクト。代表者

NPO 法人こどもとむしの会との連携 (佐用町昆虫館)。代表者

幼児期の環境学習ネットワーク推進事業への支援プロジェクト。分担者

キッズサンデープロジェクト。分担者

棚倉町里山プロジェクト。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 博物館における学びのデザインに関する研究

2. 昆虫の分布に関する研究

##### ■その他著作

八木 剛 (2020) 2020 年に 10 件得られたアカギカメムシの発見情報。きべりはむし, 43(2), 48-49.

八木 剛 (2020) 「この虫なあに？」と聞かれたら。ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (12 月 28 日朝刊)。

八木 剛 (2021) 『非認知的能力』から読み解く博物館での学び。シリーズ人と自然 第 15 回, ひとはくホームページ (3 月 19 日)。

##### ■研究発表

小館誓治・高瀬優子・八木 剛・半田久美子・大平和弘・高橋 晃 (2021) 自然系博物館における小さな子ども向けの日「Kids サンデー」の成果と波及効果。全日本博物館学会第 46 回研究大会, オンライン。

##### ■学会役員等

日本昆虫学会, 代議員

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.4-12, 昆虫類, 淡路市・新温泉町・佐用町。

##### ■整理同定担当資料

昆虫 (双翅目, 蛾類, トンボ類, 直翅類)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

八木 剛, 2020.6-2021.3, 一般セミナー「ユース昆虫研究室」, 兵庫県立淡路島公園・博物館。(全 10 回, 74 名)

八木 剛, 2020.7, オープンセミナー「チビゲンゴロウをみつけよう」, 深田公園・博物館。(243 名)

八木 剛, 2020.9, オープンセミナー「チャレンジ! バッタとり」, 深田公園・博物館。(136 名)

八木 剛, 2020.9, オープンセミナー「バッタを解剖してみよう」, 博物館。(22 名)

八木 剛, 2020.10, オープンセミナー「チャレンジ! トンボとり」, 深田公園・博物館。(194 名)

八木 剛, 2020.12, オープンセミナー「コガネムシを分解してみよう」, 博物館。(25 名)

八木 剛・フロアスタッフ, 2021.1, オープンセミナー「ひとはく探検隊「チビクワガタをゲットしよう」」, 深田公園・博物館。(全 3 回, 155 名)

八木 剛, 2021.3, オープンセミナー「プチ・むしむしたいけん」, 博物館。(全 7 回, 228 名)

八木 剛, 2020.9, 特注セミナー「虫とりペナントレース」, 稲美町立天満小学校 3 年生, 深田公園。(138 名)

八木 剛, 2020.10, 特注セミナー「トンボとりペナントレース」, 西宮市立段上小学校 5 年生, 深田公園。(121 名)

八木 剛, 2020.10, 特注セミナー「トンボとりペナントレース」, 稲美町立天満東小学校 3 年生, 深田公園。(64 名)

八木 剛, 2020.10, 特注セミナー「虫の観察」, 稲美町立天満南小学校 3 年生, 博物館。(80 名)

八木 剛, 2020.10, 特注セミナー「虫の観察」, 宝塚市立宝塚小学校 4 年生, 博物館。(161 名)

八木 剛, 2020.10, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校 1 年生, 博物館。(73 名)

八木 剛, 2020.11, 特注セミナー「虫の観察」, 兵庫県立姫路東高等学校 1 年生, 深田公園。(58 名)

八木 剛, 2020.11, 特注セミナー「いろいろな虫をさわってみよう」, 明石市立錦浦小学校, 博物館。(2 回, 138 名)

## 館外講演

- 八木 剛, 2020.10, 「エコロコしぜんたいけん (昆虫) 体験実習」, 兵庫県保育協会淡路支部, ウェルネスパーク五色, 洲本市. (17名)
- 八木 剛, 2021.2, 「はなそう! どうぶつと森」, 尼崎の森中央緑地森の会議, Web セミナー. (20名)

## ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2020.6, エコロコしぜんたいけん, 誠心学園保育園, 宍粟市, 主担当.
- 2020.6, エコロコしぜんたいけん, ゆき保育園, 加古川市, 主担当.
- 2020.6, ひとはく Kids キャラバン, フェニックス大久保こども園, 明石市, 分担者.
- 2020.7, ひとはく Kids キャラバン, なかよし保育園, 宝塚市, 分担者.
- 2020.7, エコロコしぜんたいけん, なぎさ保育園, 西宮市, 主担当.
- 2020.7, エコロコしぜんたいけん, 芦屋市立緑保育所, 芦屋市, 主担当.
- 2020.7, エコロコしぜんたいけん, 認定こども園さちよ, 丹波市, 主担当.
- 2020.7, エコロコしぜんたいけん, 蓮池保育園, 加古郡, 主担当.
- 2020.8, ひとはく Kids キャラバン, 夙川学院短期大学附属幼稚園, 西宮市, 分担者.
- 2020.8, ひとはく Kids キャラバン, 芦屋大学附属幼稚園, 芦屋市, 主担当.
- 2020.9, エコロコしぜんたいけん, 西宮市立南甲子園幼稚園, 西宮市, 主担当.
- 2020.9, エコロコしぜんたいけん, 加古川市立尾上幼稚園, 加古川市, 主担当.
- 2020.9, ひとはく Kids キャラバン, 若草幼稚舎 子育て支援ぶどうの木, 三田市, 主担当.
- 2020.9, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立別所幼稚園, 姫路市, 主担当.
- 2020.9, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立城西幼稚園, 姫路市, 主担当.
- 2020.9, エコロコしぜんたいけん, 西宮 YMCA 保育園, 西宮市, 主担当.
- 2020.9, エコロコしぜんたいけん, 認定こども園北六甲幼稚園, 神戸市, 主担当.
- 2020.9, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立谷外幼稚園, 姫路市, 主担当.
- 2020.10, エコロコしぜんたいけん, 洲本市立大野幼稚園, 洲本市, 主担当.
- 2020.10, ひとはく Kids キャラバン, 出石愛育園, 豊岡市, 主担当.
- 2020.10, エコロコしぜんたいけん, 洲本こども園, 洲本市, 主担当.
- 2020.10, エコロコしぜんたいけん, 川面ちどり保育園, 宝塚市, 主担当.
- 2020.10, エコロコしぜんたいけん, 洲本市立都志保育園, 洲本市, 主担当.
- 2020.10, ひとはく Kids キャラバン, 聖隷こども園夢舞台, 淡路市, 主担当.
- 2020.10, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立山田こども園, 姫路市, 主担当.
- 2020.10, エコロコしぜんたいけん, 赤穂市立赤穂幼稚園, 赤穂市, 主担当.
- 2020.10, ひとはく Kids キャラバン, 芦屋市立宮川幼稚園, 芦屋市, 主担当.
- 2020.10, エコロコしぜんたいけん, 西宮市立瓦木みのり保育所, 西宮市, 主担当.
- 2020.11, ひとはく Kids キャラバン, 上郡町立上郡幼稚園, 赤穂郡, 分担者.
- 2020.11, エコロコしぜんたいけん, 上郡町立高田幼稚園, 赤穂郡, 主担当.
- 2020.11, エコロコしぜんたいけん, 上郡町立山野里幼稚園, 赤穂郡, 主担当.
- 2020.11 エコロコしぜんたいけん, 認定こども園神戸親和女子大学付属親和幼稚園, 三田市, 主担当.
- 2020.11, エコロコしぜんたいけん, はとのさと保育園, 加古川市, 主担当.
- 2020.11, ひとはく Kids キャラバン, ゆめさき保育園, 姫路市, 主担当.
- 2020.11, 三木市立児童センターファミリーDay, 三木市児童センター, 三木市, 主担当.
- 2020.12, エコロコしぜんたいけん, 洲本市立洲本幼稚園, 洲本市, 主担当.
- 2020.12, エコロコしぜんたいけん, 西宮市立瓦木北保育所, 西宮市, 主担当.
- 2021.1, エコロコしぜんたいけん, 神戸市立宮本保育所, 神戸市, 主担当.
- 2021.2, ひとはく Kids キャラバン, 相生市立平芝幼稚園, 相生市, 主担当.
- 2021.3, エコロコしぜんたいけん, 南甲子園幼稚園, 西宮市, 主担当.
- 2021.3, ひとはく Kids キャラバン, 西宮市立甲東北保育所, 西宮市, 主担当.
- 2021.3, ひとはく Kids キャラバン, エンゼル学園幼稚園, 姫路市, 分担者.
- 2021.3, ひとはく Kids キャラバン, 学校法人姫路キリスト教学園日ノ本幼稚園, 姫路市, 主担当.
- 2021.3, ひとはく Kids キャラバン, 播磨保育園, 播磨町, 分担者.
- 2020.8, エコロコ家族でたいけん, いどうこんちゅうかん, 播磨中央公園, 主担当. 2021.1, エコロコ家族でたいけん, ちびくわがたをゲットしよう, 播磨中央公園, 主担当.
- 2020.6, エコロコしぜんえんそく, むしとりえんそく, 但馬牧場公園, 主担当.
- 2021.3, エコロコしぜんえんそく, 聖マリアの園幼稚園, 深田公園, 主担当.
- 2020.5-2021.3, 出張展示「あいなの昆虫 2019-2020」,

あいな里山公園，神戸市北区，主担当。

#### ■連携事業

##### 共催事業

2020.6. 「むしとり合宿 in 但馬牧場公園」，田島牧場公園，新温泉町，主担当。

2020.6. 「昆虫大捜査線 in はりちゅう」，兵庫県公園園芸協会，播磨中央公園，加東市，主担当。

2020.8. 「昆虫大捜査線 in 赤穂海浜公園」，兵庫県公園園芸協会，赤穂海浜公園，赤穂市，主担当。

2020.8. 「第34回特別展「ひとずつちがう昆虫たち」」，赤穂市立海洋科学館，赤穂市，主担当。

2020.9. 「昆虫大捜査線～ひとはく昆虫博士・八木剛先生からの挑戦状」，洲本市教育委員会。ウェルネスパーク五色，洲本市，主担当。

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

NPO 法人人と自然の会，主担当（協働）

run♪run♪ plaza，主担当（協働）

テネラル，主担当（協働）

鳴く虫研究会きんひばり，主担当（協働）

猪名川流域ひめぼたるネットワーク，主担当（協働）

地域研究員：吉田浩史，主担当（協働）

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2020.8. 八洲学園大学1名，神戸学院大学1名。（計2名）

#### ■展示

2020.2-4. ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」，博物館，分担者。

2021.2-4. ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」，博物館，分担者。

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営業務」，三田市，代表者。（2,244万円）

#### ■行政等支援

##### 委員会等（計7件）

2020- 希少野生動植物種保存推進員，環境省自然環境局。

2020- 生物多様性アドバイザー，兵庫県自然環境課。

2020. 生物多様性神戸プラン 2020 推進委員会，委員，神戸市環境局。

2017- 有馬富士公園運営計画協議会，委員，兵庫県立有馬富士公園

2017- 地域の核となる博物館実行委員会，委員，南相馬市博物館

2018- 乳幼児期の環境学習あり方検討会，委員。兵庫県環境政策課。

2021- 貴重な野生生物等専門委員会，委員。兵庫県自然環境課。

## 小館 誓治 KODATE, Seiji

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ 研究員  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門  
講師。

昭和37年福岡県生。神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了。学術博士。森林立地学会、植生学会、日本ペドロロジー学会、全日本博物館学会等所属。

### <事業部での配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース

Kids タスクフォース。リーダー

#### 2. プロジェクト

Kids サンデープロジェクト。代表者

「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの  
試行プロジェクト。代表者

年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト。代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 博物館教育に関する研究

##### ■ブログへの情報提供

41件

##### ■その他著作

小館誓治（2020）シリーズ「人と自然、地域と向き合う-人博の多様な調査・研究活動の歩み」,第10回「六甲山系における森林の植生と土壌を調べる」（自然とむきあう）,

<https://www.hitohaku.jp/publication/30thanniv-humans&nature.html>.

小館誓治(2021)再度山で自然観察(監修). Wonderful KOBE2021, 18-23. 神戸新聞総合出版センター.

##### ■研究発表

小館誓治・高瀬優子・八木 剛・半田久美子・大平和弘・高橋 晃（2021）自然系博物館における小さな子ども向けの日「Kids サンデー」の成果と波及効果。全日本博物館学会第46回研究大会，オンライン。

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.4-2021.3 植物・植生・景観などの写真撮影・資料収集。神戸市，芦屋市など。

##### ■整理同定担当資料

土壌断面映像資料。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

館主催セミナー

小館誓治，2020.4-，ひとはくキッズのお道具箱「ア

オギリのくるくる回るタネのもけいをつくってとばそう！」，博物館ホームページ。

小館誓治，2020.4-，ひとはくキッズのお道具箱「葉っぱぐるぐるをつくってあそぼう！」，博物館ホームページ。

小館誓治，2020.4-，ひとはくキッズのお道具箱「マツボックリでけん玉をつくってあそぼう！」，博物館ホームページ。

小館誓治，2020.4-，ひとはくキッズのお道具箱「『コバノミツバツツジ』のひみつ」，博物館ホームページ。

小館誓治，2020.6，一般セミナー「太山寺周辺の樹林で多様性を知る」，神戸市・太山寺（5名）。

小館誓治，2020.6，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，日岡保育園（加古川市）（2名）。

小館誓治，2020.7，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，芦屋市立岩園保育所（芦屋市）（9名）。

小館誓治，2020.7，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，都台こども園（加古川市）（4名）。

小館誓治，2020.7，オープンセミナー「はねる生きもののおもちゃをつくろう！」，博物館（全4回，74名）。

小館誓治，2020.7，教職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導者向け 身近な植物の観察の仕方」，博物館・深田公園（10名）。

小館誓治，2020.8，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，姫路市立曾佐幼稚園（姫路市）（3名）。

小館誓治，2020.8，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，たつの市保育協会（園長）（たつの市）（5名）。

小館誓治，2020.8，オープンセミナー「くるくるまわるタネのもけいをつくろう！」，博物館（全4回，69名）。

小館誓治，2020.8，教職員・指導者セミナー「森の土の基礎を学ぶ」，博物館・深田公園（5名）。

小館誓治・博物館実習生，2020.8，オープンセミナー「くるくるまわるタネのもけいをつくろう！」，博物館（全2回，26名）。

小館誓治，2020.9，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，姫路市立安富こども園（姫路市）（5名）。

小館誓治，2020.9，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，たつの市保育協会（たつの市）（46名）。

小館誓治，2020.9，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，仁川ウエル保育園（宝塚市）（12名）。

小館誓治，2020.9，エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，千僧 森のほいくえん

(伊丹市) (2名).

小舘誓治, 2020.9, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 第一かくりん保育園(加古川市) (4名).

小舘誓治, 2020.9, オープンセミナー「キラキラなムシのかざりをつくろう!」, 博物館(全4回, 75名).

小舘誓治, 2020.9, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(初秋)」, 芦屋市(7名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, たいようこども園(養父市) (5名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 香島保育園(たつの市) (5名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 宝塚市立丸橋幼稚園(宝塚市) (3名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 道場保育園(神戸市市北区) (3名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 兵庫教育大学附属幼稚園(加東市) (2名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 三田みどり園(三田市) (2名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 高岡育児園(加東市) (3名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, あおぞら幼稚園(西宮市) (5名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, たつの市立神岡幼稚園(たつの市) (4名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, みそら幼稚園(西宮市) (3名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立曾佐幼稚園(園長)(姫路市) (5名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 安室保育園(姫路市) (10名).

小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立手柄保育所(姫路市) (6名).

小舘誓治, 2020.10, オープンセミナー「ひつつきむしでかおをつくろう!」, 博物館(全4回, 110名).

小舘誓治, 2020.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 難波愛の園幼稚園(尼

崎市) (20名).

小舘誓治, 2020.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立曾佐幼稚園(姫路市) (22名).

小舘誓治, 2020.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 福崎町立福崎幼稚園(福崎町) (3名).

小舘誓治, 2020.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 加古保育園(稲美町) (2名).

小舘誓治, 2020.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 加古川市立西神吉幼稚園(加古川市) (4名).

小舘誓治, 2020.11, オープンセミナー「土を調べてみよう」, 博物館(14名).

小舘誓治, 2020.11, 「六甲山『森の植物』観察会(秋)」, 神戸市・六甲山(12名).

小舘誓治, 2020.11, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(晩秋)」, 芦屋市(2名).

小舘誓治, 2020.12, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 静修保育園(豊岡市) (5名).

小舘誓治, 2020.12, オープンセミナー「赤い葉っぱをさがそう!」, 博物館・深田公園(全2回, 54名).

小舘誓治, 2020.11, オープンセミナー「葉っぱぐるぐるをつくろう!」, 博物館(全2回, 48名).

小舘誓治・フロアスタッフ, 2020.12, オープンセミナー「ひとく探検隊『赤や黄の葉っぱをさがそう』」, 博物館(15名).

小舘誓治, 2021.1, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 芦屋市立大東保育所(芦屋市) (7名).

小舘誓治, 2021.2, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 白国保育園(芦屋市) (2名).

小舘誓治, 2021.3, オープンセミナー「星のような形の草をさがそう!」, 博物館(全2回, 28名).

小舘誓治, 2021.3, オープンセミナー「マツボックリでけん玉をつくってあそぼう!」, 博物館(全4回, 90名).

#### 館外講演

小舘誓治, 2020.9, 「自然を学ぶ」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (27名).

小舘誓治, 2020.9, 「環境学習実践研修」, 兵庫県環境政策課, 講師, 三田市. (18名).

小舘誓治, 2020.11, 「明石公園をしょくぶつ博士とたんけんしよう! ~秋の陣」, 兵庫県立図書館, 講師, 明石市. (25名).

小舘誓治, 2020.12, 地域の自然を学ぶI「地域の植生・植物を知る(自然の見方)」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (29名).

小舘誓治, 2021.1, 地域の自然を学ぶII「地域の植

生・植物を知る（生育環境、遷移）」、阪神シニアカレッジ、講師、宝塚市。（29名）。

#### 非常勤講師

2020.4-2021.3、「森林土壌学」、兵庫県立森林大学校

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.6 エコロコしぜんたいけん、日岡保育園、加古川市。主担当。

2020.7 エコロコしぜんたいけん、都台こども園、加古川市。主担当。

2020.7 エコロコしぜんたいけん、芦屋市岩園保育所、芦屋市。主担当。

2020.9 エコロコしぜんたいけん、姫路市立曾佐幼稚園、姫路市。主担当。

2020.9 エコロコしぜんたいけん、仁川ウエル保育園、宝塚市。主担当。

2020.9 エコロコしぜんたいけん、千僧 森のほいくえん、伊丹市。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、第一かくりん保育園、加古川市。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、たいようこども園、養父市。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、香島保育園、たつの市。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、宝塚市立丸橋幼稚園、宝塚市。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、道場保育園、神戸市北区。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、兵庫教育大学附属幼稚園、加東市。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、三田みどり園、三田市。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、高岡育児園、加東市。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、あおぞら幼稚園、西宮市。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、安室保育園、姫路市。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、日岡保育園、加古川市。主担当。

2020.10 エコロコしぜんたいけん、姫路市立手柄保育所、姫路市。主担当。

2020.11 エコロコしぜんたいけん、みそら幼稚園、西宮市。主担当。

2020.11 エコロコしぜんたいけん、たつの市立神岡幼稚園、たつの市。主担当。

2020.11 エコロコしぜんたいけん、加古保育園、稲美町。主担当。

2020.11 エコロコしぜんたいけん、加古川市立西神吉幼稚園、加古川市。主担当。

2020.11 エコロコしぜんたいけん、福崎町立福崎幼児園、福崎町。主担当。

2020.12 エコロコしぜんたいけん、静修保育園、豊岡市。主担当。

2021.1 エコロコしぜんたいけん、芦屋市立大東保育所、芦屋市。主担当。

2021.2 エコロコしぜんたいけん、白国保育園、姫路市。主担当。

2020.4-2021.3 ひとつは Kids キャラバン in ふらっと、三田市多世代交流館、三田市。責任者

#### ■共催・協力・後援事業

2020.4-2021.3「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」。NPO 法人北播磨市民活動支援センター、小野市他。共催/主担当

2020.4-2021.3「フレミラ しぜんクラブへの活動支援事業」。宝塚市立老人福祉センター（フレミラ宝塚）、宝塚市他。共催/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員等

北播磨自然観察サポーターチーム「おおぼこの会」（アドバイザー）

フレミラ宝塚「しぜんクラブ」（アドバイザー）

##### 成果発表

佐藤孝介。2021.2「ドングリの「殻斗」は「パンツ」それとも「帽子」？ - 幼児、小学3年生の「殻斗」の呼び方（認識）について -」。第16回オンライン・共生のひろば。兵庫県立人と自然の博物館（指導）

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2020.8 兵庫県立三田祥雲館高等学校1年生（18名）。

2020.10 西宮市立上甲子園小学校2年生1・2組（71名）。

2020.10 西宮市立上甲子園小学校2年生3・4組（70名）。

2020.10 兵庫県立姫路東高等学校1年生（65名）。

2020.11 小野市立市場小学校3年生（60名）。

2020.12 明石市立人丸小学校4年生1・2組（67名）。

2020.12 明石市立人丸小学校4年生3・4組（66名）。

2020.12 兵庫県立加古川東高等学校1年生Aグループ（20名）。

2020.12 兵庫県立加古川東高等学校1年生Bグループ（20名）。

2021.3 千草こども園①（23名）。

2021.3 千草こども園②（23名）。

##### 講師派遣

2020.6 「第1回プロジェクト学習」、講師、兵庫県立大学附属中学校（2年生）、講師、上郡町（兵庫県立大学附属中学校）（7名）。

2020.6 「植物の観察方法」、講師、尼崎市立武庫東小学校教員、尼崎市（3名）。

2020.7 「第2回プロジェクト学習」、講師、兵庫県立大学附属中学校（2年生）、講師、上郡町（兵庫県立大学附属中学校）（7名）。

2020.7 「校庭の樹木の観察」、講師、尼崎市立武庫東小学校（3年生）1組、尼崎市（33名）。

- 2020.7 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫東小学校 (3年生) 2組, 尼崎市 (34名).
- 2020.7 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫東小学校 (3年生) 3組, 尼崎市 (33名).
- 2020.7 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫東小学校 (3年生) 4組, 尼崎市 (34名).
- 2020.9 「第3回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (7名).
- 2020.9 「植物の観察方法」, 講師, 尼崎市立武庫の里小学校教員, 尼崎市 (3名).
- 2020.10 「第4回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (7名).
- 2020.10 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫の里小学校 (3年生) 1組, 尼崎市 (32名).
- 2020.10 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫の里小学校 (3年生) 2組, 尼崎市 (33名).
- 2020.10 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫の里小学校 (3年生) 3組, 尼崎市 (35名).
- 2020.11 「第5回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (7名).
- 2020.11 「開墾園の木や植物について」, 講師, 加東市立東条西小学校 (3・4年生), 加東市 (13名).
- 2020.12 「土壌調査の方法」, 講師, 兵庫県立北条高等学校の教員と生徒, 三田市. (3名).
- 2021.1 「第7回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (7名).
- 2021.2 「第4回エコスタディフェス『植物あそび』」, 講師, 幼稚園・保育所等教員. オンライン.
- 2021.2 「第8回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (7名).
- 2021.2 「開墾園の木や植物について」, 講師, 加東市立東条西小学校 (3・4年生), 加東市 (13名).

## ■研修生等の受入

### 博物館実習

- 2020.7-8. 三重大学4年生1名, 神戸女子大学4年生1名, 高知大学4年生1名, 近畿大学4年生1名. (計4名).

## ■展示・イベント

- 2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2020」, 博物館, 分担者.
- 2020.6-2021.3 展示「深田公園植物情報」(責任者).
- 2020.7-2021.3 ひとはく Kids サンデー (全8回), 責任者.
- 2020.10-2021.1 展示特別企画「ひょうごの草原～人が育んだ草原と生き物の歴史～」, 分担者 (展示制作).
- 2021.2-4 ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2021」,

部分担者 (展示制作).

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計1件)

2018.4- 乳幼児期の環境学習あり方検討会委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

#### 相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談 70件.

## 鈴木 武 SUZUKI, Takeshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ/生涯学習推進室 研究員/副室長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師。

昭和37年千葉県生。東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学。理学博士。日本植物学会，日本植物分類学会，日本土壤動物学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 生涯学習推進室

副室長，アウトリーチ担当。

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究
2. 兵庫県を中心としたシダ植物の研究

##### ■研究発表

鈴木武（2021）兵庫県全域からみた六甲山地のシダ植物の特徴。日本植物分類学会第20回大会，オンライン。

##### ■学会役員など

兵庫県生物学会，事務局長。  
兵庫植物誌研究会，理事。

##### ■助成を受けた研究

近畿・中国・四国での市民参加型タンポポ調査。西日本自然史ネットワーク日比基金。代表者（10万円）

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2020.4-2021.3 兵庫県内のシダ植物の収集。神戸市，豊岡市など。  
2020.4-2021.3 兵庫県内外のタンポポ類の収集。豊岡市，山口県など。

##### ■整理同定担当資料

シダ植物。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

鈴木武，2020.7，一般セミナー「ダンゴムシを育てよう」，博物館・深田公園（11名）  
鈴木武，2020.7，教職員・指導者セミナー「デンデンムシとダンゴムシ」，博物館。（8名）  
鈴木武，2020.9，一般セミナー「朝来市和田山町のシダを見る」，朝来市。（12名）  
鈴木武，2020.10，一般セミナー「ネズミ類の捕獲と計測」，博物館・神戸市灘区。（全2回，6名）

鈴木武，2020.10，一般セミナー「宍粟市山崎町のシダを見る」，宍粟市。（9名）

鈴木武，2020.11，オープンセミナー「ダンゴムシにふれてみよう」，博物館。（113名）

鈴木武，2021.3，ひとはく探検隊「たんぽぽをさがそう」 博物館。（39名）

##### 館外講演

鈴木武・恩地実，2020.8，「六甲山の生き物を知ろう」，神戸市立森林植物園夏休み講座，神戸市立森林植物園。（15名）

鈴木武，2020.8，「身近な生き物の観察（ダンゴムシなど）」，三田市こうみん未来塾，あかしあ台コミュニティセンター。（20名）

鈴木武，2020.9，「箕面のシダ植物」，大阪シニア自然大学講座，箕面市 大阪シニア自然大学。（20名）

鈴木武，2020.10，「尼崎市緑化植物園シダ観察会」，尼崎市立緑化植物園。（15名）

鈴木武，2020.11，「六甲山地に因む生き物」，大阪シニア自然大学，高槻市市民会館。（60名）

鈴木武，2021.3，「タンポポ調査&観察会」，伊丹市天神川周辺，伊丹市昆虫館。（50名）

##### 兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生（分担）

##### 非常勤講師

2020.4-6 「変貌する風土と自然」，関西大学。

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.7，ひとはく夏の展示，県庁前駅ショーウィンド，神戸市中央区，主担当。

2020.8，みんなで見よう，いろいろな昆虫，県イオンモール神戸北，神戸市北区，主担当。

2020.8，図書館夏祭り，兵庫県立図書館，明石市，主担当。

2020.9，小学校キャラバン，尼崎市立武庫南小学校，尼崎市，副担当。

2020.9，三田阪急15周年記念展示，三田阪急，三田市，主担当。

2020.9，小学校キャラバン，神戸市立北須磨小学校，神戸市須磨区，副担当。

2020.9，小学校キャラバン，たつの市立揖西東小学校，たつの市，副担当。

2020.9，バード・ハット バード・ハット バード・ハット × ときめこう！ ときめこう！ ときめこう！ TOTTORI，鳥取駅前商店街，鳥取市，主担当。

2020.10，小学校キャラバン，養父市立宿南小学校，養父市，副担当。

2020.10，小学校キャラバン，市川町立鶴居小学校，市川町，副担当。

2020.10，小学校キャラバン，宝塚市立西谷小学校，宝塚市，副担当。

2020.11，小学校キャラバン，尼崎市立成徳小学校，尼崎市，副担当。



2020.11, 淡路うずしおフェスティバル, 淡路青少年  
交流の家, 南あわじ市, 担当.  
2020.11, 小学校キャラバン, 伊丹市立鈴原小学校,  
伊丹市, 副担当.  
2020.11, キャラバン, ABCハウジング泉佐野, 泉佐  
野市, 主担当.  
2020.12, 小学校キャラバン, 神戸市立真野小学校,  
神戸市長田区, 副担当.  
2020.12, 小学校キャラバン, 神戸市立枝吉小学校,  
神戸市西区, 副担当.  
2021.3, 兵庫県の野鳥, 県庁前駅ショーウィンド,  
神戸市中央区, 副担当.  
2021.3, Kids キャラバン, エンゼル学園幼稚園, 姫路  
市, 担当.  
2021.3, キャラバン, ABCハウジング西宮酒造通り  
住宅公園, 西宮市, 主担当.

来訪者 15 件, 40 名. 電話・FAX 相談 15 件, メール相談 20 件.

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

希少山野草研究会, 主担当 (指導)  
川東丈純, 担当 (指導)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2020.7, 兵庫県立宝塚北高等学校.  
2020.8, 兵庫県立三田祥雲館高等学校.  
2021.3, 兵庫県立豊岡高等学校.

##### 講師派遣

鈴木武, 2020.12, 「神戸のさまざまな生き物」, 兵庫  
県立長田高等学校 人文・数理探究類型 1 年生.  
(40 名)  
鈴木武, 2021.2, 「タンゴムシの話」, 芦屋市立潮見小  
学校 3 年生. (102 名)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

3 名 (東京農業大・関西学院大・滋賀県立大)

#### ■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」, 博  
物館, 分担者.  
2020.3-2020.6, ミニ企画展「植物画展 美しき日本  
の野山の植物」, 博物館, 責任者.  
2020.10-2021.1, ミニ企画展「植物画展 『いのちの  
輝き』 田地川和子教室作品」, 博物館, 責任者.  
2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博  
物館, 分担者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 2 回, 85 名.

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計 5 件)

2011.7- 神戸市立六甲アイランド高等学校 スー  
パーサイエンススクール運営指導委員会, 委員.  
2011.10- 神戸市生き物調査検討委員会, 委員.  
2012.4- ささやまの森公園運営協議会, 委員.

##### 相談・指導助言

## 博物館事業報告に関連する資料

### セミナー一覧（新型コロナ関連による中止・延期セミナーも掲載）

実施日			講座名	講師	定員	参加者数
2020	4	11	【中止】B01 早春の北摂の里山を観察しよう！	橋本佳延	25	0
2020	4	12	【中止】A01 化石発掘体験セミナー① 10:00	池田	25	0
2020	4	12	【中止】A02 化石発掘体験セミナー② 14:00	池田	25	0
2020	4	18	【中止】B02 芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(春)	小舘	20	0
2020	4	19	C01 ユース昆虫研究室(全12回)【第1回目4/19中止】	八木	15	0
2020	4	19	【中止】B03 海岸の植物観察会	藤井	20	0
2020	4	19	J01 石ころセミナー2020(全8回)【第1回目4/19中止】	加藤	30	0
2020	4	19	【中止】D01 武庫川でアユを観察しよう	三橋	50	0
2020	4	25	【中止】B04 花粉の形を観察しよう	半田	10	0
2020	4	25	【中止】E01 絵図や古地図を片手にぶらり。今昔まち歩き【箕面】	福本	10	0
2020	5	1	【中止】H01 西日本のタンポポについて	鈴木	10	0
2020	5	3	【中止】A05 化石発掘調査 アカデミック・キャンプ	池田	24	0
2020	5	3	【中止】A03 化石発掘体験セミナー 10:00	池田	25	0
2020	5	3	【中止】A04 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	25	0
2020	5	9	【中止】B05 六甲山「森の植物」観察会(春)	小舘	20	0
2020	5	10	C01 ユース昆虫研究室(全12回)【第1回～第2回・中止】	八木	15	0
2020	5	10	J01 石ころセミナー2020(全8回)【第1回～第2回・中止】	石ころクラブ	30	0
2020	5	13	【中止】B06 芦生研究林でコケ観察	秋山	12	0
2020	5	14	【中止】J02 早春の山野草～解説と種まき	希少植物研究会	15	0
2020	5	16	【中止】B07 顕微鏡を使ってコケ植物観察	秋山	12	0
2020	5	17	【中止】J03 紫外線撮影入門	フィールド	12	0
2020	5	22	【中止】H02 アフリカ・タンガニカ湖の魚たち	高橋鉄美	10	0
2020	5	23	【中止】C02 里山の生きもの調査隊(春のチョウチョ編)	中濱	15	0
2020	5	23	【中止】J04 家族で蜂蜜しぼり5月	アピス同好会	20	0
2020	5	23	A07 地球の生命史と恐竜の時代【延期】	佐藤	30	0
2020	5	23	A06 恐竜・生命史フィールド科学:篠山層群編(全7回)【第1回～第4回・延期】	佐藤	20	0
2020	5	24	【中止】A09 化石発掘体験セミナー 10:00	池田	25	0
2020	5	24	A06 恐竜・生命史フィールド科学:篠山層群編(全7回)【第1回～第4回・延期】	佐藤	20	0
2020	5	24	A08 篠山層群の発掘調査—その経緯と特色【延期】	三枝	30	0
2020	5	24	【中止】A10 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	25	0
2020	5	30	【中止】A12 化石の見分け方講座	池田	15	0
2020	5	30	【中止】B08 武田尾溪谷の植物を観察しよう	石田	20	0
2020	5	30	A11 岩石の特徴を調べ、分類してみよう(基礎編)【延期】	加藤	30	0
2020	5	30	A06 恐竜・生命史フィールド科学:篠山層群編(全7回)【第1回～第4回・延期】	佐藤	20	0
2020	5	31	A06 恐竜・生命史フィールド科学:篠山層群編(全7回)【第1回～第4回・延期】	佐藤	20	0

2020	5	31	A13 中生代の植物【延期】	半田	30	0
2020	5	31	【中止】B09 溜池の植物観察会(加西市)	藤井	20	0
2020	6	3	D02 カラスのごみ被害を解決しよう!	布野	30	0
2020	6	4	【中止】E02 ひとつはく・まちづくりゼミ① まちの使いこなし	福本	30	0
2020	6	6	B10 太山寺周辺の樹林で多様性を知る	小館	20	5
2020	6	12	H03 植物生態学入門	藤井	10	4
2020	6	13	【中止】A14 見て、掘って、作って、恐竜と化石を満喫しよう!	久保田	15	0
2020	6	14	J01 石ころセミナー2020(全8回)【第1回~第2回・中止】	石ころクラブ	30	18
2020	6	14	【中止】A15 化石発掘体験セミナー① 10:00	池田	25	0
2020	6	14	【中止】C01 ユース昆虫研究室(全12回)【第1回~第2回・中止】	八木	15	0
2020	6	14	B11 食虫植物観察会	藤井	20	8
2020	6	14	【中止】A16 化石発掘体験セミナー② 14:00	池田	25	0
2020	6	18	【中止】J05「希少山野草の挿し木」「コケ玉作り」	希少植物研究会	15	0
2020	6	20	【中止】B12 東お多福山草原 初夏の植物観察会	橋本佳延	25	0
2020	6	20	A17 化石の宝庫! 篠山層群	池田	30	5
2020	6	26	H04 農業と外来生物—ヒアリを例に	橋本佳明	10	42
2020	6	27	J06 家族で蜂蜜しぼり6月	アピス同好会	20	18
2020	7	2	【中止】E03 ひとつはく・まちづくりゼミ② みんなで育てる街路樹	赤澤	30	0
2020	7	4	【中止】B13 夏のキノコ観察会 一庫公園	秋山	15	0
2020	7	4	D03 両生類の体を見てみよう	太田	20	6
2020	7	11	B14 森と土の観察会(再度山編)	小館	20	0
2020	7	11	D04 爬虫類の体を見てみよう	太田	20	9
2020	7	11	C01 ユース昆虫研究室(全12回)【第1回~第2回・第5回中止】	八木	15	13
2020	7	12	A18 化石発掘体験セミナー 10:00	池田	25	2
2020	7	12	A19 化石発掘体験セミナー 13:30	池田	25	3
2020	7	12	S04 顕栄植物標本コレクション:どうしてそんなに集めたの?	黒崎史平, 高野	30	19
2020	7	16	【中止】J07 日本全国山野草の自生地巡り~北海道~	希少植物研究会	30	0
2020	7	18	【中止】D05 テナガエビをつかまえよう	三橋	50	0
2020	7	19	D06 魚の透明標本をつくる(全3回)	高橋鉄美	10	4
2020	7	19	J01 石ころセミナー2020(1)	石ころクラブ	30	17
2020	7	19	J01 石ころセミナー2020(2)	石ころクラブ	30	14
2020	7	23	A20 アンモナイトの化石を観察しよう	生野	20	16
2020	7	23	J08 月のクレーターも見える天体望遠鏡の工作	人と自然の会	15	10
2020	7	23	S05 光合成をやめた植物「従属栄養植物」の新種発見と生態解明 —博物館標本が果たす役割を中心に—	末次健司, 高野	40	16
2020	7	23	D07 魚のカタチとはたらき	高橋鉄美	16	0
2020	7	25	D06 魚の透明標本をつくる(全3回)	高橋鉄美	10	4
2020	7	26	D08 ダンゴムシを育てよう	鈴木	10	14
2020	7	26	B17 雑木林の植物観察会	藤井	20	11
2020	7	26	D06 魚の透明標本をつくる(全3回)	高橋鉄美	10	4
2020	7	27	G01 小さな子どもの指導者向け 身近な植物観察の仕方	小館	20	10

2020	7	27	G02 地理情報システムの使い方	三橋	20	1
2020	7	27	G03SDGsや博物館を通じた学習のカタチ～教科横断的な視点の教育内容を考える～	福本, 橋本佳延, 高田	30	15
2020	7	28	G04 野外で安全に昆虫を調べてみよう-講義と実習-	中濱	30	11
2020	7	28	G05 小中学校の授業に向けた堆積学実習～モノの溜まり方～	久保田	40	10
2020	7	28	G06 外来種問題を正しく理解し教えるためのポイント	太田	30	8
2020	7	28	G07 デンデンムシとダンゴムシ	鈴木	20	8
2020	7	29	【中止】G08 ピカピカ泥だんごの作り方	赤澤	50	0
2020	7	29	G09 森の土の基礎を学ぶ	小館	10	5
2020	7	29	G10 火山灰を調べる	加藤	20	9
2020	7	30	G11 石ころから学ぼう!	古谷	15	9
2020	7	30	G12 動物進化の物語 ～進化を扱う授業の工夫～	高橋鉄美	30	5
2020	7	30	【中止】G13 身近な自然の観察	フィールド	25	0
2020	7	30	G14 外来種問題の伝え方を考える-外来種大国となった日本、ヒアリ「定着」の危機の中で	橋本佳明	30	8
2020	7	31	G16 授業に役立つ星の話	人と自然の会	20	12
2020	7	31	【中止】G17 水中の小さな世界を知る	野生生物を調査研究する会	20	0
2020	7	31	G15 川の水生昆虫調べと授業への活用	三橋	20	3
2020	7	31	【中止】G18 岩石の種類を調べよう	野生生物を調査研究する会	20	0
2020	8	1	J09 藍の生葉染め	人と自然の会	20	8
2020	8	2	A21 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	25	9
2020	8	2	A22 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	25	5
2020	8	6	【中止】E04 ひとく・まちづくりゼミ③ 地域の遺産を活かす	大平	30	0
2020	8	9	A23 化石発掘体験セミナー 10:30	恐竜技師チーム	25	6
2020	8	9	A25 石ころの見わけ方入門	生野	20	18
2020	8	9	E05 ジオラマをつくろう	大平	20	18
2020	8	9	A24 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	25	5
2020	8	19	D09 河川の水生昆虫観察会(住吉川編)	三橋	50	17
2020	8	23	C01 ユース昆虫研究室(全12回)【第1回～第2回中止・第5回内容変更】	八木	15	10
2020	8	23	B18 植物観察会(武田尾溪谷)	藤井	20	15
2020	8	29	R01 世界最小の恐竜卵を発見!～丹波から世界へ、未知の恐竜化石を追え!～	田中康平	150	72
2020	8	29	【中止】E06 ピカピカ泥だんごをつくろう!	赤澤	50	0
2020	8	30	【中止】D10 おなかの中をしてみよう(解剖実習)	三枝	8	0
2020	8	30	【中止】J10 石ころセミナー 夏の特別講演「チョコとココアでおいしい火山実験をしよう」	石ころクラブ	20	0
2020	9	3	【中止】J11 日本全国山野草の自生地巡り～東北～	希少植物研究会	30	0
2020	9	3	【中止】E07 ひとく・まちづくりゼミ④ 公園を楽しく評価する方法	藤本	30	0
2020	9	5	J12 入門! 秋の鳴く虫	鳴く虫研究会「きんひばり」	30	7
2020	9	6	A26 淡路島の特色ある地形と地質	加藤	30	14
2020	9	6	【中止】B19 サギソウ観察会	藤井	20	0
2020	9	11	【タイトル・講師変更】H05 エチオピアの大地に人類進化の謎を探る	加藤	10	43
2020	9	12	【中止】B21 シダの標本づくりと分布図(全2回)	鈴木	3	0

2020	9	12	C03 里山の生きもの調査隊(秋のチョウチョ編)	中濱	15	4
2020	9	12	【中止】A27 化石化—太古の生き物の記録ができる仕組み	三枝	30	0
2020	9	13	【中止】B21 シダの標本づくりと分布図(全2回)	鈴木	3	0
2020	9	13	A28 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	25	10
2020	9	13	A29 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	25	9
2020	9	19	【日程変更】A06 恐竜・生命史フィールド科学:篠山層群編(全7回)	佐藤	20	17
2020	9	19	【日程変更】A07 地球の生命史と恐竜の時代	佐藤	30	4
2020	9	19	B20 芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(初秋)	小館	20	7
2020	9	20	【日程・講師変更】A08 篠山層群の発掘調査—その経緯と特色	池田	25	4
2020	9	20	【日程変更】A06 恐竜・生命史フィールド科学:篠山層群編(全7回)	佐藤	20	19
2020	9	21	【日程変更】A06 恐竜・生命史フィールド科学:篠山層群編(全7回)	佐藤	20	24
2020	9	21	【日程変更】A11 岩石の特徴を調べ、分類してみよう(基礎編)	加藤	30	3
2020	9	22	C01 ユース昆虫研究室(全12回)【第1回~第2回中止・第5回内容変更】	八木	15	9
2020	9	22	【日程変更】A13 中生代の植物	半田	30	1
2020	9	22	【日程変更】A06 恐竜・生命史フィールド科学:篠山層群編(全7回)	佐藤	20	19
2020	9	24	【中止】D11「タカの渡り」観察会	布野	15	0
2020	9	25	S01 館長セミナー「にわ」	中瀬	20	16
2020	9	26	【日程変更】A06 恐竜・生命史フィールド科学:篠山層群編(全7回)	佐藤	20	21
2020	9	26	【日程変更】A34 化石貝類学入門(二枚貝・巻貝・アンモナイト)	生野	20	2
2020	9	27	【日程・回数変更】J01 石ころセミナー2020(全7回)	石ころクラブ	30	10
2020	9	27	B22 朝来市和田山町のシダを見る	鈴木	20	12
2020	9	27	【日程変更】A35 恐竜の陰に隠れた小さな生物(篠山層群産カエル・トカゲ化石)	池田	20	1
2020	9	27	【日程変更】A06 恐竜・生命史フィールド科学:篠山層群編(全7回)	池田	20	14
2020	10	2	H06 河川生態系の仕組み	三橋	10	44
2020	10	3	【日程変更】A06 恐竜・生命史フィールド科学:篠山層群編(全7回)	久保田	20	19
2020	10	3	A30 葉の化石を調べよう:ブナとケヤキのなかま	半田	10	3
2020	10	3	【日程変更】A36 篠山層群の恐竜たち	久保田	20	3
2020	10	7	B23 ハチ北セミナー 秋のキノコと木の実観察	秋山	10	1
2020	10	10	【中止】D13 石を使って水辺の生き物の隠れ家をつくろう~第9回みんなで取り組む武庫川づくり交流会~	三橋	50	0
2020	10	11	【日程変更】C05 外来生物を学ぶ—その1.なぜ外来生物が現れ続けるのか	橋本佳明	20	7
2020	10	17	D12 ネズミ類の捕獲と計測(全2回)	鈴木	5	3
2020	10	18	D12 ネズミ類の捕獲と計測(全2回)	鈴木	5	3
2020	10	18	【10/18に延期】B24 東お多福山草原 秋の植物観察会	橋本佳延	30	10
2020	10	18	C01 ユース昆虫研究室(全12回)【第1回~第2回中止・第5回内容変更】	八木	15	6
2020	10	18	B25 草甸(そうでん)の植物観察会(初秋)	藤井	20	10
2020	10	18	A31 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	25	4
2020	10	18	A32 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	25	9
2020	10	18	【日程・回数変更】J01 石ころセミナー2020(全7回)	石ころクラブ	30	13
2020	10	23	S02 館長セミナー「日本風景論」	中瀬	20	17
2020	10	24	B26 宍粟市山崎町のシダを見る	鈴木	20	9

2020	10	24	F01 プラスティック封入標本をつくろう	三橋	20	17
2020	10	24	C04 里山や草原の植物と昆虫	中濱	20	4
2020	10	30	H07 バッタあれこれ—身近な隣人の生態・進化・保全—	中濱	10	44
2020	10	31	B27 秋のキノコ観察会 有馬富士公園	秋山	15	18
2020	10	31	B28 神鍋高原の植物を観察しよう	石田	20	7
2020	10	31	A33 地学巡検 —西宮夙川を歩く—	佐藤	15	13
2020	11	1	B29 音水渓谷植物ハイキング (秋)	高野	20	12
2020	11	12	J13 ガラス越しの撮影体験	フィールド	12	2
2020	11	14	B31 六甲山「森の植物」観察会(秋)	小館	20	12
2020	11	14	B30 半自然草原の特徴と保全	石田	50	4
2020	11	15	C01 ユース昆虫研究室(全12回)【第1回~第2回中止・第5回内容変更】	八木	15	7
2020	11	15	【日程・回数変更】J01 石ころセミナー2020(全7回)	石ころクラブ	30	14
2020	11	15	B32 草甸(そうでん)の植物観察会(晩秋)	藤井	20	8
2020	11	15	C06 外来生物を学ぶ—その2. なぜ外来生物を駆除しないといけないのか	橋本佳明	20	6
2020	11	21	B33 芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(晩秋)	小館	20	2
2020	11	21	E08 絵図や古地図を片手にぶらり。今昔まち歩き【中山寺・清荒神】	福本	10	5
2020	11	27	H08 公園をデザインしよう	大平	20	44
2020	11	27	S03 館長セミナー「地域理解のすすめ」	中瀬	20	20
2020	12	2	【中止】J14 大きな平面資料のステッチング合成体験	フィールド	12	0
2020	12	5	F02 地理情報システムの使い方	三橋	20	8
2020	12	13	C01 ユース昆虫研究室(全12回)【第1回~第2回中止・第5回内容変更】	八木	15	10
2020	12	13	【日程・回数変更】J01 石ころセミナー2020(全7回)	石ころクラブ	30	10
2020	12	13	B34 カヤツリグサ科勉強会	藤井	20	7
2020	12	13	C07 外来生物を学ぶ—その3. 持続可能な開発を阻む外来生物	橋本佳明	20	3
2020	12	13	E09 落語の環境学	高田	100	42
2020	12	20	F03 論文って面白い! ~科学論文の読み方入門講座~	中濱	30	16
2021	1	15	H09 公園利用者とすすめるパークマネジメント(入場編)	藤本	20	38
2021	2	14	C01 ユース昆虫研究室(全12回)【第1回~第2回中止・第5回内容変更】	八木	15	9
2021	3	4	J16 日本全国山野草の自生地巡り~中部地方~	希少植物研究会	30	19
2021	3	6	B35 猪名川上流域に群生する希少なサクラ(エドヒガン)	石田	50	8
2021	3	14	C01 ユース昆虫研究室(全12回)【第1回~第2回中止・第5回内容変更】	八木	15	10
2021	3	28	A37 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	25	6
2021	3	28	A38 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	25	8

## 企画展等一覧（令和2年度）

下記の特別企画、ミニ企画展、緊急速報展などを2階企画展示室・3階オープンギャラリー・4階ひとはくサロンなどで開催しました。

### 【特別企画】

期間	タイトル	展示場所	担当者
2020.8.1～2020.9.13	収蔵資料展 「顕栄短大植物標本コレクション～そなたに集めてどうするの～」	4階ひとはくサロン	高野温子
2020.10.10～2021.1.7	展示特別企画 「ひょうごの草原～人が育んだ草原と生き物の歴史～」	2階企画展示室	中濱直之

### 【ミニ企画展(臨時に企画される小規模な展示)等】

期間	タイトル	展示場所	担当者
2020.2.8～2020.4.19※	ミニ企画展「ひとはく研究員展2020」	4階ひとはくサロン	秋山弘之
2020.2.11～2020.8.29※	ミニ企画展「六甲山のキノコ展2020～野生のキノコの不思議な魅力～」	2階企画展示室	三橋弘宗
2020.2.12～2020.4.5※	ミニ企画展「異常巻アンモナイト、ノストセラス大集合」	3階「丹波の恐竜化石」展示室	生野賢司
2020.3.20～2020.6.28※	ミニ企画展「植物画展 美しき日本の野山の植物」	3階オープンギャラリー	鈴木武
2020.6.13～2020.7.5	ミニ企画展「里山に棲む一森の忍者ーリス」	4階ひとはくサロン	石田弘明
2020.6.12～2020.8.31	臨時展示「アジア初！海の地層で見つかった7200万年前の海鳥化石」	3階「丹波の恐竜化石」展示室	池田忠広
2020.6.30～2020.9.13	臨時展示「世界最小の恐竜卵を発見！～篠山層群より発掘された獣脚類恐竜の卵・卵殻化石～」	3階「丹波の恐竜化石」展示室	池田忠広・久保田克博
2020.7.10～2020.8.31	臨時展示「絶滅危惧種ニッポンバラタナゴの保全に関する論文の出版」	2階「水生生物の世界」展示室	高橋鉄美
2020.7.11・12	標本のミカタ「夏のアンモナイト祭り」	4階ひとはくサロン	生野賢司・半田久美子・池田忠広・久保田克博
2020.8.9	標本のミカタ「顕栄植物標本コレクション」	4階ひとはくサロン	高野温子
2020.10.10～2021.1.7	ミニ企画展「植物画展『いのちの輝き』田地川和子教室作品」	3階オープンギャラリー	鈴木武
2020.10.11	標本のミカタ「ティティカカ湖の魚たち」	4階ひとはくサロン	高橋鉄美
2020.11.3～2020.12.13	ミニ企画展「大雨にそなえよう！総合治水『知ろう！学ぼう！総合治水展』」	4階ひとはくサロン	三橋弘宗
2020.11.8	標本のミカタ「タネの世界」	4階大セミナー室	藤井俊夫
2020.12.13	標本のミカタ「記録から兵庫の災害を知る」	ホロンピアホール	福本優・大平和弘・藤本真里・赤澤宏樹
2020.12.15～2021.1.7	写真展「植物シモバシラが魅せる氷の世界ー新発見！氷をつくる植物オヤマソバの出現ー」	4階ひとはくサロン	藤井俊夫
2021.2.09～2021.4.18※	ミニ企画展「ひとはく研究員展2021」	4階ひとはくサロン	加藤茂弘

※緊急事態宣言の影響で中断期間・展示延長があり

### 緊急事態宣言の影響で中止

2020.5.10	標本のミカタ「鳥類標本の世界 小林コレクションの鳥たち」	-	布野隆之
2020.6.14	標本のミカタ「川のなかの水生昆虫たち」	-	三橋弘宗・渡辺昌造
2020.9.12～13	標本のミカタ～「化石になった生き物たち」	-	三枝春生・佐藤裕司・半田久美子・池田忠広・久保田克博・生野賢司

## 生徒・学生等の受け入れ状況

### 【トライやる・ウィーク】

実施市町なし(新型コロナ関連による中止・変更による)

### 【県庁インターンシップ】

期間	学校名	人数	担当研究部課室名
8月18日～20日	西宮北高等学校	1	系統分類研究グループ 生涯学習課 総務課
	宝塚高等学校	1	
	宝塚東高等学校	1	
	芦屋国際中等教育学校	1	

### 【博物館実習】

期間	大学名	人数
7月30日～8月16日 の内6～7日間	岩手大学大学院	1
	関西学院大学	2
	近畿大学	2
	甲南女子大学	2
	甲南大学	2
	東京農業大学	2
	宮崎大学	1
	八洲学園大学	2
	神戸学院大学	1
	琉球大学	1
	高知大学	1
	神戸女子大学	1
	三重大学	1
滋賀県立大学	1	



## 学校教育支援プログラム

### 【教職員・指導者セミナー】

18 講座の内 14 講座を実施し、114 名が参加した。

実施日	講 座 名	講 師	参加者数
7/27(月)	G01 小さな子どもの指導者向け 身近な植物観察の仕方	小館	10
	G02 地理情報システムの使い方	三橋	1
	G03SDGsや博物館を通じた学習のカたち～教科横断的な視点の教育内容を考える～	福本, 橋本佳延, 高田	15
7/28(火)	G04 野外で安全に昆虫を調べてみよう-講義と実習-	中濱	11
	G05 小中学校の授業に向けた堆積学実習～モノの溜まり方～	久保田	10
	G06 外来種問題を正しく理解し教えるためのポイント	太田	8
	G07 デンデムシとダンゴムシ	鈴木	8
7/29(水)	【中止】G08 ピカピカ泥だんごの作り方	赤澤	0
	G09 森の土の基礎を学ぶ	小館	5
	G10 火山灰を調べる	加藤	9
7/30(木)	G11 石ころから学ぼう！	古谷	9
	G12 動物進化の物語 ～進化を扱う授業の工夫～	松島 修	5
	【中止】G13 身近な自然の観察	NPO 法人野生生物を調査研究する会	0
	G14 外来種問題の伝え方を考えるー外来種大国となった日本、ヒアリ「定着」の危機の中で	橋本佳明	8
7/31(金)	G15 川の水生昆虫調べと授業への活用	三橋	3
	G16 授業に役立つ星の話	人と自然の会	12
	【中止】G17 水中の小さな世界を知る	NPO 法人野生生物を調査研究する会	0
	【中止】G18 岩石の種類を調べよう	NPO 法人野生生物を調査研究する会	0

## 来館一般団体一覧

県内からの来館:79 団体

県外からの来館:12 団体

合計 :91 団体

団体名	所在市町
放課後デイサービスキッズサポート	西宮市
3丁目アイランド	神戸市
シニア自然大学「はばたき」	三田市
三田わくわく村	三田市
挟間が丘クラブハサマ会	三田市
西宮市放課後等デイサービスラビット	西宮市
三田わくわく村	三田市
三田わくわく村	三田市
放課後等デイサービス ウイズユー	三木市
アスロンデイサービスカケル	神戸市
ココシア	伊丹市
きらら	伊丹市
3丁目アイランド	神戸市
ココライト伊川谷	神戸市
丹有地区県立学校経営研修会	三田市
スイートポテト	三田市
朝日カルチャー芦屋	芦屋市
こどもアカデミー宇宙(そら)	神戸市北区
あいらんどクラブ	神戸市
なか・やちよの森公園	多可町中区
高砂市ため池協議会	高砂市
三田わくわく村	三田市
社福いたみ杉の子シーズゆう	伊丹市
武庫川流域環境保全協議会	宝塚市
放課後デイサービス赤とんぼ	神戸市
皿池湿地	三田市
三田わくわく村	三田市
放課後等デイサービス さとうま	神戸市北区
NPO 法人京ロスコラ	姫路市
ほっぺ	三田市
西宮香櫨園地区老人会	西宮市
放課後等デイサービス どんぐり	神戸市
兵庫県農政環境部環境創造局 自然環境課	神戸市
ママトコドモノ	三田市

(財)ひょうご環境創造協会	神戸市
放課後等児童デイサービス ココライト	神戸市
わんぱく塾	明石市
学童保育所 住吉ピノキオクラブ	神戸市
放課後等デイサービス ヤシノキ	尼崎市
放課後等デイサービスともしび	神戸市
ボーイスカウト神戸4団 10 団	神戸市
医療生協	神戸市
ボーイスカウト三田第一団	三田市
まめの木(フリースクール)	篠山市
ココステージ伊丹	伊丹市
子ども発達支援センターさんだ	三田市
新長田まちづくり株式会社	神戸市
谷口隣保親睦会	佐用郡佐用町
三田ユネスコ協会	三田市
ヨハネ小規模作業所	神戸市
野ばら会	三田市
ウエストブリッジ	姫路市
放課後等デイサービス ひまわり	芦屋市
せいれいやさかだい	神戸市
ゆうゆうクラブ	三田市
三田市小学校理科担当者研修会	三田市
養父市環境推進課	養父市
加古川町北部農業団体長	加古川市
JAF 兵庫支部	神戸市
神戸大学 ROOT プログラム	神戸市
のびのびクラブ	伊丹市
総合機設	尼崎市
長尾町自治会	神戸市北区
放課後等デイサービス おーじやん 三木加佐	三木市
放課後等デイサービス おーじやん 三木加佐	三木市
こどもアカデミー宇宙(そら)	神戸市北区
放課後等デイサービスフラップ	神戸市
ライフらんど加西	加西市

児童デイサービスびのつきお	川西市
きしゃぼっぽ川西	川西市
放課後デイサービスキッズサポート	西宮市
NPO 法人保育ネットワークミルク	三田市
アイの会	加古川市
サポート ハピネス	川西市
日本ボーイスカウト尼崎 17 団	尼崎市
頌栄児童館	神戸市北区
北摂YMCA	川辺郡猪名川町
北摂 YMCA(幼児)	川辺郡猪名川町
クローバー	宝塚市

音色つばさ保育園	大阪府大阪市
放課後等デイサービス Silky	京都府京都市
緑懇会	大阪府豊中市
NPO 法人ぱんの木	大阪府大阪市
ヘルパーステーション優	大阪府八尾市
放課後等デイサービス第 2 わとと	大阪府豊能郡
手をつなぐ育成会	大阪府門真市
友渕リバーフレンド	大阪府大阪市
シニア自然大学	大阪府大阪市
豊里南第 6 むつみ会	大阪府
ゆうゆう美波途	大阪府大阪市
久御山町ふれあい交流館ゆうホール	京都府

# 来館学校団体一覧

## ■県内

### 保育所・幼稚園等 23件

保育所ちびっこランドさんだ南が丘園	幼稚園	三田市
東山幼稚園	幼稚園	西宮市
正英幼稚園	幼稚園	神戸市
High Five Kids English Daycare&school	幼稚園	宝塚市
三田市立三田幼稚園	幼稚園	三田市
みそら幼稚園	幼稚園	西宮市
学校法人ルンビニ学園幼稚園	幼稚園	宝塚市
加古保育園	保育所	稲美町
あさひ若草ナーズリー	幼稚園	三田市
七松幼稚園	幼稚園	尼崎市
社会福祉法人黒田庄子ども園	幼稚園	西脇市
多可町立キッズランドやちよ	幼稚園	多可町
丸山小羊幼稚園	幼稚園	神戸市
やよい幼稚園	幼稚園	三田市
八多保育園	保育所	神戸市
山下教会めぐみ園	保育所	川西市
聖マリアの園幼稚園	幼稚園	神戸市
千種こどもの園	幼稚園	淡路市
三田市立三田保育所	保育所	三田市
岡場めばえ保育園	保育所	神戸市
聖隷こども園夢舞台	幼稚園	淡路市
キッズポート保育園	保育所	三田市
わかばのもり保育園	保育所	宝塚市

### 小学校 86件

猪名川町立白金小学校	小学校	猪名川町
三田市立けやき台小学校	小学校	三田市
稲美町立母里小学校	小学校	稲美町
神戸市立長尾・道場・鹿の子台小学校 なかよし学級	小学校	神戸市
神戸市立井吹東小学校	小学校	神戸市
神戸市立月が丘小学校	小学校	神戸市
たつの市立揖西西小学校	小学校	たつの市
三木市立平田小学校	小学校	三木市
稲美町立天満小学校	小学校	稲美町
三田市立すずかけ台小学校	小学校	三田市
伊丹市立有岡小学校	小学校	伊丹市
西脇市立比延小学校	小学校	西脇市

稲美町立加古小学校	小学校	稲美町
神戸市立妙法寺小学校	小学校	神戸市
西宮市立段上西小学校	小学校	西宮市
伊丹市立緑丘小学校	小学校	伊丹市
稲美町立天満東小学校	小学校	稲美町
神戸市立下畑台小学校	小学校	神戸市
稲美町立天満南小学校	小学校	稲美町
神戸市立花山小学校	小学校	神戸市
播磨町立播磨南小学校	小学校	播磨町
三木市立自由が丘東小学校	小学校	三木市
三木市立緑が丘東小学校	小学校	三木市
川西市立北陵小学校	小学校	川西市
宝塚市立仁川小学校	小学校	宝塚市
神戸市立長尾小学校	小学校	神戸市
西脇市立比延小学校	小学校	西脇市
明石市立大観小学校	小学校	明石市
三木市立上吉川小学校	小学校	三木市
神戸市立長尾小学校	小学校	神戸市
丹波市立新井小学校	小学校	丹波市
三田市立ゆりのき台小学校	小学校	三田市
西宮市立段上小学校	小学校	西宮市
伊丹市立花里小学校	小学校	伊丹市
神戸市立いぶき明生支援学校	小学校	神戸市
加西市立泉小学校	小学校	加西市
神河町立長谷小学校	小学校	神河町
宝塚市立光明小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立宝塚小学校	小学校	宝塚市
太子町立龍田小学校	小学校	太子町
たつの市立揖西東小学校	小学校	たつの市
宝塚市立良元小学校	小学校	宝塚市
加西市立北条東小学校	小学校	加西市
西宮市立上甲子園小学校	小学校	西宮市
朝来市糸井小学校	小学校	朝来市
宝塚市立長尾南小学校	小学校	宝塚市
小野市立小野小学校	小学校	小野市
明石市立松が丘小学校	小学校	明石市
多可町立中町南小学校	小学校	多可町
川西市立けやき坂小学校	小学校	川西市
伊丹市立伊丹小学校	小学校	伊丹市
伊丹市立瑞穂小学校	小学校	伊丹市

神戸市立舞多聞小学校	小学校	神戸市
明石市立鳥羽小学校	小学校	明石市
神戸市立舞多聞小学校	小学校	神戸市
宝塚市立安倉北小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立末広小学校	小学校	宝塚市
小野市立市場小学校	小学校	小野市
姫路市立城東小学校	小学校	姫路市
宝塚市立丸橋小学校	小学校	宝塚市
三田市立学園小学校	小学校	三田市
三田市立狭間小学校	小学校	三田市
伊丹市立神津小学校	小学校	伊丹市
神戸市立有馬小学校	小学校	神戸市
三木市立口吉川小学校	小学校	三木市
明石市立錦浦小学校	小学校	明石市
明石市立林小学校	小学校	明石市
伊丹市立笹原小学校	小学校	伊丹市
川西市立清和台南小学校	小学校	川西市
三田市立弥生小学校	小学校	三田市
宝塚市立西山小学校	小学校	宝塚市
仁川学院小学校	小学校	西宮市
三田市立弥生小学校	小学校	三田市
明石市立人丸小学校	小学校	明石市
三木市立志染小学校	小学校	三木市
神戸市立広陵小学校	小学校	神戸市
尼崎市立浜小学校	小学校	尼崎市
小野市立河合小学校	小学校	小野市
神戸市立丸山ひばり小学校	小学校	神戸市
丹波篠山市立篠山小学校	小学校	篠山市
伊丹市立伊丹小学校	小学校	伊丹市
尼崎市立園田北小学校	小学校	尼崎市
猪名川町立つつじが丘小学校	小学校	猪名川町
加東市立滝野南小学校	小学校	加東市
市川町立川辺小学校	小学校	市川町
西宮市立山口小学校	小学校	西宮市

中学校 11 件

宝塚市立宝塚第一中学校	中学校	宝塚市
宝塚市立光が丘中学校	中学校	宝塚市
市川町立鶴居中学校	中学校	市川町
神戸市立西落合中学校	中学校	神戸市
川西市立緑台中学校	中学校	川西市

姫路市立菅野中学校	中学校	姫路市
神戸市立広陵中学校	中学校	神戸市
兵庫県立大学附属中学校	中学校	上郡町
明石市立大久保北中学校	中学校	明石市
神戸市立青陽須磨支援学校	養護中学	神戸市
神戸市立上野中学校	中学校	神戸市

高等学校 20 件

兵庫県立三木北高等学校	高校	三木市
兵庫県立川西緑台高等学校	高校	川西市
兵庫県立三田祥雲館高等学校	高校	三田市
クラーク記念国際高等学校三田分室	高校	三田市
兵庫県立宝塚北高等学校	高校	宝塚市
尼崎小田高等学校サイエンスリサーチ科	高校	尼崎市
クラーク記念国際高等学校三田分室	高校	三田市
兵庫県立上野ヶ原特別支援学校	養護高校	三田市
兵庫県立北須磨高等学校サイエンスクラブ	高校	神戸市
兵庫県立姫路東高等学校	高校	姫路市
県立舞子高等学校	高校	神戸市
兵庫県立三田祥雲館高等学校	高校	三田市
兵庫県立三田祥雲館高等学校	高校	三田市
兵庫県立高等特別支援学校	養護高校	三田市
兵庫県立加古川東高等学校	高校	加古川市
兵庫県立相生高等学校	高校	相生市
兵庫県立明石高等学校	高校	明石市
兵庫県立豊岡高等学校	高校	豊岡市
兵庫県立西脇高等学校	高校	西脇市
兵庫県立伊川谷北高等学校	高校	神戸市

大学 5 件

兵庫県立淡路景観園芸学校	大学	淡路市
兵庫森林大学校	大学	宍粟市
関西学院大学	大学	三田市
関西学院大学理工学部	大学	三田市
武庫川女子大学	大学	西宮市

■県外

保育園・幼稚園等 4 件

ハミングバードアカデミー	幼稚園	京都府
綾東幼稚園	幼稚園	京都府
さくらづか保育園	幼稚園	大阪府
あけぼの幼稚園	幼稚園	大阪府

小学校 8 件

豊能町立東能勢小学校	小学校	大阪府
茨木市立沢池小学校	小学校	大阪府
大阪教育大学附属池田小学校	小学校	大阪府
茨木市立春日丘小学校	小学校	大阪府
京都市立第三錦林小学校	小学校	京都府
茨木市立彩都西小学校	小学校	大阪府
茨木市立山手台小学校	小学校	大阪府
茨木市葦原小学校	小学校	大阪府

中学校 0件

高等学校 3件

京都府立桃山高等学校	高校	京都府
関西大学高等部	高校	大阪府
香川県立三本松高等学校	高校	香川県

大学 0件

## 連携事業等

### 1. 主催アウトリーチ事業

No.	事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数
1	ひとつはく夏の展示	県庁前駅ショーウィンドウ	神戸市中央区	2020/7/22 ~ 2020/7/30	10,096
2	みんなで見よう、いろいろな虫	イオンモール神戸北	神戸市北区	2020/8/1 ~ 2020/8/2	4,100
3	図書館フェスティバル	明石公園	明石市	2020/8/23	300
4	三田阪急15周年イベント	三田阪急	三田市	2020/9/16 ~ 2020/9/22	200
5	BIRD HAT × ときめこう TOTTORI	鳥取駅前バードハット	鳥取県鳥取市	2020/9/20	400
6	淡路うずしおフェスティバル	淡路青少年交流の家	南あわじ市	2020/11/14	200
7	三木市立児童センターファミリーDay	三木市児童センター	三木市	2020/11/21	150
8	移動博物館車ゆめはくがやってくる	ABCハウジング泉佐野住宅公園	大阪府泉佐野市	2020/11/22	100
9	さんふらわあ夏休みクルーズ	県庁前駅ショーウィンドウ	神戸市中央区	2021/3/2 ~ 2021/3/16	16,827
10	移動博物館車ゆめはくがやってくる	ABCハウジング西宮酒蔵通住宅公園	西宮市	2021/3/21	30
					32,403

### 2. キッズキャラバン

No.	事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数
1	ECOLOCO(しぜんたいけん)	誠心学園保育園	宍粟市	2020/6/2	19
2	ECOLOCO(しぜんたいけん)	ゆき保育園	加古川市	2020/6/17	25
3	Kidsキャラバン	フェニックス大久保こども園	明石市	2020/6/18	90
4	ECOLOCO(しぜんたいけん)	日岡保育園	加古川市	2020/6/24	43
5	Kidsキャラバン	なかよし保育園	宝塚市	2020/7/1	90
6	ECOLOCO(しぜんたいけん)	なぎさ保育園	西宮市	2020/7/2	46
7	ECOLOCO(しぜんたいけん)	芦屋市立緑保育所	芦屋市	2020/7/8	39
8	ECOLOCO(しぜんたいけん)	都台こども園	加古川市	2020/7/14	47
9	ECOLOCO(しぜんたいけん)	芦屋市立岩園保育所	芦屋市	2020/7/15	38
10	ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園さちよ	丹波市	2020/7/15	53
11	ECOLOCO(しぜんたいけん)	蓮池保育園	加古郡	2020/7/16	42
12	ECOLOCO(しぜんたいけん)	千草こどもの園	洲本市	2020/7/22	44
13	ECOLOCO(しぜんたいけん)	すみよし保育園	明石市	2020/7/31	26
14	ECOLOCO(しぜんたいけん)	七松幼稚園	尼崎市	2020/8/4	12
15	ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園ふたば	丹波市	2020/8/11	102
16	Kidsキャラバン	夙川学院短期大学附属幼稚園	西宮市	2020/8/27	124
17	Kidsキャラバン	芦屋大学付属幼稚園	芦屋市	2020/8/28	57
18	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立曾左幼稚園	姫路市	2020/9/3	17
19	ECOLOCO(しぜんたいけん)	西宮市立南甲子園幼稚園	西宮市	2020/9/4	27
20	ECOLOCO(しぜんたいけん)	加古川市立尾上幼稚園	加古川市	2020/9/9	60
21	Kidsキャラバン	若草幼稚園 子育て支援ぶどうの木	三田市	2020/9/10	20
22	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立別所幼稚園	姫路市	2020/9/11	63
23	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立城西幼稚園	姫路市	2020/9/15	25
24	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立安富こども園	姫路市	2020/9/16	40
25	Kidsキャラバン	明石市立藤江幼稚園	明石市	2020/9/16	159
26	ECOLOCO(しぜんたいけん)	西宮YMCA保育園	西宮市	2020/9/24	31
27	ECOLOCO(しぜんたいけん)	仁川ウエル保育園	宝塚市	2020/9/24	130
28	ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園北六甲幼稚園	神戸市	2020/9/25	50
29	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立谷外幼稚園	姫路市	2020/9/29	27
30	ECOLOCO(しぜんたいけん)	千僧 森のほいくえん	伊丹市	2020/9/29	25
31	ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立安室東幼稚園	姫路市	2020/10/6	41
32	Kidsキャラバン	星鈴保育園	明石市	2020/10/7	121
33	ECOLOCO(しぜんたいけん)	第一かくりん保育園	加古川市	2020/10/7	26
34	ECOLOCO(しぜんたいけん)	洲本市立大野幼稚園	洲本市	2020/10/7	14
35	ECOLOCO(しぜんたいけん)	たいようこども園	養父市	2020/10/8	82
36	Kidsキャラバン	出石愛育園	豊岡市	2020/10/8	139
37	ECOLOCO(しぜんたいけん)	エミールこども園	加古川市	2020/10/9	149
38	ECOLOCO(しぜんたいけん)	さくら保育園	芦屋市	2020/10/13	55
39	ECOLOCO(しぜんたいけん)	香島保育園	たつの市	2020/10/13	52

40 Kidsキャラバン	神戸市立長尾幼稚園	神戸市	2020/10/14	42
41 ECOLOCO(しぜんたいけん)	洲本こども園	洲本市	2020/10/14	33
42 ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立置塩幼稚園	姫路市	2020/10/14	6
43 ECOLOCO(しぜんたいけん)	丹波篠山市立篠山幼稚園	丹波篠山市	2020/10/15	3
44 ECOLOCO(しぜんたいけん)	川面ちどり保育園	宝塚市	2020/10/15	21
45 ECOLOCO(しぜんたいけん)	宝塚市立丸橋幼稚園	宝塚市	2020/10/16	39
46 ECOLOCO(しぜんたいけん)	洲本市立都志保育園	洲本市	2020/10/20	31
47 ECOLOCO(しぜんたいけん)	日立オートモティブス テムズ阪神みどり保育園	三田市	2020/10/20	17
48 ECOLOCO(しぜんたいけん)	高岡育児園	加東市	2020/10/21	41
49 Kidsキャラバン	聖隷こども園夢舞台	淡路市	2020/10/22	77
50 ECOLOCO(しぜんえんそく)	第2はとのさと保育園	加古川市	2020/10/22	76
51 ECOLOCO(しぜんえんそく)	加古保育園	加古郡	2020/10/22	52
52 ECOLOCO(しぜんたいけん)	道場保育園	神戸市北区	2020/10/22	40
53 ECOLOCO(しぜんたいけん)	西宮つとがわYMCA保 育園	西宮市	2020/10/23	51
54 ECOLOCO(しぜんたいけん)	兵庫教育大学附属幼稚 園	加東市	2020/10/23	29
55 ECOLOCO(しぜんたいけん)	西宮市立子育て総合セ ンター附属あおぞら幼稚 園	西宮市	2020/10/27	59
56 ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立山田こども園	姫路市	2020/10/27	21
57 Kidsキャラバン	姫路日ノ本短期大学附 属幼稚園	姫路市	2020/10/28	86
58 ECOLOCO(しぜんたいけん)	山崎聖旨保育園	宍粟市	2020/10/28	30
59 ECOLOCO(しぜんたいけん)	赤穂市立赤穂幼稚園	赤穂市	2020/10/28	45
60 Kidsキャラバン	芦屋市立宮川幼稚園	芦屋市	2020/10/29	79
61 ECOLOCO(しぜんたいけん)	西宮市立瓦木みのり保 育所	西宮市	2020/10/30	76
62 ECOLOCO(しぜんたいけん)	芦屋市立小槌幼稚園	芦屋市	2020/11/2	44
63 Kidsキャラバン	三田さち幼稚園	三田市	2020/11/4	140
64 ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園おおの	洲本市	2020/11/4	71
65 Kidsキャラバン	上郡町立上郡幼稚園	赤穂郡	2020/11/5	60
66 ECOLOCO(しぜんたいけん)	みそら幼稚園	西宮市	2020/11/5	85
67 ECOLOCO(しぜんたいけん)	にじいろ保育園	姫路市	2020/11/6	22
68 ECOLOCO(しぜんたいけん)	上郡町立高田幼稚園	赤穂郡	2020/11/10	5
69 ECOLOCO(しぜんたいけん)	上郡町立山野里幼稚園	赤穂郡	2020/11/10	16
70 ECOLOCO(しぜんえんそく)	エミールこども園	加古川市	2020/11/10	51
71 ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園神戸親和女 子大学付属親和幼稚園	三田市	2020/11/11	64
72 ECOLOCO(しぜんたいけん)	たつの市立神岡幼稚園	たつの市	2020/11/11	12
73 Kidsキャラバン	光の丘幼稚園	神戸市	2020/11/11	74
74 ECOLOCO(しぜんたいけん)	はとのさと保育園	加古川市	2020/11/12	80
75 ECOLOCO(しぜんたいけん)	認定こども園ペアズガー デンインターナショナル スクール	姫路市	2020/11/12	34
76 ECOLOCO(しぜんたいけん)	三田市立広野幼稚園	三田市	2020/11/13	52
77 ECOLOCO(しぜんたいけん)	加古保育園	加古郡	2020/11/13	52
78 ECOLOCO(しぜんえんそく)	認定こども園うさぎ	姫路市	2020/11/18	42
79 Kidsキャラバン	つまこども園	西脇市	2020/11/18	122
80 ECOLOCO(しぜんたいけん)	姫路市立手柄保育所	姫路市	2020/11/18	29
81 ECOLOCO(しぜんたいけん)	安室保育園	姫路市	2020/11/19	68
82 Kidsキャラバン	ゆめさき保育園	姫路市	2020/11/19	122
83 ECOLOCO(しぜんたいけん)	加古川市立西神吉幼稚 園	加古川市	2020/11/25	22
84 ECOLOCO(しぜんたいけん)	上甲子園保育園	西宮市	2020/11/26	36
85 ECOLOCO(しぜんたいけん)	洲本市立洲本幼稚園	洲本市	2020/12/1	44
86 ECOLOCO(しぜんたいけん)	福崎町立福崎幼児園	神崎郡	2020/12/8	41
87 ECOLOCO(しぜんたいけん)	明石市立江井島保育所	明石市	2020/12/9	37
88 ECOLOCO(しぜんたいけん)	静修保育園	豊岡市	2020/12/10	20
89 ECOLOCO(しぜんえんそく)	芦屋山手ナーサリー	芦屋市	2020/12/10	12
90 ECOLOCO(しぜんたいけん)	西宮市立瓦木北保育所	西宮市	2020/12/22	41
91 ECOLOCO(しぜんたいけん)	神戸市立宮本保育所	神戸市	2021/1/13	45
92 ECOLOCO(しぜんたいけん)	千草こどもの園	洲本市	2021/1/22	65
93 ECOLOCO(しぜんたいけん)	白国保育園	姫路市	2021/2/17	40
94 Kidsキャラバン	相生市立平芝幼稚園	相生市	2021/2/18	89
95 Kidsキャラバン	伊丹市立みずほ幼稚園	伊丹市	2021/2/24	82
96 ECOLOCO(しぜんたいけん)	南甲子園幼稚園	西宮市	2021/3/2	26



97 Kidsキャラバン	明石市立大観幼稚園	明石市	2021/3/3	46
98 Kidsキャラバン	西宮市立甲東北保育所	西宮市	2021/3/4	40
99 Kidsキャラバン	エンゼル学園幼稚園	姫路市	2021/3/10	190
100 Kidsキャラバン	学校法人姫路キリスト教 学園日ノ本幼稚園	姫路市	2021/3/11	108
101 Kidsキャラバン	播磨保育園	播磨町	2021/3/17	201
102 ECOLOCO(しぜんたいけん)	芦屋市立大東保育所	芦屋市	2021/3/18	33
				4,108

### 3. 学校キャラバン

No. 事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数
1 小学校キャラバン	尼崎市立武庫南小学校	尼崎市	2020/9/2	712
2 小学校キャラバン	神戸市立北須磨小学校	神戸市	2020/9/17	466
3 小学校キャラバン	たつの市立揖西東小学校	たつの市	2020/9/24	312
4 小学校キャラバン	養父市立宿南小学校	養父市	2020/10/1	89
5 小学校キャラバン	市川町立鶴居小学校	市川町	2020/10/2	186
6 小学校キャラバン	宝塚市立西谷小学校	宝塚市	2020/10/23	94
7 小学校キャラバン	宝塚市立末広小学校	宝塚市	2020/11/6	544
8 小学校キャラバン	尼崎市立成徳小学校	尼崎市	2020/11/13	371
9 小学校キャラバン	伊丹市立鈴原小学校	伊丹市	2020/11/20	469
10 小学校キャラバン	神戸市立真野小学校	神戸市長田区	2020/12/2	118
11 小学校キャラバン	神戸市立枝吉小学校	神戸市西区	2020/12/16	326
				3,687

【共催・協力・後援事業等】

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者数	連携形態
1 播磨中央公園	昆虫大作戦inはりちゅう(播磨中央公園)	子ども対象の昆虫採集と観察会	加東市播磨中央公園	令2.4.29	120	共催
2 NPO法人北播磨市民活動支援センター	「NPO法人北播磨市民活動支援センター支援観察サポーターチーム活動への支援事業」	自然観察会へのアドバイス	播磨地域	令2.4-3.3	195	共催
3 伊丹市昆虫館	ホットパーク「こやいけ」	昆陽池周辺の生き物の展示	伊丹市昆虫館	令2・6.3-7.13	20354	協力
4 六甲山を活用する会	2020年度六甲山環境整備協議会運営、および「まちっ子の森」の景観整備・環境調査等の指導者派遣	六甲山関連の観察会のアドバイス	六甲山周辺	令2.7-3.3.31	89	協力
5 六甲山を活用する会	2020年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」/2020年8月16日(日)、2020年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」/2021年1月17日(日)	観察会のアドバイス	六甲山周辺	令2.7.1-3.3.31	75	協力
6 丹波市	丹波竜化石工房2020年度夏期特別展	恐竜化石の展示	丹波市丹波竜化石工房	令2.7.23-8.31	17208	協力
7 明石海峡公園管理センター	サマーフェスタ	博物館収蔵の標本展示と広報	明石海峡公園	令2.7.18-8.31	11632	協力
8 塩屋まちづくり推進会	塩屋谷川で遊ぼう	観察会のアドバイス	神戸市須磨区塩屋谷川	令2.7.29	21	協力
9 南あわじ地学の会	第16回南あわじ地学の会展示会「南あわじの地形と化石・兵庫産出鉱物展」	淡路島産出の化石展示	南あわじ市三原ショッピングプラザ	令2.7.25-8.31	11100	共催
10 人と自然の会	星・宇宙へのとびら～夏の星空案内～	夏の星空の解説	人と自然の博物館	令2.7.12	49	共催
11 人と自然の会	ドリームスタジオ	自然に関する様々な体験学習	人と自然の博物館	令2.7.19, 9.20	89	共催
12 人と自然の会	星の会	星空や星座の解説	人と自然の博物館	令2.7.23, 8.31, 10.11	113	共催
13 赤穂市立海洋科学館	第34回特別展「ひとずつつがう昆虫たち」	昆虫の展示	赤穂市立海洋科学館	令2.8.8-8.31	2537	共催
14 三田市 里山のまちづくり課	皿池湿原 見学会	湿地の観察会	三田市	令2.8.23	40	協力
15 人と自然の会	藍の生葉染め	藍の葉を使った染物実習体験	人と自然の博物館	令2.8.1	11	共催
16 人と自然の会	花工房	花の押し葉を使ったしおりの制作	人と自然の博物館	令2.9.20, 10.18	88	共催
17 人と自然の会	昆虫大作戦～ひとく昆虫博士・八木剛先生からの挑戦状～	子供向けの昆虫採集と観察会	洲本市ウェルネスパーク五色	令2.9.27	129	共催
18 洲本市教育委員会	「世界最小の恐竜卵を発見！～篠山層群より発掘された獣脚類恐竜の卵・卵から化石～」	恐竜化石の展示	丹波市丹波竜化石工房	令2.9.19-11.1	9262	共催
19 丹波市	「世界最小の恐竜卵を発見！」	恐竜化石に関する講演会	丹波市山南住民センター	令2.8.29	121	共催
20 丹波市	紙すきにチャレンジ	紙すきの体験実習	人と自然の博物館	令2.10.18	28	協力
21 人と自然の会	石ころセミナー2020	岩石に関する勉強会	人と自然の博物館	令2.10.18	27	協力
22 岩手県大船渡市立博物館	おおふなと しぜん かわらばん 2020	子ども新聞の展示	岩手県大船渡市	令2.10.10-11.29	647	共催
23 南あわじ市滝川記念美術館玉青館	ちんげんさいのザ・ドータクズな時間～川東丈純絵本原画展II	絵本原画の展示	南あわじ市滝川記念美術館玉青館	令2.10.27-令3.3.28	73959	共催
24 兵庫県立図書館	利活用講座「明石公園をしょくぶつ博士とたんけんしよう！～秋の陣～」	植物観察会	兵庫県立図書館	令2.11.08	25	協力
25 NPO法人フィールド	ガラス越しの撮影体験	ピンホールカメラの作成と撮影実習	人と自然の博物館	令2.11.12	2	共催
26 兵庫県環境政策課	第2回ひょうごゆーすecoフォーラム	ボランティア団体の集会	兵庫県ホームページ	令2.12下旬	2579	協力
27 丹波市役所	丹波竜フェスタ 2020	丹波竜に関するシンポジウム	丹波市やまなみホール	令2.12.6	97	共催
28 丹波竜化石工房	2020冬季特別展「ちいさな肉食恐竜の神秘」	恐竜化石の展示	丹波市丹波竜化石工房	令2.12.19-令3.2.28	6585	協賛

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者数	連携形態
29 静岡科学館	静岡科学館企画展「となりの恐竜展」	恐竜化石の展示	静岡県静岡市	令2.12.19-令3.2.23	19715	協力
30 丹波市	丹波恐竜化石工房2020冬季特別展	恐竜化石の展示	丹波市化石工房	令2.12.19-令3.2.28	6000	協力
31 明石海峡公園管理センター	あわジオフェスティバル2020	博物館収蔵標本の展示	明石海峡公園	令2.12.5-令3.1.11	20468	協力
32 日本雪氷学会	植物シモバシラが魅せる氷の世界ー新発見!氷をつくる植物オヤマソバの出現ー	シモバシラの写真展示	人と自然の博物館	令2.12.14-3.1.7	4371	協力
33 ユー・アイ・アソシエーション	兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)犠牲者追悼のつどい第26回あなたの思いを灯してください~失った命の数をロウソクの灯に込めて~	兵庫県南部地震の追悼集会	伊丹市昆陽池公園	令3.1.16-17	2600	共催
34 県立御影高等学校	六甲山のキノコ展2021	御影高校によるキノコ標品の展示	人と自然の博物館	令3.2.11-5.29	7000	共催

フロアサービス実績一覧（612回 のべ21,184人）

デジタル紙芝居（231回 のべ8,869人）

イベント名	回数	参加者数
たんぽぽレストラン	4	210
丹波の恐竜タンタンものがたり	17	606
丹波の恐竜たんたんのひとはくナイトミュージアム	16	671
アンモナイト物語	17	791
スミスネズミと100年の森	17	691
ぶくぶくあわわ～森から川へのおくりもの～	12	437
ころころだんちゃん	15	600
コウちゃんの60日間	12	361
オランとウーたんのジャングル探検記	24	953
ぽこぽこぽこ～森をつなぐ～	10	370
タヨウ星人メリメリの冒険	8	387
くるりんひらりん空のたび	10	417
アリマキのドロップ	1	24
ゆめのつづき	8	340
ススキ草原のオーケストラ	9	246
六甲のうりんぼ	13	366
ヤマモモの長い旅	10	324
ちいさなバッタゴロー	17	695
水はともだち	11	380
	231	8,869

展示室ツアー（197回 のべ2,675人）

イベント名	回数	参加者数
ボルネオジャングル探検ツアー	33	254
ひょうごの自然じまんツアー	18	114
海の仲間たちツアー～大きな骨は何の骨？～	53	895
ひょうごのどうぶつツアー	36	679
3階展示室ダイジェストツアー	37	343
ひょうごの恐竜かせきツアー	20	390
	197	2,675

フロアスタッフとあそぼう（64回 のべ1,441人）

イベント名	回数	参加者数
ヒラヒラちょう	8	143
丹波の恐竜たてばんこづくり	2	38
ハンコをおしてクリスマスカードをつくろう！	7	110
ティラノ★ハット	9	119

くるくるとぶタネ	7	110
アマビエのウロコに願いごとをかいて疫病を封じよう！	2	154
クマのぼうしをつくろう！	5	78
画はくの日～水の流れを描こう～	7	125
新春！ひとはくおみくじ	5	342
古代のサイ アミノドンをつくろう！	1	20
恐竜★ハット	5	95
ツバメのモビール	2	34
たんぽぽモビール	2	38
うちわづくり	2	35
	64	1,441

ワークショップ（73回 のべ6,425人）

イベント名	回数	参加者数
ひとはくストラップづくり	23	1560
ひとはく缶バッジづくり	28	1876
とっても簡単！化石のレプリカづくり	20	2812
鳥の缶バッジ	2	177
	73	6,425

ひとはく探検隊（8回 のべ255人）

イベント名	回数	参加者数
たんぽぽをさがそう	2	24
キノコGETだぜ！	1	14
水辺のいきものを捕ろう	1	15
チビクワガタをゲットしよう	1	155
ドングリの赤ちゃんをさがそう	1	17
石や化石をさがそう	2	30
	8	255

はかせと学ぼう（22回 のべ677人）

イベント名	回数	参加者数
ガンってどんな鳥？～大造じいさんとガン～	1	28
ひょうごの妖怪	1	25
大地に水を浸み込ませよう	1	9
酒瓶のラベルづくり	4	72
アンモナイト石けんをつくろう！	4	305
化石のレプリカをつくろう	4	81
化石を掘り出そう！	7	157
	22	677

特注セミナー（17回 のべ842人）

## 外部資金導入状況

### ◆科研費等助成金

	助成課題名	助成者	種別	代表者名 (所属)	分担者名 (館員)	助成金額 (万円)
1	中期更新世初期の気候変動を探る一湖沼堆積物の高精度編年に基づく古環境総合解析	日本学術振興会	基盤研究 (A)	加藤茂弘		228
2	貝殻に住む矮小シクリッドが平行進化した遺伝機構の解明	日本学術振興会	基盤研究 (B)	高橋鉄美		429
3	自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築	日本学術振興会	基盤研究 (B)	三橋弘宗	高野温子・橋本佳明	299
4	機械学習とOCRを用いた植物標本画像からのラベル情報自動取得プログラムの開発	日本学術振興会	基盤研究 (C)	高野温子		65
5	官・民・市民協働による街路樹の多面的な価値創出と管理の可能性	日本学術振興会	基盤研究 (C)	赤澤宏樹		60
6	アリグモの種多様性を増大させるアリ擬態効果の解明	日本学術振興会	基盤研究 (C)	橋本佳明	山崎健史	60
7	恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築	日本学術振興会	基盤研究 (C)	久保田克博	佐藤裕司・三枝春生・加藤茂弘・半田久美子・池田忠広・生野賢司	39
8	機械学習とOCRを用いた植物標本画像からのラベル情報自動取得プログラムの開発	日本学術振興会	基盤研究 (C)	高野温子	三橋弘宗	7
9	海産付着動物の着底場所選択性に関わる遺伝的基盤の解明	日本学術振興会	若手研究	頼末武史		143
10	餌資源の分割によるハエトリグモ類の多様性創出と維持	日本学術振興会	若手研究	山崎健史		130
11	博物館標本の遺伝情報に基づいた絶滅危惧種の保全単位の設定	日本学術振興会	若手研究	中濱直之		117
12	縮減社会でのローカル・コモンズの持続的運営に向けたコミュニティ・ガバナンスの形成	日本学術振興会	若手研究	衛藤彬史		104
13	下部白亜系篠山層群カエル類遊離骨化石を対象とした分類学的研究	日本学術振興会	若手研究	池田忠広		101
14	実現ニッチの進化を説明する新たなモデル	日本学術振興会	若手研究	京極大助		91
15	瀬戸内海の祭りにおける海と地域がつながる文化的空間の本質的価値と継承課題の解明	日本学術振興会	若手研究	大平和弘		91
16	災害を含む空間履歴を考慮した避難場所および避難ルートの適切性評価に関する研究	日本学術振興会	若手研究	高田知紀		170
17	人類とアフリカ類人猿の出現過程の解明—チョロラピテクスの進化形態学的研究	日本学術振興会	基盤研究 (A)	諏訪 元 (東京大学総合研究博物館・教授)	加藤茂弘	78
18	造礁サンゴの高温耐性向上可能性に関する総合的研究	日本学術振興会	基盤研究 (A)	酒井一彦 (琉球大学・教授)	頼末武史	50

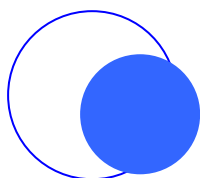
19	マダガスカルでの遺伝子水平伝播パンデミックとヘビによる世界的な伝播因子拡散の実証	日本学術振興会	基盤研究 (B)	倉林敦 (長浜バイオ大・准教授)	太田英利	39
20	脊椎動物の社会進化モデルとしてのカワスズメ科魚類の婚姻形態および社会構造の解明	日本学術振興会	基盤研究 (B)	幸田正典 (大阪市大・教授)	高橋鉄美	13
21	東アフリカ産シクリッドの適応進化と平行進化の分子メカニズム解明	日本学術振興会	国際共同研究強化 (B)	二階堂雅人 (東京工業大学・准教授)	高橋鉄美	0
22	化石証拠にもとづくジャワ島の陸生爬虫類相の変遷と動物地理に関する研究	日本学術振興会	基盤研究 (C)	高橋亮雄 (岡山理科大学・准教授)	池田忠広	30
23	米国Schoolyard Parkにみる教育+環境+地域づくり拠点の創出手法	日本学術振興会	基盤研究 (C)	嶽山洋志 (兵庫県大・准教授)	赤澤宏樹	15
24	雑種化・単為生殖化―見えない―多様性喪失への繁殖干渉関与の解明	日本学術振興会	基盤研究 (C)	西田佐知子 (名古屋大・准教授)	高野温子	10
25	国内外来爬虫類が分布拡大の最前線で在来生態系に与える影響	日本学術振興会	基盤研究 (C)	本多正尚 (筑波大・教授)	太田英利	5
26	わさびのヒアリ忌避効果研究に関する研究費	研究寄付金 (モリヤ産業)		橋本佳明		100
27	遺伝情報を長期保存できる植物乾燥標本作製手法の開発	公益財団法人藤原ナチュラリストリー振興財団		中濱直之		70
28	環境勾配に沿った外来フジツボの温度耐性と適応遺伝子変異に関する研究	ミキモト海洋生態研究助成基金		頼末武史 (兵庫県立大・准教授)		50
29	顕栄短大植物標本コレクション展	全国科学博物館振興財団		高野温子		45
30	海岸性絶滅危惧種イソチビゴミシの集団遺伝解析―分布の歴史解明から保全まで―	公立大学法人兵庫県立大学令和元年度特別研究助成金若手支援		中濱直之		30
31	草原性蝶類アサマジミ北海道亜種の効果的な生息地管理と遺伝的多様性に関する研究	プロ・ナトゥーラ・ファンダ		木下豪太 (京都大学研究員)	中濱直之	10
32	市民の自由な活動の場としての公園マネジメント研究会	日本都市計画学会 関西支部研究支援「都市計画研究会」		福本 優		0
合計						2,679

## ◆受託研究等

件名	委託元	受託者	分担者名(館員)	金額 (万円)
1 三田市有馬富士自然学習センター プログラム上に業務	三田市長 森哲男	八木 剛	石田弘明・小舘誓治	2,244
2 令和2年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連委託業務	株式会社竹中工務店	橋本佳延		165
3 2020年度 Daigasグループ等における生物多様性対応関連業務	大阪ガス株式会社 CSR・環境部	橋本佳延	石田弘明・中濱直之	137
4 コーディネーターの育成業務	公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会	福本優		100
5 小規模集落に対応した丹波地域の地域再生における人的ポテンシャルの活用方策の検討に関する研究	丹波の森協会	大平和弘	赤澤宏樹・衛藤彬史	80
6 ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究	株式会社Mizkan Partners 岡田誠治	藤本真里		75

7	ブイブイの森（南公園）里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務	三田市長 森哲男	橋本佳延	黒田有寿茂・中濱直之	60
8	六甲北部の畦畔を再現した屋上緑化による共同研究	エスベック株式会社	橋本佳延	中濱直之	50
9	鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究	株式会社ブレック研究所 大阪事務所長 白鳥茂	大平和弘	加藤茂弘・生野賢司	40
10	慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務	兵庫県立淡路景観園芸学校	黒田有寿茂	中濱直之	24
11	棚倉町里山プロジェクト事業業務	棚倉町役場	石田弘明	黒田有寿茂	21
12	野島断層の保存・活用に関する研究	淡路市教育委員会	加藤茂弘	生野賢司	20
13	地域計画策定支援に関わるコーディネーターのあり方に関する研究	三田市長 森哲男	赤澤宏樹	藤本真里・高田知紀・大平和弘・福本優・衛藤彬史	20
14	六甲最高峰トイレ再整備に伴う生物多様性保全に資する育苗支援業務	神戸市建設局公園部 森林整備事務所	橋本佳延		14
15	六甲最高峰トイレ再整備に伴う生物多様性保全に資する育苗支援業務5	神戸市建設局公園部 森林整備事務所	橋本佳延		10
16	令和2年度上山高原自然再生事業動物モニタリング調査	公益財団法人 ひょうご環境創造協会	布野隆之		10
				合計	3,070





# 利用案内

## ■開館時間

10時～17時（入館は16時30分まで）

## ■休館日

月曜日（祝日・休日の場合はその翌日）  
 年末年始・メンテナンスによる休館期間有  
 ＊ゴールデンウィーク期間中は休まず開館します。

## ■観覧料（令和3年5月1日現在）

一般

区分	個人	団体（20人以上）
大人	200円	150円
大学生	150円	100円
70歳以上	100円	50円
高校生以下	無料	無料

## 障がい者割引

区分	個人	団体（20人以上）
大人	50円	30円
大学生	30円	20円

＊障がい者1名につきその介護者1名は無料

## ■ホロンピアホール

文化活動、学習等の催しに利用できます。（客席数500）

## 使用料（令和3年5月1日現在）

時間帯	9時～12時	13時～17時	9時～17時
（土日祝）	5,800円	7,300円	13,100円
（平日）	4,600円	5,900円	10,500円

附属設備の料金については別に定めます。

## ■交通

電車：神戸電鉄フラワータウン駅下車すぐ  
 バス：神姫バスフラワータウンセンター下車すぐ  
 車：中国自動車道神戸三田インターより10分

## ■駐車場

バス 無料（要予約）  
 普通車は近隣の有料駐車場をご利用ください。





ANNUAL REPORT  
of  
Museum of Nature and Human Activities, Hyogo  
For the Fiscal Year of 2020  
Yayoigaoka 6, Sanda, Hyogo 669-1546, Japan